
板橋区多文化共生に関する意識調査報告書

令和7年1月

板 橋 区

目 次

第1部 調査概要	1
I. 調査の目的	1
II. 調査実施の概要	1
第2部 調査結果	4
第1章 外国人区民調査	4
I. 調査回答者の属性	4
II. 調査結果	12
1. 板橋区の住みやすさと定住意向	12
2. 生活情報の入手意向と入手方法	15
3. ことばについて	21
4. 地域での生活や活動について	42
5. 災害時・緊急時の対応	58
6. 子育てや教育について	63
7. 多文化共生に対する意識	71
第2章 日本人区民調査	85
I. 調査回答者の属性	85
II. 調査結果	89
1. 板橋区の住みやすさと定住意向	89
2. ことばについて	91
3. 地域での生活や活動について	93
4. 災害時・緊急時の対応	101
5. 子育てや教育について	105
6. 多文化共生に対する意識	108
第3章 外国人区民調査と日本人区民調査の比較	118
1. 板橋区の住みやすさと定住意向	118
2. 地域での生活や活動について	120
3. 災害時・緊急時の対応	122
4. 多文化共生に対する意識	126
第3部 分析	135
1. 前回調査との比較	135
2. 属性ごとの特徴	156

第1部 調査概要

第 1 部 調査概要

I. 調査の目的

板橋区では、区内在住の外国人が3万7千人（令和7年1月1日時点）を超えている現状を踏まえ、国籍や民族のちがいを認め合い、だれもが安心して暮らせる「多文化共生のまちづくり」を推進している。

本調査は、地域での実情や区民ニーズを把握し、今後の行政サービスに調査結果を役立てることを目的に実施した。

II. 調査実施の概要

区内の外国人区民3,000人、日本人区民2,000人を対象に、地域生活や活動状況、区民ニーズ等について把握するために、アンケート調査を実施した。

(1) 調査期間

令和6年8月23日（金）～9月20日（金）[29日間]

(2) 調査対象と抽出方法

調査対象	外国人区民調査	区内に居住する18歳以上 3,000人
	日本人区民調査	区内に居住する18歳以上 2,000人
抽出方法	外国人区民調査	住民基本台帳から単純無作為抽出
	日本人区民調査	
調査方法	郵送調査(郵送配付一郵送回収) ※外国人区民調査では、抽出した対象者の国籍に合わせて、日本語ルビ付きと言語別調査票を、組み合わせた。	

※調査票の発送約2週間後に「お礼状兼ご協力のお祝いハガキ」を全対象者に配付し、調査協力へのお礼と回収率の向上を図った。

(3) 調査項目

外国人区民調査(全 45 問)	日本人区民調査(全 25 問)
1. 板橋区の住みやすさと定住意向 2. 生活情報の入手意向と入手方法 3. ことばについて 4. 地域での生活や活動について 5. 災害時・緊急時の対応 6. 子育てや教育について 7. 多文化共生に対する意識	1. 板橋区の住みやすさと定住意向 2. ことばについて 3. 地域での生活や活動について 4. 災害時・緊急時の対応 5. 子育てや教育について 6. 多文化共生に対する意識

(4) 回収結果

①回収率

外国人区民調査 24.3%、日本人区民調査 36.9%

②配付状況

	外国人区民調査	日本人区民調査	備考
配付数(票)	3,000 票	2,000 票	
不達数(票)	65 票	4 票	宛所不明分
有効配布数(票)	2,935 票	1,996 票	(配布数)-(不達数)

③回収結果

	外国人区民調査	日本人区民調査	備考
回収数(票)	718 票	739 票	
無記入・無回答数(票)	5 票	2 票	
有効回収数(票)	713 票	737 票	
有効回収率(%)	24.3%	36.9%	$(\text{有効回収数}) \div (\text{有効配布数}) \times 100$ ※小数点以下第二位を四捨五入

※居住地域区分

1. 板橋地域	板橋 1～4 丁目、稲荷台、大山町、大山金井町、大山西町、大山東町、加賀 1～2 丁目、熊野町、幸町、栄町、中板橋、仲宿、仲町、中丸町、氷川町、富士見町、双葉町、本町、南町、大和町、弥生町
2. 常盤台地域	大谷口 1～2 丁目、大谷口上町、大谷口北町、上板橋 1～3 丁目、小茂根 1～5 丁目、桜川 1～3 丁目、東新町 1～2 丁目、常盤台 1～4 丁目、東山町、南常盤台 1～2 丁目、向原 1～3 丁目
3. 志村地域	小豆沢 1～4 丁目、泉町、大原町、坂下 1 丁目[27 番・29 番～41 番を除く]、清水町、志村 1～3 丁目、中台 1～3 丁目、西台 1 丁目・西台 2 丁目[30 番 5 号～16 号・31 番～40 番を除く]・西台 3 丁目[47 番・55 番～57 番を除く]・西台 4 丁目、蓮沼町、東坂下 1 丁目、前野町 1～6 丁目、宮本町、若木 1～3 丁目
4. 赤塚地域	赤塚 1～8 丁目、赤塚新町 1～3 丁目、大門、徳丸 1～8 丁目、成増 1～5 丁目、西台 2 丁目[30 番 5 号～16 号・31 番～40 番]・西台 3 丁目[47 番・55 番～57 番]、三園 1 丁目、四葉 1～2 丁目
5. 高島平地域	相生町、坂下 1 丁目[27 番・29 番～41 番]・坂下 2～3 丁目、新河岸 1～3 丁目、高島平 1～9 丁目、蓮根 1～3 丁目、東坂下 2 丁目、舟渡 1～4 丁目、三園 2 丁目

(5) 調査結果の集計表・グラフについて

- ・回答の構成比(%)は、各設問の母数(N)を基数とした百分率(%)で表示している。
- ・百分率は小数点以下第二位を四捨五入しているため、構成比の合計値が 100%にならないことがある。
- ・回答者が 2 つ以上回答することのできる質問(複数回答)については、構成比の合計は 100%を超えることがある。
- ・クロス集計において、「全体」の比率との差が 10 ポイント以上高いものは■の網掛け、10 ポイント以上低いものは■の網掛けとしている。
- ・クロス集計において、表側項目の無回答は記載していないため、各項目の母数の合計が全体の母数と一致しないことがある。
- ・クロス集計において回答の母数が少ないものについては、参考値として示すにとどめている。
- ・以下に本調査の母比率を推定するために用いる標本誤差の早見表を示す(ただし信頼度 95%とする)。

サンプル数	回答比率				
	10%または 90%	20%または 80%	30%または 70%	40%または 60%	50%
1,500	±1.55%	±2.07%	±2.37%	±2.53%	±2.58%
1,000	±1.90%	±2.53%	±2.90%	±3.10%	±3.16%
500	±2.68%	±3.58%	±4.10%	±4.38%	±4.47%
250	±3.79%	±5.06%	±5.80%	±6.20%	±6.32%
100	±6.00%	±8.00%	±9.17%	±9.80%	±10.0%

第2部 調査結果

第2部 調査結果

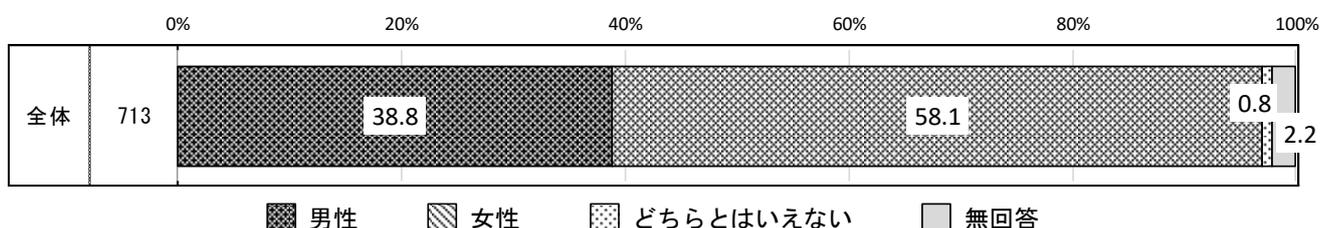
第1章 外国人区民調査

I. 調査回答者の属性

(1) 性別と年齢

<small>と</small> 問1 <small>せいべつ</small> はじめに、あなたの性別と年齢をお答えください。 <small>ねんれい</small> （それぞれひとつだけ○） <small>こた</small>					
1	<small>だんせい</small> 男性	38.8%	2	<small>じょせい</small> 女性	58.1%
			3	どちらとはいえない	0.8%
				<small>むかいとう</small> (無回答)	2.2%
<hr/>					
1	18～29歳	29.2%	3	40～49歳	17.7%
2	30～39歳	28.6%	4	50～59歳	10.7%
			5	60～69歳	6.7%
			6	70歳以上	3.2%
				<small>むかいとう</small> (無回答)	3.9%

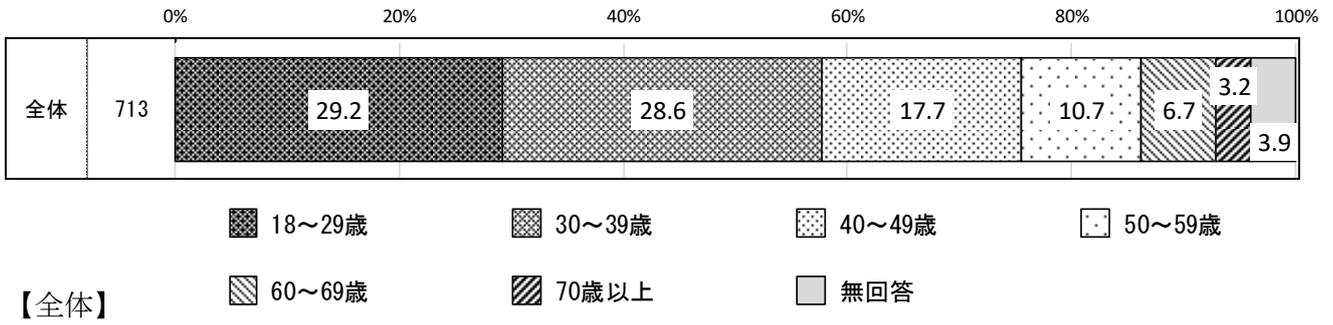
図表 1 性別



【全体】

	N=	男性	女性	どちらとはいえない	無回答
全体	713	277	414	6	16
	100.0	38.8	58.1	0.8	2.2

図表 2 年齢



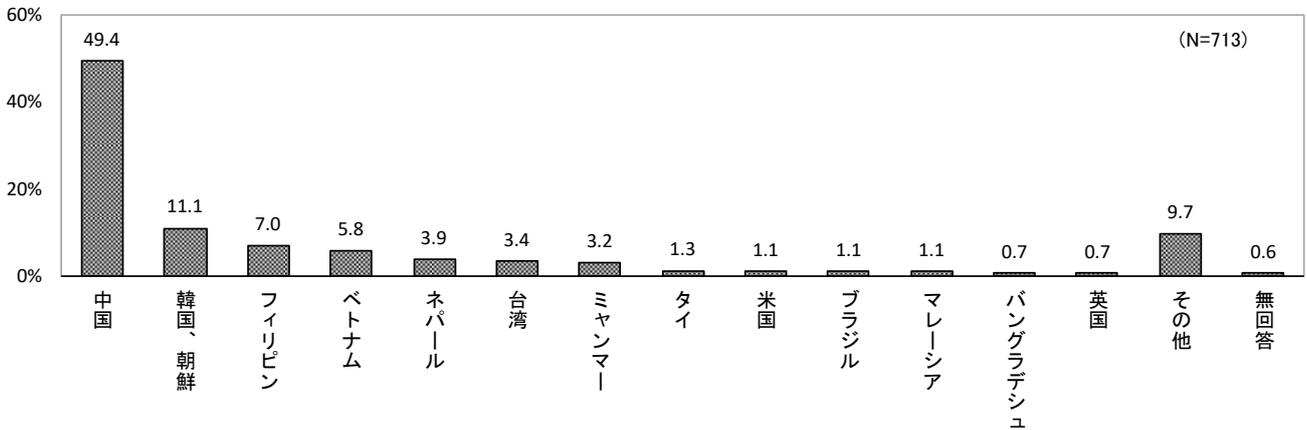
	N=	18 歳	30 歳	40 歳	50 歳	60 歳	70 歳以上	無 回 答
全体	713	208	204	126	76	48	23	28
	100.0	29.2	28.6	17.7	10.7	6.7	3.2	3.9

(2) 国籍

問2 あなたの国籍・地域は下の中のどれに当たりますか。
(ひとつだけ○) ※二重国籍の人は、「その他」の欄にご記入ください。

1 韓国、朝鮮 11.1%	6 タイ 1.3%	11 マレーシア 1.1%
2 中国 49.4%	7 ネパール 3.9%	12 ベトナム 5.8%
3 ミャンマー 3.2%	8 英国 0.7%	13 台湾 3.4%
4 米国 1.1%	9 フィリピン 7.0%	14 その他 9.7%
5 バングラデシュ 0.7%	10 ブラジル 1.1%	(無回答) 0.6%

図表 3 国籍



その他：インドネシア 9件、香港 8件、フランス 7件、メキシコ 4件、スペイン 3件、ロシア 2件、イラン 2件 他

【地域別】

図表 4 国籍別×地域別

回答数上位5位		2	1				5	3		4						
	N=	韓国、朝鮮	中国	ミャンマー	米国	バングラディッシュ	タイ	ネパール	英国	フィリピン	ブラジル	マレーシア	ベトナム	台湾	その他	無回答
全体	713	79	352	23	8	5	9	28	5	50	8	8	41	24	69	4
	100.0	11.1	49.4	3.2	1.1	0.7	1.3	3.9	0.7	7.0	1.1	1.1	5.8	3.4	9.7	0.6
板橋地域	275	27	115	9	5	1	5	15	4	28	3	5	15	9	33	1
	100.0	9.8	41.8	3.3	1.8	0.4	1.8	5.5	1.5	10.2	1.1	1.8	5.5	3.3	12.0	0.4
常盤台地域	83	10	32	4	1	0	1	2	0	5	1	0	10	5	12	0
	100.0	12.0	38.6	4.8	1.2	0.0	1.2	2.4	0.0	6.0	1.2	0.0	12.0	6.0	14.5	0.0
志村地域	128	15	77	5	1	0	2	3	1	5	0	0	7	4	8	0
	100.0	11.7	60.2	3.9	0.8	0.0	1.6	2.3	0.8	3.9	0.0	0.0	5.5	3.1	6.3	0.0
赤塚地域	91	10	55	1	1	0	0	3	0	4	2	0	4	2	8	1
	100.0	11.0	60.4	1.1	1.1	0.0	0.0	3.3	0.0	4.4	2.2	0.0	4.4	2.2	8.8	1.1
高島平地域	128	15	72	4	0	3	1	4	0	6	2	3	5	4	8	1
	100.0	11.7	56.3	3.1	0.0	2.3	0.8	3.1	0.0	4.7	1.6	2.3	3.9	3.1	6.3	0.8

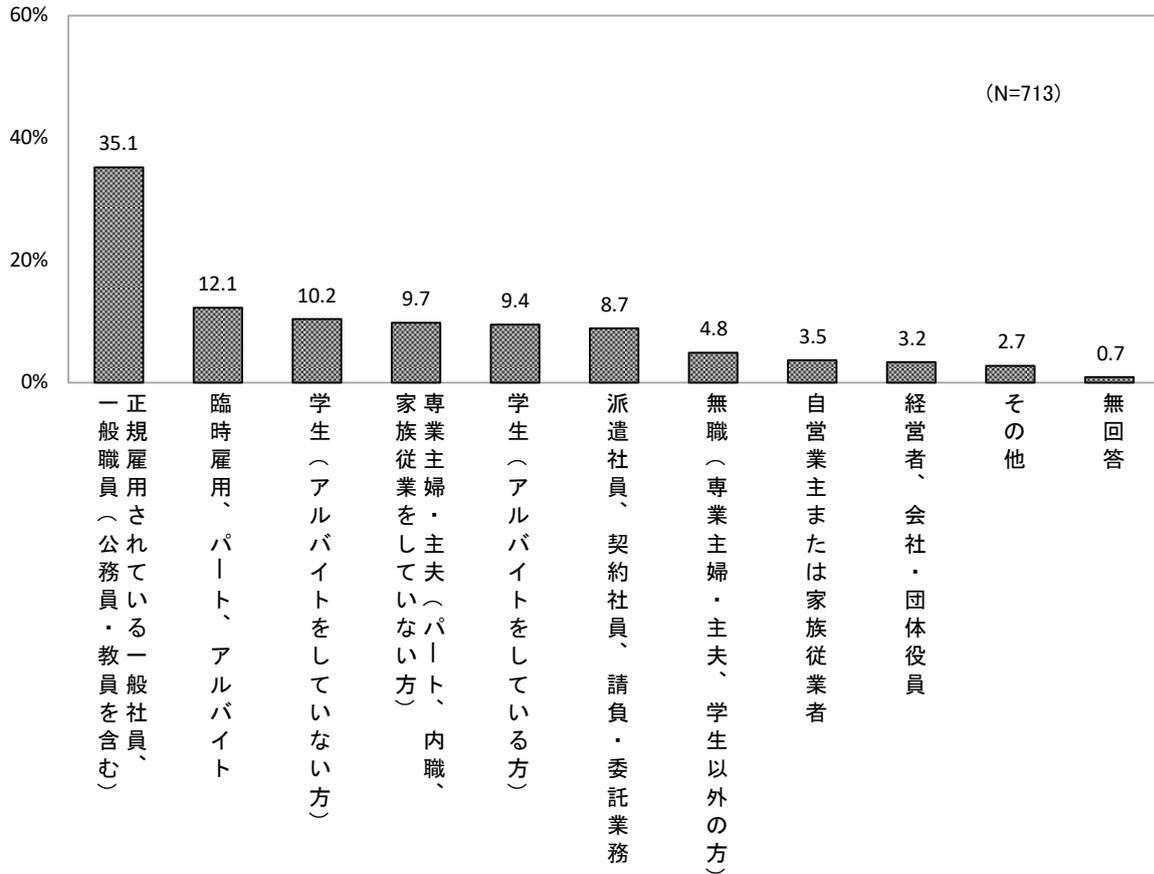
(3) 職業

とい しごと おお わ した なか 問3 あなたのお仕事は、大きく分けて下のの中のどれにあたりますか。(ひとつだけ○)	
1 専業主婦・主夫 (パート、内職、家族 従業をしていない方) 9.7%	6 派遣社員、契約社員、請負・委託業務 8.7%
2 無職 (専業主婦・主夫、学生以外の方) 4.8%	7 正規雇用されている一般社員、一般職員 (公務員・教員を含む) 35.1%
3 学生 (アルバイトをしていない方) 10.2%	8 自営業主または家族従業者 3.5%
4 学生 (アルバイトをしている方) 9.4%	9 経営者、会社・団体役員 3.2%
5 臨時雇用、パート、アルバイト 12.1%	10 その他 2.7% (無回答) 0.7%

職業は、「正規雇用されている一般社員、一般職員（公務員、教育を含む）」が35.1%と最も高く、次いで「臨時雇用、パート、アルバイト」が12.1%、「学生（アルバイトをしていない方）」が10.2%と続く。

アルバイトをしている学生を除き、企業や団体などに所属する勤務形態（「正規雇用されている一般社員、一般職員（公務員、教育を含む）（35.1%）」、「臨時雇用、パート、アルバイト（12.1%）」、「派遣社員、契約社員、請負・委託業務（8.7%）」）を合わせると55.9%となり、過半数を占める。

図表 5 職業



その他：技能実習生 4 件、介護ヘルパー 3 件 他

【全体】

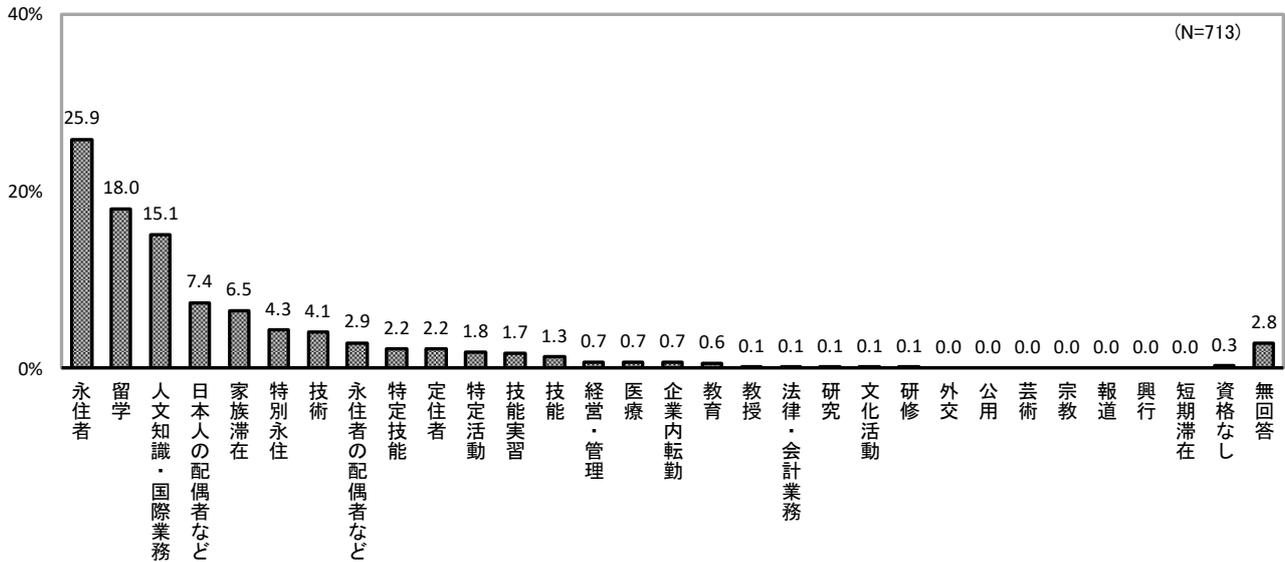
	N=	正規雇用されている一般社員、公務員・教員を含む	臨時雇用、パート、アルバイト	学生（アルバイトをしていない方）	学生（アルバイトをしている方）	派遣社員、契約社員、請負・委託業務	無職（専業主婦・主夫、学生以外の方）	自営業主または家族従業者	経営者、会社・団体役員	その他	無回答
全体	713	69	86	73	67	62	250	25	23	19	5
	100.0	9.7	12.1	10.2	9.4	8.7	35.1	3.5	3.2	2.7	0.7

(4) 在留資格

問4 あなたの在留資格は下のの中のどれにあたりますか。(ひとつだけ○)

1 外交 0.0%	9 医療 0.7%	16 技能 1.3%	24 特定活動 1.8%
2 公用 0.0%	10 研究 0.1%	17 特定技能 2.2%	25 永住者 25.9%
3 教授 0.1%	11 教育 0.6%	18 技能実習 1.7%	26 特別永住 4.3%
4 芸術 0.0%	12 技術 4.1%	19 文化活動 0.1%	27 日本人の配偶者など 7.4%
5 宗教 0.0%	13 人文知識・国際業務 15.1%	20 短期滞在 0.0%	28 永住者の配偶者など 2.9%
6 報道 0.0%	14 企業内転勤 0.7%	21 留学 18.0%	29 定住者 2.2%
7 経営・管理 0.7%	15 興行 0.0%	22 研修 0.1%	30 資格なし 0.3%
8 法律・会計業務 0.1%		23 家族滞在 6.5%	(無回答) 2.8%

図表 6 在留資格



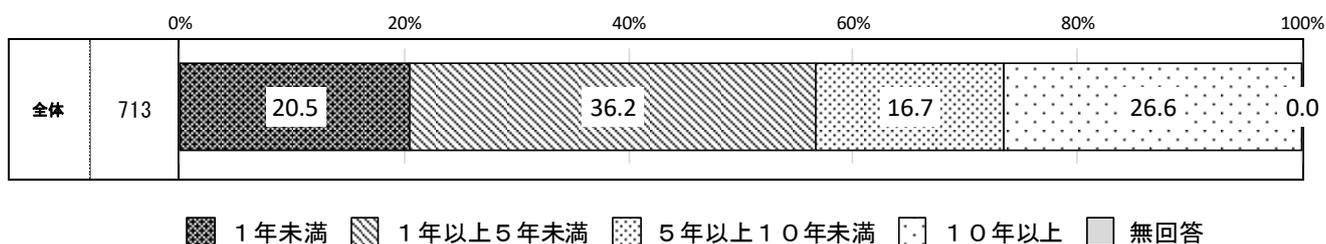
【全体】

	N=	永住者	留学	人文知識・国際業務	日本人の配偶者など	家族滞在	特別永住	技術	永住者の配偶者など	特定技能	定住者	特定活動	技能実習	技能	経営・管理	医療	企業内転勤	教育	教授	法律・会計業務	研究	文化活動	研修	外交	公用	芸術	宗教	報道	興行	短期滞在	資格なし	無回答
全体	713	185	128	108	53	46	31	29	21	16	16	13	12	9	5	5	5	4	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	2	20
(%)	100.0	25.9	18.0	15.1	7.4	6.5	4.3	4.1	2.9	2.2	2.2	1.8	1.7	1.3	0.7	0.7	0.7	0.6	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	2.8	

(5) 板橋区での居住年数

とい 問5 あなたは、板橋区に何年、住んでいますか。(ひとつだけ○)	
ねんみまん 1 1年未満 20.5%	ねんいじょう ねんみまん 3 5年以上10年未満 16.7%
ねんいじょう ねんみまん 2 1年以上5年未満 36.2%	ねんいじょう 4 10年以上 26.6%
わかいとう (無回答) 0.0%	

図表 7 居住年数



【全体】

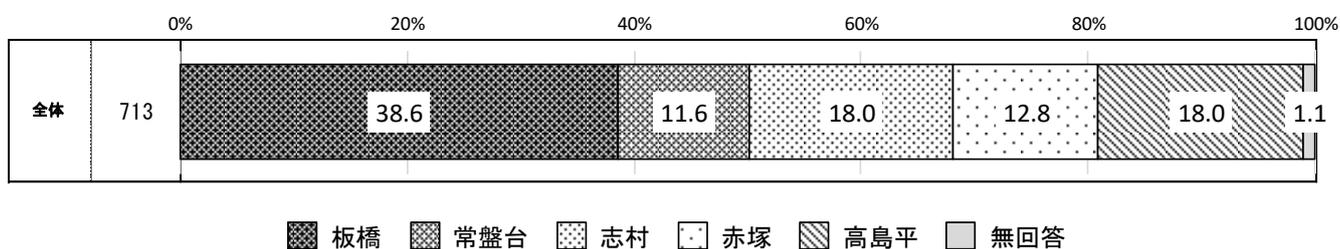
	N=	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上	無回答
		713	146	258	119	190
全体	100.0	20.5	36.2	16.7	26.6	0.0

(6) 居住地域

と
問8 あなたが今、住んでいる板橋区の地域はどこですか。
（ひとつだけ○。細かい内訳は、最後のページ目の「居住地域区分」をご覧ください。）

1	板橋	2	常盤台	3	志村	4	赤塚	5	高島平
	38.6%		11.6%		18.0%		12.8%		18.0%
									(無回答)
									1.1%

図表 8 居住地域



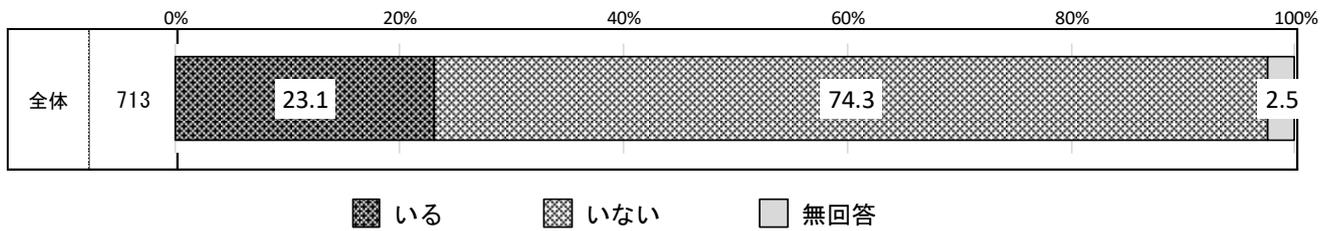
【全体】

	N=	板橋	常盤台	志村	赤塚	高島平	無回答
全体	713	275	83	128	91	128	8
	100.0	38.6	11.6	18.0	12.8	18.0	1.1

(7) 子どもの有無

<small>と</small> い <small>い</small> ま <small>く</small> <small>ま</small> ん <small>さ</small> い <small>い</small> か <small>こ</small> <small>じ</small> ぶん <small>こ</small> <small>ま</small> ご 問33 あなたは、今、いっしょに暮らしている満15才以下のお子さん(自分の子どもや孫)はいますか。 (ひとつだけ○)			
1	いる	23.1%	
2	いない	(問40へ)	74.3%
			<small>む</small> か <small>い</small> と <small>う</small> (無回答) 2.5%

図表 9 子どもの有無



【全体】

	N=	いる	いない	無回答
全体	713	165	530	18
	100.0	23.1	74.3	2.5

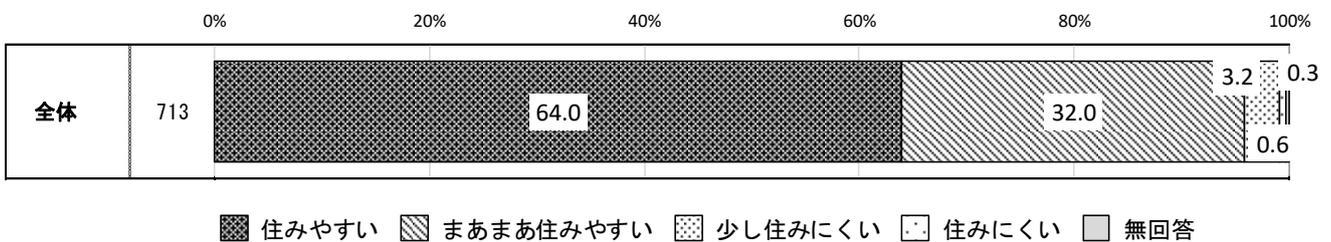
II. 調査結果

1. 板橋区の住みやすさと定住意向

と い	いたばしく す	おも
問6 あなたにとって、板橋区は住みやすいところだと思いますか。(ひとつだけ○)		
1	す 住みやすい 64.0%	3 少 す し住みにくい 3.2%
2	ま あまあ住みやすい 32.0%	4 住 みにくい 0.6%
		む か い と う (無回答) 0.3%

板橋区の住みやすさは、64.0%が「住みやすい」と回答し、32.0%が「まあまあ住みやすい」と回答している。合わせると全体の96.0%が、板橋区は住みやすいと感じている。

図表 10 板橋区の住みやすさ



【年齢別】

各年代の「住みやすい」は、全体と比べてそれぞれ±10ポイント以上の差がなく、ばらつきは見られない。

表 11 住みやすさ×年齢

	N=	住 み や す い	ま あ ま あ 住 み や す い	少 し 住 み に く い	住 み に く い	無 回 答
全体	713	456	228	23	4	2
	100.0	64.0	32.0	3.2	0.6	0.3
18～29歳	208	139	63	5	1	0
	100.0	66.8	30.3	2.4	0.5	0.0
30～39歳	204	131	69	4	0	0
	100.0	64.2	33.8	2.0	0.0	0.0
40～49歳	126	76	42	7	1	0
	100.0	60.3	33.3	5.6	0.8	0.0
50～59歳	76	45	26	3	1	1
	100.0	59.2	34.2	3.9	1.3	1.3
60～69歳	48	32	13	2	1	0
	100.0	66.7	27.1	4.2	2.1	0.0
70歳以上	23	14	6	2	0	1
	100.0	60.9	26.1	8.7	0.0	4.3

【国籍別】

韓国、朝鮮国籍は「住みやすい」が46.8%で全体と比べて10ポイント以上低くなるが、「まあ住みやすい」は45.6%で全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 12 住みやすさ×国籍別

	N=	住みやすい	まあまあ住みやすい	少し住みにくい	住みにくい	無回答
全体	713	456	228	23	4	2
	100.0	64.0	32.0	3.2	0.6	0.3
中国	352	250	96	4	2	0
	100.0	71.0	27.3	1.1	0.6	0.0
韓国、朝鮮	79	37	36	6	0	0
	100.0	46.8	45.6	7.6	0.0	0.0
フィリピン	50	33	12	3	0	2
	100.0	66.0	24.0	6.0	0.0	4.0
ベトナム	41	27	10	3	1	0
	100.0	65.9	24.4	7.3	2.4	0.0
ネパール	28	16	12	0	0	0
	100.0	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0
その他	159	90	61	7	1	0
	100.0	56.6	38.4	4.4	0.6	0.0

問7 あなたは、これから、どれぐらい板橋区に住みつづけたいですか。(ひとつだけ○)

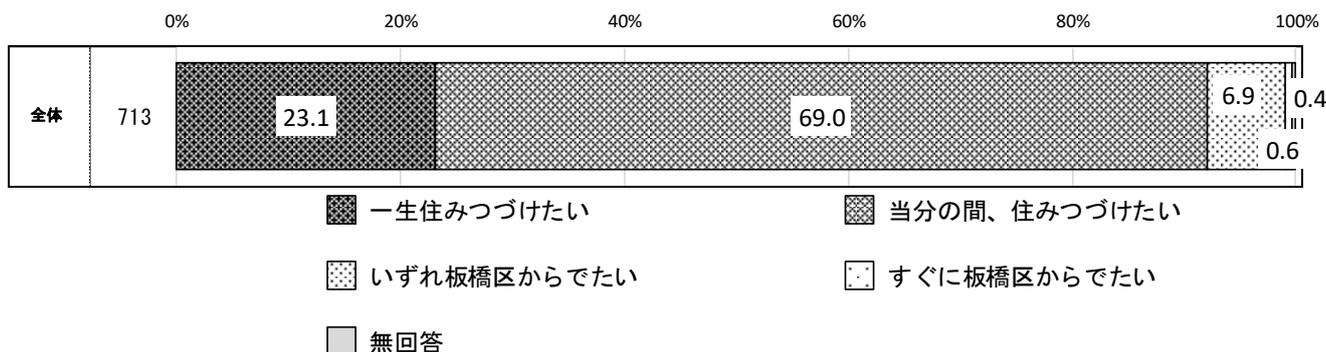
1 一生住みつづけたい 23.1% 3 いずれ板橋区からでたい 6.9%

2 当分の間、住みつづけたい 69.0% 4 すぐに板橋区からでたい 0.6%

(無回答) 0.4%

調査回答者（外国人区民）の定住意向は、「一生住みつづけたい」が23.1%、「当分の間、住みつづけたい」が69.0%となり、合わせると92.1%で定住意向が非常に高くなっている。

図表 13 板橋区の定住意向



【年齢別】

「一生住みつづけたい」と回答した割合が50～59歳で48.7%、60～69歳で56.3%、70歳以上で56.5%と全体と比べて25ポイント以上高くなっている。

図表 14 定住意向×年齢

	N=	一生住みつづけたい	住み分つづけたい	でいたずれ板橋区から	ですぐに板橋区から	無回答
全体	713	165	492	49	4	3
	100.0	23.1	69.0	6.9	0.6	0.4
18～29歳	208	20	164	21	2	1
	100.0	9.6	78.8	10.1	1.0	0.5
30～39歳	204	28	162	12	2	0
	100.0	13.7	79.4	5.9	1.0	0.0
40～49歳	126	30	90	6	0	0
	100.0	23.8	71.4	4.8	0.0	0.0
50～59歳	76	37	35	4	0	0
	100.0	48.7	46.1	5.3	0.0	0.0
60～69歳	48	27	16	5	0	0
	100.0	56.3	33.3	10.4	0.0	0.0
70歳以上	23	13	8	0	0	2
	100.0	56.5	34.8	0.0	0.0	8.7

【国籍別】

「一生住みつづけたい」のフィリピン国籍が44.0%、ネパール国籍が53.6%となり、全体と比べて20ポイント以上高くなっている。

図表 15 定住意向×国籍

	N=	一生住みつづけたい	住み分つづけたい	でいたずれ板橋区から	ですぐに板橋区から	無回答
全体	713	165	492	49	4	3
	100.0	23.1	69.0	6.9	0.6	0.4
中国	352	73	257	21	0	1
	100.0	20.7	73.0	6.0	0.0	0.3
韓国、朝鮮	79	23	49	7	0	0
	100.0	29.1	62.0	8.9	0.0	0.0
フィリピン	50	22	25	2	0	1
	100.0	44.0	50.0	4.0	0.0	2.0
ベトナム	41	4	33	4	0	0
	100.0	9.8	80.5	9.8	0.0	0.0
ネパール	28	15	11	2	0	0
	100.0	53.6	39.3	7.1	0.0	0.0
その他	159	26	115	13	4	1
	100.0	16.4	72.3	8.2	2.5	0.6

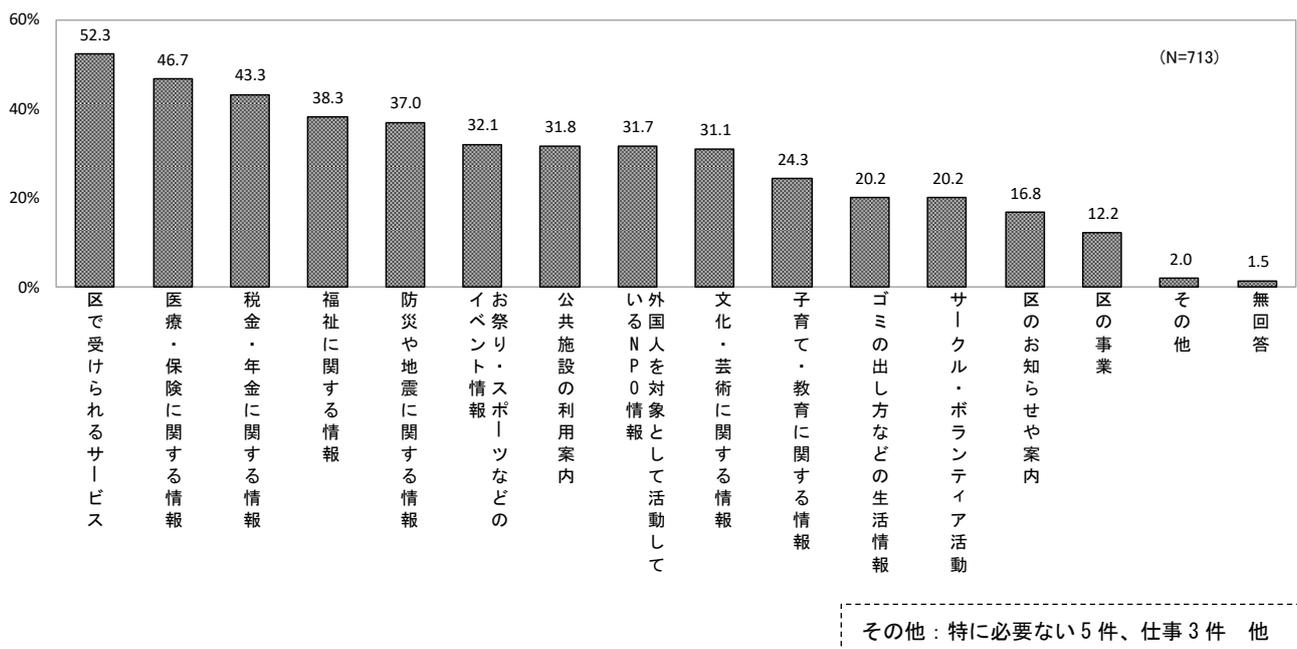
2. 生活情報の入手意向と入手方法

問9 あなたは、区政や暮らしの情報について、どんなことが知りたいですか。
(いくつでも○)

1 区で受けられるサービス	52.3%	9 医療・保険に関する情報	46.7%
2 区の事業	12.2%	10 税金・年金に関する情報	43.3%
3 区のお知らせや案内	16.8%	11 お祭り・スポーツなどのイベント情報	32.1%
4 子育て・教育に関する情報	24.3%	12 文化・芸術に関する情報	31.1%
5 防災や地震に関する情報	37.0%	13 サークル・ボランティア活動	20.2%
6 ゴミの出し方などの生活情報	20.2%	14 外国人を対象として活動しているNPO情報	31.7%
7 公共施設の利用案内	31.8%	15 その他	2.0%
8 福祉に関する情報	38.3%	(無回答)	1.5%

知りたい区政・暮らしの情報では、「区で受けられるサービス」が52.3%で最も高く、次いで「医療・保険に関する情報」が46.7%、「税金・年金に関する情報」が43.3%で高くなっている。

図表 16 知りたい区政・暮らしの情報



【年齢別】

40～49歳は「子育て・教育に関する情報」が46.0%、「医療・保険に関する情報」が59.5%、「税金・年金に関する情報」が58.7%、60～69歳は「福祉に関する情報」が54.2%、「防災や地震に関する情報」が50.0%と、全体と比べてそれぞれ10ポイント以上高くなっている。

図表 17 知りたい区政・暮らしの情報×年齢

	N=	区で受けられるサービス	区の事業	区のお知らせや案内	子育て・教育に関する情報	防災や地震に関する情報	ゴミの出し方などの生活情報	公共施設の利用案内	福祉に関する情報	医療・保険に関する情報	税金・年金に関する情報	イベント・スポーツなどの情報	文化・芸術に関する情報	サークル・ボランティア活動	外国人を対象として活動しているNPO情報	その他	無回答
全体	713	373	87	120	173	264	144	227	273	333	309	229	222	144	226	14	11
	100.0	52.3	12.2	16.8	24.3	37.0	20.2	31.8	38.3	46.7	43.3	32.1	31.1	20.2	31.7	2.0	1.5
18～29歳	208	99	19	26	20	68	42	68	80	82	70	80	73	47	71	2	2
	100.0	47.6	9.1	12.5	9.6	32.7	20.2	32.7	38.5	39.4	33.7	38.5	35.1	22.6	34.1	1.0	1.0
30～39歳	204	104	27	37	71	79	51	73	75	100	92	81	83	48	76	5	2
	100.0	51.0	13.2	18.1	34.8	38.7	25.0	35.8	36.8	49.0	45.1	39.7	40.7	23.5	37.3	2.5	1.0
40～49歳	126	70	22	28	58	51	22	39	47	75	74	36	31	27	39	2	2
	100.0	55.6	17.5	22.2	46.0	40.5	17.5	31.0	37.3	59.5	58.7	28.6	24.6	21.4	31.0	1.6	1.6
50～59歳	76	42	8	12	11	27	16	16	27	31	33	13	11	10	18	2	2
	100.0	55.3	10.5	15.8	14.5	35.5	21.1	21.1	35.5	40.8	43.4	17.1	14.5	13.2	23.7	2.6	2.6
60～69歳	48	29	6	8	1	24	10	16	26	20	24	9	10	6	10	2	1
	100.0	60.4	12.5	16.7	2.1	50.0	20.8	33.3	54.2	41.7	50.0	18.8	20.8	12.5	20.8	4.2	2.1
70歳以上	23	14	3	7	1	6	0	6	10	10	4	1	5	3	5	1	1
	100.0	60.9	13.0	30.4	4.3	26.1	0.0	26.1	43.5	43.5	17.4	4.3	21.7	13.0	21.7	4.3	4.3

【国籍別】

「区で受けられるサービス」は韓国、朝鮮国籍やフィリピン国籍、ネパール国籍でそれぞれ全体と比べて10ポイント以上高くなり、中国国籍では全体と比べて12ポイント以上低くなっている。

図表 18 知りたい区政・暮らしの情報×国籍

	N=	区で受けられるサービス	区の事業	区のお知らせや案内	子育て・教育に関する情報	防災や地震に関する情報	ゴミの出し方などの生活情報	公共施設の利用案内	福祉に関する情報	医療・保険に関する情報	税金・年金に関する情報	イベント・スポーツなどの情報	文化・芸術に関する情報	サークル・ボランティア活動	外国人を対象として活動しているNPO情報	その他	無回答
全体	713	373	87	120	173	264	144	227	273	333	309	229	222	144	226	14	11
	100.0	52.3	12.2	16.8	24.3	37.0	20.2	31.8	38.3	46.7	43.3	32.1	31.1	20.2	31.7	2.0	1.5
中国	352	140	27	50	106	124	70	122	160	178	163	98	110	70	121	7	4
	100.0	39.8	7.7	14.2	30.1	35.2	19.9	34.7	45.5	50.6	46.3	27.8	31.3	19.9	34.4	2.0	1.1
韓国、朝鮮	79	64	11	13	10	35	17	30	39	38	33	23	21	11	13	0	0
	100.0	81.0	13.9	16.5	12.7	44.3	21.5	38.0	49.4	48.1	41.8	29.1	26.6	13.9	16.5	0.0	0.0
フィリピン	50	35	14	16	18	24	12	11	18	31	30	11	11	10	17	1	1
	100.0	70.0	28.0	32.0	36.0	48.0	24.0	22.0	36.0	62.0	60.0	22.0	22.0	20.0	34.0	2.0	2.0
ベトナム	41	22	8	8	10	13	12	11	20	19	19	15	12	8	11	1	1
	100.0	53.7	19.5	19.5	24.4	31.7	29.3	26.8	48.8	46.3	46.3	36.6	29.3	19.5	26.8	2.4	2.4
ネパール	28	18	1	3	3	6	1	4	1	7	6	5	4	3	7	0	0
	100.0	64.3	3.6	10.7	10.7	21.4	3.6	14.3	3.6	25.0	21.4	17.9	14.3	10.7	25.0	0.0	0.0
その他	159	91	25	28	24	61	32	46	33	58	57	75	61	41	56	5	5
	100.0	57.2	15.7	17.6	15.1	38.4	20.1	28.9	20.8	36.5	35.8	47.2	38.4	25.8	35.2	3.1	3.1

【職業別】

自営業主または家族従業者の「区で受けられるサービス」(64.0%)や「税金・年金に関する情報」(64.0%)、経営者、会社・団体役員「子育て・教育に関する情報」(60.9%)がそれぞれ60%を超えて高くなり、全体と比べても10ポイント以上高くなっている。

図表 19 知りたい区政・暮らしの情報×職業

	N=	区で受けられるサービス	区の事業	区のお知らせや案内	子育て・教育に関する情報	防災や地震に関する情報	ゴミの出し方などの生活情報	公共施設の利用案内	福祉に関する情報	医療・保険に関する情報	税金・年金に関する情報	お祭り・スポーツなどのイベント情報	文化・芸術に関する情報	サークル・ボランティア活動	外国人を対象として活動しているNPO情報	その他	無回答
全体	713	373	87	120	173	264	144	227	273	333	309	229	222	144	226	14	11
	100.0	52.3	12.2	16.8	24.3	37.0	20.2	31.8	38.3	46.7	43.3	32.1	31.1	20.2	31.7	2.0	1.5
専業主婦・主夫(パート、内職、家族従業をしていない方)	69	35	5	8	22	27	15	16	25	30	29	17	12	4	14	2	1
	100.0	50.7	7.2	11.6	31.9	39.1	21.7	23.2	36.2	43.5	42.0	24.6	17.4	5.8	20.3	2.9	1.4
無職(専業主婦・主夫、学生以外の方)	34	17	4	6	4	11	5	9	16	12	8	2	6	4	6	2	0
	100.0	50.0	11.8	17.6	11.8	32.4	14.7	26.5	47.1	35.3	23.5	5.9	17.6	11.8	17.6	5.9	0.0
学生(アルバイトしていない方)	73	29	5	10	7	30	20	29	35	33	22	34	32	17	32	1	0
	100.0	39.7	6.8	13.7	9.6	41.1	27.4	39.7	47.9	45.2	30.1	46.6	43.8	23.3	43.8	1.4	0.0
学生(アルバイトしている方)	67	34	6	7	2	19	13	17	21	28	21	24	23	20	19	1	0
	100.0	50.7	9.0	10.4	3.0	28.4	19.4	25.4	31.3	41.8	31.3	35.8	34.3	29.9	28.4	1.5	0.0
臨時雇用、パート、アルバイト	86	42	12	20	25	32	14	19	32	45	45	20	18	14	28	2	4
	100.0	48.8	14.0	23.3	29.1	37.2	16.3	22.1	37.2	52.3	52.3	23.3	20.9	16.3	32.6	2.3	4.7
派遣社員、契約社員、請負・委託業務	62	33	8	13	17	28	11	23	26	31	33	27	18	12	24	0	1
	100.0	53.2	12.9	21.0	27.4	45.2	17.7	37.1	41.9	50.0	53.2	43.5	29.0	19.4	38.7	0.0	1.6
正規雇用されている一般社員、一般職員(公務員・教員を含む)	250	148	38	43	70	93	53	94	94	124	123	84	91	59	86	4	4
	100.0	59.2	15.2	17.2	28.0	37.2	21.2	37.6	37.6	49.6	49.2	33.6	36.4	23.6	34.4	1.6	1.6
自営業主または家族従業者	25	16	3	4	7	10	7	7	11	13	16	6	11	1	5	0	0
	100.0	64.0	12.0	16.0	28.0	40.0	28.0	28.0	44.0	52.0	64.0	24.0	44.0	4.0	20.0	0.0	0.0
経営者、会社・団体役員	23	9	1	5	14	6	2	7	7	10	8	8	5	8	5	1	0
	100.0	39.1	4.3	21.7	60.9	26.1	8.7	30.4	30.4	43.5	34.8	34.8	21.7	34.8	21.7	4.3	0.0
その他	19	8	3	2	1	6	3	4	3	3	2	5	4	3	4	1	1
	100.0	42.1	15.8	10.5	5.3	31.6	15.8	21.1	15.8	15.8	10.5	26.3	21.1	15.8	21.1	5.3	5.3

とい
問10 あなたは、板橋区内の生活に関する情報を何で知りますか。(いくつでも○)

1 てんにゆうてつづ じ わた ばんこう じょうほう し
転入手続き時にお渡ししている Welcome パック 26.4%

2 くやくしょ くみんじむしょ お たげんご
区役所・区民事務所に置いてある多言語のリーフレット 12.3%

3 いたばしく まいつきはっこう じょうほうし
板橋区が毎月発行している情報誌 アイシエフ・ボード 9.4%

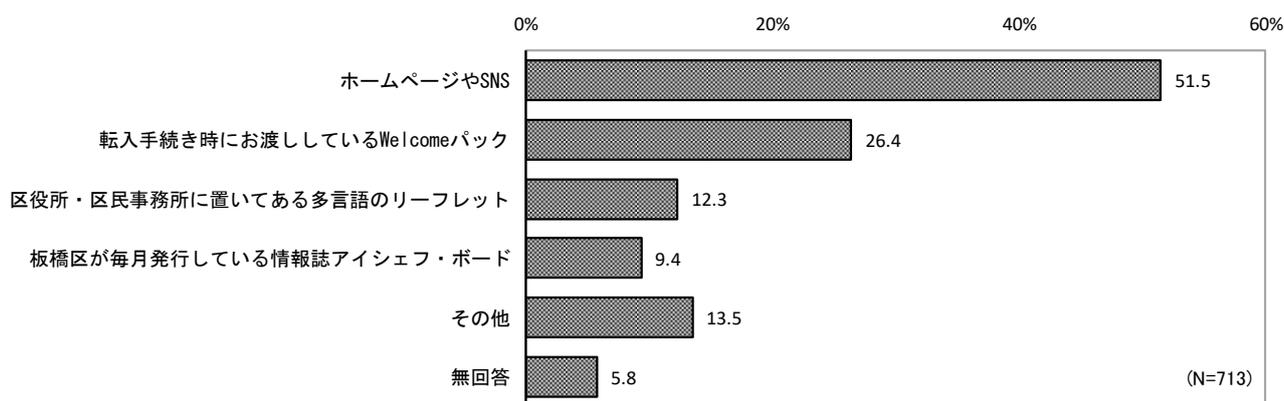
4 ほーむぺーじ
ホームページやSNS 51.5%

5 た
その他 13.5%

(むかいどう
(無回答) 5.8%

情報の入手方法は「ホームページやSNS」が51.5%で最も高く、次いで「転入手続き時にお渡ししている Welcome パック」が26.4%で高くなっている。

図表 20 情報の入手方法



その他：入手していない26件、知人からの口コミ12件、地域の掲示板11件 他

【年齢別】

「ホームページやSNS」は40～49歳が62.7%で、「転入手続き時にお渡ししているWelcomeパック」は、18～29歳が37.5%で、それぞれ全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 21 情報の入手方法×年齢

	N=	W e l c o m e パ ツ ク	転 入 手 続 き 時 に お 渡 し し て い る	多 言 語 の リ ー フ レ ッ ト	区 役 所 ・ 区 民 事 務 所 に 置 い て あ る	情 報 誌 アイ シェフ ・ ボ ー ド	板 橋 区 が 毎 月 発 行 し て い る	ホ ー ム ペ ー ジ や S N S	そ の 他	無 回 答				
全体	713	188	88	67	367	96	41	100.0	26.4	12.3	9.4	51.5	13.5	5.8
18～29歳	208	78	19	14	105	25	3	100.0	37.5	9.1	6.7	50.5	12.0	1.4
30～39歳	204	65	24	15	113	26	6	100.0	31.9	11.8	7.4	55.4	12.7	2.9
40～49歳	126	20	19	12	79	15	5	100.0	15.9	15.1	9.5	62.7	11.9	4.0
50～59歳	76	10	9	6	35	14	7	100.0	13.2	11.8	7.9	46.1	18.4	9.2
60～69歳	48	4	10	13	18	7	10	100.0	8.3	20.8	27.1	37.5	14.6	20.8
70歳以上	23	6	2	4	3	6	6	100.0	26.1	8.7	17.4	13.0	26.1	26.1

【職業別】

経営者、会社・団体役員は「ホームページや SNS」が 69.6%で最も高く、全体と比べて 18 ポイント以上高くなっている。学生（アルバイトをしていない方）は「転入手続き時にお渡ししている Welcome パック」が 42.5%と全体と比べて 10 ポイント以上高くなっている。

図表 22 情報の入手方法×職業

	N=	W e l c o m e パ ツ ク	多 言 語 の リ フ レ ツ ト	区 役 所 の リ ー フ レ ツ ト	情 報 誌 が 毎 月 発 行 し て い る	ホ ー ム ペ ー ジ や S N S	そ の 他	無 回 答
全体	713 100.0	188 26.4	88 12.3	67 9.4	367 51.5	96 13.5	41 5.8	
専業主婦・主夫（パート、内職、 家族従業をしていない方）	69 100.0	12 17.4	11 15.9	12 17.4	31 44.9	9 13.0	8 11.6	
無職（専業主婦・主夫、 学生以外の方）	34 100.0	3 8.8	6 17.6	5 14.7	11 32.4	5 14.7	6 17.6	
学生（アルバイトをしていない方）	73 100.0	31 42.5	7 9.6	5 6.8	33 45.2	10 13.7	0 0.0	
学生（アルバイトをしている方）	67 100.0	22 32.8	8 11.9	4 6.0	40 59.7	5 7.5	0 0.0	
臨時雇用、パート、アルバイト	86 100.0	23 26.7	17 19.8	9 10.5	32 37.2	17 19.8	9 10.5	
派遣社員、契約社員、 請負・委託業務	62 100.0	17 27.4	7 11.3	7 11.3	31 50.0	6 9.7	4 6.5	
正規雇用されている一般社員、 一般職員（公務員・教員を含む）	250 100.0	68 27.2	25 10.0	19 7.6	151 60.4	30 12.0	9 3.6	
自営業主または家族従業者	25 100.0	2 8.0	3 12.0	2 8.0	15 60.0	5 20.0	3 12.0	
経営者、会社・団体役員	23 100.0	4 17.4	1 4.3	1 4.3	16 69.6	2 8.7	0 0.0	
その他	19 100.0	4 21.1	3 15.8	3 15.8	5 26.3	6 31.6	2 10.5	

【居住年数別】

板橋区での居住年数別では、「転入手続き時にお渡ししている Welcome パック」が1年未満では39.7%で、全体と比べて13ポイント以上高い。一方で、10年以上では8.4%と全体と比べて18ポイント低くなっている。

図表 23 情報の入手方法×居住年数

	N=	W e l c o m e パ ッ ク	転 入 手 続 き 時 に お 渡 し し て い る	多 言 語 の リ ー フ レ ッ ト	区 役 所 の リ ー 民 事 務 所 に 置 い て あ る	情 報 誌 ア イ シ エ フ ・ ボ ー ド	板 橋 区 が 毎 月 発 行 し て い る	ホ ー ム ペ ー ジ や S N S	そ の 他	無 回 答				
全体	713	188	88	67	367	96	41	100.0	26.4	12.3	9.4	51.5	13.5	5.8
1年未満	146	58	14	9	61	17	8	100.0	39.7	9.6	6.2	41.8	11.6	5.5
1年以上5年未満	258	92	30	24	142	24	9	100.0	35.7	11.6	9.3	55.0	9.3	3.5
5年以上10年未満	119	22	19	8	68	14	7	100.0	18.5	16.0	6.7	57.1	11.8	5.9
10年以上	190	16	25	26	96	41	17	100.0	8.4	13.2	13.7	50.5	21.6	8.9

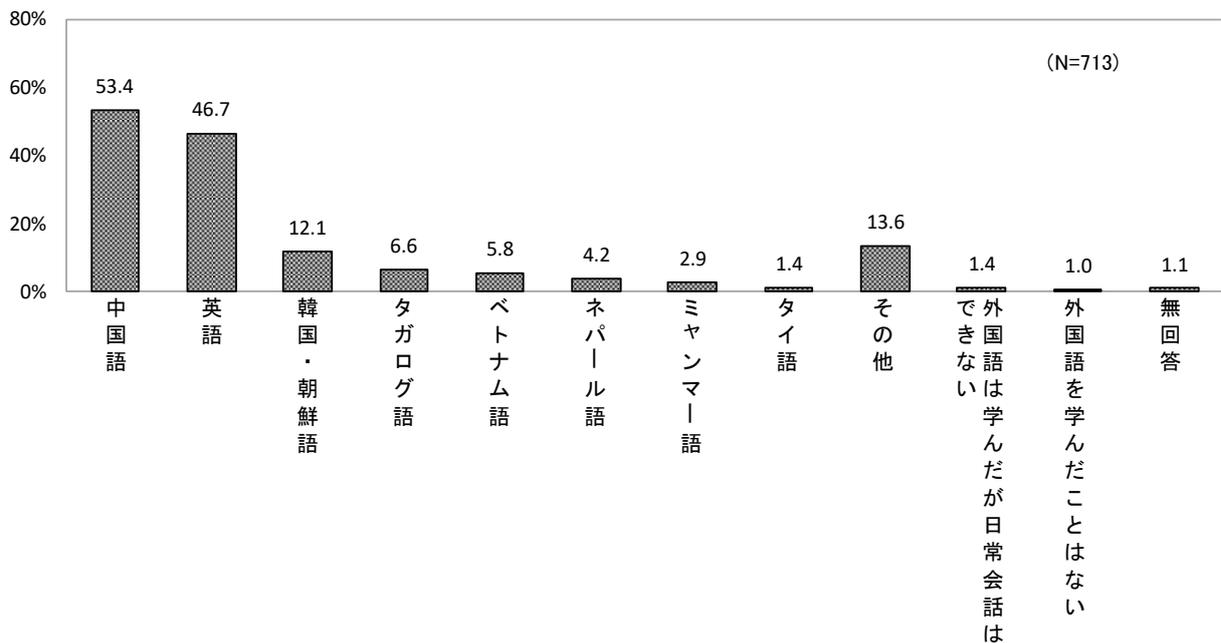
3. ことばについて

(1) 使用言語と日本語学習に対する意識

とい した なか 問11 下の中に、あなたが日常会話のできる外国語はありますか。(いくつでも○)	
1 かんこく ちょうせんご 韓国・朝鮮語 12.1%	7 みやんまーご ミャンマー語 2.9%
2 ちゅうごくご 中国語 53.4%	8 ねぱーるご ネパール語 4.2%
3 えいご 英語 46.7%	9 た その他 13.6%
4 たがろご タガログ語 6.6%	10 がいこくご まな にちじょうかいわ 外国語は学んだが日常会話はできない 1.4%
5 たいご タイ語 1.4%	11 がいこくご まな 外国語を学んだことはない 1.0%
6 べとなむご ベトナム語 5.8%	(むかいとう) (無回答) 1.1%

日常会話のできる外国語は、「中国語」が53.4%で最も多く、次いで「英語」が46.7%、「韓国、朝鮮語」が12.1%と続いている。

図表 24 使用言語



その他：日本語 26 件、フランス語 11 件、スペイン語 10 件、モンゴル語 4 件、ドイツ語 4 件、マレー語 3 件 他

【国籍別】

図表 25 使用言語×国籍

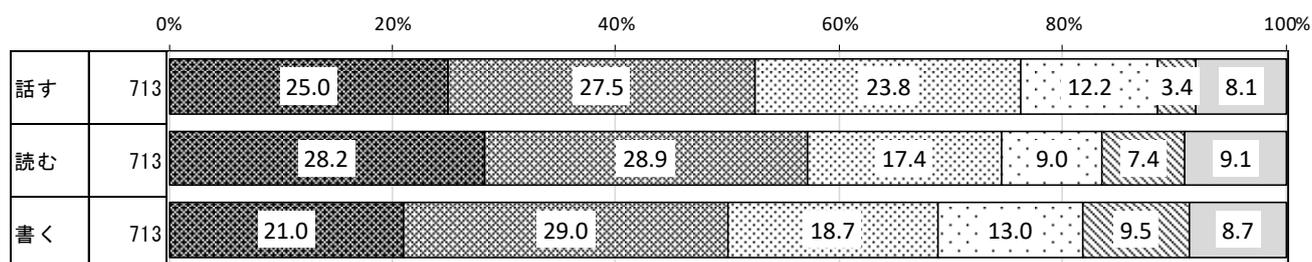
	N=	韓国・朝鮮語	中国語	英語	タガログ語	タイ語	ベトナム語	ミャンマー語	ネパール語	その他	外国語は学んだが日常会話はできない	外国語を学んだことはない	無回答
全体	713 100.0	86 12.1	381 53.4	333 46.7	47 6.6	10 1.4	41 5.8	21 2.9	30 4.2	97 13.6	10 1.4	7 1.0	8 1.1
中国	352 100.0	12 3.4	329 93.5	133 37.8	0 0.0	1 0.3	1 0.3	0 0.0	0 0.0	25 7.1	5 1.4	3 0.9	2 0.6
韓国、朝鮮	79 100.0	71 89.9	1 1.3	18 22.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 8.9	4 5.1	2 2.5	2 2.5
フィリピン	50 100.0	0 0.0	0 0.0	33 66.0	47 94.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 4.0	0 0.0	1 2.0	1 2.0
ベトナム	41 100.0	1 2.4	5 12.2	11 26.8	0 0.0	0 0.0	40 97.6	0 0.0	1 2.4	0 0.0	1 2.4	0 0.0	0 0.0
ネパール	28 100.0	0 0.0	0 0.0	18 64.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	28 100.0	3 10.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	159 100.0	2 1.3	43 27.0	118 74.2	0 0.0	9 5.7	0 0.0	21 13.2	1 0.6	60 37.7	0 0.0	0 0.0	3 1.9

とい 問12 あなたはどのくらい日本語ができますか。(A～Cについて、それぞれひとつだけ○)

	ふくざつ 複雑で難しい日本語でも会話ができる	しごと 仕事で使える程度できる	にちじょう 日常会話ができる	あいさつ 挨拶や案内などコミュニケーションをとることができる	できない・ほとんどできない	むかいとう 無回答
A 話す	76.3%			12.2%	3.4%	8.1%
	25.0%	27.5%	23.8%			
B 読む	74.5%			9.0%	7.4%	9.1%
	28.2%	28.9%	17.4%			
C 書く	68.7%			13.0%	9.5%	8.7%
	21.0%	29.0%	18.7%			

日本語については、「日常会話ができる」以上のレベルは、「話す」で76.3%、「読む」で74.5%、「書く」で68.7%とそれぞれ60%以上を占める割合となっている。

図表 26 日本語能力（話す・読む・書く）



- 複雑で難しい日本語でも会話ができる
- 仕事で使える程度できる
- 日常会話ができる
- 挨拶や道案内などコミュニケーションをとることができる
- できない・ほとんどできない
- 無回答

【年齢別】

60～69歳は「複雑で難しい日本語でも会話ができる」レベルで「話す」が37.5%、「書く」が31.3%となり、全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 27 日本語能力×年齢

	N=	話す						読む						書く					
		でも会話ができる	仕事で使える程度	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとることができる	できない・ほとんど	無回答	でも会話ができる	仕事で使える程度	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとることができる	できない・ほとんど	無回答	でも会話ができる	仕事で使える程度	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとることができる	できない・ほとんど	無回答
全体	713	178	196	170	87	24	58	201	206	124	64	53	65	150	207	133	93	68	62
	100.0	25.0	27.5	23.8	12.2	3.4	8.1	28.2	28.9	17.4	9.0	7.4	9.1	21.0	29.0	18.7	13.0	9.5	8.7
18～29歳	208	27	66	67	30	3	15	42	77	53	18	6	12	31	70	55	36	4	12
	100.0	13.0	31.7	32.2	14.4	1.4	7.2	20.2	37.0	25.5	8.7	2.9	5.8	14.9	33.7	26.4	17.3	1.9	5.8
30～39歳	204	46	63	41	29	9	16	60	58	28	21	17	20	37	63	33	30	23	18
	100.0	22.5	30.9	20.1	14.2	4.4	7.8	29.4	28.4	13.7	10.3	8.3	9.8	18.1	30.9	16.2	14.7	11.3	8.8
40～49歳	126	48	40	15	17	3	3	44	42	12	12	12	4	32	47	16	14	14	3
	100.0	38.1	31.7	11.9	13.5	2.4	2.4	34.9	33.3	9.5	9.5	9.5	3.2	25.4	37.3	12.7	11.1	11.1	2.4
50～59歳	76	24	18	14	6	5	9	23	18	10	4	10	11	21	18	9	6	12	10
	100.0	31.6	23.7	18.4	7.9	6.6	11.8	30.3	23.7	13.2	5.3	13.2	14.5	27.6	23.7	11.8	7.9	15.8	13.2
60～69歳	48	18	4	15	4	2	5	16	4	9	4	8	7	15	3	7	4	11	8
	100.0	37.5	8.3	31.3	8.3	4.2	10.4	33.3	8.3	18.8	8.3	16.7	14.6	31.3	6.3	14.6	8.3	22.9	16.7
70歳以上	23	7	1	7	1	2	5	8	2	5	2	0	6	8	0	6	2	1	6
	100.0	30.4	4.3	30.4	4.3	8.7	21.7	34.8	8.7	21.7	8.7	0.0	26.1	34.8	0.0	26.1	8.7	4.3	26.1

【国籍別】

韓国、朝鮮国籍は「話す」、「読む」、「書く」のそれぞれで「複雑で難しい日本語でも会話ができる」が全体と比べて30ポイント以上高くなり、中でも「話す」は全体と比べて40ポイント以上も高くなっている。反対にベトナム国籍とネパール国籍は「話す」、「読む」、「書く」のそれぞれで「複雑で難しい日本語でも会話ができる」が全体と比べて10ポイント以上低くなっている。

図表 28 日本語能力×国籍

	N=	話す						読む						書く					
		でも複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとることができる	できない・ほとんど	無回答	でも複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとることができる	できない・ほとんど	無回答	でも複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとることができる	できない・ほとんど	無回答
全体	713	178	196	170	87	24	58	201	206	124	64	53	65	150	207	133	93	68	62
	100.0	25.0	27.5	23.8	12.2	3.4	8.1	28.2	28.9	17.4	9.0	7.4	9.1	21.0	29.0	18.7	13.0	9.5	8.7
中国	352	82	110	90	42	15	13	109	119	62	22	20	20	79	123	69	41	21	19
	100.0	23.3	31.3	25.6	11.9	4.3	3.7	31.0	33.8	17.6	6.3	5.7	5.7	22.4	34.9	19.6	11.6	6.0	5.4
韓国、朝鮮	79	52	13	8	1	1	4	48	16	6	3	1	5	41	17	7	6	2	6
	100.0	65.8	16.5	10.1	1.3	1.3	5.1	60.8	20.3	7.6	3.8	1.3	6.3	51.9	21.5	8.9	7.6	2.5	7.6
フィリピン	50	9	4	16	7	3	11	5	7	8	9	10	11	4	8	7	6	15	10
	100.0	18.0	8.0	32.0	14.0	6.0	22.0	10.0	14.0	16.0	18.0	20.0	22.0	8.0	16.0	14.0	12.0	30.0	20.0
ベトナム	41	3	19	10	4	0	5	2	18	10	4	0	7	0	16	12	7	0	6
	100.0	7.3	46.3	24.4	9.8	0.0	12.2	4.9	43.9	24.4	9.8	0.0	17.1	0.0	39.0	29.3	17.1	0.0	14.6
ネパール	28	1	8	4	5	1	9	3	5	5	4	1	10	3	4	7	4	2	8
	100.0	3.6	28.6	14.3	17.9	3.6	32.1	10.7	17.9	17.9	14.3	3.6	35.7	10.7	14.3	25.0	14.3	7.1	28.6
その他	159	28	42	42	28	4	15	30	41	33	22	21	12	20	38	31	29	28	13
	100.0	17.6	26.4	26.4	17.6	2.5	9.4	18.9	25.8	20.8	13.8	13.2	7.5	12.6	23.9	19.5	18.2	17.6	8.2

【職業別】

アルバイトをしていない学生では「話す」、「読む」、「書く」それぞれで「日常会話ができる」レベルが全体より10ポイント以上高くなっている。自営業主または家族従業者と経営者、会社・団体役員等では、「話す」、「読む」、「書く」それぞれで「複雑で難しい日本語でも会話ができる」レベルが全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 29 日本語能力×職業

	N=	話す						読む						書く					
		でも複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとることができる	できない・ほとんど	無回答	でも複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとることができる	できない・ほとんど	無回答	でも複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとることができる	できない・ほとんど	無回答
全体	713	178	196	170	87	24	58	201	206	124	64	53	65	150	207	133	93	68	62
	100.0	25.0	27.5	23.8	12.2	3.4	8.1	28.2	28.9	17.4	9.0	7.4	9.1	21.0	29.0	18.7	13.0	9.5	8.7
専業主婦・主夫（パート、内職、家族従業をしていない方）	69	18	11	21	10	3	6	21	28.9	17.4	15	10	7	9	15	9	16	9	11
	100.0	26.1	15.9	30.4	14.5	4.3	8.7	30.4	10.1	21.7	14.5	10.1	13.0	21.7	13.0	23.2	13.0	15.9	13.0
無職（専業主婦・主夫、学生以外の方）	34	10	1	11	4	4	4	8	4	7	5	3	7	7	2	7	6	5	7
	100.0	29.4	2.9	32.4	11.8	11.8	11.8	23.5	11.8	20.6	14.7	8.8	20.6	20.6	5.9	20.6	17.6	14.7	20.6
学生（アルバイトをしていない方）	73	4	11	36	18	2	2	6	27	26	10	2	2	4	21	29	15	2	2
	100.0	5.5	15.1	49.3	24.7	2.7	2.7	8.2	37.0	35.6	13.7	2.7	2.7	5.5	28.8	39.7	20.5	2.7	2.7
学生（アルバイトをしている方）	67	12	19	24	8	0	4	20	21	18	4	0	4	13	21	19	10	0	4
	100.0	17.9	28.4	35.8	11.9	0.0	6.0	29.9	31.3	26.9	6.0	0.0	6.0	19.4	31.3	28.4	14.9	0.0	6.0
臨時雇用、パート、アルバイト	86	13	21	20	12	4	16	12	21	15	14	10	14	9	18	18	13	14	14
	100.0	15.1	24.4	23.3	14.0	4.7	18.6	14.0	24.4	17.4	16.3	11.6	16.3	10.5	20.9	20.9	15.1	16.3	16.3
派遣社員、契約社員、請負・委託業務	62	10	21	9	12	1	9	14	19	7	6	8	8	10	18	5	12	8	9
	100.0	16.1	33.9	14.5	19.4	1.6	14.5	22.6	30.6	11.3	9.7	12.9	12.9	16.1	29.0	8.1	19.4	12.9	14.5
正規雇用されている一般社員、一般職員（公務員・教員を含む）	250	79	95	38	20	7	11	92	88	28	12	17	13	68	98	32	23	18	11
	100.0	31.6	38.0	15.2	8.0	2.8	4.4	36.8	35.2	11.2	4.8	6.8	5.2	27.2	39.2	12.8	9.2	7.2	4.4
自営業主または家族従業者	25	12	5	6	2	0	0	10	7	3	1	3	1	9	7	1	3	5	0
	100.0	48.0	20.0	24.0	8.0	0.0	0.0	40.0	28.0	12.0	4.0	12.0	4.0	36.0	28.0	4.0	12.0	20.0	0.0
経営者、会社・団体役員	23	11	7	1	0	3	1	11	8	0	0	3	1	9	7	2	0	4	1
	100.0	47.8	30.4	4.3	0.0	13.0	4.3	47.8	34.8	0.0	0.0	13.0	4.3	39.1	30.4	8.7	0.0	17.4	4.3
その他	19	4	5	4	1	0	5	4	3	4	2	0	6	4	4	3	2	1	5
	100.0	21.1	26.3	21.1	5.3	0.0	26.3	21.1	15.8	21.1	10.5	0.0	31.6	21.1	21.1	15.8	10.5	5.3	26.3

【居住年数別】

1年未満では「話す」、「読む」、「書く」それぞれで「複雑で難しい日本語でも会話ができる」レベルが全体よりも10ポイント以上低くなっている。反対に10年以上になると「話す」、「読む」、「書く」それぞれで「複雑で難しい日本語でも会話ができる」レベルが全体よりも10ポイント以上高くなっている。

図表 30 日本語能力×居住年数

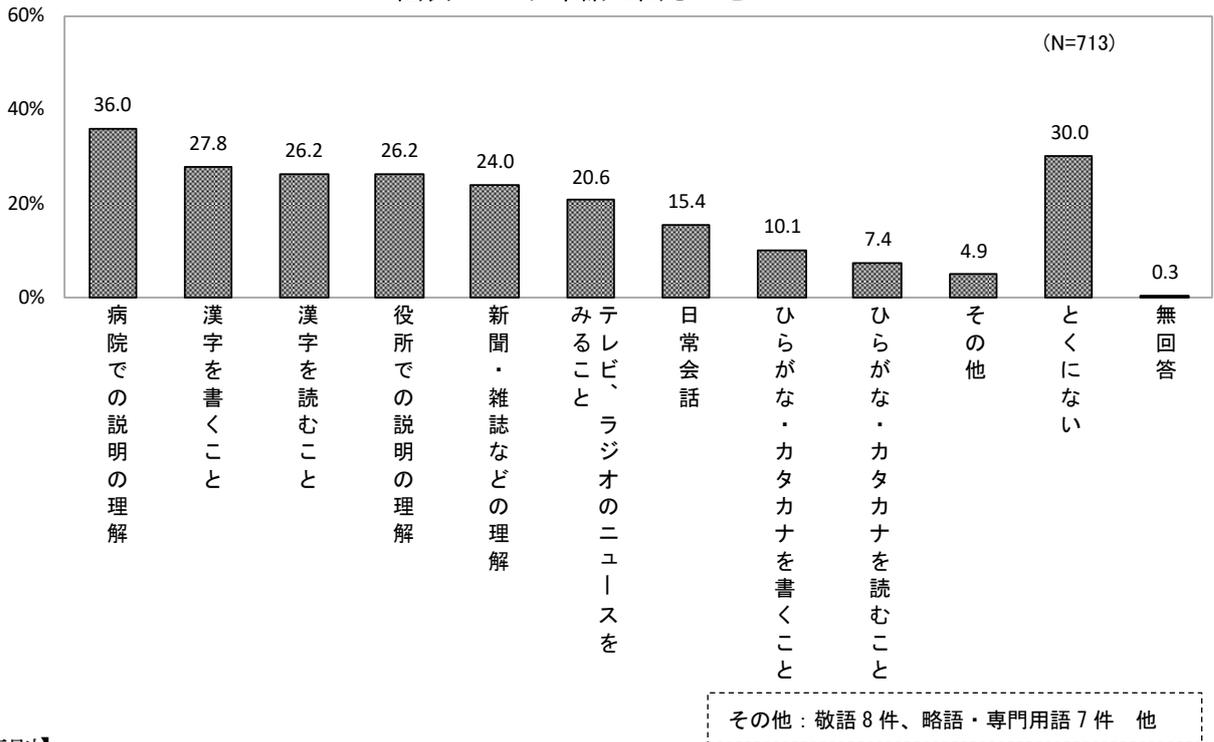
	N=	話す						読む						書く					
		複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとることができる	できない・ほとんど	無回答	複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとることができる	できない・ほとんど	無回答	複雑で難しい日本語でも会話ができる	仕事で使える程度	日常会話ができる	挨拶や道案内などコミュニケーションをとることができる	できない・ほとんど	無回答
全体	713	178	196	170	87	24	58	201	206	124	64	53	65	150	207	133	93	68	62
	100.0	25.0	27.5	23.8	12.2	3.4	8.1	28.2	28.9	17.4	9.0	7.4	9.1	21.0	29.0	18.7	13.0	9.5	8.7
1年未満	146	8	34	42	34	11	17	18	37	41	18	16	16	11	36	37	31	17	14
	100.0	5.5	23.3	28.8	23.3	7.5	11.6	12.3	25.3	28.1	12.3	11.0	11.0	7.5	24.7	25.3	21.2	11.6	9.6
1年以上5年未満	258	53	86	65	30	6	18	63	97	41	22	16	19	47	95	43	37	18	18
	100.0	20.5	33.3	25.2	11.6	2.3	7.0	24.4	37.6	15.9	8.5	6.2	7.4	18.2	36.8	16.7	14.3	7.0	7.0
5年以上10年未満	119	40	34	26	10	3	6	46	31	20	7	5	10	30	33	27	12	7	10
	100.0	33.6	28.6	21.8	8.4	2.5	5.0	38.7	26.1	16.8	5.9	4.2	8.4	25.2	27.7	22.7	10.1	5.9	8.4
10年以上	190	77	42	37	13	4	17	74	41	22	17	16	20	62	43	26	13	26	20
	100.0	40.5	22.1	19.5	6.8	2.1	8.9	38.9	21.6	11.6	8.9	8.4	10.5	32.6	22.6	13.7	6.8	13.7	10.5

とい にほんご こま
 問13 あなたは、日本語で困ることはありますか。(いくつでも○)

1 ひらがな・カタカナを読むこと 7.4%	7 病院での説明の理解 36.0%
2 ひらがな・カタカナを書くこと 10.1%	8 テレビ、ラジオのニュースをみること 20.6%
3 漢字を読むこと 26.2%	9 新聞・雑誌などの理解 24.0%
4 漢字を書くこと 27.8%	10 その他 4.9%
5 日常会話 15.4%	11 とくにない 30.0%
6 役所での説明の理解 26.2%	(無回答) 0.3%

日常生活において日本語で困ることは、「病院での説明の理解」が36.0%で最も多く、次いで「漢字を書くこと」が27.8%、「漢字を読むこと」と「役所での説明の理解」がともに26.2%で高くなっている。

図表 31 日本語で困ること



【国籍別】

日本語で困ることについて、フィリピン国籍は「漢字を読むこと」が84.0%、「漢字を書くこと」が82.0%で、全体と比べても54ポイント以上高くなっている。反対に、韓国・朝鮮国籍は「ひらがな・カタカナを読むこと」、「ひらがな・カタカナを書くこと」がともに0%となっている。

図表 32 日本語で困ること×国籍

	N=	読むこと ひらがな・カタカナを	書くこと ひらがな・カタカナを	漢字を読むこと	漢字を書くこと	日常会話	役所での説明の理解	病院での説明の理解	ニュースをみること	新聞・雑誌などの理解	その他	とくにない	無回答
全体	713	53	72	187	198	110	187	257	147	171	35	214	2
	100.0	7.4	10.1	26.2	27.8	15.4	26.2	36.0	20.6	24.0	4.9	30.0	0.3
中国	352	28	35	24	14	64	79	133	65	56	16	120	1
	100.0	8.0	9.9	6.8	4.0	18.2	22.4	37.8	18.5	15.9	4.5	34.1	0.3
韓国、朝鮮	79	0	0	10	18	2	7	6	2	5	0	54	0
	100.0	0.0	0.0	12.7	22.8	2.5	8.9	7.6	2.5	6.3	0.0	68.4	0.0
フィリピン	50	9	15	42	41	13	20	24	16	19	3	1	0
	100.0	18.0	30.0	84.0	82.0	26.0	40.0	48.0	32.0	38.0	6.0	2.0	0.0
ベトナム	41	4	3	14	20	5	8	13	13	20	1	4	0
	100.0	9.8	7.3	34.1	48.8	12.2	19.5	31.7	31.7	48.8	2.4	9.8	0.0
ネパール	28	1	2	18	21	7	11	9	7	15	1	0	0
	100.0	3.6	7.1	64.3	75.0	25.0	39.3	32.1	25.0	53.6	3.6	0.0	0.0
その他	159	11	17	79	84	19	62	72	44	56	14	31	1
	100.0	6.9	10.7	49.7	52.8	11.9	39.0	45.3	27.7	35.2	8.8	19.5	0.6

【職業別】

学生（アルバイトをしていない方）と派遣社員、契約社員、請負・委託業務は、「病院での説明の理解」がそれぞれ50%を超えて高く、全体と比べても10ポイント以上高くなっている。

図表 33 日本語で困ること×職業

	N=	読むことがな カタカナを	書くことがな カタカナを	漢字を読むこと	漢字を書くこと	日常会話	役所での説明の理解	病院での説明の理解	テレビ、ラジオのニュースをみること	新聞・雑誌などの理解	その他	とくにない	無回答
全体	713	53	72	187	198	110	187	257	147	171	35	214	2
	100.0	7.4	10.1	26.2	27.8	15.4	26.2	36.0	20.6	24.0	4.9	30.0	0.3
専業主婦・主夫（パート、内職、家族従業をしていない方）	69	3	7	19	22	10	18	24	12	16	1	24	0
	100.0	4.3	10.1	27.5	31.9	14.5	26.1	34.8	17.4	23.2	1.4	34.8	0.0
無職（専業主婦・主夫、学生以外の方）	34	4	7	8	7	5	7	7	6	7	0	14	0
	100.0	11.8	20.6	23.5	20.6	14.7	20.6	20.6	17.6	20.6	0.0	41.2	0.0
学生（アルバイトをしていない方）	73	8	9	13	14	15	31	38	29	22	4	12	1
	100.0	11.0	12.3	17.8	19.2	20.5	42.5	52.1	39.7	30.1	5.5	16.4	1.4
学生（アルバイトをしている方）	67	7	3	15	11	11	21	30	13	20	5	9	0
	100.0	10.4	4.5	22.4	16.4	16.4	31.3	44.8	19.4	29.9	7.5	13.4	0.0
臨時雇用、パート、アルバイト	86	10	12	35	37	18	24	30	21	18	4	17	1
	100.0	11.6	14.0	40.7	43.0	20.9	27.9	34.9	24.4	20.9	4.7	19.8	1.2
派遣社員、契約社員、請負・委託業務	62	3	5	20	20	13	19	33	17	19	3	12	0
	100.0	4.8	8.1	32.3	32.3	21.0	30.6	53.2	27.4	30.6	4.8	19.4	0.0
正規雇用されている一般社員、一般職員（公務員・教員を含む）	250	13	20	55	66	33	56	79	39	55	14	92	0
	100.0	5.2	8.0	22.0	26.4	13.2	22.4	31.6	15.6	22.0	5.6	36.8	0.0
自営業主または家族従業者	25	1	6	10	11	1	7	8	5	8	1	8	0
	100.0	4.0	24.0	40.0	44.0	4.0	28.0	32.0	20.0	32.0	4.0	32.0	0.0
経営者、会社・団体役員	23	1	1	3	1	2	2	5	2	4	1	16	0
	100.0	4.3	4.3	13.0	4.3	8.7	8.7	21.7	8.7	17.4	4.3	69.6	0.0
その他	19	3	2	8	8	2	2	3	3	2	1	7	0
	100.0	15.8	10.5	42.1	42.1	10.5	10.5	15.8	15.8	10.5	5.3	36.8	0.0

【居住年数別】

「役所での説明の理解」、「病院での説明の理解」、「テレビ、ラジオのニュースをみること」、「新聞・雑誌などの理解」の1年未満ではそれぞれ全体と比べて10ポイント以上高くなり、10年以上ではそれぞれ全体と比べて10ポイント以上低くなっている。

図表 34 日本語で困ること×居住年数

	N=	読むことがな カタカナを	書くことがな カタカナを	漢字を読むこと	漢字を書くこと	日常会話	役所での説明の理解	病院での説明の理解	テレビ、ラジオのニュースをみること	新聞・雑誌などの理解	その他	とくにない	無回答
全体	713	53	72	187	198	110	187	257	147	171	35	214	2
	100.0	7.4	10.1	26.2	27.8	15.4	26.2	36.0	20.6	24.0	4.9	30.0	0.3
1年未満	146	19	20	52	46	39	61	70	49	60	5	19	1
	100.0	13.0	13.7	35.6	31.5	26.7	41.8	47.9	33.6	41.1	3.4	13.0	0.7
1年以上5年未満	258	16	19	66	73	45	68	112	61	67	14	60	0
	100.0	6.2	7.4	25.6	28.3	17.4	26.4	43.4	23.6	26.0	5.4	23.3	0.0
5年以上10年未満	119	8	10	25	31	11	29	35	17	20	8	41	0
	100.0	6.7	8.4	21.0	26.1	9.2	24.4	29.4	14.3	16.8	6.7	34.5	0.0
10年以上	190	10	23	44	48	15	29	40	20	24	8	94	1
	100.0	5.3	12.1	23.2	25.3	7.9	15.3	21.1	10.5	12.6	4.2	49.5	0.5

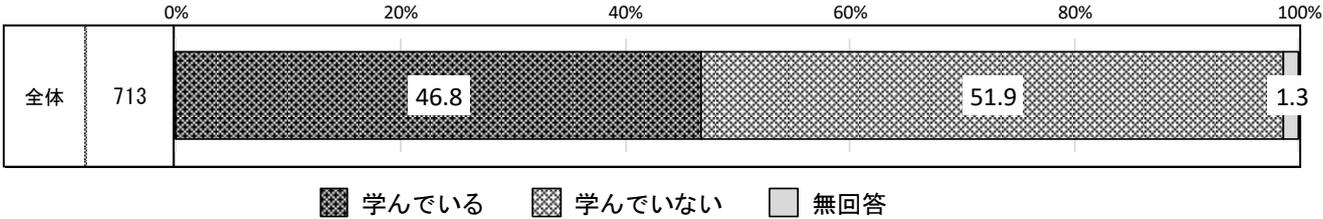
と
問14 あなたは、現在、日本語を学んでいますか。(ひとつだけ○)

1 ^{まな}学んでいる 46.8%

2 ^{まな}学んでいない (問21へ) 51.9%

(^{むかいとう}無回答) 1.3%

図表 35 日本語学習



【年齢別】

年齢別では、18～29歳の「学んでいる」が70.2%となり全体と比べて23ポイント以上高くなっている。反対に40歳以上の層では「学んでいない」がそれぞれ全体と比べて13ポイント以上高くなっている。

図表 36 日本語学習×年齢

	N=	学 ん で い る	学 ん で い な い	無 回 答
全体	713	334	370	9
	100.0	46.8	51.9	1.3
18～29歳	208	146	61	1
	100.0	70.2	29.3	0.5
30～39歳	204	114	89	1
	100.0	55.9	43.6	0.5
40～49歳	126	36	90	0
	100.0	28.6	71.4	0.0
50～59歳	76	16	58	2
	100.0	21.1	76.3	2.6
60～69歳	48	5	43	0
	100.0	10.4	89.6	0.0
70歳以上	23	3	15	5
	100.0	13.0	65.2	21.7

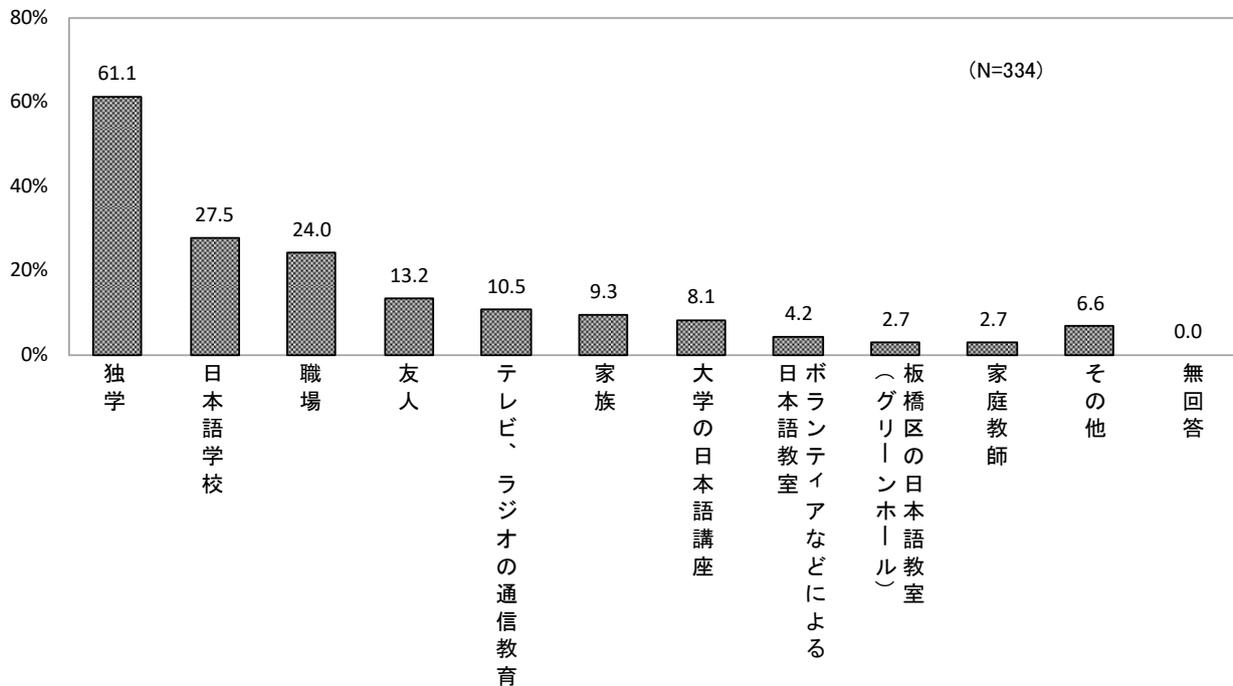
問15 【問14で1と回答された方（現在、日本語を学んでいる人）にお聞きします。】

あなたは、日本語をどのような方法で学んでいますか。（いくつでも○）

- | | | |
|-------------------------------|--------------------------|-------------|
| 1 日本語学校 27.5% | 5 家庭教師 2.7% | 10 独学 61.1% |
| 2 大学の日本語講座 8.1% | 6 家族 9.3% | 11 その他 6.6% |
| 3 板橋区の日本語教室
(グリーンホール) 2.7% | 7 友人 13.2% | (無回答) 0.0% |
| 4 ボランティアなどによる
日本語教室 4.2% | 8 職場 24.0% | |
| | 9 テレビ、ラジオの通信
教育 10.5% | |

日本語を「学んでいる」（46.8%）と回答した人の学習方法は、「独学」が61.1%で最も高く、次いで「日本語学校」が27.5%、「職場」が24.0%と高くなっている。

図表 37 日本語の学習方法



その他：インターネット・SNS 利用 9 件、学校 4 件 他

【年齢別】

18～29歳は「日本語学校」の割合が45.2%で全体と比べて10ポイント以上高く、40～69歳の層では「家族」がそれぞれ全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 38 日本語学習方法×年齢

	N=	日本語学校	大学の日本語講座	板橋区の日本語教室 (グリーンホール)	ボランティアなどによる 日本語教室	家庭教師	家族	友人	職場	テレビ、ラジオの 通信教育	独学	その他	無回答
全体	334	92	27	9	14	9	31	44	80	35	204	22	0
	100.0	27.5	8.1	2.7	4.2	2.7	9.3	13.2	24.0	10.5	61.1	6.6	0.0
18～29歳	146	66	22	2	1	2	6	16	22	11	81	5	0
	100.0	45.2	15.1	1.4	0.7	1.4	4.1	11.0	15.1	7.5	55.5	3.4	0.0
30～39歳	114	16	5	6	6	5	8	20	37	13	79	10	0
	100.0	14.0	4.4	5.3	5.3	4.4	7.0	17.5	32.5	11.4	69.3	8.8	0.0
40～49歳	36	2	0	0	5	1	8	3	11	7	23	2	0
	100.0	5.6	0.0	0.0	13.9	2.8	22.2	8.3	30.6	19.4	63.9	5.6	0.0
50～59歳	16	1	0	1	1	0	5	2	7	3	10	3	0
	100.0	6.3	0.0	6.3	6.3	0.0	31.3	12.5	43.8	18.8	62.5	18.8	0.0
60～69歳	5	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3	2	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	60.0	40.0	0.0
70歳以上	3	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0

【職業別】

学生は「日本語学校」の割合が全体と比べて30ポイント以上高く、経営者、会社・団体役員は「家族」、「友人」、「職場」、「テレビ、ラジオの通信教育」が全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 39 日本語学習方法×職業

	N=	日本語学校	大学の日本語講座	板橋区の日本語教室 (グリーンホール)	ボランティアなどによる 日本語教室	家庭教師	家族	友人	職場	テレビ、ラジオの 通信教育	独学	その他	無回答
全体	334	92	27	9	14	9	31	44	80	35	204	22	0
	100.0	27.5	8.1	2.7	4.2	2.7	9.3	13.2	24.0	10.5	61.1	6.6	0.0
専業主婦・主夫（パート、内職、 家族従業をしていない方）	23	2	1	2	1	1	6	4	2	3	15	2	0
	100.0	8.7	4.3	8.7	4.3	4.3	26.1	17.4	8.7	13.0	65.2	8.7	0.0
無職（専業主婦・主夫、 学生以外の方）	7	1	0	0	1	0	2	1	1	2	7	1	0
	100.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	14.3	14.3	28.6	100.0	14.3	0.0
学生（アルバイトをしていない方）	63	46	11	0	0	0	2	4	1	3	30	2	0
	100.0	73.0	17.5	0.0	0.0	0.0	3.2	6.3	1.6	4.8	47.6	3.2	0.0
学生（アルバイトをしている方）	53	31	9	0	1	0	1	11	7	3	26	4	0
	100.0	58.5	17.0	0.0	1.9	0.0	1.9	20.8	13.2	5.7	49.1	7.5	0.0
臨時雇用、パート、アルバイト	29	1	0	1	3	0	7	5	13	5	19	1	0
	100.0	3.4	0.0	3.4	10.3	0.0	24.1	17.2	44.8	17.2	65.5	3.4	0.0
派遣社員、契約社員、 請負・委託業務	36	3	3	3	2	2	1	1	12	5	27	2	0
	100.0	8.3	8.3	8.3	5.6	5.6	2.8	2.8	33.3	13.9	75.0	5.6	0.0
正規雇用されている一般社員、 一般職員（公務員・教員を含む）	95	6	3	3	5	5	8	13	36	10	63	8	0
	100.0	6.3	3.2	3.2	5.3	5.3	8.4	13.7	37.9	10.5	66.3	8.4	0.0
自営業主または家族従業者	8	1	0	0	1	0	2	2	2	1	5	0	0
	100.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	25.0	25.0	25.0	12.5	62.5	0.0	0.0
経営者、会社・団体役員	8	0	0	0	0	1	2	2	3	2	5	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	25.0	37.5	25.0	62.5	0.0	0.0
その他	11	1	0	0	0	0	0	1	3	1	6	2	0
	100.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	27.3	9.1	54.5	18.2	0.0

【居住年数別】

居住年数が1年未満では、半数以上（53.3%）が「日本語学校」で学んでいる。10年以上になると「家族」（30.3%）から学ぶと回答した割合が多く、全体と比べて21ポイント高くなっている。

図表 40 日本語学習方法×居住年数

	N=	日本語学校	大学の日本語講座	板橋区の日本語教室 (グリーンホール)	ポランテアなどによる 日本語教室	家庭教師	家族	友人	職場	テレビ、ラジオの 通信教育	独学	その他	無回答
全体	334	92	27	9	14	9	31	44	80	35	204	22	0
	100.0	27.5	8.1	2.7	4.2	2.7	9.3	13.2	24.0	10.5	61.1	6.6	0.0
1年未満	107	57	11	3	2	3	8	11	18	8	56	5	0
	100.0	53.3	10.3	2.8	1.9	2.8	7.5	10.3	16.8	7.5	52.3	4.7	0.0
1年以上5年未満	146	29	14	5	7	4	8	24	36	13	97	8	0
	100.0	19.9	9.6	3.4	4.8	2.7	5.5	16.4	24.7	8.9	66.4	5.5	0.0
5年以上10年未満	48	5	2	1	1	2	5	5	15	8	33	4	0
	100.0	10.4	4.2	2.1	2.1	4.2	10.4	10.4	31.3	16.7	68.8	8.3	0.0
10年以上	33	1	0	0	4	0	10	4	11	6	18	5	0
	100.0	3.0	0.0	0.0	12.1	0.0	30.3	12.1	33.3	18.2	54.5	15.2	0.0

【子ども（15歳以下）の有無】

子どもがいる人は「家族」（25.0%）で学ぶ割合が多く、全体と比べて15ポイント以上高くなっている。

図表 41 日本語学習方法×子どもの有無

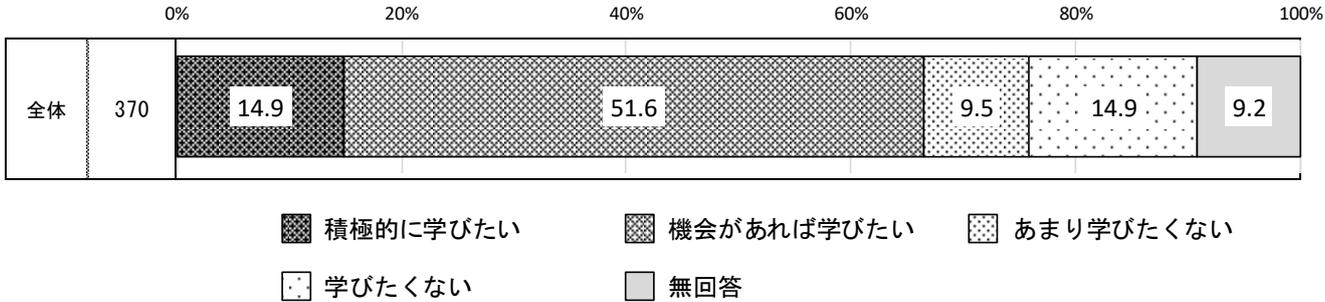
	N=	日本語学校	大学の日本語講座	板橋区の日本語教室 (グリーンホール)	ポランテアなどによる 日本語教室	家庭教師	家族	友人	職場	テレビ、ラジオの 通信教育	独学	その他	無回答
全体	334	92	27	9	14	9	31	44	80	35	204	22	0
	100.0	27.5	8.1	2.7	4.2	2.7	9.3	13.2	24.0	10.5	61.1	6.6	0.0
いる	68	9	1	3	7	2	17	13	22	11	38	3	0
	100.0	13.2	1.5	4.4	10.3	2.9	25.0	19.1	32.4	16.2	55.9	4.4	0.0
いない	258	81	26	5	7	7	14	29	55	24	163	18	0
	100.0	31.4	10.1	1.9	2.7	2.7	5.4	11.2	21.3	9.3	63.2	7.0	0.0

問16 【問14で2と回答された方（現在、日本語を学んでいない人）にお聞きします。】
 あなたは、今後、日本語を学びたいと思いますか。（ひとつだけ○）

1 積極的に学びたい 14.9%	3 あまり学びたくない 9.5%
2 機会があれば学びたい 51.6%	4 学びたくない 14.9%
	(無回答) 9.2%

今後、日本語を学びたいと思う人は、「積極的に学びたい」が14.9%、「機会があれば学びたい」が51.6%となり、合わせると66.5%を占める割合となっている。

図表 42 日本語学習意識の有無



【年齢別】

年齢別では、「機会があれば学びたい」が60～69歳で32.6%となり、全体と比べて10ポイント以上低くなっている。また、70歳以上では「あまり学びたくない」と「学びたくない」がそれぞれ全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 43 日本語学習意識の有無×年齢

	N=	積極的に学びたい	機会があれば学びたい	あまり学びたくない	学びたくない	無回答
全体	370	55	191	35	55	34
	100.0	14.9	51.6	9.5	14.9	9.2
18～29歳	61	13	36	5	4	3
	100.0	21.3	59.0	8.2	6.6	4.9
30～39歳	89	15	50	10	10	4
	100.0	16.9	56.2	11.2	11.2	4.5
40～49歳	90	15	49	3	17	6
	100.0	16.7	54.4	3.3	18.9	6.7
50～59歳	58	6	30	4	11	7
	100.0	10.3	51.7	6.9	19.0	12.1
60～69歳	43	4	14	10	8	7
	100.0	9.3	32.6	23.3	18.6	16.3
70歳以上	15	0	3	3	4	5
	100.0	0.0	20.0	20.0	26.7	33.3

【国籍別】

フィリピン国籍とネパール国籍は「機会があれば学びたい」（75.0%）とする割合が多く、全体と比べて23ポイント以上高くなっている。

図表 44 日本語学習意識の有無×国籍

	N=	積極的に学びたい	機会があれば学びたい	あまり学びたくない	学びたくない	無回答
全体	370	55	191	35	55	34
	100.0	14.9	51.6	9.5	14.9	9.2
中国	172	33	86	22	19	12
	100.0	19.2	50.0	12.8	11.0	7.0
韓国、朝鮮	68	5	23	5	26	9
	100.0	7.4	33.8	7.4	38.2	13.2
フィリピン	36	3	27	1	2	3
	100.0	8.3	75.0	2.8	5.6	8.3
ベトナム	7	2	4	1	0	0
	100.0	28.6	57.1	14.3	0.0	0.0
ネパール	8	1	6	0	0	1
	100.0	12.5	75.0	0.0	0.0	12.5
その他	77	11	44	6	7	9
	100.0	14.3	57.1	7.8	9.1	11.7

【職業別】

派遣社員、契約社員、請負・委託業務は「機会があれば学びたい」が69.2%で全体と比べて17ポイント以上高い。無職（専業主婦・主夫、学生以外の方）は「あまり学びたくない」が33.3%となり、全体と比べて23ポイント以上高くなっている。

図表 45 日本語学習意識の有無×職業

	N=	積極的に学びたい	機会があれば学びたい	あまり学びたくない	学びたくない	無回答
全体	370	55	191	35	55	34
	100.0	14.9	51.6	9.5	14.9	9.2
専業主婦・主夫（パート、内職、家族従業をしていない方）	45	2	22	6	8	7
	100.0	4.4	48.9	13.3	17.8	15.6
無職（専業主婦・主夫、学生以外の方）	24	1	9	8	5	1
	100.0	4.2	37.5	33.3	20.8	4.2
学生（アルバイトをしていない方）	9	2	5	1	1	0
	100.0	22.2	55.6	11.1	11.1	0.0
学生（アルバイトをしている方）	14	4	8	0	1	1
	100.0	28.6	57.1	0.0	7.1	7.1
臨時雇用、パート、アルバイト	56	6	34	4	3	9
	100.0	10.7	60.7	7.1	5.4	16.1
派遣社員、契約社員、請負・委託業務	26	4	18	2	2	0
	100.0	15.4	69.2	7.7	7.7	0.0
正規雇用されている一般社員、一般職員（公務員・教員を含む）	154	33	72	9	30	10
	100.0	21.4	46.8	5.8	19.5	6.5
自営業主または家族従業者	16	1	9	0	3	3
	100.0	6.3	56.3	0.0	18.8	18.8
経営者、会社・団体役員	15	2	7	3	2	1
	100.0	13.3	46.7	20.0	13.3	6.7
その他	7	0	4	2	0	1
	100.0	0.0	57.1	28.6	0.0	14.3

【居住年数別】

1年未満では、「機会があれば学びたい」が62.2%で全体と比べて10ポイント以上高い。

図表 46 日本語学習意識の有無×居住年数

	N=	積極的に学びたい	機会があれば学びたい	あまり学びたくない	学びたくない	無回答
全体	370	55	191	35	55	34
	100.0	14.9	51.6	9.5	14.9	9.2
1年未満	37	6	23	4	1	3
	100.0	16.2	62.2	10.8	2.7	8.1
1年以上5年未満	110	25	55	10	11	9
	100.0	22.7	50.0	9.1	10.0	8.2
5年以上10年未満	70	9	41	3	12	5
	100.0	12.9	58.6	4.3	17.1	7.1
10年以上	153	15	72	18	31	17
	100.0	9.8	47.1	11.8	20.3	11.1

【国籍別】

ベトナム国籍では「知らない」の割合が85.4%と高く、全体より20ポイント以上高い。ネパール国籍では「聞いたことはある」が42.9%と全体と比べて20ポイント高くなっている。

図表 49 区が主催するもしくはボランティアによる外国人向け日本語教室の存在認知×国籍

	N=	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体	713	117	163	424	9
	100.0	16.4	22.9	59.5	1.3
中国	352	75	86	187	4
	100.0	21.3	24.4	53.1	1.1
韓国、朝鮮	79	7	16	53	3
	100.0	8.9	20.3	67.1	3.8
フィリピン	50	8	16	26	0
	100.0	16.0	32.0	52.0	0.0
ベトナム	41	1	5	35	0
	100.0	2.4	12.2	85.4	0.0
ネパール	28	2	12	14	0
	100.0	7.1	42.9	50.0	0.0
その他	159	24	27	106	2
	100.0	15.1	17.0	66.7	1.3

【職業別】

自営業主または家族従業者では「知っている」が28.0%で全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 50 区が主催するもしくはボランティアによる外国人向け日本語教室の存在認知×職業

	N=	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体	713	117	163	424	9
	100.0	16.4	22.9	59.5	1.3
専業主婦・主夫（パート、内職、 家族従業をしていない方）	69	13	20	33	3
	100.0	18.8	29.0	47.8	4.3
無職（専業主婦・主夫、 学生以外の方）	34	8	4	21	1
	100.0	23.5	11.8	61.8	2.9
学生（アルバイトをしていない方）	73	12	18	41	2
	100.0	16.4	24.7	56.2	2.7
学生（アルバイトをしている方）	67	7	17	43	0
	100.0	10.4	25.4	64.2	0.0
臨時雇用、パート、アルバイト	86	13	22	49	2
	100.0	15.1	25.6	57.0	2.3
派遣社員、契約社員、 請負・委託業務	62	10	15	37	0
	100.0	16.1	24.2	59.7	0.0
正規雇用されている一般社員、 一般職員（公務員・教員を含む）	250	38	48	164	0
	100.0	15.2	19.2	65.6	0.0
自営業主または家族従業者	25	7	5	13	0
	100.0	28.0	20.0	52.0	0.0
経営者、会社・団体役員	23	6	7	9	1
	100.0	26.1	30.4	39.1	4.3
その他	19	2	7	10	0
	100.0	10.5	36.8	52.6	0.0

【居住年数別】

認知度は居住年数が上がるにつれて、徐々に高くなっている。（1年未満33.5%、10年以上49.5%）

図表 51 区が主催するもしくはボランティアによる外国人向け日本語教室の存在認知×居住年数

	N=	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体	713	117	163	424	9
	100.0	16.4	22.9	59.5	1.3
1年未満	146	18	31	94	3
	100.0	12.3	21.2	64.4	2.1
1年以上5年未満	258	32	53	170	3
	100.0	12.4	20.5	65.9	1.2
5年以上10年未満	119	21	31	67	0
	100.0	17.6	26.1	56.3	0.0
10年以上	190	46	48	93	3
	100.0	24.2	25.3	48.9	1.6

【子どもの有無】

子どもがいる人で「知らない」と回答した人の割合は46.1%となり、全体と比べて10ポイント以上低くなっている。

図表 52 区が主催するもしくはボランティアによる外国人向け日本語教室の存在認知×子どもの有無

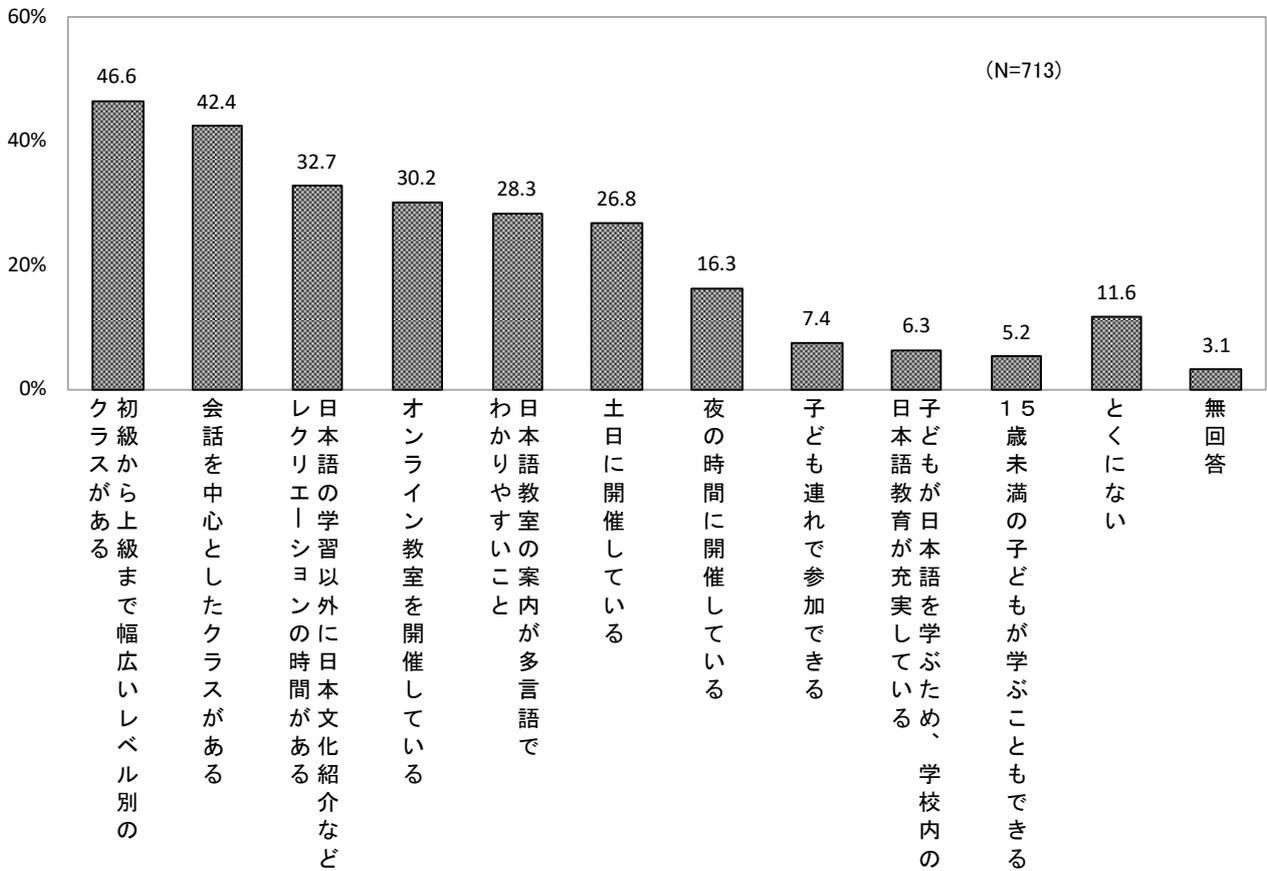
	N=	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体	713	117	163	424	9
	100.0	16.4	22.9	59.5	1.3
いる	165	41	46	76	2
	100.0	24.8	27.9	46.1	1.2
いない	530	73	114	338	5
	100.0	13.8	21.5	63.8	0.9

問18 日本語を学ぶ時に、何が重要だと思いますか。(いくつでも○)

1	日本語教室の案内が多言語でわかりやすいこと	28.3%	7	会話を中心としたクラスがある	42.4%
2	夜の時間に開催している	16.3%	8	子ども連れで参加できる	7.4%
3	土日に開催している	26.8%	9	15歳未満の子どもが学ぶこともできる	5.2%
4	オンライン教室を開催している	30.2%	10	子どもが日本語を学ぶため、学校内の日本語教育が充実している	6.3%
5	初級から上級まで幅広いレベル別のクラスがある	46.6%	11	とくにない	11.6%
6	日本語の学習以外に日本文化紹介などレクリエーションの時間がある	32.7%		(無回答)	3.1%

日本語教室の開催において重視する事項では、「初級から上級まで幅広いレベル別のクラスがある」が46.6%で最も高く、次いで「会話を中心としたクラスがある」が42.4%、「日本語の学習以外に日本文化紹介などレクリエーションの時間がある」が32.7%で高くなっている。

図表 53 日本語教室の開催方法で重視する事項



【年齢別】

70歳以上では、「日本語教室の案内が多言語でわかりやすいこと」、「夜の時間に開催している」、「土日開催している」、「オンライン教室を開催している」、「初級から上級まで幅広いレベル別のクラスがある」、「日本語の学習以外に日本文化紹介などレクリエーションの時間がある」、「会話を中心としたクラスがある」がそれぞれ全体と比べて10ポイント以上低くなっている。

図表 54 日本語教室の開催方法で重視する事項×年齢

	N=	わ か り や す い こ と	夜 の 時 間 に 開 催 し て い る	土 日 に 開 催 し て い る	い る オ ン ラ イ ン 教 室 を 開 催 し て	レ 初 級 か ら 上 級 ま で 幅 広 い 別 の ク ラ ス が あ る	時 間 が あ る レ 初 級 か ら 上 級 ま で 幅 広 い 別 の ク ラ ス が あ る	日 本 語 の 学 習 以 外 に 日 本 文 化 紹 介 な ど レ ク リ エ ー シ ヨ ン の 時 間 が あ る	あ る 日 本 語 の 学 習 以 外 に 日 本 文 化 紹 介 な ど レ ク リ エ ー シ ヨ ン の 時 間 が あ る	子 ど も 連 れ て 参 加 で き る	学 ぶ こ と も で き る 15 歳 未 満 の 子 ど も が	学 校 内 の 日 本 語 教 育 が 充 実 し て い る	子 ど も が 日 本 語 を 学 ぶ た め 、	と く に あ り ま せ ん	無 回 答
全体	713	202	116	191	215	332	233	302	53	37	45	83	22		
	100.0	28.3	16.3	26.8	30.2	46.6	32.7	42.4	7.4	5.2	6.3	11.6	3.1		
18～29歳	208	66	27	54	70	101	85	107	8	6	10	9	4		
	100.0	31.7	13.0	26.0	33.7	48.6	40.9	51.4	3.8	2.9	4.8	4.3	1.9		
30～39歳	204	62	45	74	63	98	72	99	27	17	17	18	1		
	100.0	30.4	22.1	36.3	30.9	48.0	35.3	48.5	13.2	8.3	8.3	8.8	0.5		
40～49歳	126	27	20	29	39	70	35	45	10	8	10	17	3		
	100.0	21.4	15.9	23.0	31.0	55.6	27.8	35.7	7.9	6.3	7.9	13.5	2.4		
50～59歳	76	19	12	19	24	26	18	24	4	2	4	15	4		
	100.0	25.0	15.8	25.0	31.6	34.2	23.7	31.6	5.3	2.6	5.3	19.7	5.3		
60～69歳	48	10	5	8	9	18	13	11	1	0	2	11	4		
	100.0	20.8	10.4	16.7	18.8	37.5	27.1	22.9	2.1	0.0	4.2	22.9	8.3		
70歳以上	23	4	0	0	2	2	2	3	0	0	0	10	6		
	100.0	17.4	0.0	0.0	8.7	8.7	8.7	13.0	0.0	0.0	0.0	43.5	26.1		

【国籍別】

フィリピン国籍では「日本語教室の案内が多言語でわかりやすいこと」と「日本語の学習以外に日本文化紹介などレクリエーションの時間がある」がそれぞれ全体と比べて21ポイント以上高くなっている。ベトナム国籍とネパール国籍でも「日本語教室の案内が多言語でわかりやすいこと」が全体と比べて14ポイント以上高くなっている。

図表 55 日本語教室の開催方法で重視する事項×国籍

	N=	わ か り や す い こ と	夜 の 時 間 に 開 催 し て い る	土 日 に 開 催 し て い る	い る オ ン ラ イ ン 教 室 を 開 催 し て	レ 初 級 か ら 上 級 ま で 幅 広 い 別 の ク ラ ス が あ る	時 間 が あ る レ 初 級 か ら 上 級 ま で 幅 広 い 別 の ク ラ ス が あ る	日 本 語 の 学 習 以 外 に 日 本 文 化 紹 介 な ど レ ク リ エ ー シ ヨ ン の 時 間 が あ る	あ る 日 本 語 の 学 習 以 外 に 日 本 文 化 紹 介 な ど レ ク リ エ ー シ ヨ ン の 時 間 が あ る	子 ど も 連 れ て 参 加 で き る	学 ぶ こ と も で き る 15 歳 未 満 の 子 ど も が	学 校 内 の 日 本 語 教 育 が 充 実 し て い る	子 ど も が 日 本 語 を 学 ぶ た め 、	と く に あ り ま せ ん	無 回 答
全体	713	202	116	191	215	332	233	302	53	37	45	83	22		
	100.0	28.3	16.3	26.8	30.2	46.6	32.7	42.4	7.4	5.2	6.3	11.6	3.1		
中国	352	86	47	87	95	158	109	156	22	20	19	38	10		
	100.0	24.4	13.4	24.7	27.0	44.9	31.0	44.3	6.3	5.7	5.4	10.8	2.8		
韓国、朝鮮	79	9	7	12	18	41	15	26	5	3	2	16	7		
	100.0	11.4	8.9	15.2	22.8	51.9	19.0	32.9	6.3	3.8	2.5	20.3	8.9		
フィリピン	50	26	11	16	16	21	27	23	8	6	10	1	0		
	100.0	52.0	22.0	32.0	32.0	42.0	54.0	46.0	16.0	12.0	20.0	2.0	0.0		
ベトナム	41	20	7	15	14	22	16	16	7	3	7	1	1		
	100.0	48.8	17.1	36.6	34.1	53.7	39.0	39.0	17.1	7.3	17.1	2.4	2.4		
ネパール	28	12	6	7	10	9	10	16	2	0	1	3	0		
	100.0	42.9	21.4	25.0	35.7	32.1	35.7	57.1	7.1	0.0	3.6	10.7	0.0		
その他	159	49	36	52	61	78	53	64	9	4	5	23	4		
	100.0	30.8	22.6	32.7	38.4	49.1	33.3	40.3	5.7	2.5	3.1	14.5	2.5		

【居住年数別】

居住年数10年以上で「土日に開催している」(16.8%)と「会話を中心としたクラスがある」(30.5%)が全体と比べて10ポイント以上低くなっている。

図表 56 日本語教室の開催方法で重視する事項×居住年数

	N=	日本語教室の案内が多言語でわかりやすいこと	夜の時間に開催している	土日に開催している	オンライン教室を開催している	初級から上級まで幅広いレベル別のクラスがある	紹介などレクリエーションの時間がある	日本語の学習以外に日本文化などがある	会話を中心としたクラスがある	子ども連れで参加できる	15歳未満の子どもが学ぶことができる	学校内の日本語教育が充実している	子どもが日本語を学ぶため、とくにない	無回答
全体	713	202	116	191	215	332	233	302	53	37	45	83	22	
	100.0	28.3	16.3	26.8	30.2	46.6	32.7	42.4	7.4	5.2	6.3	11.6	3.1	
1年未満	146	53	25	40	58	75	61	69	11	8	9	8	2	
	100.0	36.3	17.1	27.4	39.7	51.4	41.8	47.3	7.5	5.5	6.2	5.5	1.4	
1年以上5年未満	258	74	47	83	80	119	90	130	18	11	13	20	8	
	100.0	28.7	18.2	32.2	31.0	46.1	34.9	50.4	7.0	4.3	5.0	7.8	3.1	
5年以上10年未満	119	37	18	36	32	66	34	45	15	12	10	12	1	
	100.0	31.1	15.1	30.3	26.9	55.5	28.6	37.8	12.6	10.1	8.4	10.1	0.8	
10年以上	190	38	26	32	45	72	48	58	9	6	13	43	11	
	100.0	20.0	13.7	16.8	23.7	37.9	25.3	30.5	4.7	3.2	6.8	22.6	5.8	

【子どもの有無】

子どもがいる人は「子ども連れで参加できる」が22.4%となり、全体と比べて15ポイント高くなっている。

図表 57 日本語教室の開催方法で重視する事項×子どもの有無

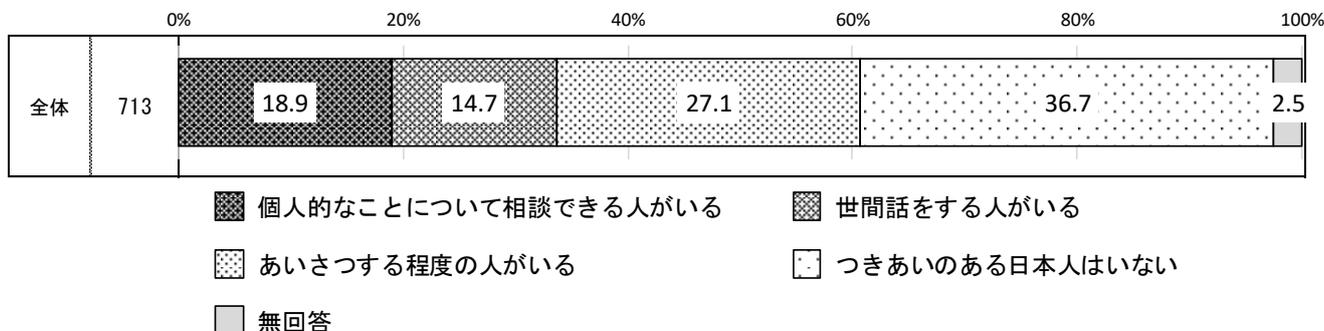
	N=	日本語教室の案内が多言語でわかりやすいこと	夜の時間に開催している	土日に開催している	オンライン教室を開催している	初級から上級まで幅広いレベル別のクラスがある	紹介などレクリエーションの時間がある	日本語の学習以外に日本文化などがある	会話を中心としたクラスがある	子ども連れで参加できる	15歳未満の子どもが学ぶことができる	学校内の日本語教育が充実している	子どもが日本語を学ぶため、とくにない	無回答
全体	713	202	116	191	215	332	233	302	53	37	45	83	22	
	100.0	28.3	16.3	26.8	30.2	46.6	32.7	42.4	7.4	5.2	6.3	11.6	3.1	
いる	165	46	25	40	52	77	49	64	37	20	21	15	3	
	100.0	27.9	15.2	24.2	31.5	46.7	29.7	38.8	22.4	12.1	12.7	9.1	1.8	
いない	530	151	90	149	158	249	178	234	16	17	24	66	15	
	100.0	28.5	17.0	28.1	29.8	47.0	33.6	44.2	3.0	3.2	4.5	12.5	2.8	

4. 地域での生活や活動について

問19 今あなたが住んでいる地域で、話すことができる日本人はいますか。(ひとつだけ○)	
1 個人的なことについて相談できる人がいる <small>こじんてき そうだん ひと</small>	3 あいさつする程度の人がある <small>あいさつ ひと</small>
2 世間話をする人がいる <small>せけんばなし ひと</small>	4 つきあいのある日本人はいない <small>つきあい ほんじん</small>
(無回答) 2.5% <small>むかいとう</small>	

地域の日本人住民との交流状況では、「個人的なことについて相談できる人がいる」(18.9%)、「世間話をする人がいる」(14.7%)、「あいさつする程度の人がある」(27.1%)を合わせると、全体の60.7%を占める割合となっている。

図表 58 地域住民との交流



【年齢別】

18～29歳では「つきあいのある日本人はいない」(52.9%)、50～59歳では「個人的なことについて相談できる人がいる」(36.8%)、70歳以上では「あいさつする程度の人がある」(56.5%)がそれぞれ全体と比べて16ポイント以上高くなっている。

図表 59 地域住民との交流×年齢

	N=	個人的事項について相談できる人がいる	世間話をする人がいる	あいさつする程度の人がある	つきあいのある日本人はいない	無回答
全体	713	135	105	193	262	18
	100.0	18.9	14.7	27.1	36.7	2.5
18～29歳	208	20	29	46	110	3
	100.0	9.6	13.9	22.1	52.9	1.4
30～39歳	204	31	21	60	91	1
	100.0	15.2	10.3	29.4	44.6	0.5
40～49歳	126	32	22	36	31	5
	100.0	25.4	17.5	28.6	24.6	4.0
50～59歳	76	28	15	15	15	3
	100.0	36.8	19.7	19.7	19.7	3.9
60～69歳	48	10	11	15	9	3
	100.0	20.8	22.9	31.3	18.8	6.3
70歳以上	23	5	2	13	1	2
	100.0	21.7	8.7	56.5	4.3	8.7

【国籍別】

フィリピン国籍では「個人的なことについて相談できる人がいる」（32.0%）と「世間話をする人がいる」（28.0%）が、全体と比べて10ポイント以上高くなっている。また、ベトナム国籍とネパール国籍では「つきあいのある日本人はいない」がそれぞれ50%を超えており、全体と比べても10ポイント以上高くなっている。

図表 60 地域住民との交流×国籍

	N=	相 個 談 人 的 な こ と に つ い て	世 間 話 を す る 人 が い る	あ い さ つ す る 程 度 の 人	は つ き あ い の あ る 日 本 人	無 回 答
全体	713	135	105	193	262	18
	100.0	18.9	14.7	27.1	36.7	2.5
中国	352	56	47	102	138	9
	100.0	15.9	13.4	29.0	39.2	2.6
韓国、朝鮮	79	20	10	20	26	3
	100.0	25.3	12.7	25.3	32.9	3.8
フィリピン	50	16	14	11	7	2
	100.0	32.0	28.0	22.0	14.0	4.0
ベトナム	41	3	4	10	24	0
	100.0	7.3	9.8	24.4	58.5	0.0
ネパール	28	4	4	6	14	0
	100.0	14.3	14.3	21.4	50.0	0.0
その他	159	34	26	42	53	4
	100.0	21.4	16.4	26.4	33.3	2.5

【居住年数別】

居住年数別では、5年未満の層では「つきあいのある日本人はいない」が50%前後で高く、全体と比べて10ポイント以上高くなっている。また、10年以上では「個人的なことについて相談できる人がいる」が33.2%で全体と比べて14ポイント以上高くなっている。

図表 61 地域住民との交流×居住年数

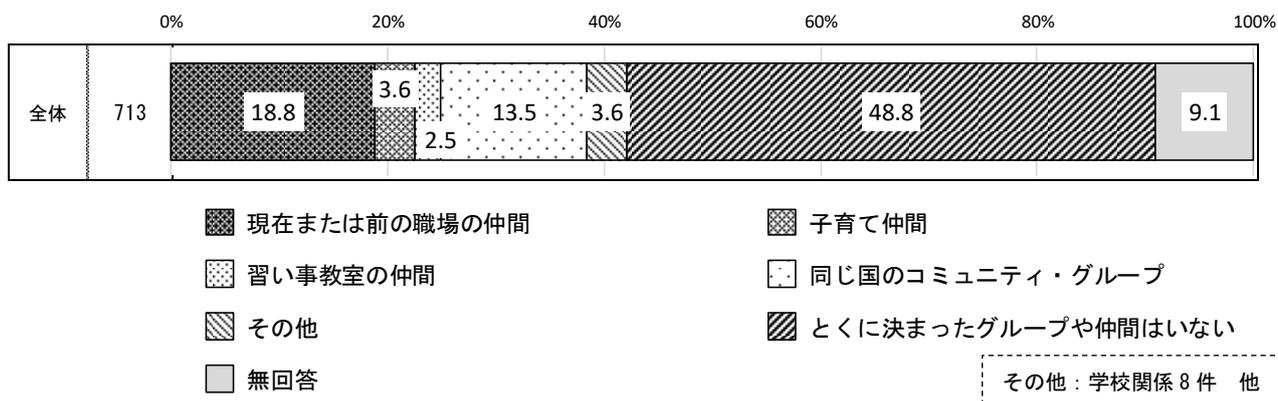
	N=	相 談 人 的 な こ と が い つ て	世 間 話 を す る 人 が い る	あ い さ つ す る 程 度 の 人	は つ き あ い の あ る 日 本 人	無 回 答
全体	713	135	105	193	262	18
	100.0	18.9	14.7	27.1	36.7	2.5
1年未満	146	11	15	31	86	3
	100.0	7.5	10.3	21.2	58.9	2.1
1年以上5年未満	258	35	39	59	122	3
	100.0	13.6	15.1	22.9	47.3	1.2
5年以上10年未満	119	26	13	40	38	2
	100.0	21.8	10.9	33.6	31.9	1.7
10年以上	190	63	38	63	16	10
	100.0	33.2	20.0	33.2	8.4	5.3

問20 あなたは、下の外国人どうして相談、情報交換などができる仲間やグループの集まりに参加していますか。(ひとつだけ○)

1 現在または前の職場の仲間 18.8%	5 その他 3.6%
2 子育て仲間 3.6%	6 とくに決まったグループや仲間はいない 48.8%
3 習い事教室の仲間 2.5%	(無回答) 9.1%
4 同じ国のコミュニティ・グループ 13.5%	

外国人同士の交流状況は、「現在または前の職場の仲間」が18.8%、「同じ国のコミュニティ・グループ」が13.5%と高くなっている。一方で、「とくに決まったグループや仲間はいない」が48.8%となっている。

図表 62 外国人同士の交流状況



【全体】

	N=	仲間 現在または 前の職場の	子育て 仲間	習い事 教室の仲間	同じ国 のコミュニ ティ・ グルー プ	その他	とくに決 まったグ ループ はいない	無回 答
全体	713	134	26	18	96	26	348	65
	100.0	18.8	3.6	2.5	13.5	3.6	48.8	9.1

問21 【問20で「1」～「5」のいずれかのグループ・仲間に参加していると答えた人にお聞きします。】

(1) どのような仲間、グループですか。

(2) どこで、どのような活動をしていますか。

※複数名以上が挙げたもののみ掲載

(1) どのような仲間、グループですか。

主な回答	回答者
学校・職場関係	78 件
同じ国のグループ	32 件
スポーツサークル	26 件
ママ友	17 件
教会の仲間	7 件
特にない	13 件

(2) どこで、どのような活動をしていますか。

主な回答	回答者
食事	44 件
オンラインで	21 件
学校や児童館等で	15 件
旅行	13 件
教会で礼拝	7 件
サークル活動	7 件

とい した ちいき かつどう さんか
 問22 あなたは、下の地域の活動に参加していますか。(A～Gについて、それぞれひとつだけ○)

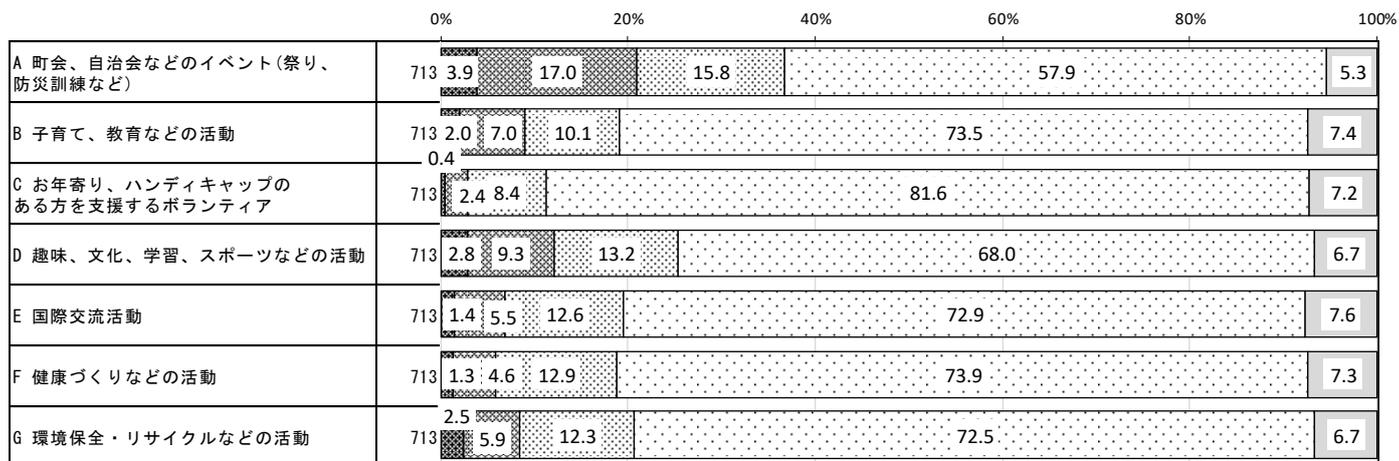
とい こんご した かつどう さんか おも
 問23 あなたは、今後(も)、下のような活動に参加したいと思いますか。

(A～Gについて、それぞれひとつだけ○)

問 22	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	参加していない	無回答
問 23	今後(も)とても参加したい	今後(も)ときどき参加したい	今後(も)あまり参加したくない	今後(も)参加したくない	無回答
A 町会、自治会などのイベント(祭り、防災訓練など)	20.9%		73.7%		5.3%
	3.9%	17.0%	15.8%	57.9%	
	60.2%		29.6%		10.2%
B 子育て、教育などの活動	9.0%		83.6%		7.4%
	2.0%	7.0%	10.1%	73.5%	
	37.3%		48.9%		13.7%
C お年寄り、ハンディキャップのある方を支援するボランティア	2.8%		90.0%		7.2%
	0.4%	2.4%	8.4%	81.6%	
	42.2%		44.8%		13.0%
D 趣味、文化、学習、スポーツなどの活動	12.1%		81.2%		6.7%
	2.8%	9.3%	13.2%	68.0%	
	66.7%		24.3%		9.0%
E 国際交流活動	6.9%		85.5%		7.6%
	1.4%	5.5%	12.6%	72.9%	
	61.9%		28.2%		10.0%
F 健康づくりなどの活動	5.9%		86.8%		7.3%
	1.3%	4.6%	12.9%	73.9%	
	53.4%		35.3%		11.2%
G 環境保全・リサイクルなどの活動	8.4%		84.8%		6.7%
	2.5%	5.9%	12.3%	72.5%	
	51.2%		37.4%		11.4%
	13.3%	37.9%	18.9%	18.5%	

地域活動への参加実態は、「A 町会、自治体などのイベント(祭り、防災訓練など)」に「よく参加している」が3.9%と「ときどき参加している」が17.0%で合わせると20.9%となっている。また、参加意識(「今後(も)とても参加したい」と「今後(も)ときどき参加したい」を合わせた割合)は、「A 町会、自治体などのイベント(祭り、防災訓練など)」が60.2%、「D 趣味、文化、学習、スポーツなどの活動」が66.7%、「E 国際交流活動」が61.9%と、60%を超えて高くなっている。

図表 63 地域活動への参加実態

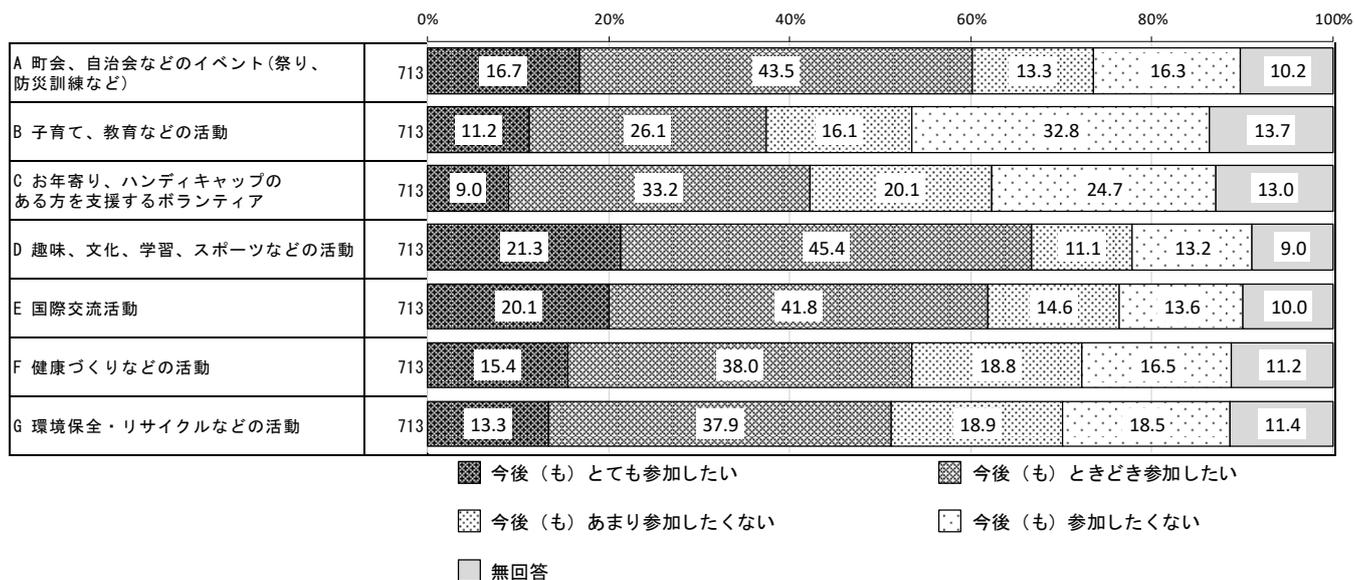


よく参加している
 ときどき参加している
 あまり参加していない
 参加していない
 無回答

【全体】

	全体	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	参加していない	無回答
A 町会、自治会などのイベント(祭り、防災訓練など)	713	28	121	113	413	38
	100.0	3.9	17.0	15.8	57.9	5.3
B 子育て、教育などの活動	713	14	50	72	524	53
	100.0	2.0	7.0	10.1	73.5	7.4
C お年寄り、ハンディキャップのある方を支援するボランティア	713	3	17	60	582	51
	100.0	0.4	2.4	8.4	81.6	7.2
D 趣味、文化、学習、スポーツなどの活動	713	20	66	94	485	48
	100.0	2.8	9.3	13.2	68.0	6.7
E 国際交流活動	713	10	39	90	520	54
	100.0	1.4	5.5	12.6	72.9	7.6
F 健康づくりなどの活動	713	9	33	92	527	52
	100.0	1.3	4.6	12.9	73.9	7.3
G 環境保全・リサイクルなどの活動	713	18	42	88	517	48
	100.0	2.5	5.9	12.3	72.5	6.7

図表 64 地域活動への今後の参加意識



【全体】

	全体	参加（も）とても	参加（も）ときどき	参加（も）あまり	参加（も）たくない	無回答
A 町会、自治会などのイベント(祭り、防災訓練など)	713	119	310	95	116	73
	100.0	16.7	43.5	13.3	16.3	10.2
B 子育て、教育などの活動	713	80	186	115	234	98
	100.0	11.2	26.1	16.1	32.8	13.7
C お年寄り、ハンディキャップのある方を支援するボランティア	713	64	237	143	176	93
	100.0	9.0	33.2	20.1	24.7	13.0
D 趣味、文化、学習、スポーツなどの活動	713	152	324	79	94	64
	100.0	21.3	45.4	11.1	13.2	9.0
E 国際交流活動	713	143	298	104	97	71
	100.0	20.1	41.8	14.6	13.6	10.0
F 健康づくりなどの活動	713	110	271	134	118	80
	100.0	15.4	38.0	18.8	16.5	11.2
G 環境保全・リサイクルなどの活動	713	95	270	135	132	81
	100.0	13.3	37.9	18.9	18.5	11.4

【国籍別】

ネパール国籍の「今後（も）とても参加したい」は、「A 町会、自治体などのイベント（祭り、防災訓練など）」で46.4%、「D 趣味、文化、学習、スポーツなどの活動」で39.3%、「E 国際交流活動」も39.3%となり、それぞれ全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 65 地域活動への今後の参加意識×国籍

	N=	A 町会、自治会などのイベント（祭り、防災訓練など）					D 趣味、文化、学習、スポーツなどの活動					E 国際交流活動				
		参加後（も）とても	参加後（も）ときどき	参加後（も）あまり	参加後（も）たくない	無回答	参加後（も）とても	参加後（も）ときどき	参加後（も）あまり	参加後（も）たくない	無回答	参加後（も）とても	参加後（も）ときどき	参加後（も）あまり	参加後（も）たくない	無回答
全体	713	119	310	95	116	73	152	324	79	94	64	143	298	104	97	71
	100.0	16.7	43.5	13.3	16.3	10.2	21.3	45.4	11.1	13.2	9.0	20.1	41.8	14.6	13.6	10.0
中国	352	56	157	51	63	25	77	173	36	50	16	70	157	50	51	24
	100.0	15.9	44.6	14.5	17.9	7.1	21.9	49.1	10.2	14.2	4.5	19.9	44.6	14.2	14.5	6.8
韓国、朝鮮	79	7	30	17	14	11	9	35	15	11	9	8	29	19	13	10
	100.0	8.9	38.0	21.5	17.7	13.9	11.4	44.3	19.0	13.9	11.4	10.1	36.7	24.1	16.5	12.7
フィリピン	50	9	23	2	6	10	10	13	8	8	11	8	17	7	8	10
	100.0	18.0	46.0	4.0	12.0	20.0	20.0	26.0	16.0	16.0	22.0	16.0	34.0	14.0	16.0	20.0
ベトナム	41	8	22	3	2	6	9	21	4	2	5	11	19	4	3	4
	100.0	19.5	53.7	7.3	4.9	14.6	22.0	51.2	9.8	4.9	12.2	26.8	46.3	9.8	7.3	9.8
ネパール	28	13	4	2	2	7	11	7	1	2	7	11	6	2	1	8
	100.0	46.4	14.3	7.1	7.1	25.0	39.3	25.0	3.6	7.1	25.0	39.3	21.4	7.1	3.6	28.6
その他	159	26	71	20	29	13	36	73	15	21	14	35	69	21	21	13
	100.0	16.4	44.7	12.6	18.2	8.2	22.6	45.9	9.4	13.2	8.8	22.0	43.4	13.2	13.2	8.2

【子どもの有無】

子どもがいる人は「B 子育て、教育などの活動」の「今後（も）とても参加したい」が26.1%、「今後（も）ときどき参加したい」が46.7%となり、全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

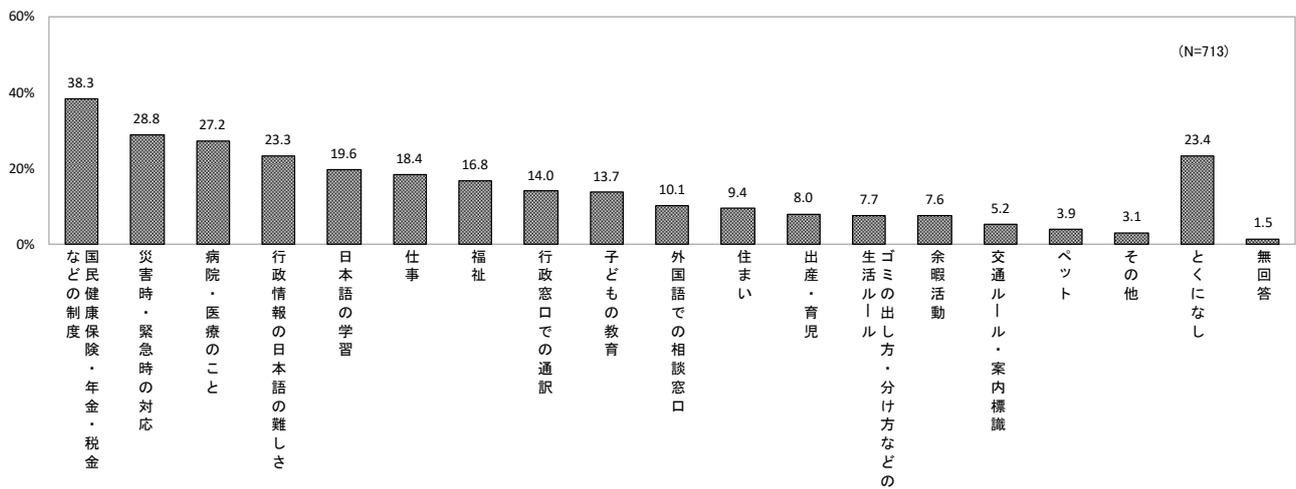
図表 66 地域活動への今後の参加実態・意識×子どもの有無

	N=	A 町会、自治会などのイベント（祭り、防災訓練など）					B 子育て、教育などの活動				
		参加後（も）とても	参加後（も）ときどき	参加後（も）あまり	参加後（も）たくない	無回答	参加後（も）とても	参加後（も）ときどき	参加後（も）あまり	参加後（も）たくない	無回答
全体	713	119	310	95	116	73	80	186	115	234	98
	100.0	16.7	43.5	13.3	16.3	10.2	11.2	26.1	16.1	32.8	13.7
いる	165	33	79	18	18	17	43	77	12	16	17
	100.0	20.0	47.9	10.9	10.9	10.3	26.1	46.7	7.3	9.7	10.3
いない	530	85	224	77	95	49	36	106	102	214	72
	100.0	16.0	42.3	14.5	17.9	9.2	6.8	20.0	19.2	40.4	13.6

と	にほん	せいかつ	こま	しんばい															
問24	あなたは、日本の生活で、困っていることや心配なことはありますか。(いくつでも○)																		
1	ぎょうせいまどぐち	つうやく	14.0%	10															
	行政窓口での通訳			交通ルール・案内標識	5.2%														
2	ぎょうせいじょうほう	にほんご	むずか	23.3%	11														
	行政情報の日本語の難しさ			住まい	9.4%														
3	しゅつさん	いくじ	8.0%	12															
	出産・育児			ペット	3.9%														
4	こ	きょういく	13.7%	13															
	子どもの教育			災害時・緊急時の対応	28.8%														
5	こくみんけんこうほけん	ねんきん	ぜいきん	せいど	19.6%														
	国民健康保険・年金・税金などの制度			日本語の学習															
	38.3%			15															
				よ	かつどう	7.6%													
6	びやういん	いりょう	27.2%	16															
	病院・医療のこと			がいにこくご	そうだんまどぐち	10.1%													
7	ふくし	16.8%		17															
	福祉			その他	3.1%														
8	しごと	18.4%		18															
	仕事			とくになし	23.4%														
9	ごみ	だ	かた	わ	かた	せいかつる	ー	る	7.7%	(無回答)	1.5%								
	ゴミの出し方・分け方などの生活ルール																		

日常生活で困っていること・心配なことは、「国民健康保険・年金・税金などの制度」が38.3%で最も高く、次いで「災害時・緊急時の対応」が28.8%、「病院・医療のこと」が27.2%で高くなっている。

図表 67 日本の生活で困っていること・心配なこと



その他：将来・老後4件、ビザの更新3件 他

【年齢別】

40～49歳では「子どもの教育」が24.6%となり、全体と比べて10ポイント以上高くなっている。また、60～69歳では「仕事」（6.3%）と「日本語の学習」（6.3%）は全体と比べて12ポイント以上低くなっている。

図表 68 日本の生活で困っていること・心配なこと×年齢

	N=	行政窓口での通訳	行政情報の日本語の難しさ	出産・育児	子どもの教育	国民健康保険・年金・税金などの制度	病院・医療のこと	福祉	仕事	ゴミの出し方・分け方	交通ルール・案内標識	住まい	ペット	災害時・緊急時の対応	日本語の学習	余暇活動	外国語での相談窓口	その他	とくになし	無回答
全体	713	100	166	57	98	273	194	120	131	55	37	67	28	205	140	54	72	22	167	11
	100.0	14.0	23.3	8.0	13.7	38.3	27.2	16.8	18.4	7.7	5.2	9.4	3.9	28.8	19.6	7.6	10.1	3.1	23.4	1.5
18～29歳	208	40	49	13	15	83	61	33	53	30	17	23	10	57	53	22	26	6	38	3
	100.0	19.2	23.6	6.3	7.2	39.9	29.3	15.9	25.5	14.4	8.2	11.1	4.8	27.4	25.5	10.6	12.5	2.9	18.3	1.4
30～39歳	204	23	52	32	39	86	65	36	45	9	4	24	11	62	46	14	19	8	36	1
	100.0	11.3	25.5	15.7	19.1	42.2	31.9	17.6	22.1	4.4	2.0	11.8	5.4	30.4	22.5	6.9	9.3	3.9	17.6	0.5
40～49歳	126	16	27	8	31	53	26	26	18	9	9	10	3	37	20	12	13	3	29	1
	100.0	12.7	21.4	6.3	24.6	42.1	20.6	20.6	14.3	7.1	7.1	7.9	2.4	29.4	15.9	9.5	10.3	2.4	23.0	0.8
50～59歳	76	12	16	2	6	24	20	14	8	5	6	3	1	24	12	5	7	2	25	2
	100.0	15.8	21.1	2.6	7.9	31.6	26.3	18.4	10.5	6.6	7.9	3.9	1.3	31.6	15.8	6.6	9.2	2.6	32.9	2.6
60～69歳	48	5	9	1	2	14	10	4	3	2	1	3	0	14	3	1	3	1	22	2
	100.0	10.4	18.8	2.1	4.2	29.2	20.8	8.3	6.3	4.2	2.1	6.3	0.0	29.2	6.3	2.1	6.3	2.1	45.8	4.2
70歳以上	23	1	4	0	0	4	3	2	1	0	0	1	0	4	0	0	2	0	12	2
	100.0	4.3	17.4	0.0	0.0	17.4	13.0	8.7	4.3	0.0	0.0	4.3	0.0	17.4	0.0	0.0	8.7	0.0	52.2	8.7

【国籍別】

フィリピン国籍で58.0%、ベトナム国籍で43.9%、ネパール国籍で42.9%の人が「行政情報の日本語の難しさ」を挙げ、全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 69 日本の生活で困っていること・心配なこと×国籍

	N=	行政窓口での通訳	行政情報の日本語の難しさ	出産・育児	子どもの教育	国民健康保険・年金・税金などの制度	病院・医療のこと	福祉	仕事	ゴミの出し方・分け方	交通ルール・案内標識	住まい	ペット	災害時・緊急時の対応	日本語の学習	余暇活動	外国語での相談窓口	その他	とくになし	無回答
全体	713	100	166	57	98	273	194	120	131	55	37	67	28	205	140	54	72	22	167	11
	100.0	14.0	23.3	8.0	13.7	38.3	27.2	16.8	18.4	7.7	5.2	9.4	3.9	28.8	19.6	7.6	10.1	3.1	23.4	1.5
中国	352	47	46	29	55	140	96	73	61	28	16	17	15	109	62	26	30	6	90	5
	100.0	13.4	13.1	8.2	15.6	39.8	27.3	20.7	17.3	8.0	4.5	4.8	4.3	31.0	17.6	7.4	8.5	1.7	25.6	1.4
韓国、朝鮮	79	3	7	3	4	22	11	10	7	2	2	6	1	23	6	5	0	2	32	1
	100.0	3.8	8.9	3.8	5.1	27.8	13.9	12.7	8.9	2.5	2.5	7.6	1.3	29.1	7.6	6.3	0.0	2.5	40.5	1.3
フィリピン	50	10	29	5	9	26	21	8	12	7	5	8	3	20	23	5	14	2	4	1
	100.0	20.0	58.0	10.0	18.0	52.0	42.0	16.0	24.0	14.0	10.0	16.0	6.0	40.0	46.0	10.0	28.0	4.0	8.0	2.0
ベトナム	41	7	18	7	8	16	16	13	7	7	5	5	1	14	7	4	3	0	9	0
	100.0	17.1	43.9	17.1	19.5	39.0	39.0	31.7	17.1	17.1	12.2	12.2	2.4	34.1	17.1	9.8	7.3	0.0	22.0	0.0
ネパール	28	4	12	3	5	10	3	0	12	2	0	4	0	4	8	5	6	2	1	0
	100.0	14.3	42.9	10.7	17.9	35.7	10.7	0.0	42.9	7.1	0.0	14.3	0.0	14.3	28.6	17.9	21.4	7.1	3.6	0.0
その他	159	29	53	10	17	59	47	16	31	9	9	26	8	35	34	9	19	10	29	4
	100.0	18.2	33.3	6.3	10.7	37.1	29.6	10.1	19.5	5.7	5.7	16.4	5.0	22.0	21.4	5.7	11.9	6.3	18.2	2.5

【居住年数別】

1年未満の居住者は「日本語の学習」で34.2%、5年以上10年未満の居住者は「子どもの教育」が25.2%で、全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 70 日本の生活で困っていること・心配なこと×居住年数

	N=	行政窓口での通訳	難しさ 行政情報の日本語の	出産・育児	子どもの教育	税金などの制度 国民健康保険・年金・	病院・医療のこと	福祉	仕事	ゴミの出し方・分け方 などの生活ルール	交通ルール・案内標識	住まい	ペット	災害時・緊急時の対応	日本語の学習	余暇活動	外国語での相談窓口	その他	とくになし	無回答
全体	713	100	166	57	98	273	194	120	131	55	37	67	28	205	140	54	72	22	167	11
	100.0	14.0	23.3	8.0	13.7	38.3	27.2	16.8	18.4	7.7	5.2	9.4	3.9	28.8	19.6	7.6	10.1	3.1	23.4	1.5
1年未満	146	33	48	13	16	61	40	33	41	18	13	14	11	39	50	20	25	3	24	5
	100.0	22.6	32.9	8.9	11.0	41.8	27.4	22.6	28.1	12.3	8.9	9.6	7.5	26.7	34.2	13.7	17.1	2.1	16.4	3.4
1年以上5年未満	258	36	61	24	31	100	81	42	56	25	16	33	10	86	62	22	31	10	46	1
	100.0	14.0	23.6	9.3	12.0	38.8	31.4	16.3	21.7	9.7	6.2	12.8	3.9	33.3	24.0	8.5	12.0	3.9	17.8	0.4
5年以上10年未満	119	14	25	13	30	51	35	15	16	4	2	10	4	35	14	5	5	2	26	0
	100.0	11.8	21.0	10.9	25.2	42.9	29.4	12.6	13.4	3.4	1.7	8.4	3.4	29.4	11.8	4.2	4.2	1.7	21.8	0.0
10年以上	190	17	32	7	21	61	38	30	18	8	6	10	3	45	14	7	11	7	71	5
	100.0	8.9	16.8	3.7	11.1	32.1	20.0	15.8	9.5	4.2	3.2	5.3	1.6	23.7	7.4	3.7	5.8	3.7	37.4	2.6

【子ども（15歳以下）の有無】

子どもがいる人は「子どもの教育」が40.0%となり、全体と比べて26ポイント以上高くなっている。

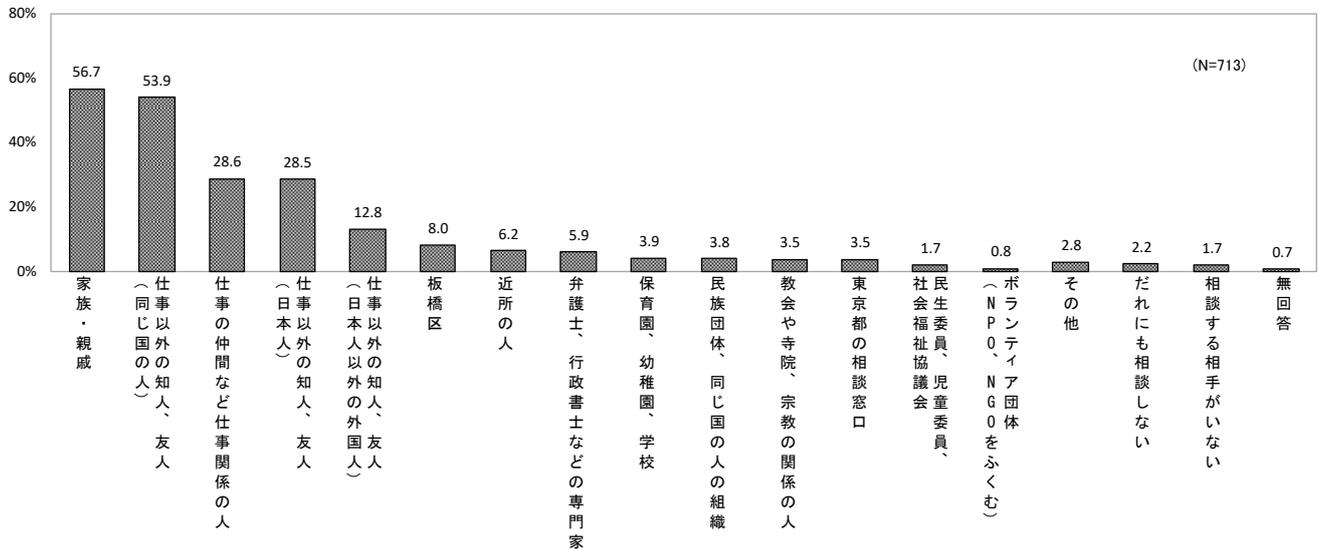
図表 71 日本の生活で困っていること・心配なこと×子どもの有無

	N=	行政窓口での通訳	難しさ 行政情報の日本語の	出産・育児	子どもの教育	税金などの制度 国民健康保険・年金・	病院・医療のこと	福祉	仕事	ゴミの出し方・分け方 などの生活ルール	交通ルール・案内標識	住まい	ペット	災害時・緊急時の対応	日本語の学習	余暇活動	外国語での相談窓口	その他	とくになし	無回答
全体	713	100	166	57	98	273	194	120	131	55	37	67	28	205	140	54	72	22	167	11
	100.0	14.0	23.3	8.0	13.7	38.3	27.2	16.8	18.4	7.7	5.2	9.4	3.9	28.8	19.6	7.6	10.1	3.1	23.4	1.5
いる	165	21	35	20	66	59	42	26	30	10	5	17	4	56	31	12	15	4	35	2
	100.0	12.7	21.2	12.1	40.0	35.8	25.5	15.8	18.2	6.1	3.0	10.3	2.4	33.9	18.8	7.3	9.1	2.4	21.2	1.2
いない	530	77	128	36	31	207	147	92	99	44	29	48	24	144	106	41	55	18	128	6
	100.0	14.5	24.2	6.8	5.8	39.1	27.7	17.4	18.7	8.3	5.5	9.1	4.5	27.2	20.0	7.7	10.4	3.4	24.2	1.1

問25 あなたは、日本で暮らして困った時、だれに相談しますか。(いくつでも○)	
1 仕事以外の知人、友人 (同じ国の人) 53.9%	10 ボランティア団体 (NPO、NGO をふくむ) 0.8%
2 仕事以外の知人、友人 (日本人) 28.5%	11 弁護士、行政書士などの専門家 5.9%
3 仕事以外の知人、友人 (日本人以外の外国人) 12.8%	12 板橋区 8.0%
4 家族・親戚 56.7%	13 東京都の相談窓口 3.5%
5 近所の人 6.2%	14 民生委員、児童委員、社会福祉協議会 1.7%
6 仕事の仲間など仕事関係の人 28.6%	15 その他 2.8%
7 民族団体、同じ国の人々の組織 3.8%	16 だれにも相談しない 2.2%
8 教会や寺院、宗教の関係の人 3.5%	17 相談する相手がいない 1.7%
9 保育園、幼稚園、学校 3.9%	(無回答) 0.7%

日本で暮らして困った時の相談相手は、「家族・親戚」が56.7%で最も多く、次いで「仕事以外の知人、友人 (同じ国の人)」が53.9%で多くなっている。

図表 72 日常生活における相談相手



その他：日本語学校の先生 4 件、インターネット 4 件 他

【年齢別】

18～29歳では「仕事以外の知人・友人（同じ国の人）」が68.3%、30～39歳は「仕事の仲間など仕事関係の人」が38.7%、50～59歳では「家族・親戚」が71.1%、60～69歳でも75.0%と高く、それぞれ全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 73 日常生活における相談相手×年齢

	N=	仕事以外の知人、友人 (同じ国の人)	仕事以外の知人、友人 (日本人)	仕事以外の知人、友人 (日本人以外の外国人)	家族・親戚	近所の人	仕事の仲間など仕事関係の人	民族団体、同じ国の人の組織	教会や寺院、宗教の関係の人	保育園、幼稚園、学校	ボランティア団体 (NPO、NGOをふくむ)	弁護士、行政書士などの 専門家	板橋区	東京都の相談窓口	民生委員、児童委員、 社会福祉協議会	その他	だれにも相談しない	相談する相手がいない	無回答
全体	713	384	203	91	404	44	204	27	25	28	6	42	57	25	12	20	16	12	5
	100.0	53.9	28.5	12.8	56.7	6.2	28.6	3.8	3.5	3.9	0.8	5.9	8.0	3.5	1.7	2.8	2.2	1.7	0.7
18～29歳	208	142	49	36	106	3	42	7	2	11	2	4	10	5	0	9	4	4	0
	100.0	68.3	23.6	17.3	51.0	1.4	20.2	3.4	1.0	5.3	1.0	1.9	4.8	2.4	0.0	4.3	1.9	1.9	0.0
30～39歳	204	111	64	29	105	13	79	5	3	7	0	16	17	4	2	3	4	7	1
	100.0	54.4	31.4	14.2	51.5	6.4	38.7	2.5	1.5	3.4	0.0	7.8	8.3	2.0	1.0	1.5	2.0	3.4	0.5
40～49歳	126	70	45	10	74	12	43	7	4	6	3	7	14	7	4	1	5	1	0
	100.0	55.6	35.7	7.9	58.7	9.5	34.1	5.6	3.2	4.8	2.4	5.6	11.1	5.6	3.2	0.8	4.0	0.8	0.0
50～59歳	76	28	26	4	54	4	25	3	6	1	1	7	6	2	0	2	2	0	0
	100.0	36.8	34.2	5.3	71.1	5.3	32.9	3.9	7.9	1.3	1.3	9.2	7.9	2.6	0.0	2.6	2.6	0.0	0.0
60～69歳	48	15	9	5	36	7	7	4	5	1	0	5	6	4	3	2	1	0	2
	100.0	31.3	18.8	10.4	75.0	14.6	14.6	8.3	10.4	2.1	0.0	10.4	12.5	8.3	6.3	4.2	2.1	0.0	4.2
70歳以上	23	3	5	2	13	3	1	0	3	0	0	2	1	1	3	0	0	0	2
	100.0	13.0	21.7	8.7	56.5	13.0	4.3	0.0	13.0	0.0	0.0	8.7	4.3	4.3	13.0	0.0	0.0	0.0	8.7

【居住年数別】

1年未満の居住者では「仕事以外の知人、友人（同じ国の人）」が67.1%、10年以上の居住者では「家族・親戚」が71.1%と高く、それぞれ全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 74 日常生活における相談相手×居住年数

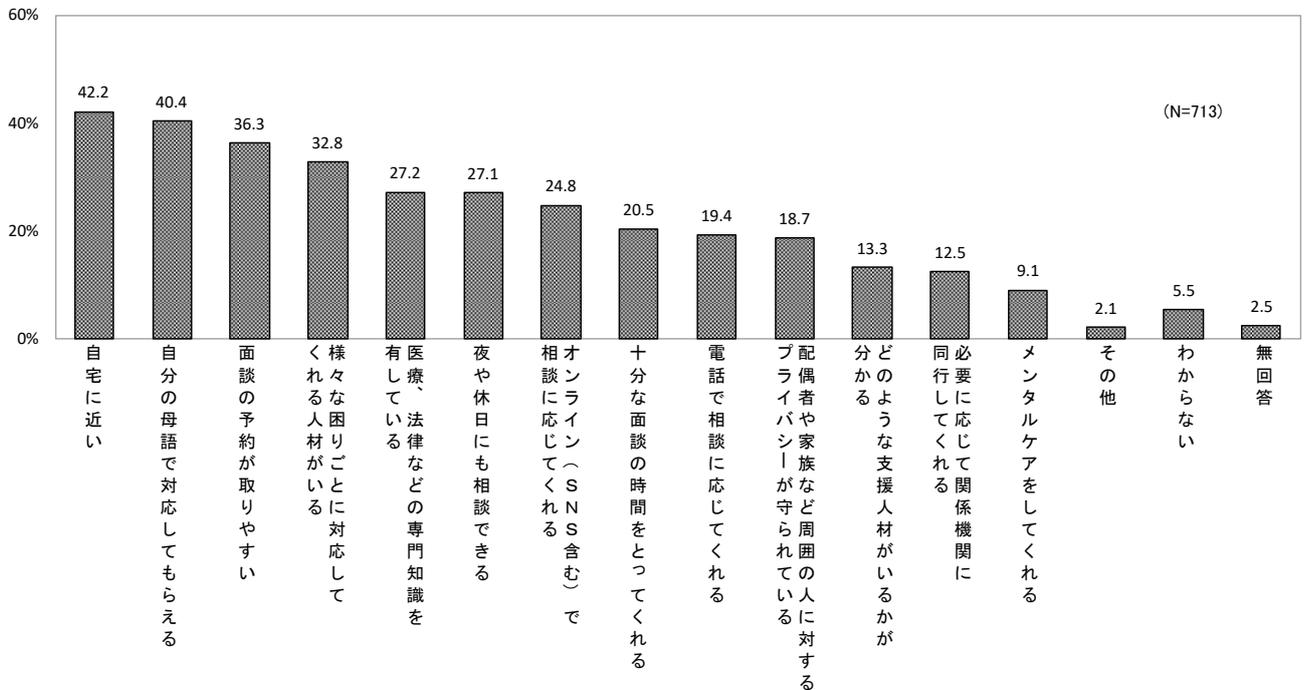
	N=	仕事以外の知人、友人 (同じ国の人)	仕事以外の知人、友人 (日本人)	仕事以外の知人、友人 (日本人以外の外国人)	家族・親戚	近所の人	仕事の仲間など仕事関係の人	民族団体、同じ国の人の組織	教会や寺院、宗教の関係の人	保育園、幼稚園、学校	ボランティア団体 (NPO、NGOをふくむ)	弁護士、行政書士などの 専門家	板橋区	東京都の相談窓口	民生委員、児童委員、 社会福祉協議会	その他	だれにも相談しない	相談する相手がいない	無回答
全体	713	384	203	91	404	44	204	27	25	28	6	42	57	25	12	20	16	12	5
	100.0	53.9	28.5	12.8	56.7	6.2	28.6	3.8	3.5	3.9	0.8	5.9	8.0	3.5	1.7	2.8	2.2	1.7	0.7
1年未満	146	98	38	21	77	3	36	5	0	5	0	11	8	4	1	4	1	4	1
	100.0	67.1	26.0	14.4	52.7	2.1	24.7	3.4	0.0	3.4	0.0	7.5	5.5	2.7	0.7	2.7	0.7	2.7	0.7
1年以上5年未満	258	143	67	39	125	8	84	10	7	10	2	9	18	5	1	11	9	6	0
	100.0	55.4	26.0	15.1	48.4	3.1	32.6	3.9	2.7	3.9	0.8	3.5	7.0	1.9	0.4	4.3	3.5	2.3	0.0
5年以上10年未満	119	69	40	15	67	11	38	3	5	6	1	8	12	3	2	1	2	1	1
	100.0	58.0	33.6	12.6	56.3	9.2	31.9	2.5	4.2	5.0	0.8	6.7	10.1	2.5	1.7	0.8	1.7	0.8	0.8
10年以上	190	74	58	16	135	22	46	9	13	7	3	14	19	13	8	4	4	1	3
	100.0	38.9	30.5	8.4	71.1	11.6	24.2	4.7	6.8	3.7	1.6	7.4	10.0	6.8	4.2	2.1	2.1	0.5	1.6

問26 あなたが生活上の困りごとを抱えた場合に相談へ行く窓口等に、どういったことを望みますか。
(いくつでも○)

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1 自宅に近い 42.2% | 9 自分の母語で対応してもらえる 40.4% |
| 2 面談の予約が取りやすい 36.3% | 10 必要に応じて関係機関に同行してくれる 12.5% |
| 3 十分な面談の時間をとってくれる 20.5% | 11 メンタルケアをしてくれる 9.1% |
| 4 医療、法律などの専門知識を有している 27.2% | 12 どのような支援人材がいるかが分かる 13.3% |
| 5 様々な困りごとに対応してくれる人材がいる 32.8% | 13 配偶者や家族など周囲の人に対するプライバシーが守られている 18.7% |
| 6 オンライン（SNS含む）で相談に応じてくれる 24.8% | 14 その他 2.1% |
| 7 夜や休日にも相談できる 27.1% | 15 わからない 5.5% |
| 8 電話で相談に応じてくれる 19.4% | (無回答) 2.5% |

困りごとに対する相談先への希望は、「自宅に近い」が42.2%で最も多く、次いで「自分の母語で対応してもらえる」が40.4%が多い。

図表 75 相談窓口への希望



その他：外国の文化や制度に精通している相談員の設置、誠実な方、日本語ができなくてもできる仕事の紹介 各1件 他

【全体】

	N=	自宅に近い	面談の予約が取りやすい	十分な面談の時間をとつてくれる	医療、法律などの専門知識を有している	様々な困りごとに対応してくれる人材がいる	オンライン（SNS含む）で相談に応じてくれる	夜や休日にも相談できる	電話で相談に応じてくれる	自分の母語で対応してもらえる	必要に応じて関係機関に同行してくれる	メンタルケアをしてくれる	どのような支援人材がいるかが分かる	配偶者や家族など周囲の人の対するプライバシーが守られている	その他	わからない	無回答
全体	713	301	259	146	194	234	177	193	138	288	89	65	95	133	15	39	18
	100.0	42.2	36.3	20.5	27.2	32.8	24.8	27.1	19.4	40.4	12.5	9.1	13.3	18.7	2.1	5.5	2.5

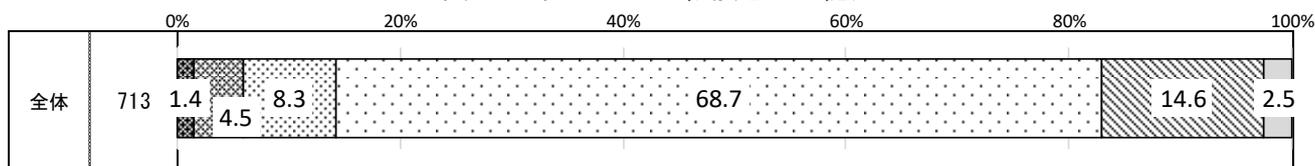
問27 あなたは生活するなかで「わからないこと」、「こまったこと」があるときにメールで相談ができる窓口が区（（公財）板橋区文化・国際交流財団で実施）にあることを知っていますか。（ひとつだけ○）

- 知っているので利用したことがある 1.4%
- 知っているが利用したことがない（利用したいと思わない） 4.5%
- 聞いたことがあるが利用したことがない（利用したいと思わない） 8.3%
- 知らなかったので利用してみたい 68.7%
- 知らなかったし利用したいと思わない 14.6%

（無回答） 2.5%

メール相談窓口の認知は、「知らなかったので利用してみたい」が68.7%で最も高くなっている。

図 76 区のメール相談窓口の認知



- 知っているので利用したことがある
- 知っているが利用したことがない（利用したいと思わない）
- 聞いたことがあるが利用したことがない（利用したいと思わない）
- 知らなかったので利用してみたい
- 知らなかったし利用したいと思わない
- 無回答

【全体】

	N=	し知 たつ こと が あ る で 利 用	と 思 わ な い (利 用 し た い	こ と が あ る が 利 用 し た い	し し 聞 いた こと が あ る が 利 用	し 知 ら な か つ た の で 利 用	し 知 ら な か つ た し 利 用	無 回 答
全体	713	10	32	59	490	104	18	
	100.0	1.4	4.5	8.3	68.7	14.6	2.5	

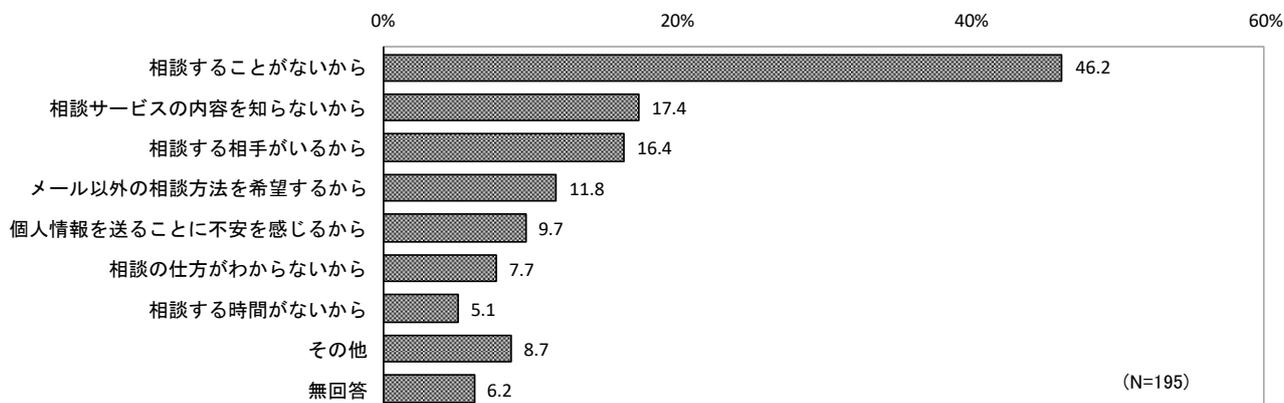
問28 【問27で「2」、「3」、「5」と回答された方にお聞きします。】
 メール相談を利用したことがない(利用したいと思わない)理由は何ですか。(いくつでも○)

- 相談サービスの内容を知らないから 17.4%
- 相談する相手がいるから 16.4%
- 相談することがないから 46.2%
- 相談の仕方がわからないから 7.7%
- 相談する時間がないから 5.1%
- メール以外の相談方法を希望するから 11.8%
- 個人情報を送ることに不安を感じるから 9.7%
- その他 8.7%

(無回答) 6.2%

メール相談窓口の非利用理由は、「相談することがないから」が46.2%で最も多く、次いで「相談サービスの内容を知らないから」が17.4%が多い。

図 77 メール相談窓口の非利用理由



その他：回答が遅い・たらい回しで解決されない5件、必要性を感じない4件 他

【全体】

	N=	相談サービスの内容を知らないから	相談する相手がいるから	相談することがないから	相談の仕方がわからないから	相談する時間がないから	メール以外の相談方法を希望するから	個人情報を送ることに不安を感じるから	その他	無回答
全体	195	34	32	90	15	10	23	19	17	12
	100.0	17.4	16.4	46.2	7.7	5.1	11.8	9.7	8.7	6.2

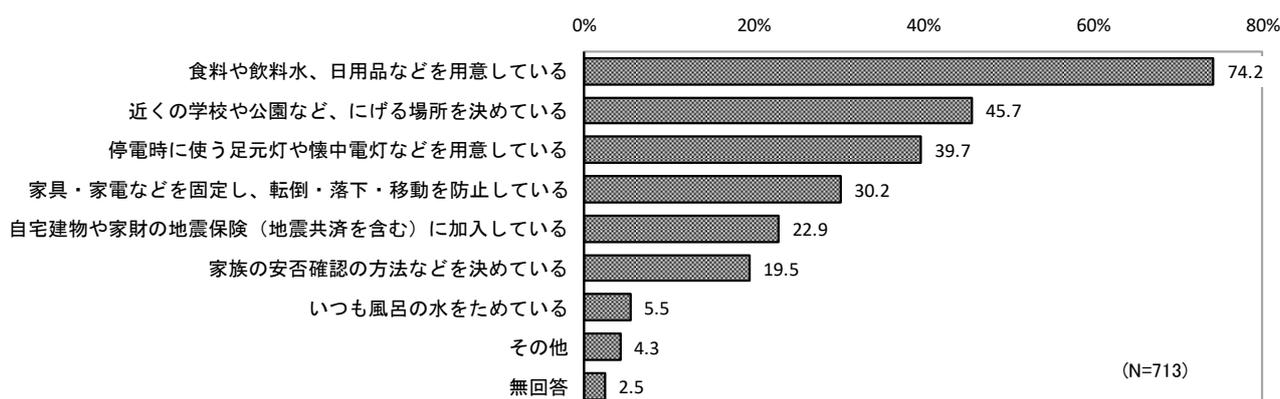
5. 災害時・緊急時の対応

(1) 災害に関する備え

<p>問29 あなたが、地震などの災害がおきた時のためにしていることは何ですか。</p> <p>(いくつでも○)</p> <p>1 食料や飲料水、日用品などを用意している 74.2%</p> <p>2 家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している 30.2%</p> <p>3 近くの学校や公園など、にげる場所を決めている 45.7%</p> <p>4 家族の安否確認の方法などを決めている 19.5%</p> <p>5 停電時に使う足元灯や懐中電灯などを用意している 39.7%</p> <p>6 いつも風呂の水をためている 5.5%</p> <p>7 自宅建物や家財の地震保険（地震共済を含む）に加入している 22.9%</p> <p>8 その他 4.3%</p> <p>(無回答) 2.5%</p>

災害時の備えは、「食料や飲料水、日用品などを用意している」が74.2%と最も多く、次いで「近くの学校や公園など、にげる場所を決めている」が45.7%、「停電時に使う足元灯や懐中電灯などを用意している」が39.7%で多くなっている。

図表 78 災害時の備え



その他：何も準備はしていない18件 他

【年齢別】

「停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを用意している」と回答した人が50～59歳で50.0%、60～69歳で68.8%と高く、全体と比べて10ポイント以上高くなっている。一方、18～29歳では23.6%で全体と比べて16ポイント以上低くなっている。

図表 79 災害時の備え×年齢

	N=	食料や飲料水、日用品を用意している	家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している	近くの学校や公園などを決めている	家族の安否確認の方法などを決めている	停電時に使う足元灯や懐中電灯などを用意している	いつも風呂の水をためている	（地震共済を含む）自宅建物や家財の地震保険に加入している	その他	無回答
全体	713	529	215	326	139	283	39	163	31	18
	100.0	74.2	30.2	45.7	19.5	39.7	5.5	22.9	4.3	2.5
18～29歳	208	154	43	92	26	49	7	31	11	5
	100.0	74.0	20.7	44.2	12.5	23.6	3.4	14.9	5.3	2.4
30～39歳	204	159	68	98	33	86	8	47	10	5
	100.0	77.9	33.3	48.0	16.2	42.2	3.9	23.0	4.9	2.5
40～49歳	126	92	50	57	33	56	6	49	4	1
	100.0	73.0	39.7	45.2	26.2	44.4	4.8	38.9	3.2	0.8
50～59歳	76	49	20	36	17	38	7	16	3	4
	100.0	64.5	26.3	47.4	22.4	50.0	9.2	21.1	3.9	5.3
60～69歳	48	40	18	22	19	33	5	12	1	1
	100.0	83.3	37.5	45.8	39.6	68.8	10.4	25.0	2.1	2.1
70歳以上	23	14	9	8	4	10	2	3	0	2
	100.0	60.9	39.1	34.8	17.4	43.5	8.7	13.0	0.0	8.7

(2) 地域の防災活動への参加意識

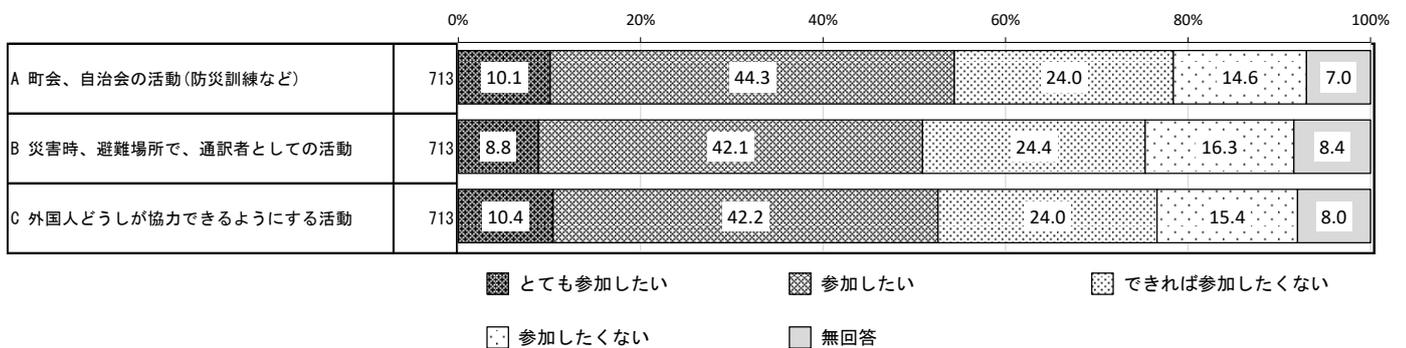
問31 あなたは、下の地震などの災害に関する活動に、参加したいと思いますか。

(A～Cについて、それぞれひとつだけ○)

	とても参加したい	参加したい	できれば参加したくない	参加したくない	無回答
A 町会、自治会の活動(防災訓練など)	54.4%		38.6%		7.0%
	10.1%	44.3%	24.0%	14.6%	
B 災害時、避難場所で、通訳者としての活動	50.9%		40.7%		8.4%
	8.8%	42.1%	24.4%	16.3%	
C 外国人どうしが協力できるようにする活動	52.6%		39.4%		8.0%
	10.4%	42.2%	24.0%	15.4%	

居住地域の防災活動への参加意識（「とても参加したい」「参加したい」を合わせた割合）は、「町会、自治会の活動 防災訓練など」が54.4%、「災害時、避難場所で、通訳者としての活動」が50.9%、「外国人どうしが協力できるようにする活動」が52.6%とそれぞれ半数を占める割合となっている。

図表 81 地域の防災活動への参加意識



【全体】

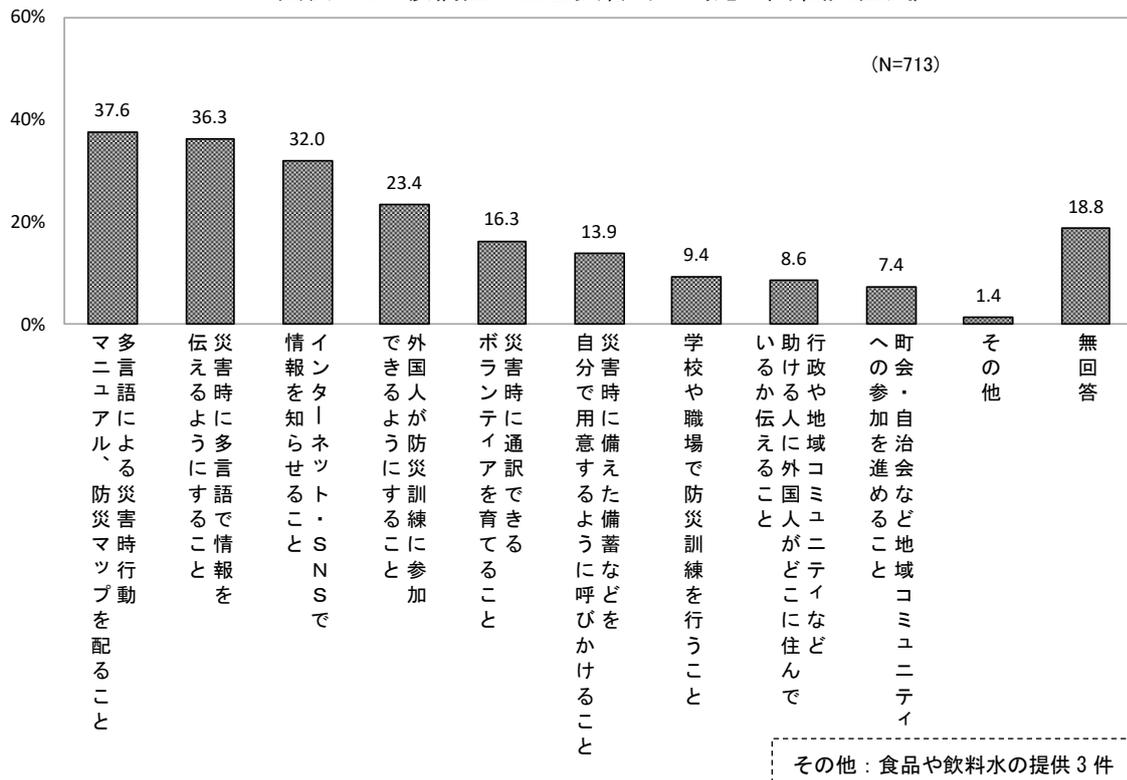
	N=	とても参加したい	参加したい	できれば参加したくない	参加したくない	無回答
A 町会、自治会の活動(防災訓練など)	713	72	316	171	104	50
	100.0	10.1	44.3	24.0	14.6	7.0
B 災害時、避難場所で、通訳者としての活動	713	63	300	174	116	60
	100.0	8.8	42.1	24.4	16.3	8.4
C 外国人どうしが協力できるようにする活動	713	74	301	171	110	57
	100.0	10.4	42.2	24.0	15.4	8.0

問32 あなたは、下の外国人をふくむ住民に対する災害対策のうち、何を板橋区に望みますか。(あてはまるもの3つに○)

- 1 多言語による災害時行動マニュアル、防災マップを配ること 37.6%
- 2 外国人が防災訓練に参加できるようにすること 23.4%
- 3 災害時に多言語で情報を伝えるようにすること 36.3%
- 4 町会・自治会など地域コミュニティへの参加を進めること 7.4%
- 5 行政や地域コミュニティなど助ける人に外国人がどこに住んでいるか伝えること 8.6%
- 6 災害時に通訳できるボランティアを育てること 16.3%
- 7 学校や職場で防災訓練を行うこと 9.4%
- 8 災害時に備えた備蓄などを自分で用意するように呼びかけること 13.9%
- 9 インターネット・SNSで情報を知らせること 32.0%
- 10 その他 1.4%
(無回答) 18.8%

板橋区に望む災害時の対応は、「多言語による災害時行動マニュアル、防災マップの配ること」が37.6%で最も多く、次いで「災害時に多言語で情報を伝えるようにすること」が36.3%、「インターネット・SNSで情報を知らせること」が32.0%で多くなっている。

図表 82 板橋区に望む災害時の対応 (外国人区民)



【全体】

		多言語による 防災マツ行動	災害時に多言語で 情報を伝えること	インターネット・SNS で情報を知らせること	外国人が防災訓練に 参加できること	災害時に通訳できる ボランティアを育てること	災害時に備えた備蓄など 呼びかけを用意すること	学校や職場で防災訓練を 行うこと	行政や地域外国人が 助ける人であること	町会・自治会など地域 を進めること	その他	無回答
全体	N=713 100.0	268 37.6	259 36.3	228 32.0	167 23.4	116 16.3	99 13.9	67 9.4	61 8.6	53 7.4	10 1.4	134 18.8

6. 子育てや教育について

問34 【問33で「1」と回答した方(今、満15才以下のお子さんと暮らしている人)にお聞きします】

あなたは、板橋区内の5つの小中学校(※)に、外国人の子どものための「日本語学級」があることを知っていますか。(ひとつだけ○)

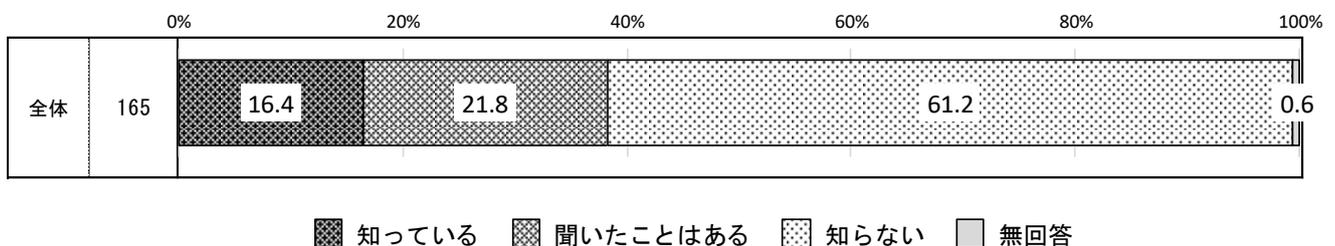
1 知っている 16.4% 2 聞いたことはある 21.8% 3 知らない 61.2%

(無回答) 0.6%

(※) 新河岸小学校、板橋第六小学校、板橋第八小学校、板橋第二中学校、志村第二中学校

調査回答者（外国人区民）のうち、満15歳以下の子どもがいる世帯に外国人の子どものための日本語学級の存在について聞いたところ、「知っている」（16.4%）、「聞いたことはある」（21.8%）を合わせた認知度は38.2%となっている。

図表 83 区内の日本語学級の認知



【居住地域別】

赤塚地域の認知度は26.0%となり、全体と比べて12ポイント以上低くなっている。

図表 84 区内の日本語学級の認知×居住地域

	N=	知 つ て い る	聞 い た こ と は あ る	知 ら な い	無 回 答
全体	165 100.0	27 16.4	36 21.8	101 61.2	1 0.6
板橋	53 100.0	9 17.0	9 17.0	35 66.0	0 0.0
常盤台	10 100.0	0 0.0	3 30.0	7 70.0	0 0.0
志村	38 100.0	7 18.4	8 21.1	23 60.5	0 0.0
赤塚	23 100.0	1 4.3	5 21.7	16 69.6	1 4.3
高島平	37 100.0	9 24.3	10 27.0	18 48.6	0 0.0

問35 【問33で「1」と回答した方（今、満15才以下のお子さんと暮らしている人）にお聞きます】

あなたが今、いっしょに暮らしているお子さんについて、あてはまるものを選んでください。

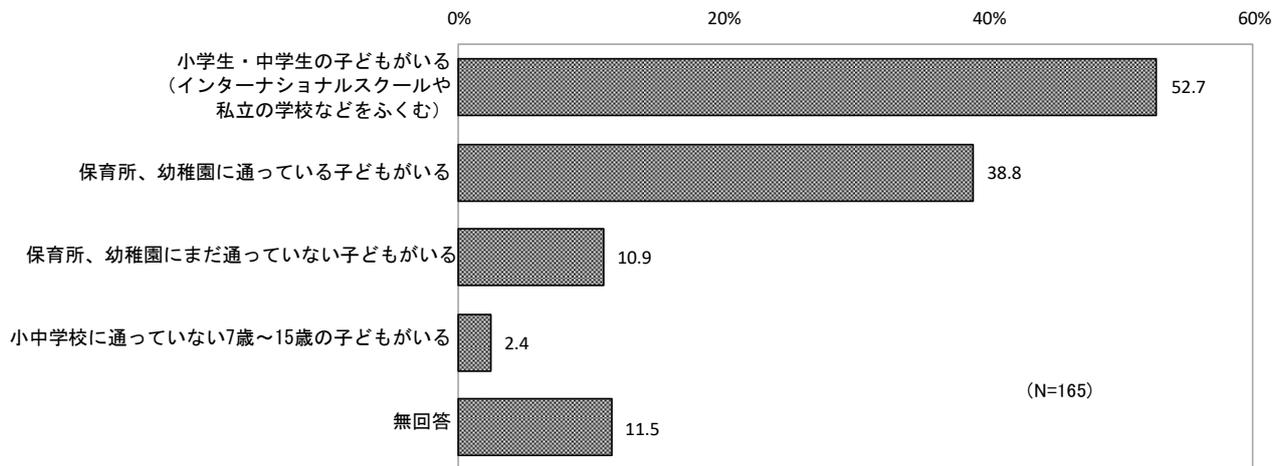
(いくつでも○)

- 1 保育所、幼稚園にまだ通っていない子どもがいる 10.9%
- 2 保育所、幼稚園に通っている子どもがいる 38.8%
- 3 小学生・中学生の子どもがいる（インターナショナルスクールや私立の学校などをふくむ） 52.7%
- 4 小中学校に通っていない7歳～15歳の子どもがいる 2.4%

(無回答) 11.5%

同居する子どもの年齢と所属は、「小学生・中学生の子どもがいる（インターナショナルスクールや私立の学校などをふくむ）」が52.7%で最も多く、次いで「保育所、幼稚園に通っている子どもがいる」が38.8%で多くなっている。

図表 85 同居する子どもの年齢と所属



【全体】

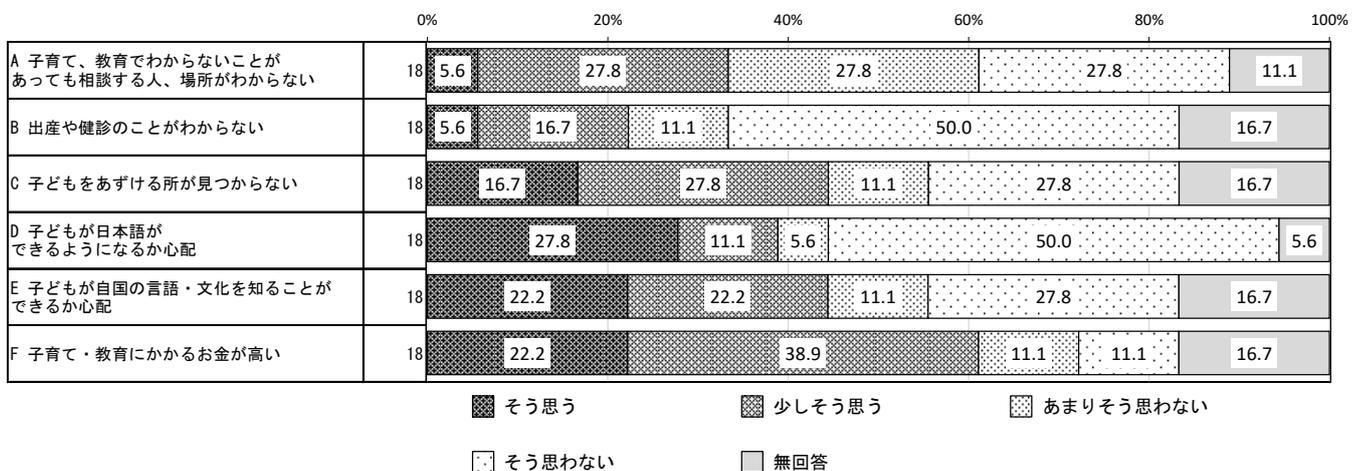
	N=	通 つ て い な い 幼 稚 園 に も が だ い る	子 保 育 所 、 幼 稚 園 に 通 っ て い る	私 立 の 学 校 な ど を ふ く む (イ ン タ ー ナ シ ョ ナ ル ス ク ー ル や 私 立 の 学 校 な ど を ふ く む)	小 学 生 ・ 中 学 生 の 子 ど も が い る	7 歳 ~ 15 歳 に 通 っ て い な い 子 ど も が い る	無 回 答
全体	165	18	64	87	4	19	
	100.0	10.9	38.8	52.7	2.4	11.5	

問36 【問35で「1」と回答した方（保育所、幼稚園にまだ通っていない子どもがいる人）にお聞きします】あなたは、子どもに関して、下のことについて、どう思いますか。
(A～Fについて、それぞれひとつだけ○)

	そう思う	少しそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	無回答
A 子育て、教育でわからないことがあっても 相談する人、場所がわからない	33.4%		55.6%		11.1%
	5.6%	27.8%	27.8%	27.8%	
B 出産や健診のことがわからない	22.3%		61.1%		16.7%
	5.6%	16.7%	11.1%	50.0%	
C 子どもをあずける所が見つからない	44.5%		38.9%		16.7%
	16.7%	27.8%	11.1%	27.8%	
D 子どもが日本語ができるようになるか心配	38.9%		55.6%		5.6%
	27.8%	11.1%	5.6%	50.0%	
E 子どもが自国の言語・文化を知ることができ るか心配	44.4%		38.9%		16.7%
	22.2%	22.2%	11.1%	27.8%	
F 子育て・教育にかかるお金が高い	61.1%		22.2%		16.7%
	22.2%	38.9%	11.1%	11.1%	

調査回答者（外国人区民）のうち、未就園児のいる家庭に板橋区内での子育てにおいて懸念している事項を聞いたところ、「そう思う」と答えた割合が最も高かったのは、「子どもが日本語ができるようになるか心配」（27.8%）となり、次いで「子どもが自国の言語・文化を知ることができるか心配」と「子育て・教育にかかるお金が高い」が22.2%で高くなっている。

図表 86 板橋区内での子育てにおける懸念（未就園児のいる家庭）



【全体】

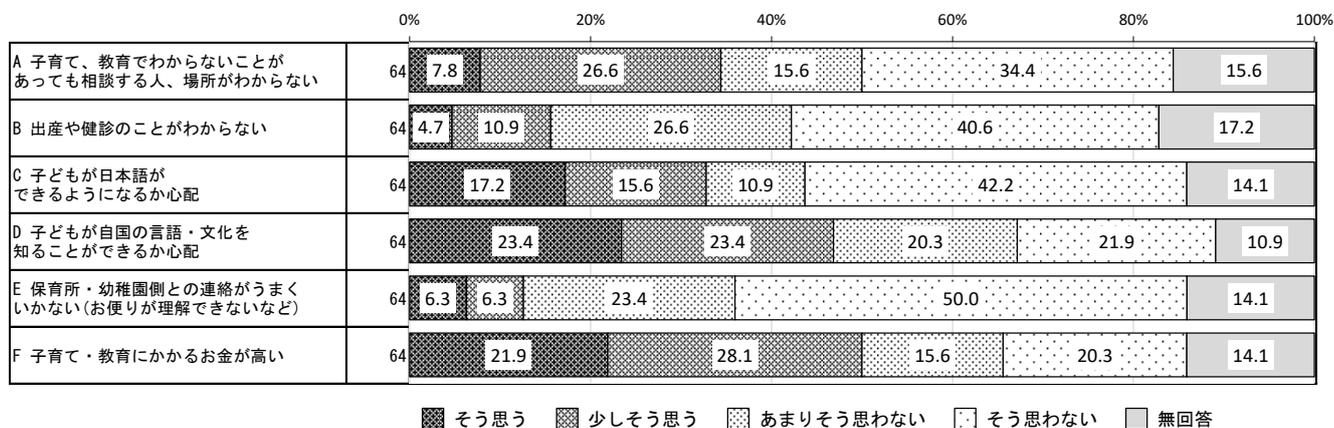
	N=	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
A 子育て、教育でわからないことがあっても相談する人、場所がわからない	18 100.0	1 5.6	5 27.8	5 27.8	5 27.8	2 11.1
B 出産や健診のことがわからない	18 100.0	1 5.6	3 16.7	2 11.1	9 50.0	3 16.7
C 子どもをあずける所が見つからない	18 100.0	3 16.7	5 27.8	2 11.1	5 27.8	3 16.7
D 子どもが日本語ができるようになるか心配	18 100.0	5 27.8	2 11.1	1 5.6	9 50.0	1 5.6
E 子どもが自国の言語・文化を知ることができるか心配	18 100.0	4 22.2	4 22.2	2 11.1	5 27.8	3 16.7
F 子育て・教育にかかるお金が高い	18 100.0	4 22.2	7 38.9	2 11.1	2 11.1	3 16.7

問37 【問35で「2」と回答した方（保育所、幼稚園に通っている子どもがいる人）にお聞きします】あなたは、今、下の子育て、教育に関することについて、どう思いますか。
(A～Fについて、それぞれひとつだけ○)

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
A 子育て、教育でわからないことがあっても相談する人、場所がわからない	34.4%		50.0%		15.6%
	7.8%	26.6%	15.6%	34.4%	
B 出産や健診のことがわからない	15.6%		67.2%		17.2%
	4.7%	10.9%	26.6%	40.6%	
C 子どもが日本語ができるようになるか心配	32.8%		53.1%		14.1%
	17.2%	15.6%	10.9%	42.2%	
D 子どもが自国の言語・文化を知ることができるか心配	46.8%		42.2%		10.9%
	23.4%	23.4%	20.3%	21.9%	
E 保育所・幼稚園側との連絡がうまくいかない（お便りが理解できないなど）	12.6%		73.4%		14.1%
	6.3%	6.3%	23.4%	50.0%	
F 子育て・教育にかかるお金が高い	50.0%		35.9%		14.1%
	21.9%	28.1%	15.6%	20.3%	

保育所・幼稚園に通っている子どもがいる家庭では、「子育て・教育にかかるお金が高い」の項目に対し「そう思う」と「ややそう思う」と回答した割合が50.0%を占めている。

図表 87 板橋区内での子育てにおける懸念（保育所・幼稚園児のいる家庭）



【全体】

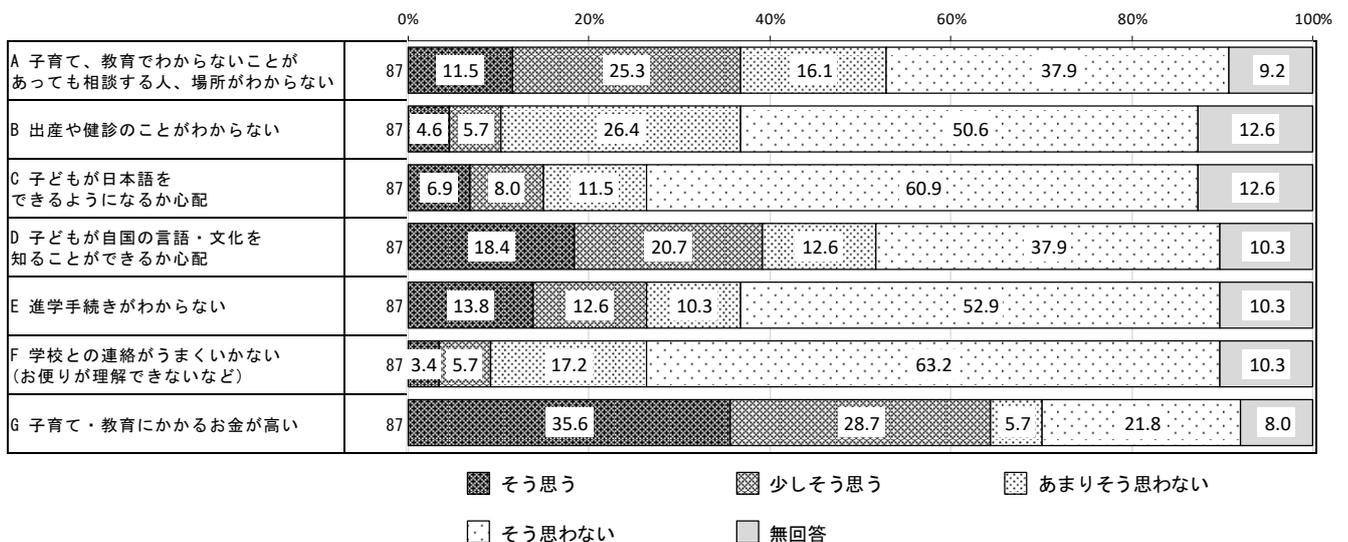
	N=	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
A 子育て、教育でわからないことがあっても相談する人、場所がわからない	64	5	17	10	22	10
	100.0	7.8	26.6	15.6	34.4	15.6
B 出産や健診のことがわからない	64	3	7	17	26	11
	100.0	4.7	10.9	26.6	40.6	17.2
C 子どもが日本語ができるようになるか心配	64	11	10	7	27	9
	100.0	17.2	15.6	10.9	42.2	14.1
D 子どもが自国の言語・文化を知ることができるか心配	64	15	15	13	14	7
	100.0	23.4	23.4	20.3	21.9	10.9
E 保育所・幼稚園側との連絡がうまくいかない(お便りが理解できないなど)	64	4	4	15	32	9
	100.0	6.3	6.3	23.4	50.0	14.1
F 子育て・教育にかかるお金が高い	64	14	18	10	13	9
	100.0	21.9	28.1	15.6	20.3	14.1

問38 【問35で「3」と回答した方（小学生・中学生の子どもがいる人）にお聞きします】
 あなたは、今、下の子育て、教育に関することについて、どう思いますか。
 (A～Gについて、それぞれひとつだけ○)

	そう思う	少しそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	無回答
A 子育て、教育でわからないことがあっても 相談する人、場所がわからない	36.8%		54.0%		9.2%
	11.5%	25.3%	16.1%	37.9%	
B 出産や健診のことがわからない	10.3%		77.0%		12.6%
	4.6%	5.7%	26.4%	50.6%	
C 子どもが日本語をできるようになるか心配	14.9%		72.4%		12.6%
	6.9%	8.0%	11.5%	60.9%	
D 子どもが自国の言語・文化を 知ることができるか心配	39.1%		50.5%		10.3%
	18.4%	20.7%	12.6%	37.9%	
E 進学手続きがわからない	26.4%		63.2%		10.3%
	13.8%	12.6%	10.3%	52.9%	
F 学校との連絡がうまくいかない (お便りが理解できないなど)	9.1%		80.4%		10.3%
	3.4%	5.7%	17.2%	63.2%	
G 子育て・教育にかかるお金が高い	64.3%		27.5%		8.0%
	35.6%	28.7%	5.7%	21.8%	

小中学生のいる家庭では、「子育て・教育にかかるお金が高い」（「そう思う」、「ややそう思う」計64.3%）が60%以上で高くなっている。

図表 88 板橋区内での子育てにおける懸念（小中学生のいる家庭）



【全体】

	N=	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
A 子育て、教育でわからないことがあっても相談する人、場所がわからない	87 100.0	10 11.5	22 25.3	14 16.1	33 37.9	8 9.2
B 出産や健診のことがわからない	87 100.0	4 4.6	5 5.7	23 26.4	44 50.6	11 12.6
C 子どもが日本語をできるようになるか心配	87 100.0	6 6.9	7 8.0	10 11.5	53 60.9	11 12.6
D 子どもが自国の言語・文化を知ることができるか心配	87 100.0	16 18.4	18 20.7	11 12.6	33 37.9	9 10.3
E 進学手続きがわからない	87 100.0	12 13.8	11 12.6	9 10.3	46 52.9	9 10.3
F 学校との連絡がうまくいかない(お便りが理解できないなど)	87 100.0	3 3.4	5 5.7	15 17.2	55 63.2	9 10.3
G 子育て・教育にかかるお金が高い	87 100.0	31 35.6	25 28.7	5 5.7	19 21.8	7 8.0

問39 【問35 で「4」回答した方(小中学校に通っていない7才~15才の子どもがいる人)にお聞きします】あなたは、今、下の子育て、教育に関することについて、どう思いますか。(A~Fについて、それぞれひとつだけ○)

※回答者数が少なかったため実数のみ記載する。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
A 子育て、教育でわからないことがあっても相談する人、場所がわからない	0	0	1	2	1
B 出産や健診のことがわからない	0	0	0	3	1
C 子どもが日本語をできるようになるか心配	0	0	0	3	1
D 子どもが自国の言語・文化を知ることができるか心配	1	0	0	2	1
E 進学・入学手続きがわからない	0	0	0	3	1
F 子育て・教育にかかるお金が高い	0	2	0	1	1

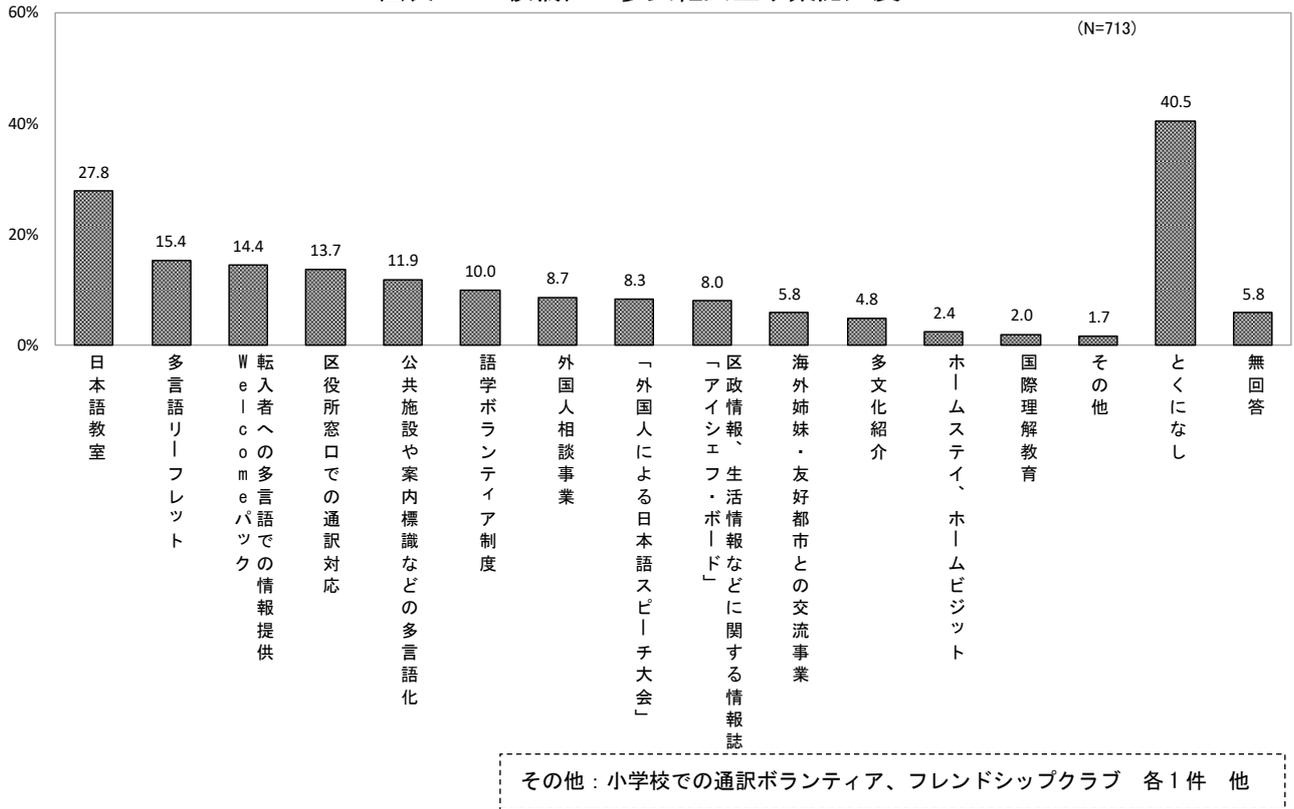
7. 多文化共生に対する意識

(1) 板橋区の多文化共生事業について

問40	あなたは、板橋区の下の多文化共生事業について、知っていますか。(いくつでも○)	
1	区政情報、生活情報などに関する情報誌「アイシェフ・ボード」	8.0%
2	語学ボランティア制度	10.0%
3	「外国人による日本語スピーチ大会」	8.3%
4	外国人相談事業	8.7%
5	海外姉妹・友好都市との交流事業	5.8%
6	転入者への多言語での情報提供Welcome パック	14.4%
7	多言語リーフレット	15.4%
8	区役所窓口での通訳対応	13.7%
9	日本語教室	27.8%
10	国際理解教育	2.0%
11	多文化紹介	4.8%
12	ホームステイ、ホームビジット	2.4%
13	公共施設や案内標識などの多言語化	11.9%
14	その他	1.7%
15	とくになし	40.5%
	(無回答)	5.8%

板橋区の多文化共生事業の認知度は、「日本語教室」が 27.8%で最も高く、次いで「多言語リーフレット」が 15.4%、「転入者への多言語での情報提供 Welcome パック」が 14.4%と続いている。

図表 89 板橋区の多文化共生事業認知度



【年齢別】

70歳以上では「海外姉妹・友好都市との交流事業」の認知度が17.4%と高く、全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 90 板橋区の多文化共生事業認知度×年齢

	N=	「アイシェフ・ボード」に関する情報誌	区政情報、生活情報など	語学ボランティア制度	「外国人による日本語スピーチ大会」	外国人相談事業	海外姉妹・友好都市との交流事業	WELCOME パック	転入者への多言語での情報提供	多言語リーフレット	区役所窓口での通訳対応	日本語教室	国際理解教育	多文化紹介	ホームステイ、ホームビジット	公共施設や案内標識などの多言語化	その他	とくになし	無回答
全体	713	57	71	59	62	41	103	110	98	198	14	34	17	85	12	289	41		
	100.0	8.0	10.0	8.3	8.7	5.8	14.4	15.4	13.7	27.8	2.0	4.8	2.4	11.9	1.7	40.5	5.8		
18～29歳	208	7	18	19	15	9	44	36	25	55	4	7	4	25	6	91	5		
	100.0	3.4	8.7	9.1	7.2	4.3	21.2	17.3	12.0	26.4	1.9	3.4	1.9	12.0	2.9	43.8	2.4		
30～39歳	204	14	18	15	15	9	33	31	32	52	1	9	6	24	1	91	7		
	100.0	6.9	8.8	7.4	7.4	4.4	16.2	15.2	15.7	25.5	0.5	4.4	2.9	11.8	0.5	44.6	3.4		
40～49歳	126	14	16	11	18	7	13	23	20	42	5	7	4	19	2	48	7		
	100.0	11.1	12.7	8.7	14.3	5.6	10.3	18.3	15.9	33.3	4.0	5.6	3.2	15.1	1.6	38.1	5.6		
50～59歳	76	9	5	5	8	5	7	6	9	22	1	4	2	8	2	28	5		
	100.0	11.8	6.6	6.6	10.5	6.6	9.2	7.9	11.8	28.9	1.3	5.3	2.6	10.5	2.6	36.8	6.6		
60～69歳	48	7	6	5	4	4	1	9	7	10	2	4	0	7	1	20	5		
	100.0	14.6	12.5	10.4	8.3	8.3	2.1	18.8	14.6	20.8	4.2	8.3	0.0	14.6	2.1	41.7	10.4		
70歳以上	23	2	2	2	1	4	0	1	2	6	0	1	1	2	0	5	8		
	100.0	8.7	8.7	8.7	4.3	17.4	0.0	4.3	8.7	26.1	0.0	4.3	4.3	8.7	0.0	21.7	34.8		

とい いたばしく した くに とし こうりゆう いたばしく こうりゆうじぎょう
 問41 板橋区では、下の国や都市と交流をしています。板橋区の交流事業について、
 きたい なん
 期待することは何ですか。(いくつでも○)

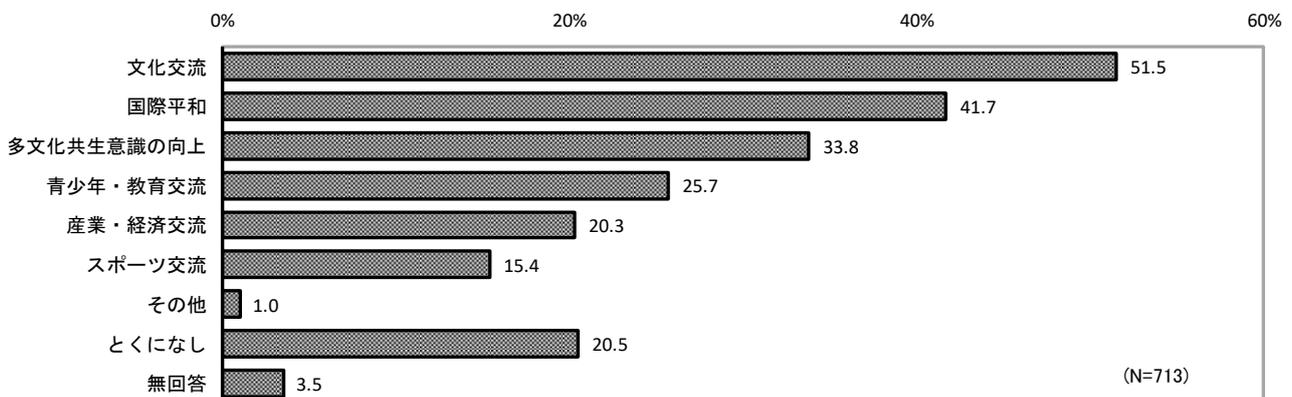
こうりゆうこく とし
 【交 流 国 ・ 都 市】

かなだ ばーりんとんし いたりあ ぼろーにやし まれーしあ ぺなんしゅうりつしよくぶつえん
 カナダのバーリントン市、イタリアのボローニャ市、マレーシアのペナン州立植物園、
 もんごるこく ちゅうごく ぺきんしせつけいざんく
 モンゴル国、中国の北京市石景山区

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 国際平和 41.7% | 5 文化交流 51.5% |
| 2 スポーツ交流 15.4% | 6 多文化共生意識の向上 33.8% |
| 3 産業・経済交流 20.3% | 7 その他 1.0% |
| 4 青少年・教育交流 25.7% | 8 とくになし 20.5% |
| | (無回答) 3.5% |

板橋区の交流事業に対して期待することは、「文化交流」が51.5%で最も高く、次いで「国際平和」が41.7%、「多文化共生意識の向上」が33.8%で高くなっている。

図表 91 板橋区の国際交流事業について期待すること (外国人区民)



その他：料理による交流2件 他

【年齢別】

60～69歳では「国際平和」が54.2%、40～49歳では「青少年・教育交流」が37.3%となり、全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 92 板橋区の国際交流事業について期待すること×年齢

	N=	国際平和	スポーツ交流	産業・経済交流	青少年・教育交流	文化交流	多文化共生意識の向上	その他	とくになし	無回答
全体	713	297	110	145	183	367	241	7	146	25
	100.0	41.7	15.4	20.3	25.7	51.5	33.8	1.0	20.5	3.5
18～29歳	208	84	38	36	48	114	73	1	39	3
	100.0	40.4	18.3	17.3	23.1	54.8	35.1	0.5	18.8	1.4
30～39歳	204	72	35	53	59	118	74	4	41	4
	100.0	35.3	17.2	26.0	28.9	57.8	36.3	2.0	20.1	2.0
40～49歳	126	58	21	26	47	65	49	0	22	4
	100.0	46.0	16.7	20.6	37.3	51.6	38.9	0.0	17.5	3.2
50～59歳	76	34	5	11	12	26	20	2	23	3
	100.0	44.7	6.6	14.5	15.8	34.2	26.3	2.6	30.3	3.9
60～69歳	48	26	3	9	6	16	13	0	12	4
	100.0	54.2	6.3	18.8	12.5	33.3	27.1	0.0	25.0	8.3
70歳以上	23	8	1	2	2	11	2	0	6	5
	100.0	34.8	4.3	8.7	8.7	47.8	8.7	0.0	26.1	21.7

【国籍別】

「スポーツ交流」がベトナム国籍で26.8%、ネパール国籍で28.6%、「産業・経済交流」がネパール国籍で35.7%となり、それぞれ全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 93 板橋区の国際交流事業について期待すること×国籍

	N=	国際平和	スポーツ交流	産業・経済交流	青少年・教育交流	文化交流	多文化共生意識の向上	その他	とくになし	無回答
全体	713	297	110	145	183	367	241	7	146	25
	100.0	41.7	15.4	20.3	25.7	51.5	33.8	1.0	20.5	3.5
中国	352	177	54	83	106	199	132	1	59	8
	100.0	50.3	15.3	23.6	30.1	56.5	37.5	0.3	16.8	2.3
韓国、朝鮮	79	28	6	7	15	38	20	0	22	4
	100.0	35.4	7.6	8.9	19.0	48.1	25.3	0.0	27.8	5.1
フィリピン	50	23	1	11	4	11	10	2	11	4
	100.0	46.0	2.0	22.0	8.0	22.0	20.0	4.0	22.0	8.0
ベトナム	41	13	11	4	10	21	15	0	8	1
	100.0	31.7	26.8	9.8	24.4	51.2	36.6	0.0	19.5	2.4
ネパール	28	13	8	10	9	14	10	0	5	2
	100.0	46.4	28.6	35.7	32.1	50.0	35.7	0.0	17.9	7.1
その他	159	42	28	29	37	82	52	4	40	6
	100.0	26.4	17.6	18.2	23.3	51.6	32.7	2.5	25.2	3.8

(2) 多文化共生への意識

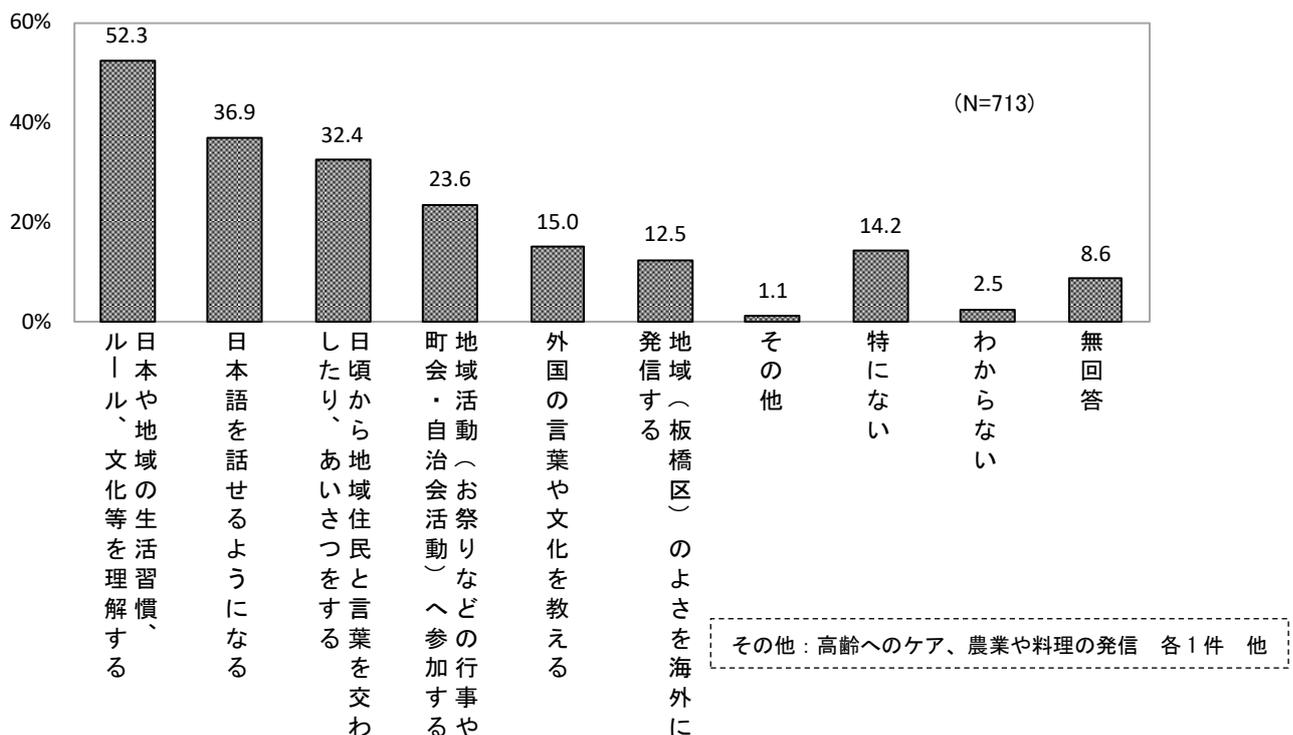
問42 あなたが地域で生活していく上で、したいと思うことはなんですか。

(あてはまるもの3つに○)

1	日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解する	52.3%
2	日頃から地域住民と言葉を交わしたり、あいさつをする	32.4%
3	外国の言葉や文化を教える	15.0%
4	日本語を話せるようになる	36.9%
5	地域活動（お祭りなどの行事や町会・自治会活動）へ参加する	23.6%
6	地域（板橋区）のよさを海外に発信する	12.5%
7	その他	1.1%
8	特にない	14.2%
9	わからない	2.5%
	(無回答)	8.6%

地域で生活していく上で、したいと思うことは、「日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解する」が52.3%で最も高く、次いで「日本語を話せるようになる」が36.9%、「日頃から地域住民と言葉を交わしたり、あいさつをする」が32.4%で高くなっている。

図表 94 板橋区に暮らす外国人が特にしたほうが良いと思うこと



【年齢別】

「日本語を話せるようになる」が60～69歳で22.9%、70歳以上で17.4%となり、それぞれ全体と比べて14ポイント以上低くなっている。

図表 95 板橋区に暮らす外国人が特にしたほうが良いと思うこと×年齢

	N=	ル 日本 ル 文化 等を 理解 する	日 頃 交 わ し た り 、 あ い さ つ を す る	外 国 の 言 葉 や 文 化 を 教 え る	日 本 語 を 話 せ る よ う に な る	地 域 活 動 （ お 祭 り な ど の 行 事 や 町 会 ・ 自 治 会 活 動 ） へ 参 加 す る	海 域 （ 板 橋 区 ） の よ さ を 発 信 す る	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
全体	713	373	231	107	263	168	89	8	101	18	61
	100.0	52.3	32.4	15.0	36.9	23.6	12.5	1.1	14.2	2.5	8.6
18～29歳	208	110	74	32	96	65	19	0	19	10	18
	100.0	52.9	35.6	15.4	46.2	31.3	9.1	0.0	9.1	4.8	8.7
30～39歳	204	119	63	33	84	50	27	3	19	3	21
	100.0	58.3	30.9	16.2	41.2	24.5	13.2	1.5	9.3	1.5	10.3
40～49歳	126	60	40	25	38	27	14	1	24	2	6
	100.0	47.6	31.7	19.8	30.2	21.4	11.1	0.8	19.0	1.6	4.8
50～59歳	76	40	27	6	21	16	12	3	16	0	4
	100.0	52.6	35.5	7.9	27.6	21.1	15.8	3.9	21.1	0.0	5.3
60～69歳	48	21	15	4	11	6	10	0	14	1	3
	100.0	43.8	31.3	8.3	22.9	12.5	20.8	0.0	29.2	2.1	6.3
70歳以上	23	6	6	2	4	1	3	1	7	0	5
	100.0	26.1	26.1	8.7	17.4	4.3	13.0	4.3	30.4	0.0	21.7

【国籍別】

ネパール国籍では「日頃から地域住民と言葉を交わしたり、あいさつをする」が46.4%となり、全体と比べて14ポイント高くなっている。

図表 96 板橋区に暮らす外国人が特にしたほうが良いと思うこと×国籍

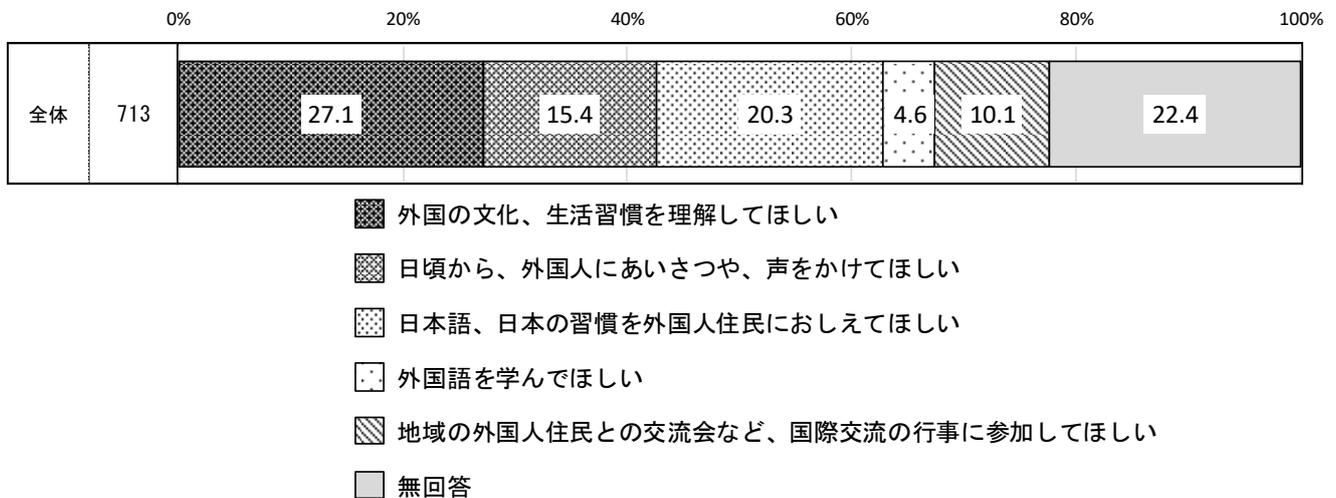
	N=	ル 日本 ル 文化 等を 理解 する	日 頃 交 わ し た り 、 あ い さ つ を す る	外 国 の 言 葉 や 文 化 を 教 え る	日 本 語 を 話 せ る よ う に な る	地 域 活 動 （ お 祭 り な ど の 行 事 や 町 会 ・ 自 治 会 活 動 ） へ 参 加 す る	海 域 （ 板 橋 区 ） の よ さ を 発 信 す る	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
全体	713	373	231	107	263	168	89	8	101	18	61
	100.0	52.3	32.4	15.0	36.9	23.6	12.5	1.1	14.2	2.5	8.6
中国	352	178	115	40	136	88	46	2	58	4	24
	100.0	50.6	32.7	11.4	38.6	25.0	13.1	0.6	16.5	1.1	6.8
韓国、朝鮮	79	34	27	16	9	16	7	1	20	5	3
	100.0	43.0	34.2	20.3	11.4	20.3	8.9	1.3	25.3	6.3	3.8
フィリピン	50	33	13	5	24	5	11	0	3	0	7
	100.0	66.0	26.0	10.0	48.0	10.0	22.0	0.0	6.0	0.0	14.0
ベトナム	41	24	13	5	20	10	9	0	3	2	5
	100.0	58.5	31.7	12.2	48.8	24.4	22.0	0.0	7.3	4.9	12.2
ネパール	28	16	13	8	12	8	5	0	0	1	3
	100.0	57.1	46.4	28.6	42.9	28.6	17.9	0.0	0.0	3.6	10.7
その他	159	86	49	31	62	41	10	5	15	6	19
	100.0	54.1	30.8	19.5	39.0	25.8	6.3	3.1	9.4	3.8	11.9

(3) 多文化共生のまちづくりに対する意識

問 43	「多文化共生のまちづくり」を進めていくにあたって、あなたが思う日本人住民が外国人住民に対し、特に取り組むとよいことを 1 つ選んでください。(ひとつだけ○)
1	外国の文化、生活習慣を理解してほしい 27.1%
2	日頃から、外国人にあいさつや、声をかけてほしい 15.4%
3	日本語、日本の習慣を外国人住民におしえてほしい 20.3%
4	外国語を学んでほしい 4.6%
5	地域の外国人住民との交流会など、国際交流の行事に参加してほしい 10.1%
	(無回答) 22.4%

日本人住民に対して求める取り組みは、「外国の文化、生活習慣を理解してほしい」が 27.1%で最も高く、次いで「日本語、日本の習慣を外国人住民におしえてほしい」が 20.3%、「日頃から、外国人にあいさつや、声をかけてほしい」が 15.4%で高くなっている。

図表 97 地域の日本人区民に求める取り組み



【国籍別】

韓国、朝鮮国籍では「外国の文化、生活習慣を理解してほしい」が 41.8%となり、全体と比べて 10 ポイント以上高くなっている。一方、ベトナム国籍の「外国の文化、生活習慣を理解してほしい」は 14.6%となり、全体と比べて 10 ポイント以上低くなっている。

図表 98 地域の日本人区民に求める取り組み×国籍

	N=	理解してほしい生活習慣を	かいてほしい声	日頃から、外国人に	外国人語、日本の習慣を	外国語を学んでほしい	地域の外国人住民との交流に参加して国際交流の	無回答
全体	713	193	110	145	33	72	160	
	100.0	27.1	15.4	20.3	4.6	10.1	22.4	
中国	352	103	51	77	12	34	75	
	100.0	29.3	14.5	21.9	3.4	9.7	21.3	
韓国、朝鮮	79	33	13	14	3	4	12	
	100.0	41.8	16.5	17.7	3.8	5.1	15.2	
フィリピン	50	15	3	14	4	6	8	
	100.0	30.0	6.0	28.0	8.0	12.0	16.0	
ベトナム	41	6	8	8	2	5	12	
	100.0	14.6	19.5	19.5	4.9	12.2	29.3	
ネパール	28	5	6	8	1	3	5	
	100.0	17.9	21.4	28.6	3.6	10.7	17.9	
その他	159	30	28	23	11	20	47	
	100.0	18.9	17.6	14.5	6.9	12.6	29.6	

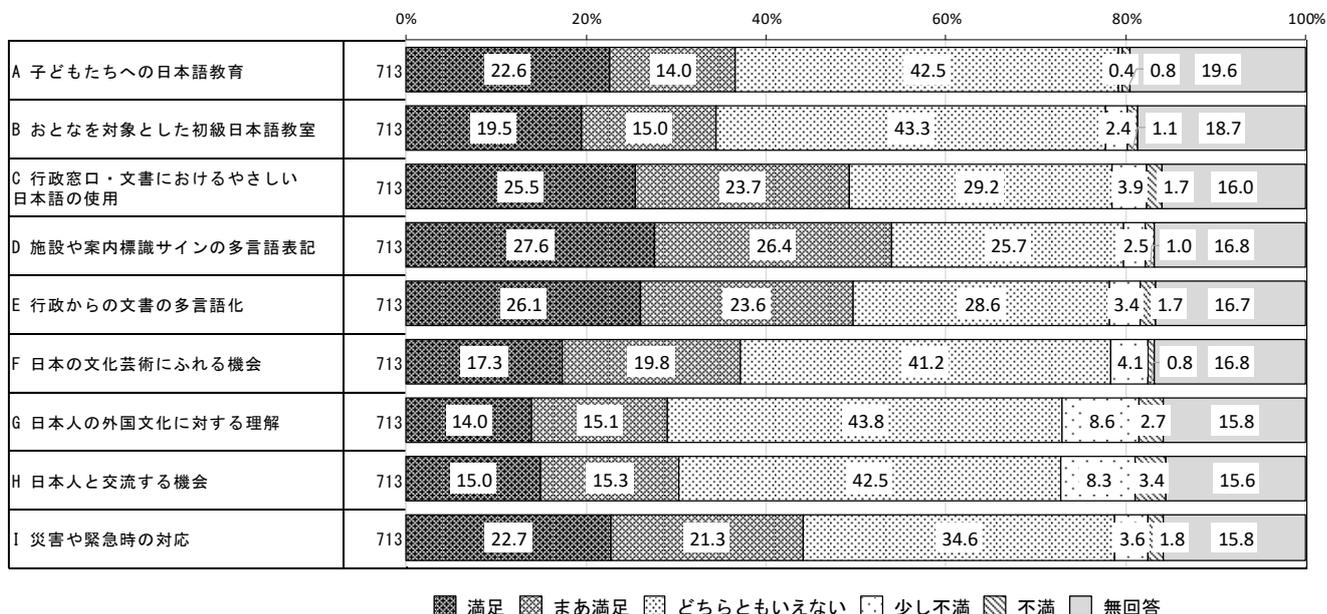
とい いたばしく たぶんかきょうせい
問44 板橋区がしている「多文化共生のまちづくり」について、あなたはどのように思いますか。

(A～I について、それぞれひとつだけ○)

	まんぞく満足	まんぞくまあ満足	どちらともいえない	すこふまん少し不満	ふまん不満	無回答
A 子どもたちへの日本語教育	36.6%		42.5%	1.2%		19.6%
	22.6%	14.0%		0.4%	0.8%	
B おとなを対象とした初級日本語教室	34.5%		43.3%	3.5%		18.7%
	19.5%	15.0%		2.4%	1.1%	
C 行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用	49.2%		29.2%	5.6%		16.0%
	25.5%	23.7%		3.9%	1.7%	
D 施設や案内標識サインの多言語表記	54.0%		25.7%	3.5%		16.8%
	27.6%	26.4%		2.5%	1.0%	
E 行政からの文書の多言語化	49.7%		28.6%	5.1%		16.7%
	26.1%	23.6%		3.4%	1.7%	
F 日本の文化芸術にふれる機会	37.1%		41.2%	4.9%		16.8%
	17.3%	19.8%		4.1%	0.8%	
G 日本人の外国文化に対する理解	29.1%		43.8%	11.3%		15.8%
	14.0%	15.1%		8.6%	2.7%	
H 日本人と交流する機会	30.3%		42.5%	11.7%		15.6%
	15.0%	15.3%		8.3%	3.4%	
I 災害や緊急時の対応	44.0%		34.6%	5.4%		15.8%
	22.7%	21.3%		3.6%	1.8%	

板橋区の「多文化共生のまちづくり」について聞いたところ、「満足」と「まあ満足」を合わせた満足度は、「施設や案内標識サインの多言語表記」が54.0%で最も高く、次いで「行政からの文書の多言語化」が49.7%、「行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用」が49.2%で高くなっている。

図表 99 板橋区の「多文化共生のまちづくり」事業への満足度



【年齢別】

70歳以上では「子どもたちへの日本語教育」への「満足」が8.7%に留まり、全体と比べて13ポイント以上低くなっている。

図表 100 板橋区の「多文化共生のまちづくり」事業への満足度×年齢

	N=	A 子どもたちへの日本語教育					
		満足	まあ満足	どちらともいえない	少し不満	不満	無回答
全体	713	161	100	303	3	6	140
	100.0	22.6	14.0	42.5	0.4	0.8	19.6
18～29歳	208	54	28	92	1	1	32
	100.0	26.0	13.5	44.2	0.5	0.5	15.4
30～39歳	204	44	31	94	0	1	34
	100.0	21.6	15.2	46.1	0.0	0.5	16.7
40～49歳	126	32	18	52	1	4	19
	100.0	25.4	14.3	41.3	0.8	3.2	15.1
50～59歳	76	14	8	33	1	0	20
	100.0	18.4	10.5	43.4	1.3	0.0	26.3
60～69歳	48	7	9	13	0	0	19
	100.0	14.6	18.8	27.1	0.0	0.0	39.6
70歳以上	23	2	3	7	0	0	11
	100.0	8.7	13.0	30.4	0.0	0.0	47.8

【国籍別】

フィリピン国籍はいずれの項目においても「満足」が高いが、特に「災害や緊急時の対応」は54.0%となり、全体と比べて31ポイント以上高くなっている。

図表 101 板橋区の「多文化共生のまちづくり」事業への満足度×国籍

	N=	A 子どもたちへの日本語教育						B おとなを対象とした初級日本語教室						C 行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用					
		満足	まあ満足	どちらともいえない	少し不満	不満	無回答	満足	まあ満足	どちらともいえない	少し不満	不満	無回答	満足	まあ満足	どちらともいえない	少し不満	不満	無回答
全体	713	161	100	303	3	6	140	139	107	309	17	8	133	182	169	208	28	12	114
	100.0	22.6	14.0	42.5	0.4	0.8	19.6	19.5	15.0	43.3	2.4	1.1	18.7	25.5	23.7	29.2	3.9	1.7	16.0
中国	352	83	68	131	1	2	67	72	67	141	7	2	63	106	95	93	2	2	54
	100.0	23.6	19.3	37.2	0.3	0.6	19.0	20.5	19.0	40.1	2.0	0.6	17.9	30.1	27.0	26.4	0.6	0.6	15.3
韓国、朝鮮	79	7	8	49	1	1	13	5	9	50	1	1	13	8	17	33	7	2	12
	100.0	8.9	10.1	62.0	1.3	1.3	16.5	6.3	11.4	63.3	1.3	1.3	16.5	10.1	21.5	41.8	8.9	2.5	15.2
フィリピン	50	24	4	6	1	0	15	20	7	9	0	2	12	18	5	13	1	2	11
	100.0	48.0	8.0	12.0	2.0	0.0	30.0	40.0	14.0	18.0	0.0	4.0	24.0	36.0	10.0	26.0	2.0	4.0	22.0
ベトナム	41	16	2	13	0	0	10	9	5	17	0	0	10	11	8	14	0	0	8
	100.0	39.0	4.9	31.7	0.0	0.0	24.4	22.0	12.2	41.5	0.0	0.0	24.4	26.8	19.5	34.1	0.0	0.0	19.5
ネパール	28	10	2	7	0	0	9	10	3	3	3	0	9	9	4	5	1	0	9
	100.0	35.7	7.1	25.0	0.0	0.0	32.1	35.7	10.7	10.7	10.7	0.0	32.1	32.1	14.3	17.9	3.6	0.0	32.1
その他	159	21	16	94	0	3	25	23	16	87	6	3	24	30	40	48	17	6	18
	100.0	13.2	10.1	59.1	0.0	1.9	15.7	14.5	10.1	54.7	3.8	1.9	15.1	18.9	25.2	30.2	10.7	3.8	11.3

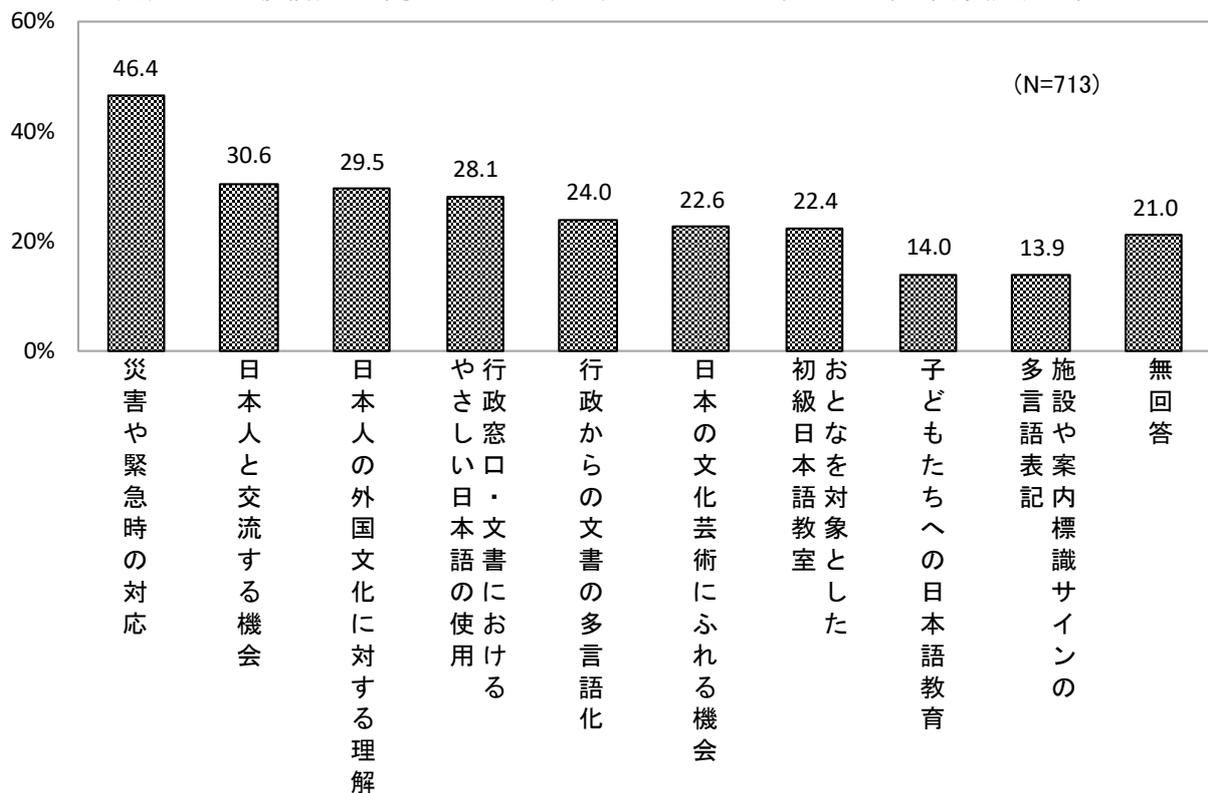
	N=	D 施設や案内標識サインの多言語表記						E 行政からの文書の多言語化						F 日本の文化芸術にふれる機会					
		満足	まあ満足	どちらともいえない	少し不満	不満	無回答	満足	まあ満足	どちらともいえない	少し不満	不満	無回答	満足	まあ満足	どちらともいえない	少し不満	不満	無回答
全体	713	197	188	183	18	7	120	186	168	204	24	12	119	123	141	294	29	6	120
	100.0	27.6	26.4	25.7	2.5	1.0	16.8	26.1	23.6	28.6	3.4	1.7	16.7	17.3	19.8	41.2	4.1	0.8	16.8
中国	352	120	93	79	4	1	55	108	93	88	7	3	53	64	68	152	8	4	56
	100.0	34.1	26.4	22.4	1.1	0.3	15.6	30.7	26.4	25.0	2.0	0.9	15.1	18.2	19.3	43.2	2.3	1.1	15.9
韓国、朝鮮	79	14	20	27	4	2	12	12	14	32	5	3	13	5	12	43	6	1	12
	100.0	17.7	25.3	34.2	5.1	2.5	15.2	15.2	17.7	40.5	6.3	3.8	16.5	6.3	15.2	54.4	7.6	1.3	15.2
フィリピン	50	14	14	7	1	2	12	20	10	9	0	1	10	16	11	10	1	0	12
	100.0	28.0	28.0	14.0	2.0	4.0	24.0	40.0	20.0	18.0	0.0	2.0	20.0	32.0	22.0	20.0	2.0	0.0	24.0
ベトナム	41	8	8	15	0	1	9	10	7	14	0	1	9	11	9	13	0	0	8
	100.0	19.5	19.5	36.6	0.0	2.4	22.0	24.4	17.1	34.1	0.0	2.4	22.0	26.8	22.0	31.7	0.0	0.0	19.5
ネパール	28	10	2	6	1	0	9	8	3	6	1	0	10	10	3	5	1	0	9
	100.0	35.7	7.1	21.4	3.6	0.0	32.1	28.6	10.7	21.4	3.6	0.0	35.7	35.7	10.7	17.9	3.6	0.0	32.1
その他	159	31	50	48	8	1	21	28	40	54	11	4	22	17	38	68	13	1	22
	100.0	19.5	31.4	30.2	5.0	0.6	13.2	17.6	25.2	34.0	6.9	2.5	13.8	10.7	23.9	42.8	8.2	0.6	13.8

	N=	G 日本人の外国文化に対する理解						H 日本人と交流する機会						I 災害や緊急時の対応					
		満足	まあ満足	どちらともいえない	少し不満	不満	無回答	満足	まあ満足	どちらともいえない	少し不満	不満	無回答	満足	まあ満足	どちらともいえない	少し不満	不満	無回答
全体	713	100	108	312	61	19	113	107	109	303	59	24	111	162	152	247	26	13	113
	100.0	14.0	15.1	43.8	8.6	2.7	15.8	15.0	15.3	42.5	8.3	3.4	15.6	22.7	21.3	34.6	3.6	1.8	15.8
中国	352	54	59	158	24	7	50	53	56	153	24	14	52	83	90	112	12	6	49
	100.0	15.3	16.8	44.9	6.8	2.0	14.2	15.1	15.9	43.5	6.8	4.0	14.8	23.6	25.6	31.8	3.4	1.7	13.9
韓国、朝鮮	79	2	11	41	8	5	12	3	10	46	7	2	11	4	18	41	3	1	12
	100.0	2.5	13.9	51.9	10.1	6.3	15.2	3.8	12.7	58.2	8.9	2.5	13.9	5.1	22.8	51.9	3.8	1.3	15.2
フィリピン	50	17	11	8	2	0	12	21	10	6	2	0	11	27	4	5	0	2	12
	100.0	34.0	22.0	16.0	4.0	0.0	24.0	42.0	20.0	12.0	4.0	0.0	22.0	54.0	8.0	10.0	0.0	4.0	24.0
ベトナム	41	9	3	18	1	1	9	10	3	19	1	0	8	13	7	13	0	0	8
	100.0	22.0	7.3	43.9	2.4	2.4	22.0	24.4	7.3	46.3	2.4	0.0	19.5	31.7	17.1	31.7	0.0	0.0	19.5
ネパール	28	7	4	2	5	1	9	4	3	5	5	2	9	8	1	8	1	1	9
	100.0	25.0	14.3	7.1	17.9	3.6	32.1	14.3	10.7	17.9	17.9	7.1	32.1	28.6	3.6	28.6	3.6	3.6	32.1
その他	159	11	20	84	19	5	20	16	27	71	20	6	19	26	32	66	10	3	22
	100.0	6.9	12.6	52.8	11.9	3.1	12.6	10.1	17.0	44.7	12.6	3.8	11.9	16.4	20.1	41.5	6.3	1.9	13.8

問45 問44 のA～Iの選択肢の中で、今後重点的に取り組むべきだと考える施策を3つ選んでください。

板橋区が今後重点的に取り組むべきだと考える施策は、「災害や緊急時の対応」が46.4%で最も多く、次いで「日本人と交流する機会」が30.6%、「日本人の外国文化に対する理解」が29.5%、「行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用」が28.1%で多くなっている。

図表 102 板橋区が今後重点的に取り組むべきだと考える施策（外国人区民）



【年齢別】

40～49歳では「日本人の外国文化に対する理解」が39.7%、60～69歳では「施設や案内標識サインの多言語表記」が27.1%となり、全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 103 板橋区が今後重点的に取り組むべきだと考える施策×年齢

	N=	子どもたちへの日本語教育	おとなを対象とした初級日本語教室	やさしい日本語の使用	行政窓口・文書における	施設や案内標識サインの多言語表記	多言語化	日本の文化芸術にふれる機会	日本人の外国文化に対する理解	日本人と交流する機会	災害や緊急時の対応	無回答
全体	713 100.0	100 14.0	160 22.4	200 28.1	99 13.9	171 24.0	161 22.6	210 29.5	218 30.6	331 46.4	150 21.0	
18～29歳	208 100.0	21 10.1	44 21.2	61 29.3	32 15.4	60 28.8	47 22.6	62 29.8	80 38.5	84 40.4	41 19.7	
30～39歳	204 100.0	30 14.7	53 26.0	52 25.5	32 15.7	42 20.6	56 27.5	58 28.4	67 32.8	102 50.0	38 18.6	
40～49歳	126 100.0	30 23.8	27 21.4	33 26.2	8 6.3	27 21.4	34 27.0	50 39.7	42 33.3	61 48.4	19 15.1	
50～59歳	76 100.0	6 7.9	17 22.4	22 28.9	8 10.5	19 25.0	14 18.4	21 27.6	13 17.1	39 51.3	20 26.3	
60～69歳	48 100.0	5 10.4	12 25.0	12 25.0	13 27.1	12 25.0	4 8.3	11 22.9	8 16.7	24 50.0	14 29.2	
70歳以上	23 100.0	4 17.4	3 13.0	7 30.4	3 13.0	4 17.4	1 4.3	2 8.7	2 8.7	8 34.8	11 47.8	

【国籍別】

フィリピン国籍は「おとなを対象とした初級日本語教室」で44.0%、「行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用」で48.0%となり、全体と比べて約20ポイント高くなっている。

図表 104 板橋区が今後重点的に取り組むべきだと考える施策×国籍

	N=	子どもたちへの日本語教育	おとなを対象とした初級日本語教室	やさしい日本語の使用	行政窓口・文書における	施設や案内標識サインの多言語表記	多言語化	日本の文化芸術にふれる機会	日本人の外国文化に対する理解	日本人と交流する機会	災害や緊急時の対応	無回答
全体	713 100.0	100 14.0	160 22.4	200 28.1	99 13.9	171 24.0	161 22.6	210 29.5	218 30.6	331 46.4	150 21.0	
中国	352 100.0	50 14.2	78 22.2	83 23.6	37 10.5	76 21.6	103 29.3	108 30.7	126 35.8	162 46.0	72 20.5	
韓国、朝鮮	79 100.0	13 16.5	12 15.2	28 35.4	14 17.7	17 21.5	12 15.2	25 31.6	19 24.1	50 63.3	14 17.7	
フィリピン	50 100.0	5 10.0	22 44.0	24 48.0	4 8.0	20 40.0	2 4.0	7 14.0	7 14.0	24 48.0	10 20.0	
ベトナム	41 100.0	5 12.2	6 14.6	8 19.5	8 19.5	10 24.4	1 2.4	7 17.1	5 12.2	14 34.1	19 46.3	
ネパール	28 100.0	9 32.1	6 21.4	9 32.1	2 7.1	9 32.1	7 25.0	5 17.9	7 25.0	9 32.1	7 25.0	
その他	159 100.0	17 10.7	36 22.6	46 28.9	33 20.8	39 24.5	35 22.0	55 34.6	54 34.0	71 44.7	27 17.0	

【職業別】

学生（アルバイトをしていない方）は「日本人と交流する機会」が53.4%となり、全体と比べて22ポイント以上高くなっている。

図表 105 板橋区が今後重点的に取り組むべきだと考える施策×職業

	N=	子どもたちへの日本語教育	初級日本語教室	やさしい日本語の使用	行政窓口・文書における日本語の使用	施設や案内標識サインの多言語表記	行政からの文書の多言語化	日本の文化芸術にふれる機会	日本人の外国文化に対する理解	日本人と交流する機会	災害や緊急時の対応	無回答
全体	713	100	160	200	99	171	161	210	218	331	150	
	100.0	14.0	22.4	28.1	13.9	24.0	22.6	29.5	30.6	46.4	21.0	
専業主婦・主夫（パート、内職、家族従業をしていない方）	69	18	18	23	13	19	7	16	12	30	16	
	100.0	26.1	26.1	33.3	18.8	27.5	10.1	23.2	17.4	43.5	23.2	
無職（専業主婦・主夫、学生以外の方）	34	3	5	13	8	8	2	5	3	19	11	
	100.0	8.8	14.7	38.2	23.5	23.5	5.9	14.7	8.8	55.9	32.4	
学生（アルバイトをしていない方）	73	3	16	23	9	19	23	22	39	25	12	
	100.0	4.1	21.9	31.5	12.3	26.0	31.5	30.1	53.4	34.2	16.4	
学生（アルバイトをしている方）	67	5	15	17	10	21	20	16	26	23	16	
	100.0	7.5	22.4	25.4	14.9	31.3	29.9	23.9	38.8	34.3	23.9	
臨時雇用、パート、アルバイト	86	13	26	26	6	14	20	18	16	37	24	
	100.0	15.1	30.2	30.2	7.0	16.3	23.3	20.9	18.6	43.0	27.9	
派遣社員、契約社員、請負・委託業務	62	8	17	12	13	17	13	18	15	34	13	
	100.0	12.9	27.4	19.4	21.0	27.4	21.0	29.0	24.2	54.8	21.0	
正規雇用されている一般社員、一般職員（公務員・教員を含む）	250	39	50	72	34	57	68	86	89	135	36	
	100.0	15.6	20.0	28.8	13.6	22.8	27.2	34.4	35.6	54.0	14.4	
自営業主または家族従業者	25	7	6	4	2	5	1	10	11	12	5	
	100.0	28.0	24.0	16.0	8.0	20.0	4.0	40.0	44.0	48.0	20.0	
経営者、会社・団体役員	23	1	2	4	0	5	5	9	5	9	9	
	100.0	4.3	8.7	17.4	0.0	21.7	21.7	39.1	21.7	39.1	39.1	
その他	19	3	4	3	3	6	1	7	1	4	8	
	100.0	15.8	21.1	15.8	15.8	31.6	5.3	36.8	5.3	21.1	42.1	

第2章 日本人区民調査

I. 調査回答者の属性

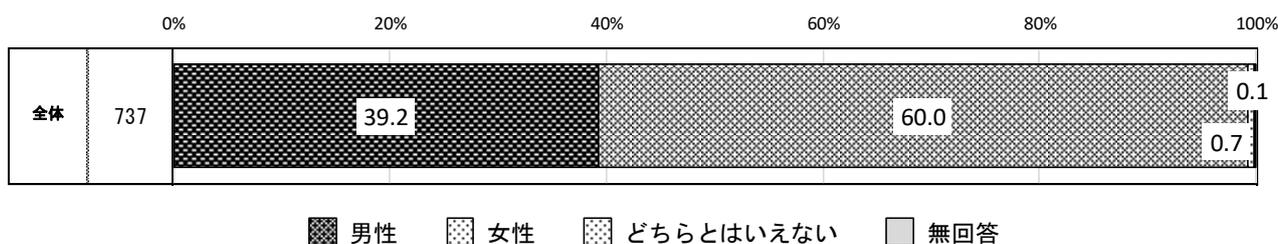
(1) 性別と年齢

問1 はじめに、あなたの性別と年齢をお答えください。(それぞれ1つだけ○)

1 男性 39.2%	2 女性 60.0%	3 どちらともはいえない 0.7%
(無回答)0.1%		

1 18～29歳 10.0%	3 40～49歳 17.2%	5 60～69歳 17.0%
2 30～39歳 12.5%	4 50～59歳 17.2%	6 70歳以上 26.1%
(無回答) 0.0%		

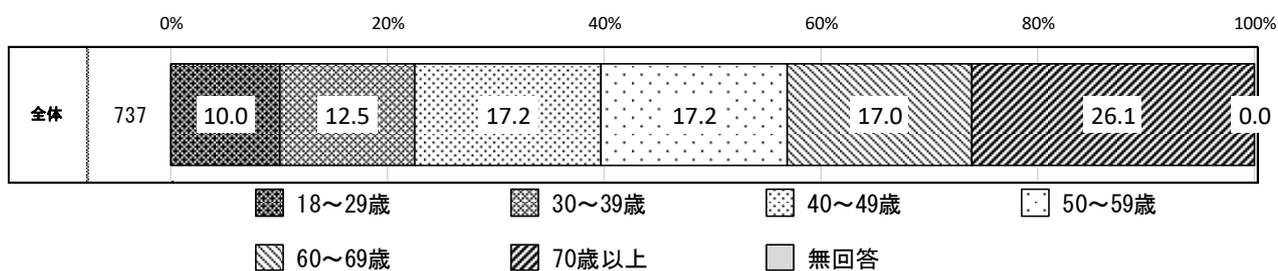
図表 106 性別



【全体】

	N=	男性	女性	どちらともはいえない	無回答
全体	737	289	442	5	1
	100.0	39.2	60.0	0.7	0.1

図表 107 年齢



【全体】

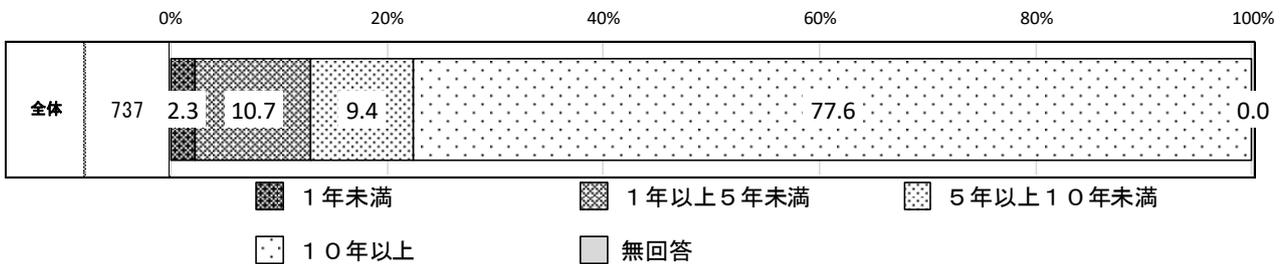
	N=	18 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 ～ 69 歳	70 歳 以上	無 回 答
全体	737	74	92	127	127	125	192	0
	100.0	10.0	12.5	17.2	17.2	17.0	26.1	0.0

(2) 板橋区での居住年数

問2 あなたは、板橋区に何年、住んでいますか。(ひとつだけ○)

1 1年未満 2.3%	3 5年以上10年未満 9.4%
2 1年以上5年未満 10.7%	4 10年以上 77.6%
(無回答) 0.0%	

図表 108 板橋区での居住年数



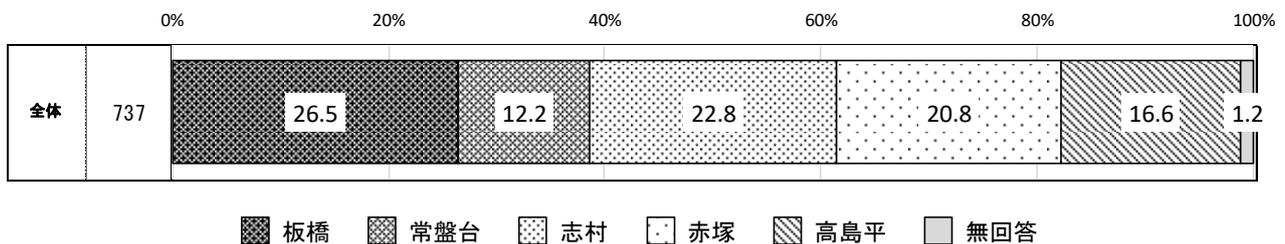
【全体】

	N=	1 年 未 満	1 年 以 上 5 年 未 満	5 年 以 上 10 年 未 満	10 年 以 上	無 回 答
全体	737	17	79	69	572	0
	100.0	2.3	10.7	9.4	77.6	0.0

(3) 居住地域

問 5 あなたが現在、住んでいる板橋区の地域は以下の中のどれにあたりますか。(1 つだけ○)	
1 板橋 26.5%	(板橋 1~4 丁目、稲荷台、大山町、大山金井町、大山西町、大山東町、加賀 1~2 丁目、熊野町、幸町、栄町、中板橋、仲宿、仲町、中丸町、氷川町、富士見町、双葉町、本町、南町、大和町、弥生町)
2 常盤台 12.2%	(大谷口 1~2 丁目、大谷口上町、大谷口北町、上板橋 1~3 丁目、小茂根 1~5 丁目、桜川 1~3 丁目、東新町 1~2 丁目、常盤台 1~4 丁目、東山町、南常盤台 1~2 丁目、向原 1~3 丁目)
3 志村 22.8%	(小豆沢 1~4 丁目、泉町、大原町、坂下 1 丁目[27 番・29 番~41 番を除く]、清水町、志村 1~3 丁目、中台 1~3 丁目、西台 1 丁目、西台 2 丁目[30 番 5 号~16 号・31 番~40 番を除く]、西台 3 丁目[47 番・55 番~57 番を除く]、西台 4 丁目、蓮沼町、東坂下 1 丁目、前野町 1~6 丁目、宮本町、若木 1~3 丁目)
4 赤塚 20.6%	(赤塚 1~8 丁目、赤塚新町 1~3 丁目、大門、徳丸 1~8 丁目、成増 1~5 丁目、西台 2 丁目[30 番 5 号~16 号・31 番~40 番]、西台 3 丁目[47 番・55 番~57 番]、三園 1 丁目、四葉 1~2 丁目)
5 高島平 16.6%	(相生町、坂下 1 丁目[27 番・29 番~41 番]、坂下 2~3 丁目、新河岸 1~3 丁目、高島平 1~9 丁目、蓮根 1~3 丁目、東坂下 2 丁目、舟渡 1~4 丁目、三園 2 丁目)
(無回答) 1.2%	

図表 109 居住地域



【全体】

	N=	板橋	常盤台	志村	赤塚	高島平	無回答
全体	737	195	90	168	153	122	9
	100.0	26.5	12.2	22.8	20.8	16.6	1.2

(4) 子どもの有無

問 17 あなたは、現在、ご家庭内に満 15 才以下のお子さん（自分の子や孫）はいますか。

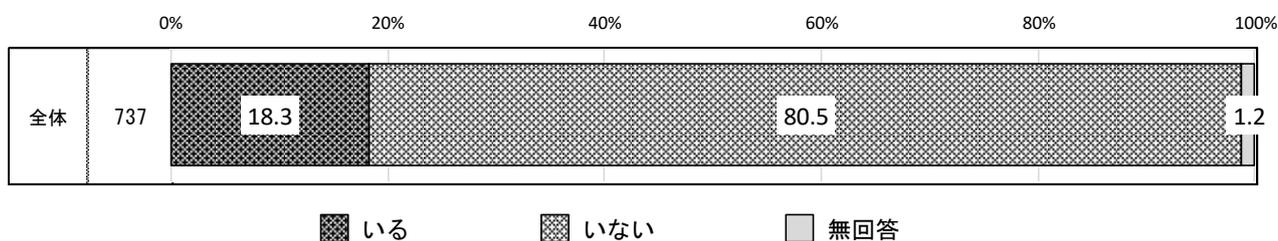
(1 つだけ○)

1 いる 18.3%

2 いない (問 25 へ) 80.5%

(無回答) 1.2%

図表 110 満15歳以下の子どもの有無



【全体】

	N=	いる	いない	無回答
全体	737	135	593	9
	100.0	18.3	80.5	1.2

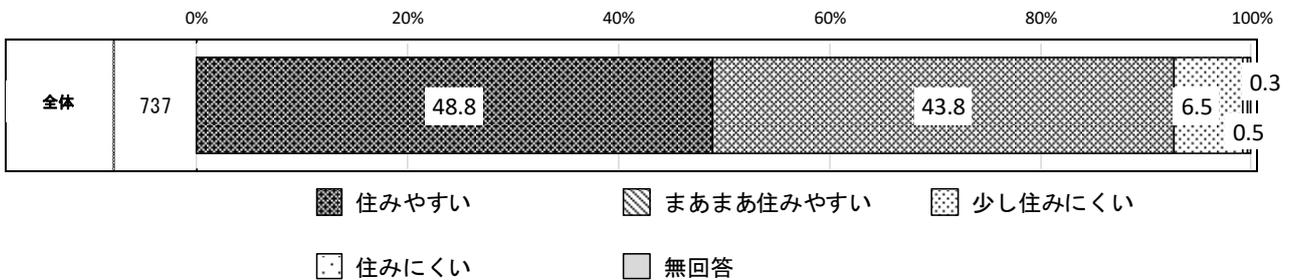
II. 調査結果

1. 板橋区の住みやすさと定住意向

問3 あなたにとって、板橋区は住みやすいところだと思いますか。(1つだけ○)	
1 住みやすい 48.8%	3 少し住みにくい 6.5%
2 まあまあ住みやすい 43.8%	4 住みにくい 0.5%
(無回答) 0.3%	

板橋区の住みやすさと定住意向は、「住みやすい」が48.8%、「まあまあ住みやすい」が43.8%となり、合わせると92.6%が板橋区は住みやすいと感じている。

図表 111 板橋区の住みやすさ



【全体】

	N=	住みやすい	まあまあ住みやすい	少し住みにくい	住みにくい	無回答
全体	737	360	323	48	4	2
	100.0	48.8	43.8	6.5	0.5	0.3

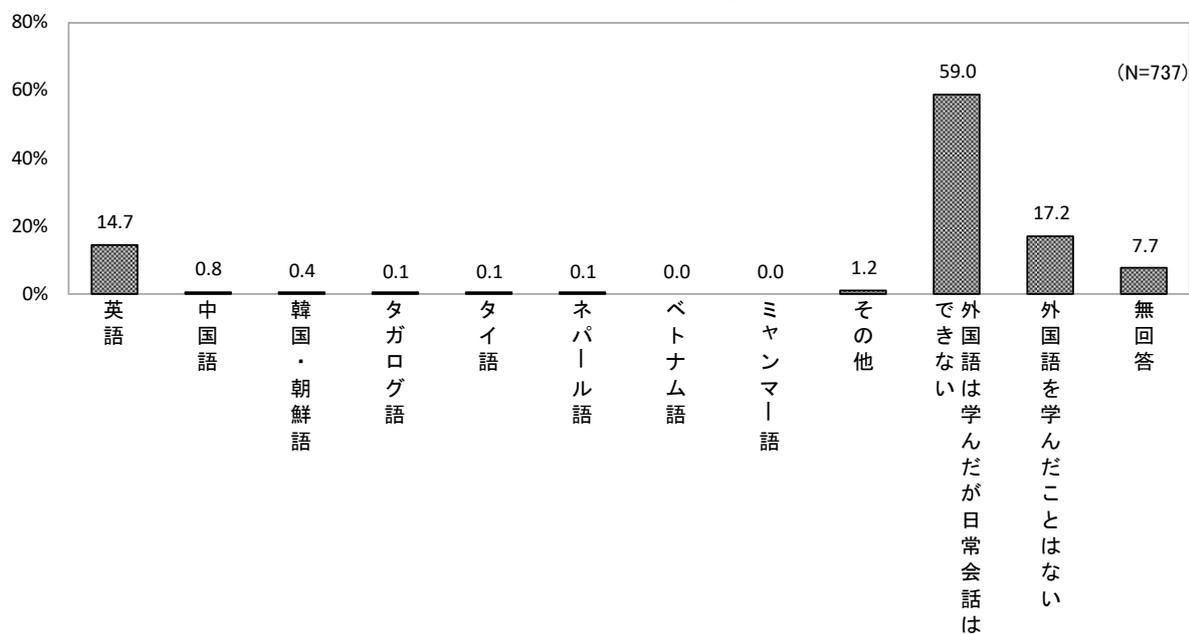
2. ことばについて

問6 下記の中に、あなたが日常会話のできる外国語はありますか。(いくつでも○)

1 韓国・朝鮮語 0.4%	5 タイ語 0.1%	10 外国語は学んだが日常会話 はできない 59.0%
2 中国語 0.8%	6 ベトナム語 0.0%	11 外国語を学んだことはない 17.2%
3 英語 14.7%	7 ミャンマー語 0.0%	(無回答) 7.7%
4 タガログ語 0.1%	8 ネパール語 0.1%	
	9 その他 1.2%	

日常会話のできる外国語について聞いたところ、「英語」が14.7%と最も多い。

図表 114 日常会話のできる外国語



その他：インドネシア語2件、スペイン語2件 他

【年齢別】

「英語」は、18～29歳（18.9%）と、40～49歳（23.6%）で日常会話ができると回答している。

図表 115 日常会話のできる外国語×年齢

	N=	韓国・朝鮮語	中国語	英語	タガログ語	タイ語	ベトナム語	ミャンマー語	ネパール語	その他	外国語は学んだが日常会話はできない	外国語を学んだことはない	無回答
全体	737	3	6	108	1	1	0	0	1	9	435	127	57
	100.0	0.4	0.8	14.7	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	1.2	59.0	17.2	7.7
18～29歳	74	0	1	14	0	0	0	0	0	0	55	3	1
	100.0	0.0	1.4	18.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	74.3	4.1	1.4
30～39歳	92	0	1	14	0	0	0	0	0	1	60	13	3
	100.0	0.0	1.1	15.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	65.2	14.1	3.3
40～49歳	127	1	3	30	0	0	0	0	0	0	78	13	5
	100.0	0.8	2.4	23.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	61.4	10.2	3.9
50～59歳	127	0	0	15	0	0	0	0	0	4	84	19	8
	100.0	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	66.1	15.0	6.3
60～69歳	125	1	1	14	0	0	0	0	1	0	81	16	12
	100.0	0.8	0.8	11.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	64.8	12.8	9.6
70歳以上	192	1	0	21	1	1	0	0	0	4	77	63	28
	100.0	0.5	0.0	10.9	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	2.1	40.1	32.8	14.6

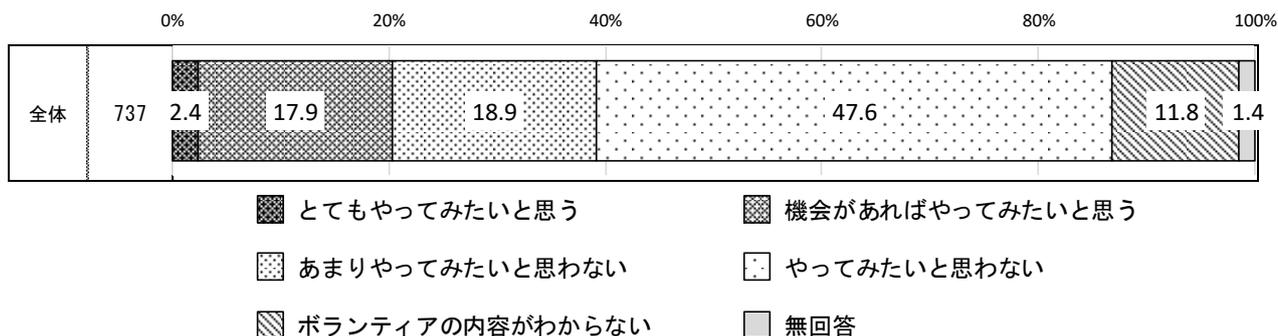
問 7 あなたは、外国人向けのボランティアとして日本語教師をやってみたいと思いますか。

(1つだけ○)

- 1 とてもやってみたいと思う 2.4%
- 2 機会があればやってみたいと思う 17.9%
- 3 あまりやってみたいと思わない 18.9%
- 4 やってみたいと思わない 47.6%
- 5 ボランティアの内容がわからない 11.8%
- (無回答) 1.4%

外国人向けのボランティアとして日本語教師をやることへの興味は、「とてもやってみたいと思う」が2.4%、「機会があればやってみたいと思う」が17.9%となり、合わせると20.3%となっている。

図表 116 外国人向けボランティア日本語教師への興味



【年齢別】

40～49歳で「やってみたいと思わない」が36.2%となり、全体と比べて10ポイント以上低くなっている。

図表 117 外国人向けボランティア日本語教師への興味×年齢

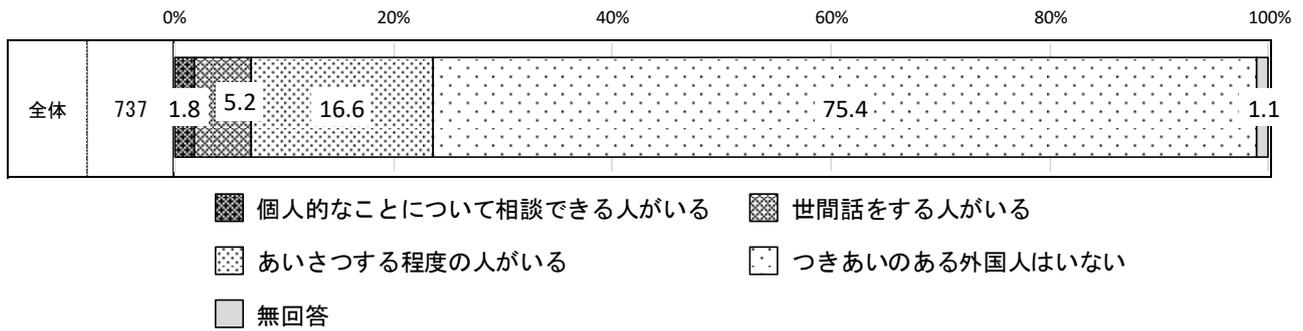
	N=	ととも 思う	や機 つ会 てが みあ たい ば と思 う	思あ わま ないり やっ てみ たい と	思あ わま ないり やっ てみ たい と	わボ からラ ないン タイ アの 内容 が	無 回 答
全体	737	18	132	139	351	87	10
	100.0	2.4	17.9	18.9	47.6	11.8	1.4
18～29歳	74	5	12	18	33	6	0
	100.0	6.8	16.2	24.3	44.6	8.1	0.0
30～39歳	92	2	20	12	49	9	0
	100.0	2.2	21.7	13.0	53.3	9.8	0.0
40～49歳	127	4	23	25	46	28	1
	100.0	3.1	18.1	19.7	36.2	22.0	0.8
50～59歳	127	3	31	21	57	14	1
	100.0	2.4	24.4	16.5	44.9	11.0	0.8
60～69歳	125	3	23	36	53	10	0
	100.0	2.4	18.4	28.8	42.4	8.0	0.0
70歳以上	192	1	23	27	113	20	8
	100.0	0.5	12.0	14.1	58.9	10.4	4.2

3. 地域での生活や活動について

問8 あなたは、現在、住んでいる地域で、つきあいのある外国人はいますか。(1つだけ○)
1 個人的なことについて相談できる人がいる 1.8%
2 世間話をする人がいる 5.2%
3 あいさつする程度の人がある 16.6%
4 つきあいのある外国人はいない 75.4%
(無回答) 1.1%

外国人区民との付き合いの度合いは、「あいさつする程度の人がある」以上に付き合いを深めている人（「個人的なことについて相談できる人がいる」、「世間話をする人がいる」、「あいさつする程度の人がある」を合わせた割合）は23.6%となっている。

図表 118 外国人区民との付き合いの度合い



【年齢別】

18～29歳では「つきあいのある外国人はいない」が87.8%で非常に高く、全体と比べても12ポイント以上高くなっている。

図表 119 外国人区民との付き合いの度合い×年齢

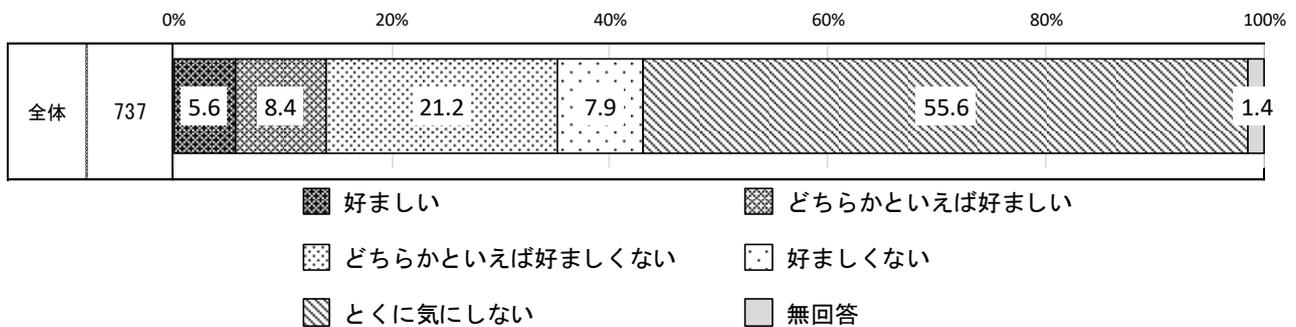
	N=	相個人的な	世間話をする	があいさつする	はつきあいの	無回答
		ことについて	人がある	程度の人	ある外国人	
全体	737	13	38	122	556	8
	100.0	1.8	5.2	16.6	75.4	1.1
18～29歳	74	1	0	8	65	0
	100.0	1.4	0.0	10.8	87.8	0.0
30～39歳	92	1	7	13	71	0
	100.0	1.1	7.6	14.1	77.2	0.0
40～49歳	127	3	6	23	95	0
	100.0	2.4	4.7	18.1	74.8	0.0
50～59歳	127	1	7	18	100	1
	100.0	0.8	5.5	14.2	78.7	0.8
60～69歳	125	5	9	28	83	0
	100.0	4.0	7.2	22.4	66.4	0.0
70歳以上	192	2	9	32	142	7
	100.0	1.0	4.7	16.7	74.0	3.6

問9 あなたは、近所に外国人が住むことについて、どう思いますか。(1つだけ○)

- 1 好ましい 5.6%
- 2 どちらかといえば好ましい 8.4%
- 3 どちらかといえば好ましくない 21.2%
- 4 好ましくない 7.9%
- 5 とくに気にしない 55.6%
- (無回答) 1.4%

近所に外国人が住むことについては、「とくに気にしない」が55.6%と半数以上を占める割合となり、「好ましくない」(7.9%)と「どちらかと言えば好ましくない」(21.2%)の合計は29.1%となっている。

図表 120 近所に外国人が住むことについて



【居住年数別】

1年未満の居住者は「とくに気にしない」が64.7%で最も高くなっている。

図表 121 近所に外国人が住むことについて×居住年数

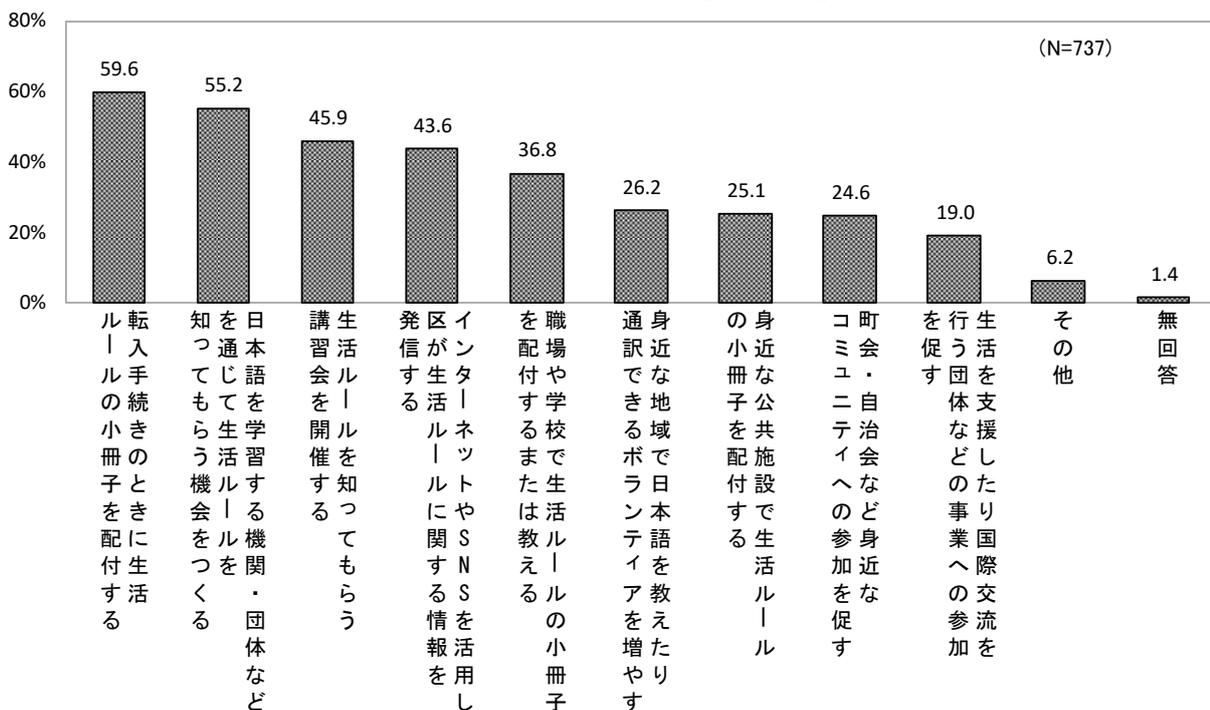
	N=	好ましい	どちらかといえば好ましい	どちらかといえば好ましくない	好ましくない	とくに気にしない	無回答
全体	737	41	62	156	58	410	10
	100.0	5.6	8.4	21.2	7.9	55.6	1.4
1年未満	17	1	1	2	2	11	0
	100.0	5.9	5.9	11.8	11.8	64.7	0.0
1年以上5年未満	79	6	7	19	6	41	0
	100.0	7.6	8.9	24.1	7.6	51.9	0.0
5年以上10年未満	69	3	9	12	9	35	1
	100.0	4.3	13.0	17.4	13.0	50.7	1.4
10年以上	572	31	45	123	41	323	9
	100.0	5.4	7.9	21.5	7.2	56.5	1.6

問 10 あなたは、外国人の住民に地域の生活ルールを理解してもらうために、大切なことは何だ
 と思いますか。(いくつでも○)

- 1 転入手続きのときに生活ルールの小冊子を配付する 59.6%
 - 2 身近な公共施設で生活ルールの小冊子を配付する 25.1%
 - 3 職場や学校で生活ルールの小冊子を配付するまたは教える 36.8%
 - 4 インターネットや SNS を活用し区が生活ルールに関する情報を発信する 43.6%
 - 5 町会・自治会など身近なコミュニティへの参加を促す 24.6%
 - 6 身近な地域で日本語を教えたり通訳できるボランティアを増やす 26.2%
 - 7 生活ルールを知ってもらう講習会を開催する 45.9%
 - 8 生活を支援したり国際交流を行う団体などの事業への参加を促す 19.0%
 - 9 日本語を学習する機関・団体などを通じて生活ルールを知ってもらう機会をつくる 55.2%
 - 10 その他 6.2%
- (無回答) 1.4%

外国人区民に地域の生活ルールを理解してもらうための方法は、「転入手続きのときに生活ルールの小冊子を配付する」が59.6%で最も高く、次いで、「日本語を学習する機関・団体などを通じて生活ルールを知ってもらう機会をつくる」が55.2%、「生活ルールを知ってもらう講習会を開催する」が45.9%で高くなっている。

図表 122 外国人区民に生活ルールを知ってもらうための方法



その他：参加必須のセミナー開催 9 件、役所による家庭訪問指導 7 件、不動産者によるルール指導 5 件、罰則を設ける 4 件 他

【全体】

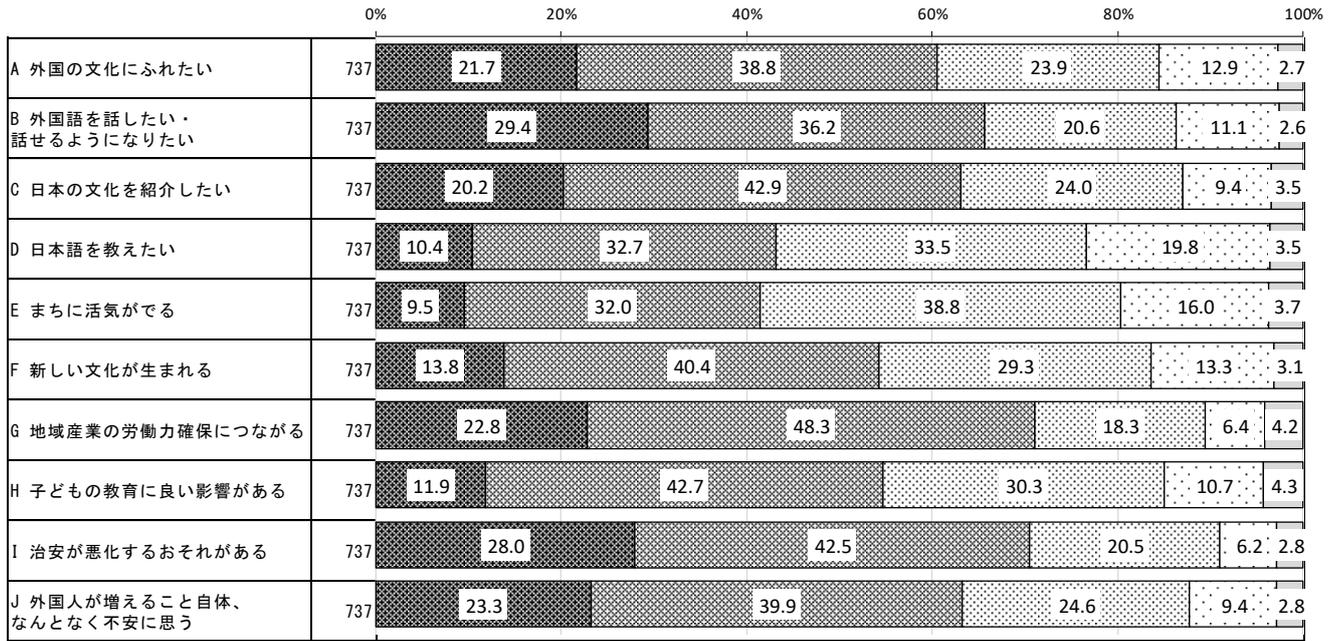
		転入手続きのときに生活ルールの小冊子を配付する	通じて生活ルールの小冊子を配付する	日本語を学習する機会・団体などを	生活ルールの小冊子を配付する	インターネットやSNSを活用し発信する	職場や学校で生活ルールの小冊子を配付する	身近な地域で日本語を教えたりする	身近な公共施設で生活ルールの小冊子を配付する	町会・自治会など身近なコミュニティへの参加を促す	生活などの事業への国際交流を行う	その他	無回答
	N=												
全体	737	439	407	338	321	271	193	185	181	140	46	10	
	100.0	59.6	55.2	45.9	43.6	36.8	26.2	25.1	24.6	19.0	6.2	1.4	

問11 地域に暮らす外国人の住民が増えることによる影響について、どう思いますか。
(A～J について、それぞれ1つだけ○)

	そう思う	少しそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	無回答
A 外国の文化にふれたい	60.5%	38.8%	23.9%	12.9%	2.7%
B 外国語を話したい・話せるようになりたい	65.6%	36.2%	20.6%	11.1%	2.6%
C 日本の文化を紹介したい	63.1%	42.9%	24.0%	9.4%	3.5%
D 日本語を教えたい	43.1%	32.7%	33.5%	19.8%	3.5%
E まちに活気がでる	41.5%	32.0%	38.8%	16.0%	3.7%
F 新しい文化が生まれる	54.2%	40.4%	29.3%	13.3%	3.1%
G 地域産業の労働力確保につながる	71.1%	48.3%	18.3%	6.4%	4.2%
H 子どもの教育に良い影響がある	54.6%	42.7%	30.3%	10.7%	4.3%
I 治安が悪化するおそれがある	70.5%	42.5%	20.5%	6.2%	2.8%
J 外国人が増えること自体、なんとなく不安に思う	63.2%	39.9%	24.6%	9.4%	2.8%

「そう思う」と答えた割合が最も多いのは「外国語を話したい・話せるようになりたい」で29.4%である。一方、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合で最も多いのは「地域産業の労働力確保につながる」で71.1%である。

図表 123 外国人区民が増えることによる影響



■ そう思う ■ 少しそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

【全体】

	N=	そう 思う	少 し さ う 思 う	あ ま り さ う 思 わ な い	さ う 思 わ な い	無 回 答
A 外国の文化にふれたい	737	160	286	176	95	20
B 外国語を話したい・話せるようになりたい	737	217	267	152	82	19
C 日本の文化を紹介したい	737	149	316	177	69	26
D 日本語を教えたい	737	77	241	247	146	26
E まちに活気がでる	737	70	236	286	118	27
F 新しい文化が生まれる	737	102	298	216	98	23
G 地域産業の労働力確保につながる	737	168	356	135	47	31
H 子どもの教育に良い影響がある	737	88	315	223	79	32
I 治安が悪化するおそれがある	737	206	313	151	46	21
J 外国人が増えること自体、なんとなく不安に思う	737	172	294	181	69	21

【年齢別】

「外国語を話したい・話せるようになりたい」の項目で「そう思う」は40～49歳で40.9%、「治安が悪化するおそれがある」の項目で「そう思う」は18～29歳で39.2%、30～39歳で39.1%となり、全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 124 外国人区民が増えることによる影響×年齢

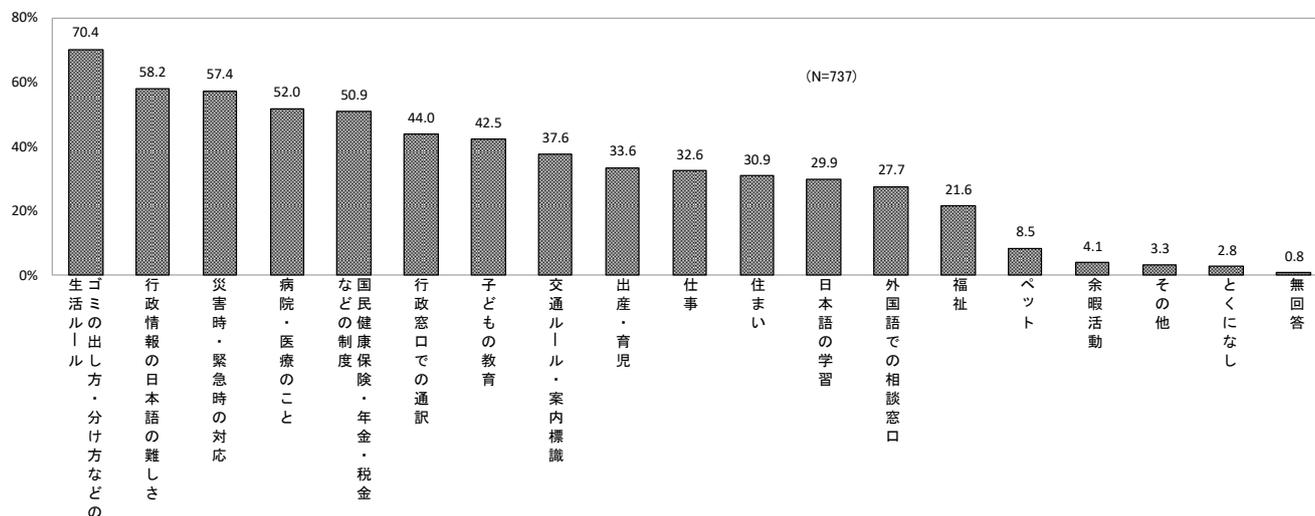
	N=	B 外国語を話したい・話せるようになりたい					I 治安が悪化するおそれがある				
		そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
全体	737	217	267	152	82	19	206	313	151	46	21
	100.0	29.4	36.2	20.6	11.1	2.6	28.0	42.5	20.5	6.2	2.8
18～29歳	74	27	28	9	9	1	29	28	11	6	0
	100.0	36.5	37.8	12.2	12.2	1.4	39.2	37.8	14.9	8.1	0.0
30～39歳	92	35	35	10	12	0	36	36	16	3	1
	100.0	38.0	38.0	10.9	13.0	0.0	39.1	39.1	17.4	3.3	1.1
40～49歳	127	52	48	19	8	0	32	59	29	7	0
	100.0	40.9	37.8	15.0	6.3	0.0	25.2	46.5	22.8	5.5	0.0
50～59歳	127	40	45	30	10	2	39	52	26	6	4
	100.0	31.5	35.4	23.6	7.9	1.6	30.7	40.9	20.5	4.7	3.1
60～69歳	125	31	43	39	11	1	30	57	30	5	3
	100.0	24.8	34.4	31.2	8.8	0.8	24.0	45.6	24.0	4.0	2.4
70歳以上	192	32	68	45	32	15	40	81	39	19	13
	100.0	16.7	35.4	23.4	16.7	7.8	20.8	42.2	20.3	9.9	6.8

問 12 外国人が地域で生活をする上で、困っていたり不安に感じることはどのようなことだと思いますか。(いくつでも○)

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| 1 行政窓口での通訳 44.0% | 11 住まい 30.9% |
| 2 行政情報の日本語の難しさ 58.2% | 12 ペット 8.5% |
| 3 出産・育児 33.6% | 13 災害時・緊急時の対応 57.4% |
| 4 子どもの教育 42.5% | 14 日本語の学習 29.9% |
| 5 国民健康保険・年金・税金などの制度 50.9% | 15 余暇活動 4.1% |
| 6 病院・医療のこと 52.0% | 16 外国語での相談窓口 27.7% |
| 7 福祉 21.6% | 17 その他 3.3% |
| 8 仕事 32.6% | 18 とくになし 2.8% |
| 9 ゴミの出し方・分け方などの生活ルール 70.4% | (無回答) 0.8% |
| 10 交通ルール・案内標識 37.6% | |

外国人区民が困っていたり不安に感じているであろうと思われることは、「ゴミの出し方・分け方などの生活ルール」が70.4%で最も高く、次いで「行政情報の日本語の難しさ」が58.2%、「災害時・緊急時の対応」が57.4%で高くなっている。

図表 125 外国人区民が生活上困っていたり不安に感じているであろうと思うこと



その他：日本のマナーや常識 7 件、何に不安を感じているかわからない 2 件 他

【全体】

	N=	ゴミの出し方・分け方などの生活ルール	行政情報の日本語の難しさ	災害時・緊急時の対応	病院・医療のこと	国民健康保険・年金・税金などの制度	行政窓口での通訳	子どもの教育	交通ルール・案内標識	出産・育児	仕事	住まい	日本語の学習	外国語での相談窓口	福祉	ペット	余暇活動	その他	とくになし	無回答
全体	737	519	429	423	383	375	324	313	277	248	240	228	220	204	159	63	30	24	21	6
	100.0	70.4	58.2	57.4	52.0	50.9	44.0	42.5	37.6	33.6	32.6	30.9	29.9	27.7	21.6	8.5	4.1	3.3	2.8	0.8

4. 災害時・緊急時の対応

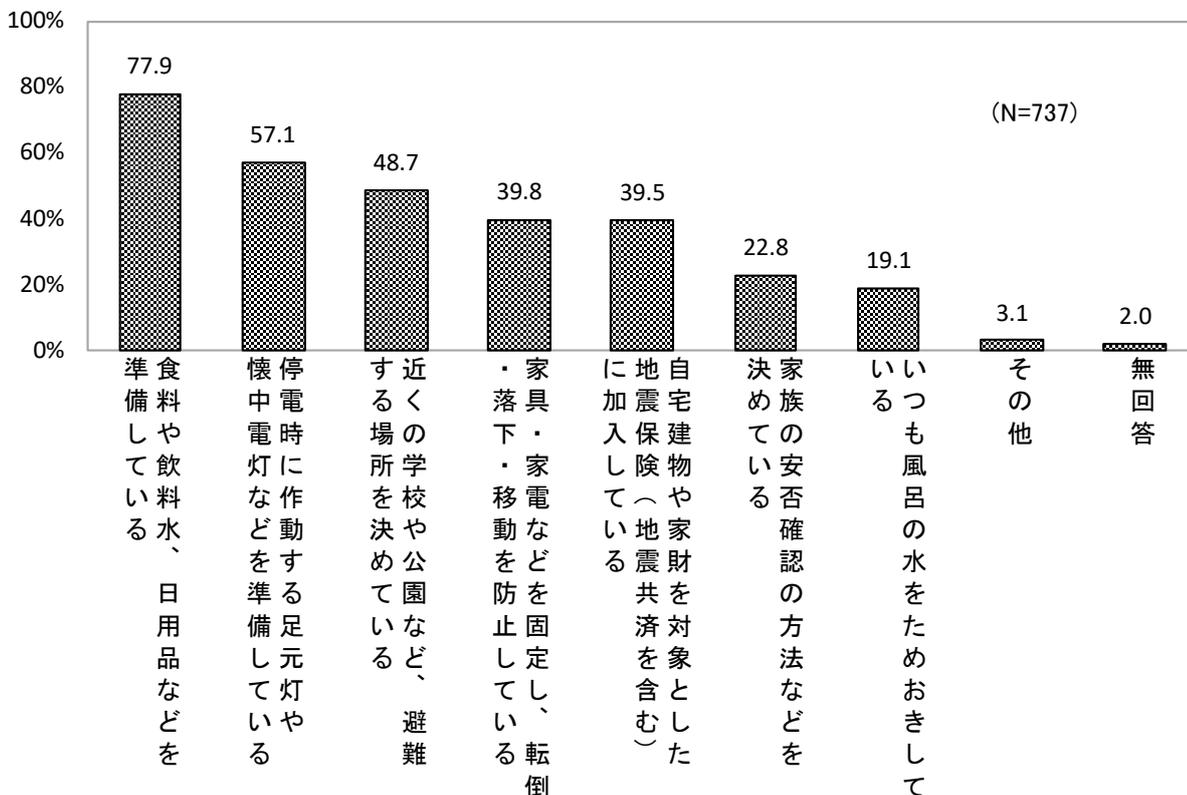
問 13 あなたが、地震などの災害が発生したときのために備えていることは何ですか。
(いくつでも○)

- 1 食料や飲料水、日用品などを準備している 77.9%
- 2 家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している 39.8%
- 3 近くの学校や公園など、避難する場所を決めている 48.7%
- 4 家族の安否確認の方法などを決めている 22.8%
- 5 停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している 57.1%
- 6 いつも風呂の水をためおきしている 19.1%
- 7 自宅建物や家財を対象とした地震保険（地震共済を含む）に加入している 39.5%
- 8 その他 3.1%

(無回答) 2.0%

地震などの災害が発生したときのために備えていることは、「食料や飲料水、日用品などを準備している」が77.9%で最も高く、次いで「停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している」が57.1%、「近くの学校や公園など、避難する場所を決めている」が48.7%で高くなっている。

図表 126 普段行っている防災活動



その他：特に何もしていない11件、ポータブル電源の購入2件、背の低い家具を購入2件 他

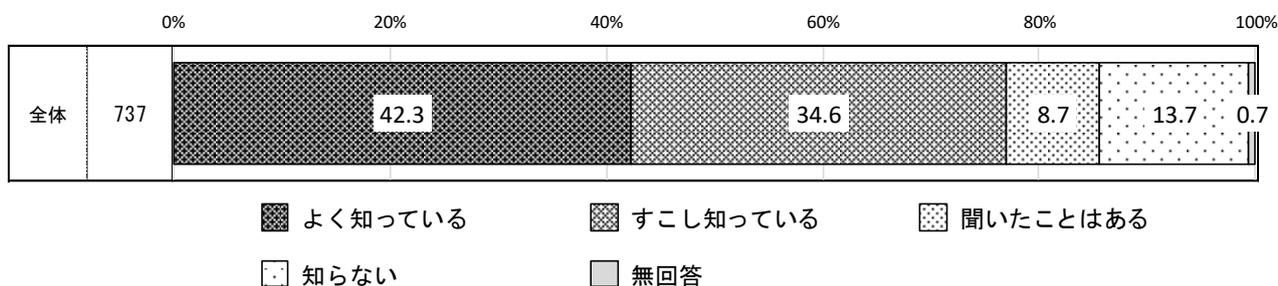
【全体】

	N=	食料や飲料水、日用品などを準備している	停電時に作動する懐中電灯などを準備している	近くの学校や公園など、避難する場所を決めている	転倒・落下・移動を防止している	家具・家電などを固定し、	自宅建物や家財を対象とした地震保険（地震共済を含む）に加入している	家族の安否確認の方法などを決めている	いつも風呂の水をためおきしている	その他	無回答
全体	737	574	421	359	293	291	168	141	23	15	
	100.0	77.9	57.1	48.7	39.8	39.5	22.8	19.1	3.1	2.0	

問 14 あなたは、地震などの災害が発生した場合に逃げる場所とそこまでの行き方を知っていますか。（1つだけ○）

1 よく知っている	42.3%	3 聞いたことはある	8.7%
2 すこし知っている	34.6%	4 知らない	13.7%
		(無回答)	0.7%

図表 127 避難場所の認知



避難場所を「よく知っている」と「すこし知っている」を合わせた認知度は、76.9%となっている。

【全体】

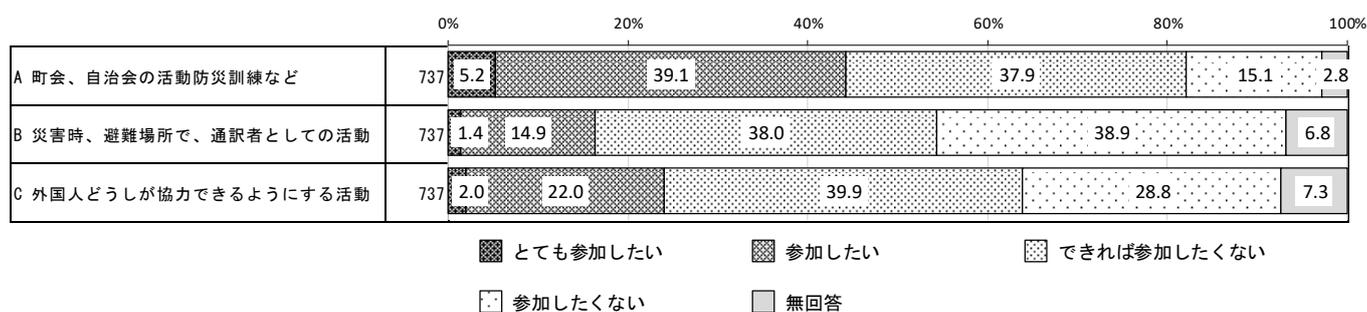
	N=	よく知っている	すこし知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体	737	312	255	64	101	5
	100.0	42.3	34.6	8.7	13.7	0.7

問15 あなたは、以下の地震などの災害に関する活動に、参加したいと思いますか。
(A～C について、それぞれ1つだけ○)

	とても参加したい	参加したい	できれば参加したくない	参加したくない	無回答
A 町会、自治会の活動(防災訓練など)	44.3%		53.0%		2.8%
	5.2%	39.1%	37.9%	15.1%	
B 災害時、避難場所で、通訳者としての活動	16.3%		76.9%		6.8%
	1.4%	14.9%	38.0%	38.9%	
C 外国人どうしが協力できるようにする活動	24.0%		68.7%		7.3%
	2.0%	22.0%	39.9%	28.8%	

地震などの災害に関する活動は、「町会、自治会の活動（防災訓練など）」の「とても参加したい」（5.2%）と「参加したい」（39.1%）を合わせると44.3%となっている。

図表 128 地域の防災活動への参加意識



【全体】

	N=	とても参加したい	参加したい	できれば参加したくない	参加したくない	無回答
A 町会、自治会の活動(防災訓練など)	737	38	288	279	111	21
	100.0	5.2	39.1	37.9	15.1	2.8
B 災害時、避難場所で、通訳者としての活動	737	10	110	280	287	50
	100.0	1.4	14.9	38.0	38.9	6.8
C 外国人どうしが協力できるようにする活動	737	15	162	294	212	54
	100.0	2.0	22.0	39.9	28.8	7.3

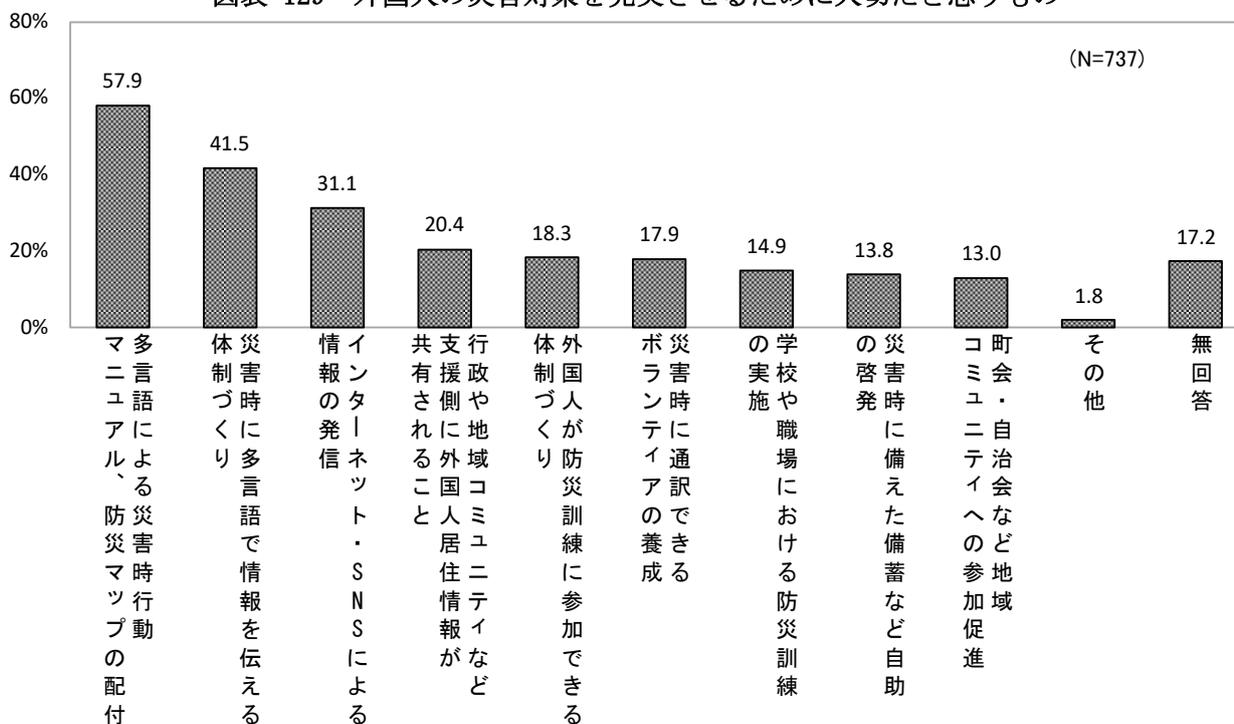
問 16 外国人の災害対策を充実させるために、とくに大切だと思うものを3つ選んでください。

(あてはまるもの3つに○)

- 1 多言語による災害時行動マニュアル、防災マップの配付 57.9%
 - 2 外国人が防災訓練に参加できる体制づくり 18.3%
 - 3 災害時に多言語で情報を伝える体制づくり 41.5%
 - 4 町会・自治会など地域コミュニティへの参加促進 13.0%
 - 5 行政や地域コミュニティなど支援側に外国人居住情報が共有されること 20.4%
 - 6 災害時に通訳できるボランティアの養成 17.9%
 - 7 学校や職場における防災訓練の実施 14.9%
 - 8 災害時に備えた備蓄など自助の啓発 13.8%
 - 9 インターネット・SNSによる情報の発信 31.1%
 - 10 その他 1.8%
- (無回答) 17.2%

外国人の災害対策を充実させるために大切だと思うものは、「多言語による災害時行動マニュアル、防災マップの配付」が57.9%で最も高く、次いで「災害時に多言語で情報を伝える体制づくり」が41.5%、「インターネット・SNSによる情報の発信」が31.1%で高くなっている。

図表 129 外国人の災害対策を充実させるために大切だと思うもの



その他：外国人が日本語を話せるようになること5件、普段からの近所付き合い3件 他

【全体】

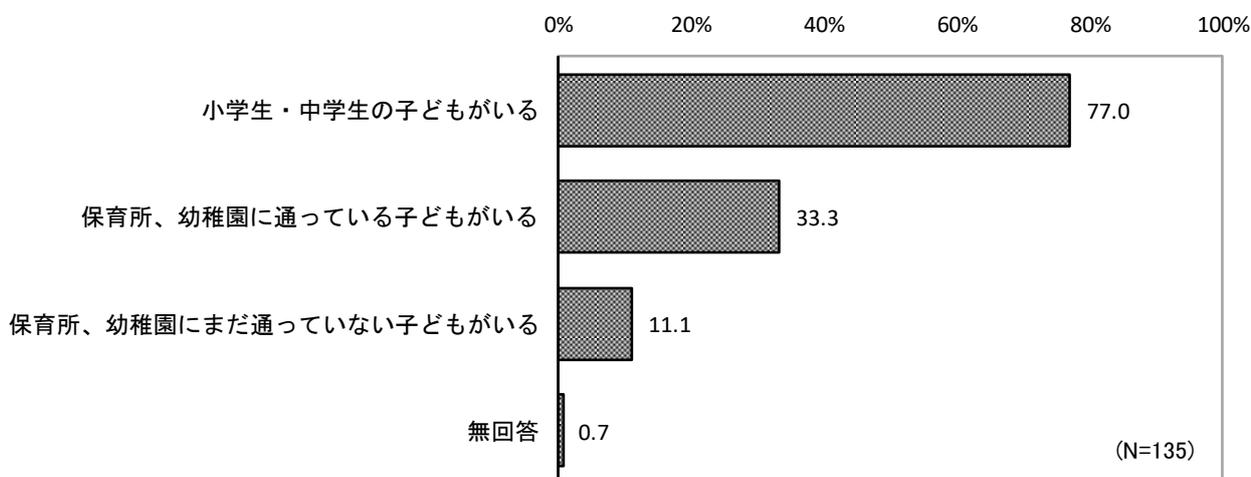
		多言語による災害時行動の配付	災害時に多言語で情報を伝える	インターネット・SNSによる情報の発信	行政や地域コミュニティなど支援側に外国人居住情報が共有されること	外国人が防災訓練に参加できる	災害時に通訳できるボランティアの養成	学校や職場における防災訓練の実施	災害時に備えた備蓄など自助の啓発	町会・自治会など地域コミュニティへの参加促進	その他	無回答
	N=											
全体	737	427	306	229	150	135	132	110	102	96	13	127
	100.0	57.9	41.5	31.1	20.4	18.3	17.9	14.9	13.8	13.0	1.8	17.2

5. 子育てや教育について

問 18 【問 17 で「1」と回答した方（現在、満 15 才以下のお子さんと暮らしている人）にお聞きします。】あなたが現在、いっしょに暮らしているお子さんについて、以下の中からあてはまるものを選んでください。（いくつでも○）

- 1 保育所、幼稚園にまだ通っていない子どもがいる 11.1%
- 2 保育所、幼稚園に通っている子どもがいる 33.3%
- 3 小学生・中学生の子どもがいる 77.0%
- （無回答） 0.7%

図表 130 子どもの年代



【全体】

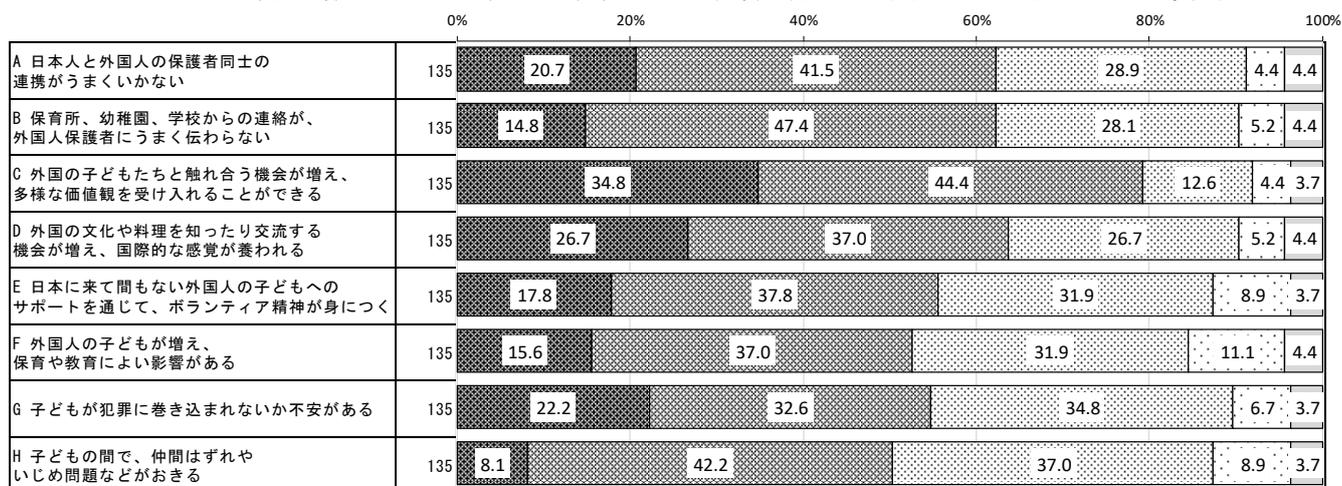
	N=	小学生・中学生の子どもがいる	保育所、幼稚園に通っている子どもがいる	保育所、幼稚園に通っていない子どもがまだいる	無回答
全体	135	104	45	15	1
	100.0	77.0	33.3	11.1	0.7

問19 【問17 で「1」に回答した方（現在、満15才以下のお子さんと暮らしている人）にお聞きします。】地域に暮らす外国人住民が増えることによる、以下の項目の子育て・教育面での影響について、どう思いますか。（A～H について、それぞれ1つだけ○）

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
A 日本人と外国人の保護者同士の連携がうまくいかない	62.2%		33.3%		4.4%
	20.7%	41.5%	28.9%	4.4%	
B 保育所、幼稚園、学校からの連絡が、外国人保護者にうまく伝わらない	62.2%		33.3%		4.4%
	14.8%	47.4%	28.1%	5.2%	
C 外国の子どもたちと触れ合う機会が増え、多様な価値観を受け入れることができる	79.2%		17.0%		3.7%
	34.8%	44.4%	12.6%	4.4%	
D 外国の文化や料理を知ったり交流する機会が増え、国際的な感覚が養われる	63.7%		31.9%		4.4%
	26.7%	37.0%	26.7%	5.2%	
E 日本に来て間もない外国人の子どもへのサポートを通じて、ボランティア精神が身につく	55.6%		40.8%		3.7%
	17.8%	37.8%	31.9%	8.9%	
F 外国人の子どもが増え、保育や教育に良い影響がある	52.6%		43.0%		4.4%
	15.6%	37.0%	31.9%	11.1%	
G 子どもが犯罪に巻き込まれないか不安がある	54.8%		41.5%		3.7%
	22.2%	32.6%	34.8%	6.7%	
H 子どもの間で、仲間はずれやいじめ問題などがおきる	50.3%		45.9%		3.7%
	8.1%	42.2%	37.0%	8.9%	

外国人区民が増えることによる子育て・教育面への影響について、「そう思う」の回答が「外国の子どもたちと触れ合う機会が増え、多様な価値観を受け入れることができる」で34.8%と最も多く、次いで「外国の文化や料理を知ったり交流する機会が増え、国際的な感覚が養われる」が26.7%、「子どもが犯罪に巻き込まれないか不安がある」が22.2%で多くなっている。「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合でみると「外国の子どもたちと触れ合う機会が増え、多様な価値観を受け入れることができる」が79.2%で最も高くなっている。

図表 131 外国人増加による子育て・教育面での影響（満 15 歳以下の子どもがいる家庭）



■ そう思う ■ 少しそう思う ■ あまりそう思わない □ そう思わない □ 無回答

【全体】

	全体	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
A 日本人と外国人の保護者同士の連携がうまくいかない	135	28	56	39	6	6
	100.0	20.7	41.5	28.9	4.4	4.4
B 保育所、幼稚園、学校からの連絡が、外国人保護者にうまく伝わらない	135	20	64	38	7	6
	100.0	14.8	47.4	28.1	5.2	4.4
C 外国の子どもたちと触れ合う機会が増え、多様な価値観を受け入れることができる	135	47	60	17	6	5
	100.0	34.8	44.4	12.6	4.4	3.7
D 外国の文化や料理を知ったり交流する機会が増え、国際的な感覚が養われる	135	36	50	36	7	6
	100.0	26.7	37.0	26.7	5.2	4.4
E 日本に来て間もない外国人の子どもへのサポートを通じて、ボランティア精神が身につく	135	24	51	43	12	5
	100.0	17.8	37.8	31.9	8.9	3.7
F 外国人の子どもが増え、保育や教育に良い影響がある	135	21	50	43	15	6
	100.0	15.6	37.0	31.9	11.1	4.4
G 子どもが犯罪に巻き込まれないか不安がある	135	30	44	47	9	5
	100.0	22.2	32.6	34.8	6.7	3.7
H 子どもの間で、仲間はずれやいじめ問題などがおきる	135	11	57	50	12	5
	100.0	8.1	42.2	37.0	8.9	3.7

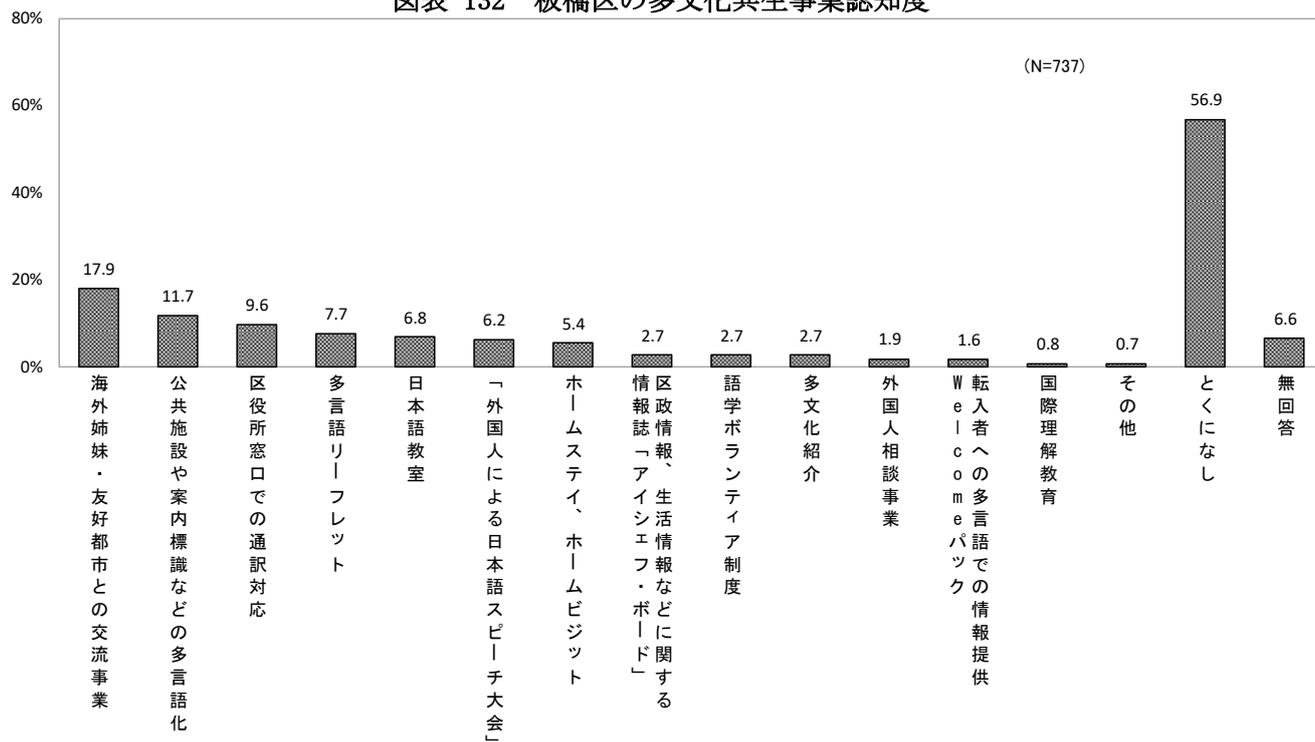
6. 多文化共生に対する意識

問 20 あなたは、板橋区の以下の多文化共生事業について、知っていますか。(いくつでも○)

- 1 区政情報、生活情報などに関する情報誌「アイシェフ・ボード」 2.7%
- 2 語学ボランティア制度 2.7%
- 3 「外国人による日本語スピーチ大会」 6.2%
- 4 外国人相談事業 1.9%
- 5 海外姉妹・友好都市との交流事業 17.9%
- 6 転入者への多言語での情報提供 Welcome パック 1.6%
- 7 多言語リーフレット 7.7%
- 8 区役所窓口での通訳対応 9.6%
- 9 日本語教室 6.8%
- 10 国際理解教育 0.8%
- 11 多文化紹介 2.7%
- 12 ホームステイ、ホームビジット 5.4%
- 13 公共施設や案内標識などの多言語化 11.7%
- 14 その他 0.7%
- 15 とくになし 56.9%
- (無回答) 6.6%

板橋区の多文化共生事業の認知度は、「海外姉妹・友好都市との交流事業」が17.9%で高く、次いで「公共施設や案内標識などの多言語化」が11.7%、「区役所窓口での通訳対応」が9.6%で高くなっている。

図表 132 板橋区の多文化共生事業認知度



その他：よくわからない5件

【年齢別】

18～29歳は「海外姉妹・友好都市との交流事業」が5.4%となり、全体と比べて12ポイント以上低くなっている。

図表 133 板橋区の多文化共生事業認知度×年齢

	N=	区政情報、生活情報などに関する情報誌「アイシエフ・ボード」	語学ボランティア制度	「外国人による日本語スピーチ大会」	外国人相談事業	海外姉妹・友好都市との交流事業	W e l c o m e パック	転入者への多言語での情報提供	多言語リーフレット	区役所窓口での通訳対応	日本語教室	国際理解教育	多文化紹介	ホームステイ、ホームビジット	公共施設や案内標識などの多言語化	その他	とくになし	無回答
全体	737	20	20	46	14	132	12	57	71	50	6	20	40	86	5	419	49	
	100.0	2.7	2.7	6.2	1.9	17.9	1.6	7.7	9.6	6.8	0.8	2.7	5.4	11.7	0.7	56.9	6.6	
18～29歳	74	2	1	3	0	4	1	8	7	3	1	2	2	7	0	52	3	
	100.0	2.7	1.4	4.1	0.0	5.4	1.4	10.8	9.5	4.1	1.4	2.7	2.7	9.5	0.0	70.3	4.1	
30～39歳	92	1	1	2	0	12	1	11	7	6	0	2	6	12	0	56	5	
	100.0	1.1	1.1	2.2	0.0	13.0	1.1	12.0	7.6	6.5	0.0	2.2	6.5	13.0	0.0	60.9	5.4	
40～49歳	127	4	4	7	2	22	3	11	9	9	0	2	8	17	0	81	4	
	100.0	3.1	3.1	5.5	1.6	17.3	2.4	8.7	7.1	7.1	0.0	1.6	6.3	13.4	0.0	63.8	3.1	
50～59歳	127	2	5	10	2	25	0	9	6	12	3	2	7	13	1	76	6	
	100.0	1.6	3.9	7.9	1.6	19.7	0.0	7.1	4.7	9.4	2.4	1.6	5.5	10.2	0.8	59.8	4.7	
60～69歳	125	0	4	6	4	22	2	8	19	4	0	2	4	13	0	72	8	
	100.0	0.0	3.2	4.8	3.2	17.6	1.6	6.4	15.2	3.2	0.0	1.6	3.2	10.4	0.0	57.6	6.4	
70歳以上	192	11	5	18	6	47	5	10	23	16	2	10	13	24	4	82	23	
	100.0	5.7	2.6	9.4	3.1	24.5	2.6	5.2	12.0	8.3	1.0	5.2	6.8	12.5	2.1	42.7	12.0	

問 21 板橋区では、以下の国や都市と交流をしています。板橋区の交流事業について、期待するものは何ですか。(いくつでも○)

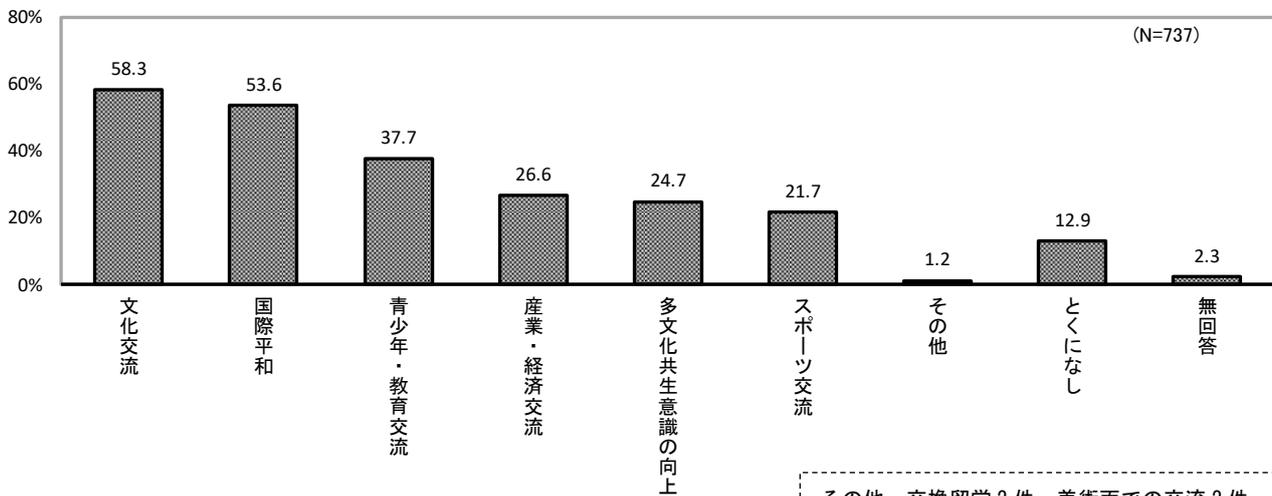
【交流国・都市】

カナダのバーリントン市、イタリアのボローニャ市、マレーシアのペナン州立植物園、モンゴル国、中国の北京市石景山区

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 国際平和 53.6% | 5 文化交流 58.3% |
| 2 スポーツ交流 21.7% | 6 多文化共生意識の向上 24.7% |
| 3 産業・経済交流 26.6% | 7 その他 1.2% |
| 4 青少年・教育交流 37.7% | 8 とくになし 12.9% |
| | (無回答) 2.3% |

板橋区の海外との交流事業に期待するものは、「文化交流」が58.3%で最も高く、次いで「国際平和」が53.6%、「青少年・教育交流」が37.7%で高くなっている。

図表 134 板橋区の交流事業に期待するもの



その他：交換留学 2 件、美術面での交流 2 件

【全体】

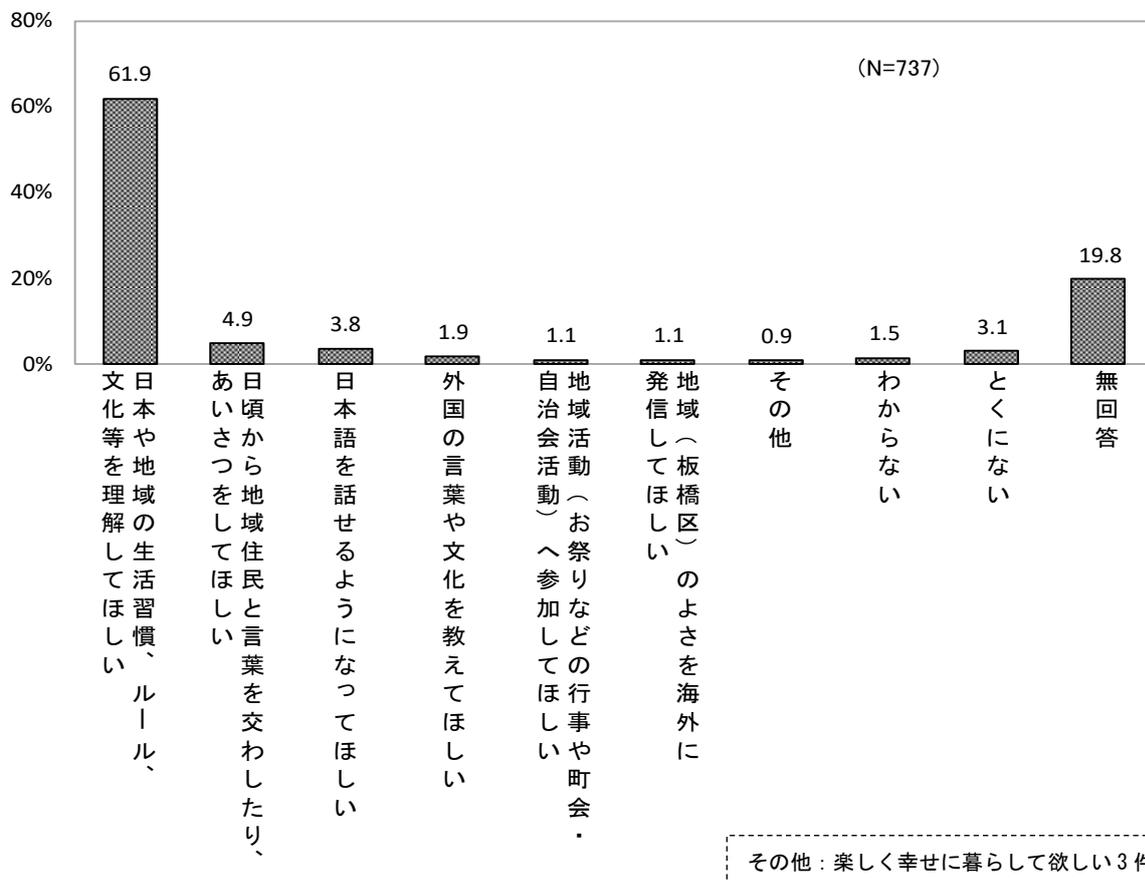
	N=	文化交流	国際平和	青少年・教育交流	産業・経済交流	多文化共生意識の向上	スポーツ交流	その他	とくになし	無回答
全体	737	430	395	278	196	182	160	9	95	17
	100.0	58.3	53.6	37.7	26.6	24.7	21.7	1.2	12.9	2.3

問 22 あなたは、外国人住民が地域社会で生活していく上で、外国人住民に一番してほしいと思うことはなんですか。(1つだけ○)

- 1 日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解してほしい 61.9%
- 2 日頃から地域住民と言葉を交わしたり、あいさつをしてほしい 4.9%
- 3 外国の言葉や文化を教えてほしい 1.9%
- 4 日本語を話せるようになってほしい 3.8%
- 5 地域活動（お祭りなどの行事や町会・自治会活動）へ参加してほしい 1.1%
- 6 地域（板橋区）のよさを海外に発信してほしい 1.1%
- 7 その他 0.9%
- 8 わからない 1.5%
- 9 とくにない 3.1%
- （無回答） 19.8%

外国人区民に求めることは、「日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解してほしい」が61.9%で高くなっている。

図表 135 外国人区民に求めること



【全体】

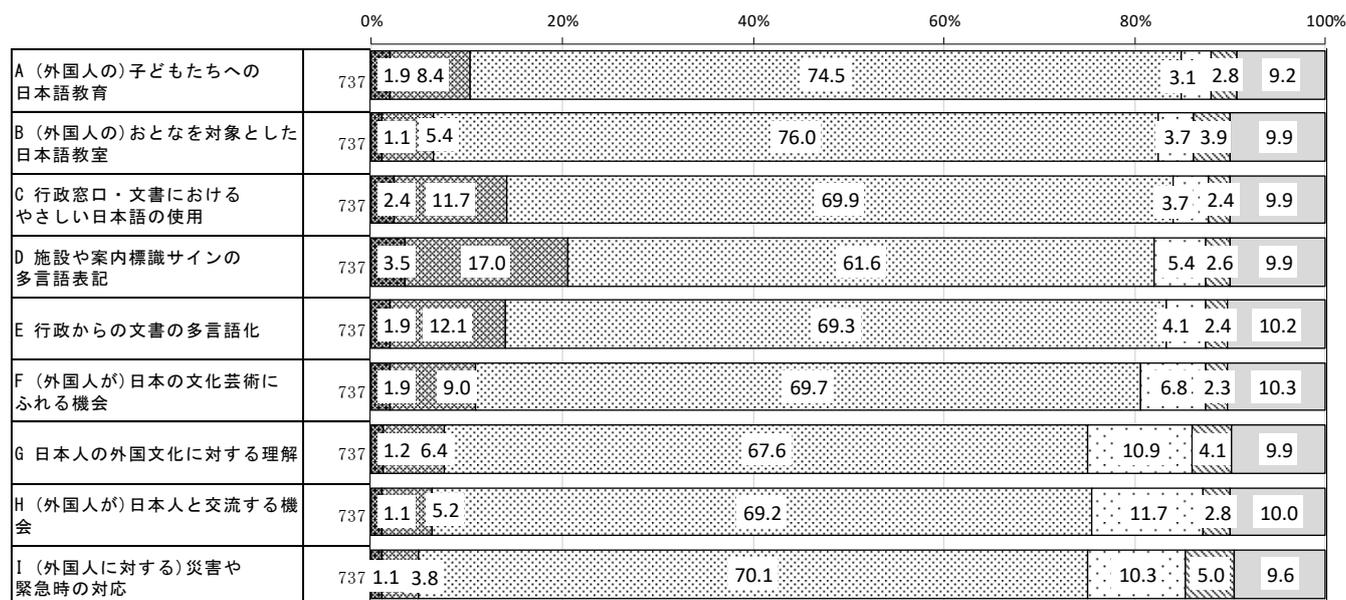
	N=	ほ し い	日 本 や 地 域 の 生 活 習 慣 、 文 化 等 を 理 解 し て	日 頃 か ら 地 域 住 民 と 言 葉 を 交 わ り あ い さ つ	日 本 語 を 話 せ る よ う に な つ て ほ し い	ほ し い	外 国 の 言 葉 や 文 化 を 教 え て	地 域 活 動 （ お 祭 り な ど の 行 事 や 町 会 ・ 自 治 会 活 動 ） へ 参 加 し て ほ し い	地 域 （ 板 橋 区 ） の よ さ を 海 外 に 発 信 し て ほ し い	そ の 他	わ か ら な い	と く に な い	無 回 答
全体	737	456	36	28	14	8	8	7	11	23	146		
	100.0	61.9	4.9	3.8	1.9	1.1	1.1	0.9	1.5	3.1	19.8		

問23 板橋区の多文化共生のまちづくりの現状について、あなたはどのように感じていますか。
(A～I について、それぞれ1つだけ○)

	満足	まあ満足	どちらとも いえない	少し不満	不満	無回答
A (外国人の)子どもたちへの日本語教育	10.3%		74.5%	5.9%		9.2%
	1.9%	8.4%		3.1%	2.8%	
B (外国人の)おとなを対象とした日本語教室	6.5%		76.0%	7.6%		9.9%
	1.1%	5.4%		3.7%	3.9%	
C 行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用	14.1%		69.9%	6.1%		9.9%
	2.4%	11.7%		3.7%	2.4%	
D 施設や案内標識サインの多言語表記	20.5%		61.6%	8.0%		9.9%
	3.5%	17.0%		5.4%	2.6%	
E 行政からの文書の多言語化	14.0%		69.3%	6.5%		10.2%
	1.9%	12.1%		4.1%	2.4%	
F (外国人が)日本の文化芸術にふれる機会	10.9%		69.7%	9.1%		10.3%
	1.9%	9.0%		6.8%	2.3%	
G 日本人の外国文化に対する理解	7.6%		67.6%	15.0%		9.9%
	1.2%	6.4%		10.9%	4.1%	
H (外国人が)日本人と交流する機会	6.3%		69.2%	14.5%		10.0%
	1.1%	5.2%		11.7%	2.8%	
I (外国人に対する)災害や緊急時の対応	4.9%		70.1%	15.3%		9.6%
	1.1%	3.8%		10.3%	5.0%	

多文化共生のまちづくりの現状について、「満足」と「まあ満足」を合わせた満足度は、「施設や案内標識サインの多言語表記」が20.5%で最も高く、次いで「行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用」が14.1%、「行政からの文書の多言語化」が14.0%で高くなっている。

図表 136 板橋区の多文化共生のまちづくりに対する満足度



■ 満足 ■ まあ満足 ■ どちらともいえない ■ 少し不満 ■ 不満 ■ 無回答

【全体】

	全体	満足	まあ満足	どちらともいえない	少し不満	不満	無回答
A (外国人の子どもたちへの日本語教育)	737	14	62	549	23	21	68
	100.0	1.9	8.4	74.5	3.1	2.8	9.2
B (外国人のおとなを対象とした日本語教室)	737	8	40	560	27	29	73
	100.0	1.1	5.4	76.0	3.7	3.9	9.9
C 行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用	737	18	86	515	27	18	73
	100.0	2.4	11.7	69.9	3.7	2.4	9.9
D 施設や案内標識サインの多言語表記	737	26	125	454	40	19	73
	100.0	3.5	17.0	61.6	5.4	2.6	9.9
E 行政からの文書の多言語化	737	14	89	511	30	18	75
	100.0	1.9	12.1	69.3	4.1	2.4	10.2
F (外国人が)日本の文化芸術にふれる機会	737	14	66	514	50	17	76
	100.0	1.9	9.0	69.7	6.8	2.3	10.3
G 日本人の外国文化に対する理解	737	9	47	498	80	30	73
	100.0	1.2	6.4	67.6	10.9	4.1	9.9
H (外国人が)日本人と交流する機会	737	8	38	510	86	21	74
	100.0	1.1	5.2	69.2	11.7	2.8	10.0
I (外国人に対する)災害や緊急時の対応	737	8	28	517	76	37	71
	100.0	1.1	3.8	70.1	10.3	5.0	9.6

【年齢別】

18～29歳で「施設や案内標識サインの多言語表記」についての満足度は、「満足」（12.2%）と「まあ満足」（18.9%）の合計が31.1%となり、全体と比べて10ポイント以上高くなっている。

図表 137 板橋区の多文化共生のまちづくりに対する満足度×年齢

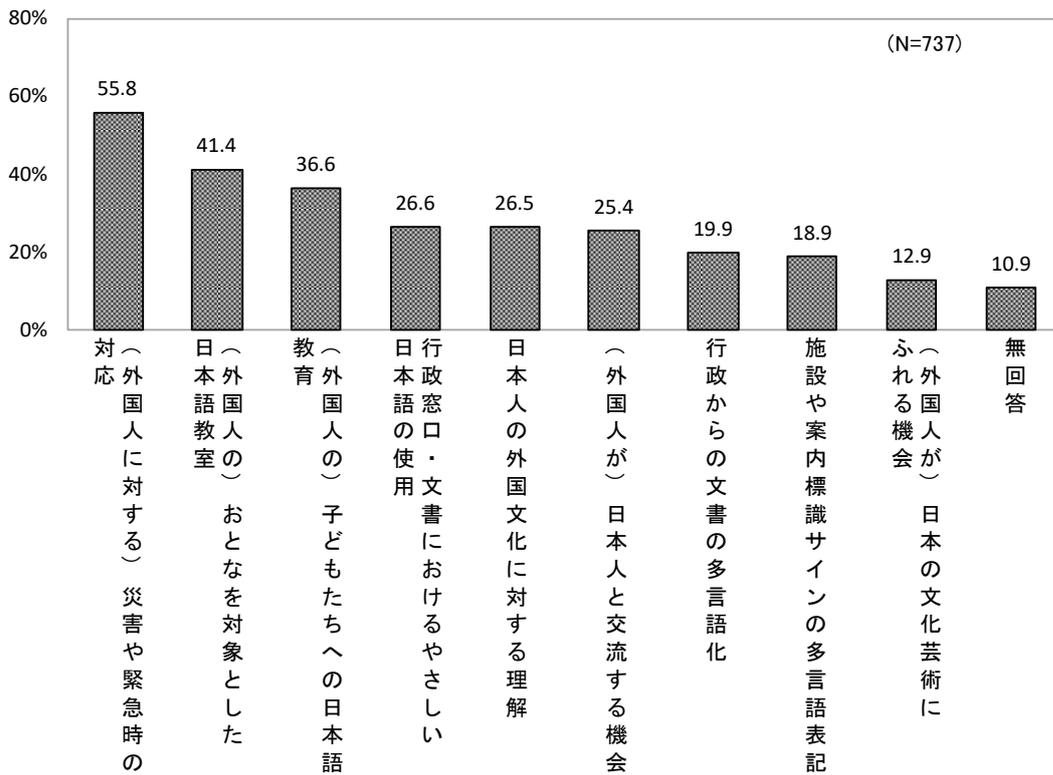
	N=	D 施設や案内標識サインの多言語表記					
		満足	まあ満足	どちらともいえない	少し不満	不満	無回答
全体	737	26	125	454	40	19	73
	100.0	3.5	17.0	61.6	5.4	2.6	9.9
18～29歳	74	9	14	47	3	1	0
	100.0	12.2	18.9	63.5	4.1	1.4	0.0
30～39歳	92	2	21	59	6	2	2
	100.0	2.2	22.8	64.1	6.5	2.2	2.2
40～49歳	127	5	22	85	6	7	2
	100.0	3.9	17.3	66.9	4.7	5.5	1.6
50～59歳	127	3	24	82	5	3	10
	100.0	2.4	18.9	64.6	3.9	2.4	7.9
60～69歳	125	2	17	87	7	4	8
	100.0	1.6	13.6	69.6	5.6	3.2	6.4
70歳以上	192	5	27	94	13	2	51
	100.0	2.6	14.1	49.0	6.8	1.0	26.6

問 24 問 23 の A～I の選択肢の中で、今後重点的に取り組むべきだと考える施策を3つ選んでください。

- 1 (外国人の) 子どもたちへの日本語教育 36.6%
 - 2 (外国人の) おとなを対象とした日本語教室 41.4%
 - 3 行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用 26.6%
 - 4 施設や案内標識サインの多言語表記 18.9%
 - 5 行政からの文書の多言語化 19.9%
 - 6 (外国人が) 日本の文化芸術にふれる機会 12.9%
 - 7 日本人の外国文化に対する理解 26.5%
 - 8 (外国人が) 日本人と交流する機会 25.4%
 - 9 (外国人に対する) 災害や緊急時の対応 55.8%
- (無回答) 10.9%

今後重点的に取り組むべきと考える施策は「(外国人に対する) 災害・緊急時の対応」が55.8%で最も高く、次いで「(外国人の) おとなを対象とした日本語教室」が41.4%、「(外国人の) 子どもたちへの日本語教育」が36.6%で高くなっている。

図表 138 板橋区が今後重点的に取り組むべきだと考える施策



【年齢別】

18～29歳で「行政からの文書の多言語化」が33.8%、「(外国人に対する) 災害や緊急時の対応」が77.0%となり、全体と比べて10ポイント以上高くなっている。一方、70歳以上の「行政からの文書の多言語化」が8.9%、「(外国人に対する) 災害や緊急時の対応」が41.1%となり、全体と比べて10ポイント以上低くなっている。

図表 139 板橋区が今後重点的に取り組むべきだと考える施策×年齢

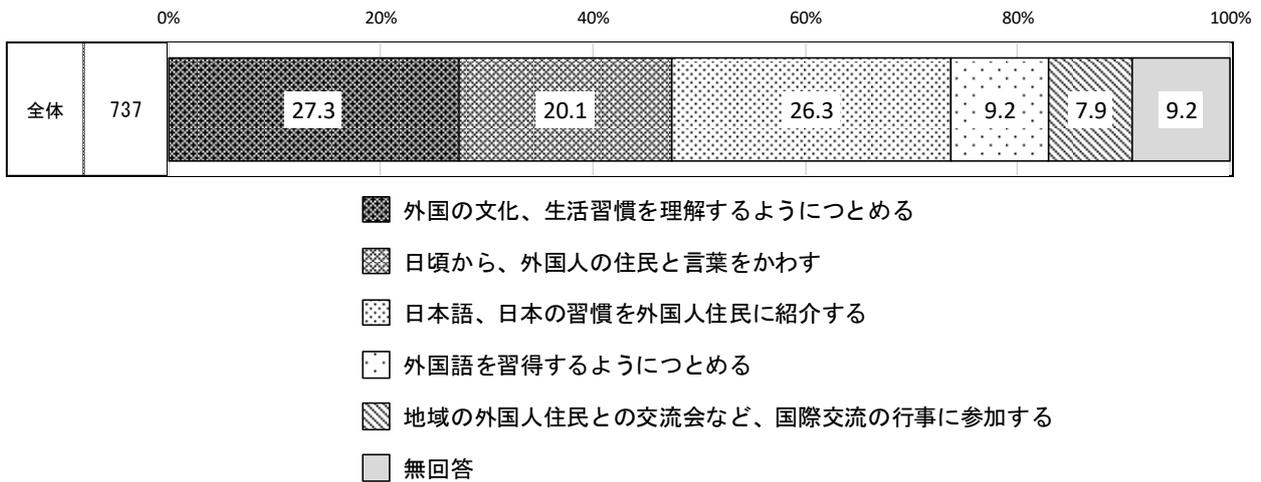
	N=	への(外国人の)日本語教育 子どもたち	対象とした(外国人の)日本語教室 おとなを	行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用	施設や案内標識サインの多言語表記	行政からの文書の多言語化	文化芸術に(外国人が)ふれる機会	対する理解 日本人の外国文化に	交流する機会 (外国人が) 日本人と	災害や緊急時の対応 (外国人に対する)	無回答
全体	737	270	305	196	139	147	95	195	187	411	80
	100.0	36.6	41.4	26.6	18.9	19.9	12.9	26.5	25.4	55.8	10.9
18～29歳	74	18	24	25	17	25	7	23	17	57	3
	100.0	24.3	32.4	33.8	23.0	33.8	9.5	31.1	23.0	77.0	4.1
30～39歳	92	37	42	25	21	25	13	25	21	48	5
	100.0	40.2	45.7	27.2	22.8	27.2	14.1	27.2	22.8	52.2	5.4
40～49歳	127	50	56	36	22	34	11	38	36	76	6
	100.0	39.4	44.1	28.3	17.3	26.8	8.7	29.9	28.3	59.8	4.7
50～59歳	127	45	52	38	22	23	10	35	29	75	14
	100.0	35.4	40.9	29.9	17.3	18.1	7.9	27.6	22.8	59.1	11.0
60～69歳	125	49	59	34	31	23	18	28	27	76	10
	100.0	39.2	47.2	27.2	24.8	18.4	14.4	22.4	21.6	60.8	8.0
70歳以上	192	71	72	38	26	17	36	46	57	79	42
	100.0	37.0	37.5	19.8	13.5	8.9	18.8	24.0	29.7	41.1	21.9

問 25 「多文化共生のまちづくり」を進めていくにあたって、あなたが外国人住民のために、
特に取り組むとよいことを1つ選んでください。(ひとつだけ○)

- 1 外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめる 27.3%
 - 2 日頃から、外国人の住民と言葉をかわす 20.1%
 - 3 日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介する 26.3%
 - 4 外国語を習得するようにつとめる 9.2%
 - 5 地域の外国人住民との交流会など、国際交流の行事に参加する 7.9%
- (無回答) 9.2%

多文化共生のまちづくりで取り組むと良いと思うことは、「外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめる」が27.3%で最も高く、次いで「日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介する」が26.3%、「日頃から、外国人の住民と言葉をかわす」が20.1%で高くなっている。

図表 140 多文化共生のまちづくりで取り組むと良いと思うこと



【年齢別】

年齢別では、18～29歳で「外国語を習得するようにつとめる」が21.6%となり、全体と比べて12ポイント以上高くなっている。

図表 141 多文化共生のまちづくりでの取り組み×年齢

	N=	外国の文化、生活習慣を 理解するようにつとめる	日頃から、外国人の住民 と言葉をかわす	日本語、日本の習慣を 外国人住民に紹介する	外国語を習得するよう につとめる	交流会など、国際交流 の行事に参加する	地域の外国人住民との 交流	無回答
全体	737	201	148	194	68	58	68	
	100.0	27.3	20.1	26.3	9.2	7.9	9.2	
18～29歳	74	23	11	19	16	3	2	
	100.0	31.1	14.9	25.7	21.6	4.1	2.7	
30～39歳	92	26	20	22	13	8	3	
	100.0	28.3	21.7	23.9	14.1	8.7	3.3	
40～49歳	127	37	30	27	15	8	10	
	100.0	29.1	23.6	21.3	11.8	6.3	7.9	
50～59歳	127	36	26	33	11	8	13	
	100.0	28.3	20.5	26.0	8.7	6.3	10.2	
60～69歳	125	35	19	39	7	16	9	
	100.0	28.0	15.2	31.2	5.6	12.8	7.2	
70歳以上	192	44	42	54	6	15	31	
	100.0	22.9	21.9	28.1	3.1	7.8	16.1	

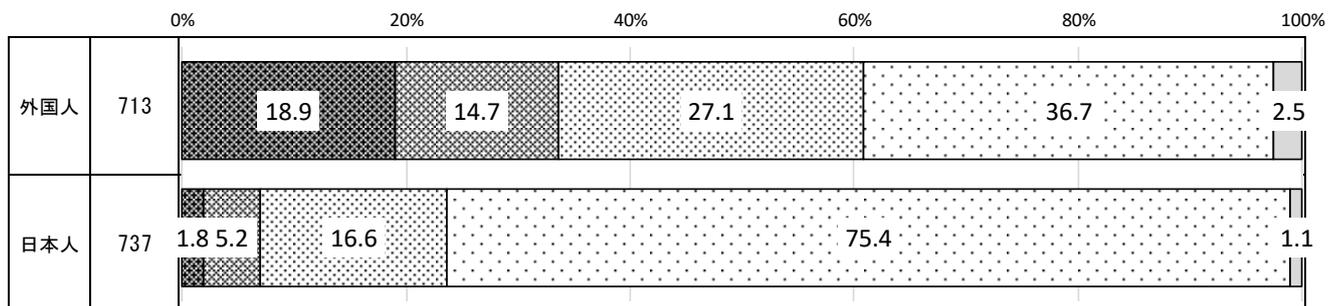
2. 地域での生活や活動について（外国人区民：問 19、24 日本人区民：問 8、12）

（外国人：N=713、日本人：N=737）

外国人区民	問19 今あなたが住んでいる地域で、話すことができる日本人はいますか。 (ひとつだけ○)																		
日本人区民	問8 あなたは、現在、住んでいる地域で、つきあいのある外国人はいますか。 (1つだけ○)																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>外国人</th> <th>日本人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 個人的なことについて相談できる人がいる</td> <td>18.9%</td> <td>1.8%</td> </tr> <tr> <td>2 世間話をする人がいる</td> <td>14.7%</td> <td>5.2%</td> </tr> <tr> <td>3 あいさつする程度の人がある</td> <td>27.1%</td> <td>16.6%</td> </tr> <tr> <td>4 つきあいのある人はいない</td> <td>36.7%</td> <td>75.4%</td> </tr> <tr> <td>(無回答)</td> <td>2.5%</td> <td>1.1%</td> </tr> </tbody> </table>			外国人	日本人	1 個人的なことについて相談できる人がいる	18.9%	1.8%	2 世間話をする人がいる	14.7%	5.2%	3 あいさつする程度の人がある	27.1%	16.6%	4 つきあいのある人はいない	36.7%	75.4%	(無回答)	2.5%	1.1%
	外国人	日本人																	
1 個人的なことについて相談できる人がいる	18.9%	1.8%																	
2 世間話をする人がいる	14.7%	5.2%																	
3 あいさつする程度の人がある	27.1%	16.6%																	
4 つきあいのある人はいない	36.7%	75.4%																	
(無回答)	2.5%	1.1%																	

住んでいる地域でのつきあいについて、外国人では「あいさつする程度の人がある」までの割合（「個人的なことについて相談できる人がいる」と「世間話をする人がいる」と「あいさつする程度の人がある」を合わせた割合）が60.7%であるのに対し、日本人では23.6%である。

図表 144 地域住民との交流実態



- 個人的なことについて相談できる人がいる
- 世間話をする人がいる
- あいさつする程度の人がある
- つきあいのある外国人はいない
- 無回答

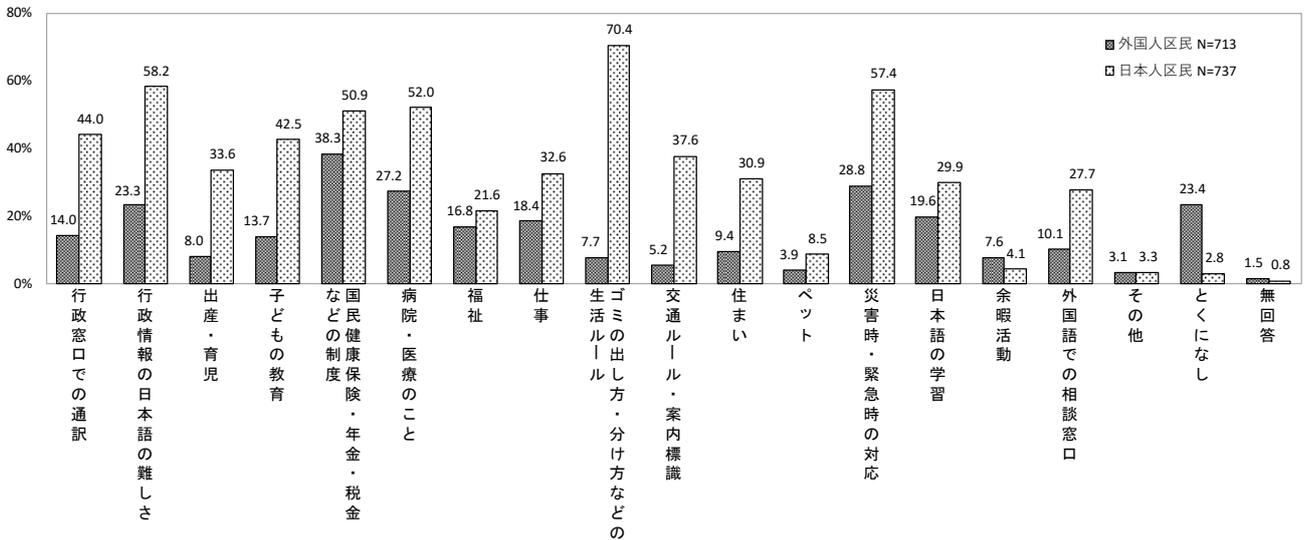
(外国人：N=713、日本人：N=737)

外国人区民	問 24 あなたは、日本の生活で、困っていることや心配なことはありますか。 (いくつでも○)
日本人区民	問 12 外国人が地域で生活をする上で、困っていたり不安に感じることはどのようなことだと思いますか。(いくつでも○)

	外国人	日本人	差
行政窓口での通訳	14.0%	44.0%	30.0%
行政情報の日本語の難しさ	23.3%	58.2%	34.9%
出産・育児	8.0%	33.6%	25.6%
子どもの教育	13.7%	42.5%	28.8%
国民健康保険・年金・税金などの制度	38.3%	50.9%	12.6%
病院・医療のこと	27.2%	52.0%	24.8%
福祉	16.8%	21.6%	4.8%
仕事	18.4%	32.6%	14.2%
ゴミの出し方・分け方などの生活ルール	7.7%	70.4%	62.7%
交通ルール・案内標識	5.2%	37.6%	32.4%
住まい	9.4%	30.9%	21.5%
ペット	3.9%	8.5%	4.6%
災害時・緊急時の対応	28.8%	57.4%	28.6%
日本語の学習	19.6%	29.9%	10.3%
余暇活動	7.6%	4.1%	3.5%
外国語での相談窓口	10.1%	27.7%	17.6%
その他	3.1%	3.3%	0.2%
とくになし	23.4%	2.8%	20.6%
無回答	1.5%	0.8%	0.7%

外国人が地域で生活する上で困っていることや心配なことは、日本人は「ゴミの出し方・分け方などの生活ルール」が70.4%で最も高いが、外国人では7.7%と低く、62.7ポイントの差がついている。

図表 145 生活する上で困っていること・心配なこと



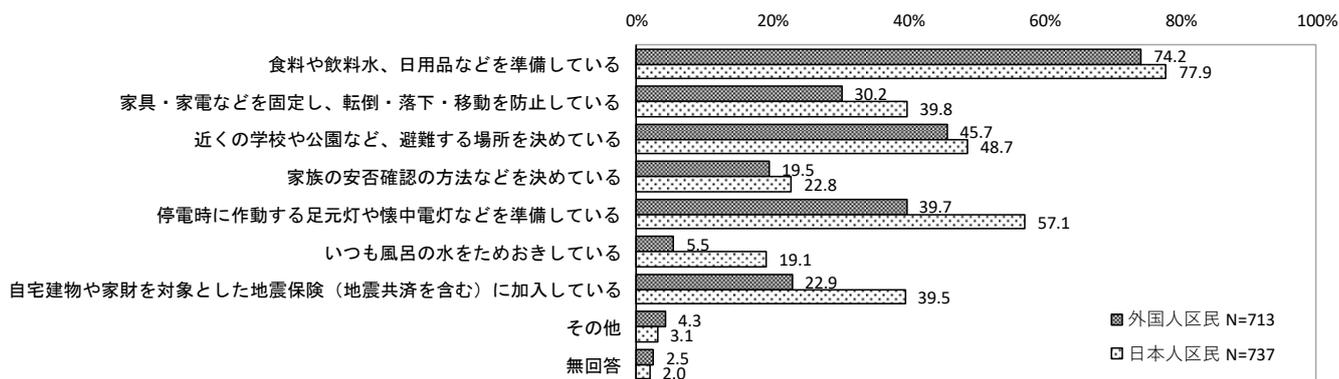
3. 災害時・緊急時の対応（外国人区民：問 29～32、日本人区民：問 13～16）

（外国人：N=713、日本人：N=737）

外国人区民	<p>問29 あなたが、地震などの災害がおきた時のためにしていることは何ですか。 （いくつでも○）</p> <p>1 食料や飲料水、日用品などを用意している 74.2%</p> <p>2 家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している 30.2%</p> <p>3 近くの学校や公園など、にげる場所を決めている 45.7%</p> <p>4 家族の安否確認の方法などを決めている 19.5%</p> <p>5 停電時に使う足元灯や懐中電灯などを用意している 39.7%</p> <p>6 いつも風呂の水をためている 5.5%</p> <p>7 自宅建物や家財の地震保険（地震共済を含む）に加入している 22.9%</p> <p>8 その他 4.3%</p> <p>（無回答） 2.5%</p>
日本人区民	<p>問13 あなたが、地震などの災害が発生した時のために備えていることは何ですか。 （いくつでも○）</p> <p>1 食料や飲料水、日用品などを準備している 77.9%</p> <p>2 家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している 39.8%</p> <p>3 近くの学校や公園など、避難する場所を決めている 48.7%</p> <p>4 家族の安否確認の方法などを決めている 22.8%</p> <p>5 停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している 57.1%</p> <p>6 いつも風呂の水をためおきしている 19.1%</p> <p>7 自宅建物や家財を対象とした地震保険（地震共済を含む）に加入している 39.5%</p> <p>8 その他 3.1%</p> <p>（無回答） 2.0%</p>

災害に対する備えは、外国人・日本人ともに「食料や飲料水、日用品などを準備している」人が最も多い（外国人74.2%、日本人77.9%）。「停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している」人は外国人で39.7%、日本人で57.1%となり17ポイント以上の差となっている。

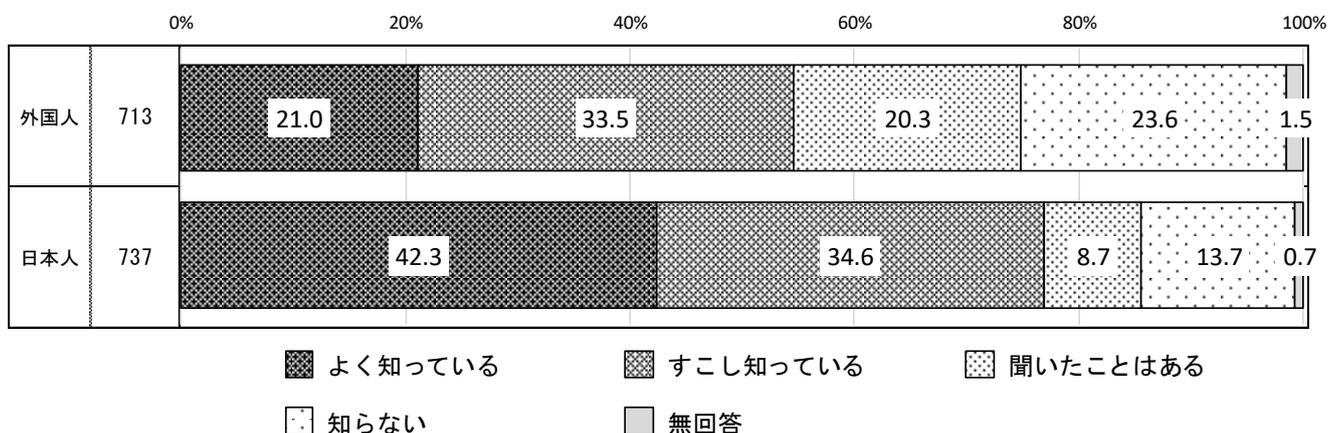
図表 146 災害時の備え



外国人区民	問30 あなたは、地震などの災害がおきた時に逃げる場所とそこまでの行き方を知っていますか。（ひとつだけ○）	
	1 よく知っている 21.0%	3 聞いたことはある 20.3%
	2 すこし知っている 33.5%	4 知らない 23.6%
		(無回答) 1.5%
日本人区民	問14 あなたは、地震などの災害が発生した場合に逃げる場所とそこまでの行き方を知っていますか。（1つだけ○）	
	1 よく知っている 42.3%	3 聞いたことはある 8.7%
	2 すこし知っている 34.6%	4 知らない 13.7%
		(無回答) 0.7%

災害時の避難場所の認知は、外国人は「知らない」割合が日本人と比べて多い（外国人23.6%、日本人13.7%）。「よく知っている」、「すこし知っている」の合計を比べても、外国人は54.5%、日本人は76.9%となり、22ポイント以上の差がついている。

図表 147 避難場所の認知度

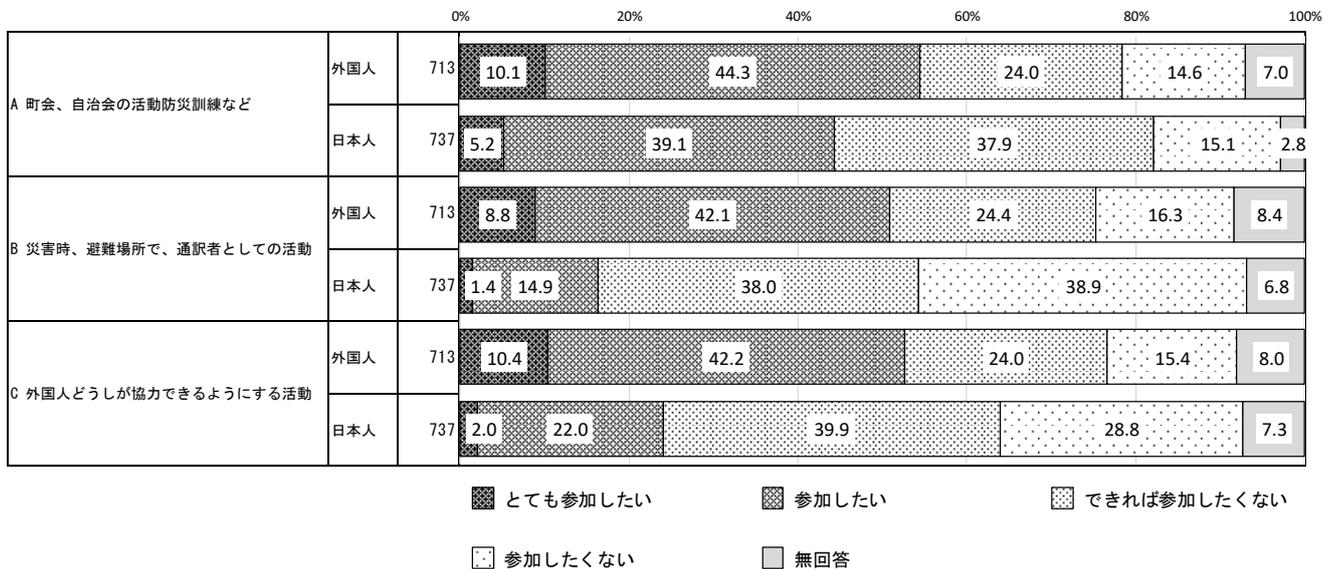


外国人 区民	問31 あなたは、下の地震などの災害に関する活動に、参加したいと思いますか。 (A～Cについて、それぞれひとつだけ○)
日本人 区民	問15 あなたは、以下の地震などの災害に関する活動に、参加したいと思いますか。 (A～Cについて、それぞれ1つだけ○)

		とても 参加したい	参加したい	できれば 参加したくない	参加したくない	無回答
A 町会、自治会の活動(防災訓練など)	外国人	54.4%		38.6%		7.0%
		10.1%	44.3%	24.0%	14.6%	
	日本人	44.3%		53.0%		2.8%
		5.2%	39.1%	37.9%	15.1%	
B 災害時、避難場所で、通訳者としての活動	外国人	50.9%		40.7%		8.4%
		8.8%	42.1%	24.4%	16.3%	
	日本人	16.3%		76.9%		6.8%
		1.4%	14.9%	38.0%	38.9%	
C 外国人どうしが協力できるようにする活動	外国人	52.6%		39.4%		8.0%
		10.4%	42.2%	24.0%	15.4%	
	日本人	24.0%		68.7%		7.3%
		2.0%	22.0%	39.9%	28.8%	

災害時に関する地域活動への参加意識（「とても参加したい」と「参加したい」の合計）では、「災害時、避難場所で、通訳者としての活動」が外国人は50.9%に対し、日本人は16.3%である。

図表 148 地域の防災活動への参加意識



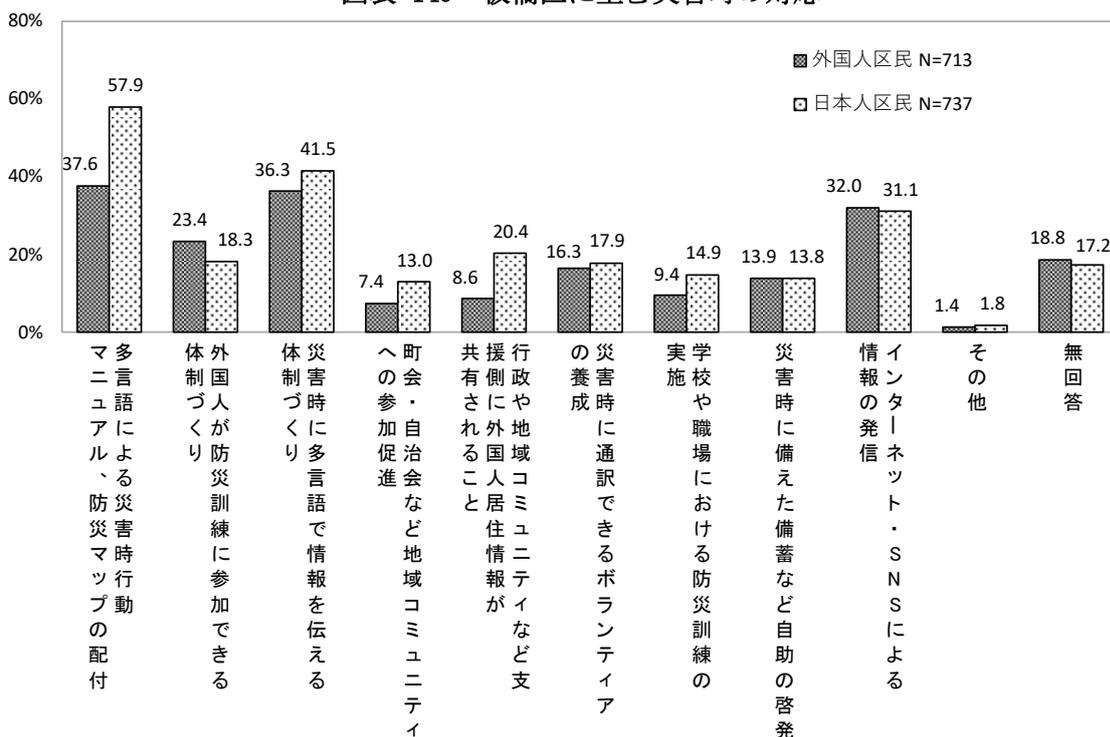
(外国人：N=713、日本人：N=737)

外国人区民	問32 あなたは、下の外国人をふくむ住民に対する災害対策のうち、何を板橋区に望みますか。(あてはまるもの3つに○)
日本人区民	問16 外国人向けの災害対策を充実させるために、とくに大切だと思うものを3つ選んでください。(あてはまるもの3つに○)

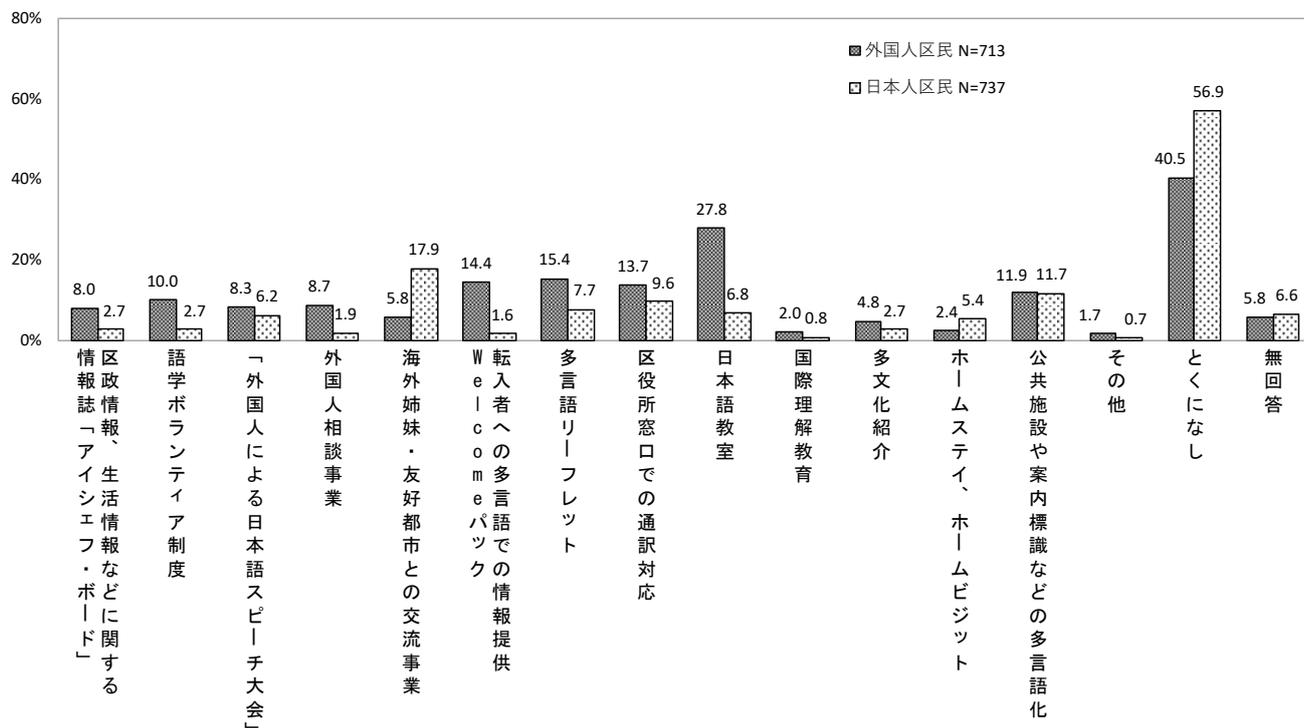
	外国人	日本人	差
多言語による災害時行動マニュアル、防災マップの配付	37.6%	57.9%	20.3%
外国人が防災訓練に参加できる体制づくり	23.4%	18.3%	5.1%
災害時に多言語で情報を伝える体制づくり	36.3%	41.5%	5.2%
町会・自治会など地域コミュニティへの参加促進	7.4%	13.0%	5.6%
行政や地域コミュニティなど支援側に外国人居住情報が共有されること	8.6%	20.4%	11.8%
災害時に通訳できるボランティアの養成	16.3%	17.9%	1.6%
学校や職場における防災訓練の実施	9.4%	14.9%	5.5%
災害時に備えた備蓄など自助の啓発	13.9%	13.8%	0.1%
インターネット・SNSによる情報の発信	32.0%	31.1%	0.9%
その他	1.4%	1.8%	0.4%
無回答	18.8%	17.2%	1.6%

「多言語による災害時行動マニュアル、防災マップの配布」は、外国人で37.6%、日本人では57.9%となり、20ポイント以上の差がついている。

図表 149 板橋区に望む災害時の対応



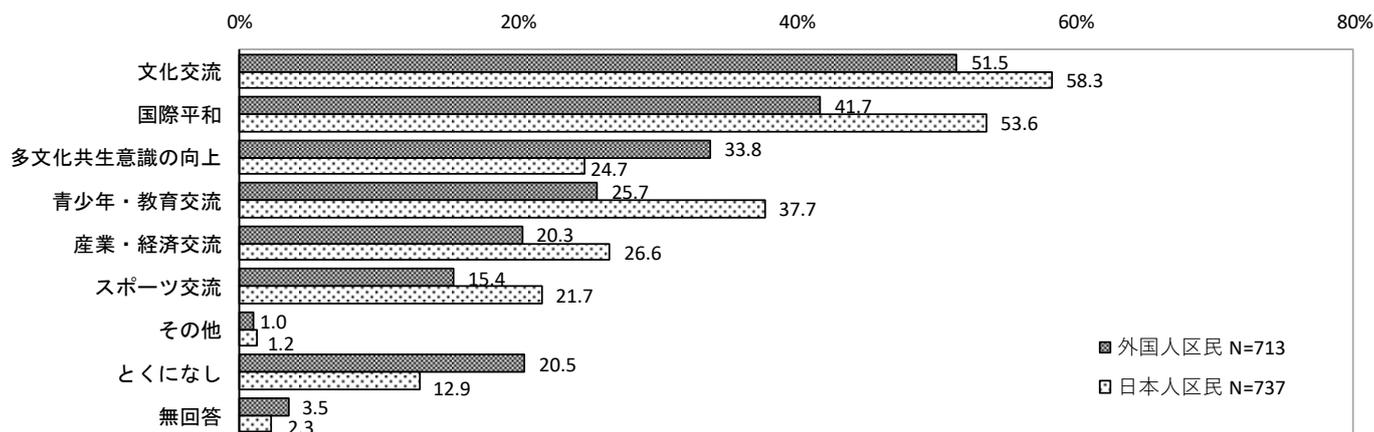
図表 150 板橋区の多文化共生事業認知度



<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">外国人区民</p>	<p>問41 板橋区では、下の国や都市と交流をしています。板橋区の交流事業について、期待することは何ですか。(いくつでも○)</p> <p>【交流国・都市】</p> <p>カナダのバーリントン市、イタリアのボローニャ市、マレーシアのペナン州立植物園、モンゴル国、中国の北京市石景山区</p> <p>1 国際平和 41.7%</p> <p>2 スポーツ交流 15.4%</p> <p>3 産業・経済交流 20.3%</p> <p>4 青少年・教育交流 25.7%</p> <p>5 文化交流 51.5%</p> <p>6 多文化共生意識の向上 33.8%</p> <p>7 その他 1.0%</p> <p>8 とくになし 20.5%</p> <p>(無回答) 3.5%</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">日本人区民</p>	<p>問21 板橋区では、以下の国や都市と交流をしています。板橋区の交流事業について、期待するものは何ですか。(いくつでも○)</p> <p>【交流国・都市】は外国人区民と同じ。</p> <p>1 国際平和 53.6%</p> <p>2 スポーツ交流 21.7%</p> <p>3 産業・経済交流 26.6%</p> <p>4 青少年・教育交流 37.7%</p> <p>5 文化交流 58.3%</p> <p>6 多文化共生意識の向上 24.7%</p> <p>7 その他 1.2%</p> <p>8 とくになし 12.9%</p> <p>(無回答) 2.3%</p>

国際交流事業に期待することは、上位2位は外国人・日本人ともに同様であるが(1位：文化交流、2位：国際平和)、外国人では「多文化共生意識の向上」が33.8%で3位であるのに対し、日本人では「青少年・経済交流」が37.7%で3位となっている。

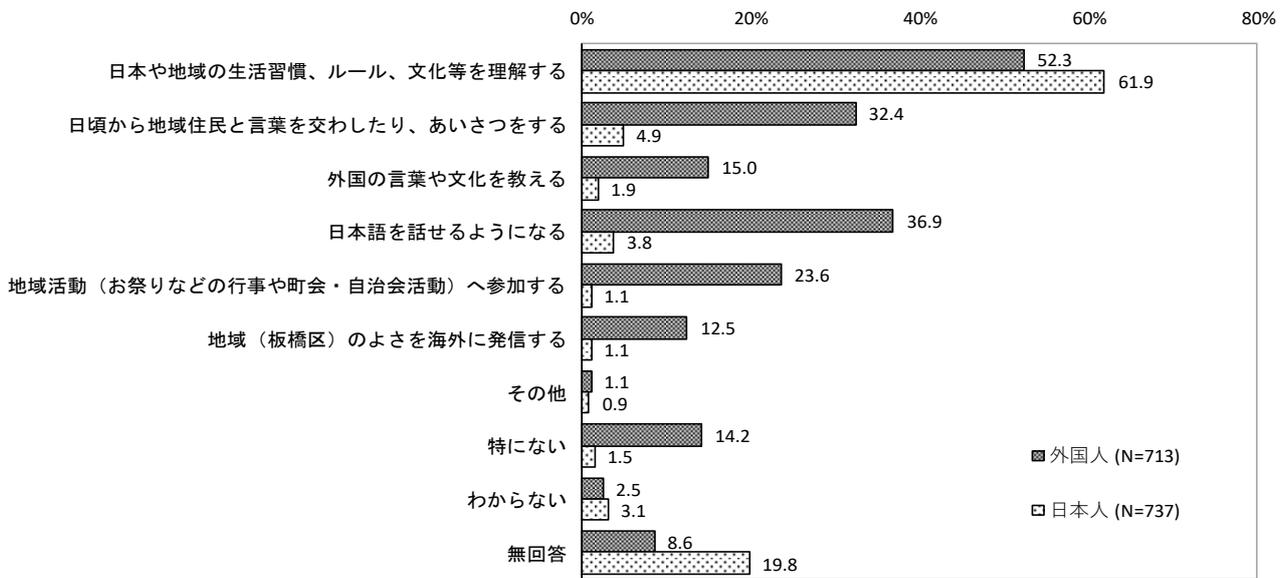
図表 151 板橋区の国際交流事業について期待すること



外国人区民	問42 あなたが地域で生活していく上で、したいと思うことはなんですか。 (あてはまるもの3つに○)																																	
日本人区民	問22 あなたは、外国人住民が地域社会で生活していく上で、外国人住民に一番してほしいと思うことはなんですか。(1つだけ○)																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>外国人</th> <th>日本人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解する／してほしい</td> <td>52.3%</td> <td>61.9%</td> </tr> <tr> <td>日頃から地域住民と言葉を交わしたり、あいさつをする／してほしい</td> <td>32.4%</td> <td>4.9%</td> </tr> <tr> <td>外国の言葉や文化を教える／教えてほしい</td> <td>15.0%</td> <td>1.9%</td> </tr> <tr> <td>日本語を話せるようになる／なってほしい</td> <td>36.9%</td> <td>3.8%</td> </tr> <tr> <td>地域活動（お祭りなどの行事や町会・自治会活動）へ参加する／してほしい</td> <td>23.6%</td> <td>1.1%</td> </tr> <tr> <td>地域（板橋区）のよさを海外に発信する／してほしい</td> <td>12.5%</td> <td>1.1%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1.1%</td> <td>0.9%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>14.2%</td> <td>1.5%</td> </tr> <tr> <td>とくにない</td> <td>2.5%</td> <td>3.1%</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>8.6%</td> <td>19.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※外国人は3つまで選択、日本人は一番重視すること1つを選択</p>		外国人	日本人	日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解する／してほしい	52.3%	61.9%	日頃から地域住民と言葉を交わしたり、あいさつをする／してほしい	32.4%	4.9%	外国の言葉や文化を教える／教えてほしい	15.0%	1.9%	日本語を話せるようになる／なってほしい	36.9%	3.8%	地域活動（お祭りなどの行事や町会・自治会活動）へ参加する／してほしい	23.6%	1.1%	地域（板橋区）のよさを海外に発信する／してほしい	12.5%	1.1%	その他	1.1%	0.9%	わからない	14.2%	1.5%	とくにない	2.5%	3.1%	無回答	8.6%	19.8%
	外国人	日本人																																
日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解する／してほしい	52.3%	61.9%																																
日頃から地域住民と言葉を交わしたり、あいさつをする／してほしい	32.4%	4.9%																																
外国の言葉や文化を教える／教えてほしい	15.0%	1.9%																																
日本語を話せるようになる／なってほしい	36.9%	3.8%																																
地域活動（お祭りなどの行事や町会・自治会活動）へ参加する／してほしい	23.6%	1.1%																																
地域（板橋区）のよさを海外に発信する／してほしい	12.5%	1.1%																																
その他	1.1%	0.9%																																
わからない	14.2%	1.5%																																
とくにない	2.5%	3.1%																																
無回答	8.6%	19.8%																																

外国人区民が地域で生活していく上で、したいと思うことは、外国人・日本人ともに「日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解する／してほしい」が最も高く（外国人52.3%、日本人61.9%）、日本人が外国人に比べ9ポイント以上高くなっている。

図表152 地域で生活していく上で、したいと思うこと／一番してほしいこと



※外国人は3つまで選択、日本人は一番重視すること1つを選択
 ※選択肢は外国人区民の設問に合わせている

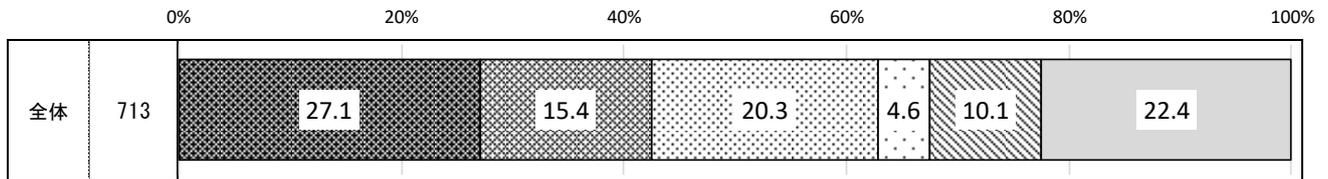
外国人区民	<p>問43 「多文化共生のまちづくり」を進めていくにあたって、あなたが思う日本人住民が外国人住民に対し、特に取り組むとよいことを1つ選んでください。（ひとつだけ○）</p>
日本人区民	<p>問25 「多文化共生のまちづくり」を進めていくにあたって、あなたが外国人住民のために、特に取り組むとよいと思うことを1つ選んでください。（ひとつだけ○）</p>

	外国人	日本人
外国の文化、生活習慣を理解してほしい／するようにつとめる	27.1%	27.3%
日頃から、外国人にあいさつや、声をかけてほしい／外国人の住民と言葉をかわす	15.4%	20.1%
日本語、日本の習慣を外国人住民におしえてほしい／紹介する	20.3%	26.3%
外国語を学んでほしい／習得するようにつとめる	4.6%	9.2%
地域の外国人住民との交流会など、国際交流の行事に参加してほしい／参加する	10.1%	7.9%
無回答	22.4%	9.2%

「多文化共生のまちづくり」を進めていくにあたって、地域の日本人が特に取り組むとよいと思うことを聞いたところ、外国人・日本人ともに「外国の文化、生活習慣を理解してほしい／するようにつとめる」が27%以上で最も高かった。

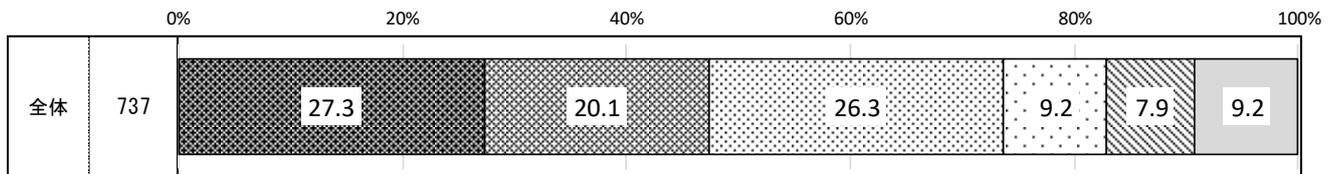
図表 153 多文化共生のまちづくりに対する意識

外国人区民



- 外国の文化、生活習慣を理解してほしい
- 日頃から、外国人にあいさつや、声をかけてほしい
- 日本語、日本の習慣を外国人住民におしえてほしい
- 外国語を学んでほしい
- 地域の外国人住民との交流会など、国際交流の行事に参加してほしい
- 無回答

日本人区民



- 外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめる
- 日頃から、外国人の住民と言葉をかわす
- 日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介する
- 外国語を習得するようにつとめる
- 地域の外国人住民との交流会など、国際交流の行事に参加する
- 無回答

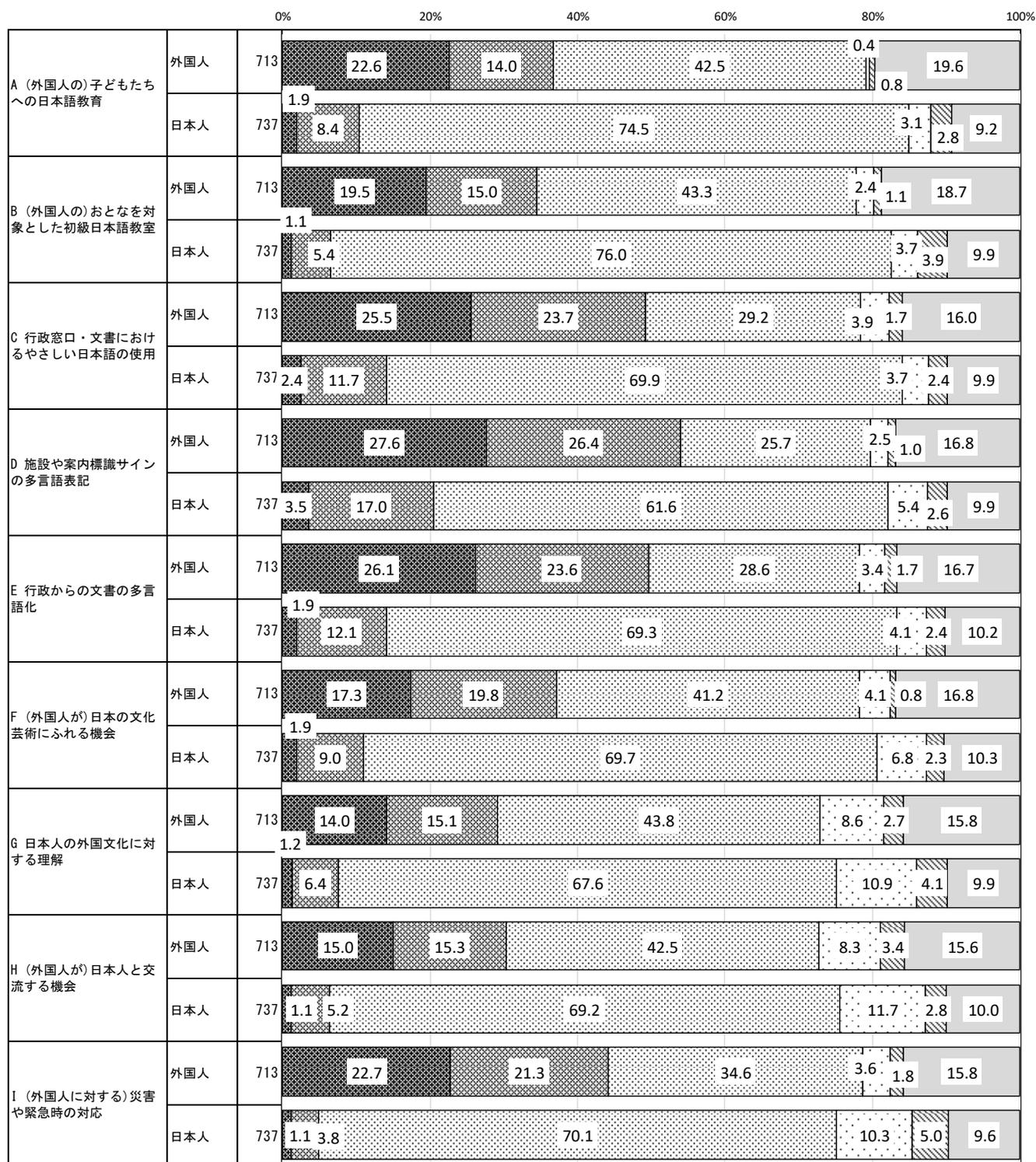
(外国人：N=713、日本人：N=737)

外国人 区民	問44 <small>とい</small> 板橋区がしている「 <small>いたばしく</small> 多文化共生のまちづくり」について、あなたは <small>おも</small> どう思いますか。 (A~Iについて、それぞれひとつだけ○)
日本人 区民	問 23 板橋区の「多文化共生」のまちづくりの現状について、あなたはどのように感じていま すか。(A~Iについて、それぞれひとつだけ○)

		満足	まあ満足	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	無回答
A (外国人の)子どもたちへの日本語教育	外国人	36.6%		42.5%	1.2%		19.6%
		22.6%	14.0%		0.4%	0.8%	
	日本人	10.3%		74.5%	5.9%		9.2%
		1.9%	8.4%		3.1%	2.8%	
B (外国人の)おとなを対象とした初級日本語 教室	外国人	34.5%		43.3%	3.5%		18.7%
		19.5%	15.0%		2.4%	1.1%	
	日本人	6.5%		76.0%	7.6%		9.9%
		1.1%	5.4%		3.7%	3.9%	
C 行政窓口・文書におけるやさしい日本語の 使用	外国人	49.2%		29.2%	5.6%		16.0%
		25.5%	23.7%		3.9%	1.7%	
	日本人	14.1%		69.9%	6.1%		9.9%
		2.4%	11.7%		3.7%	2.4%	
D 施設や案内標識サインの多言語表記	外国人	54.0%		25.7%	3.5%		16.8%
		27.6%	26.4%		2.5%	1.0%	
	日本人	20.5%		61.6%	8.0%		9.9%
		3.5%	17.0%		5.4%	2.6%	
E 行政からの文書の多言語化	外国人	49.7%		28.6%	5.1%		16.7%
		26.1%	23.6%		3.4%	1.7%	
	日本人	14.0%		69.3%	6.5%		10.2%
		1.9%	12.1%		4.1%	2.4%	
F (外国人が)日本の文化芸術にふれる機会	外国人	37.1%		41.2%	4.9%		16.8%
		17.3%	19.8%		4.1%	0.8%	
	日本人	10.9%		69.7%	9.1%		10.3%
		1.9%	9.0%		6.8%	2.3%	
G 日本人の外国文化に対する理解	外国人	29.1%		43.8%	11.3%		15.8%
		14.0%	15.1%		8.6%	2.7%	
	日本人	7.6%		67.6%	15.0%		9.9%
		1.2%	6.4%		10.9%	4.1%	
H (外国人が)日本人と交流する機会	外国人	30.3%		42.5%	11.7%		15.6%
		15.0%	15.3%		8.3%	3.4%	
	日本人	6.3%		69.2%	14.5%		10.0%
		1.1%	5.2%		11.7%	2.8%	
I (外国人に対する)災害や緊急時の対応	外国人	44.0%		34.6%	5.4%		15.8%
		22.7%	21.3%		3.6%	1.8%	
	日本人	4.9%		70.1%	15.3%		9.6%
		1.1%	3.8%		10.3%	5.0%	

区の多文化共生のまちづくりの現状に関して満足度（「満足」と「まあ満足」）の合計をみると、外国人・日本人ともに1位は「施設や案内標識サインの多言語表記」（外国人54.0%、日本人20.5%）である。外国人の2位は「行政からの文書の多言語化」が49.7%となり、日本人の2位は「行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用」が14.1%となっている。

図表 154 多文化共生施策の満足度



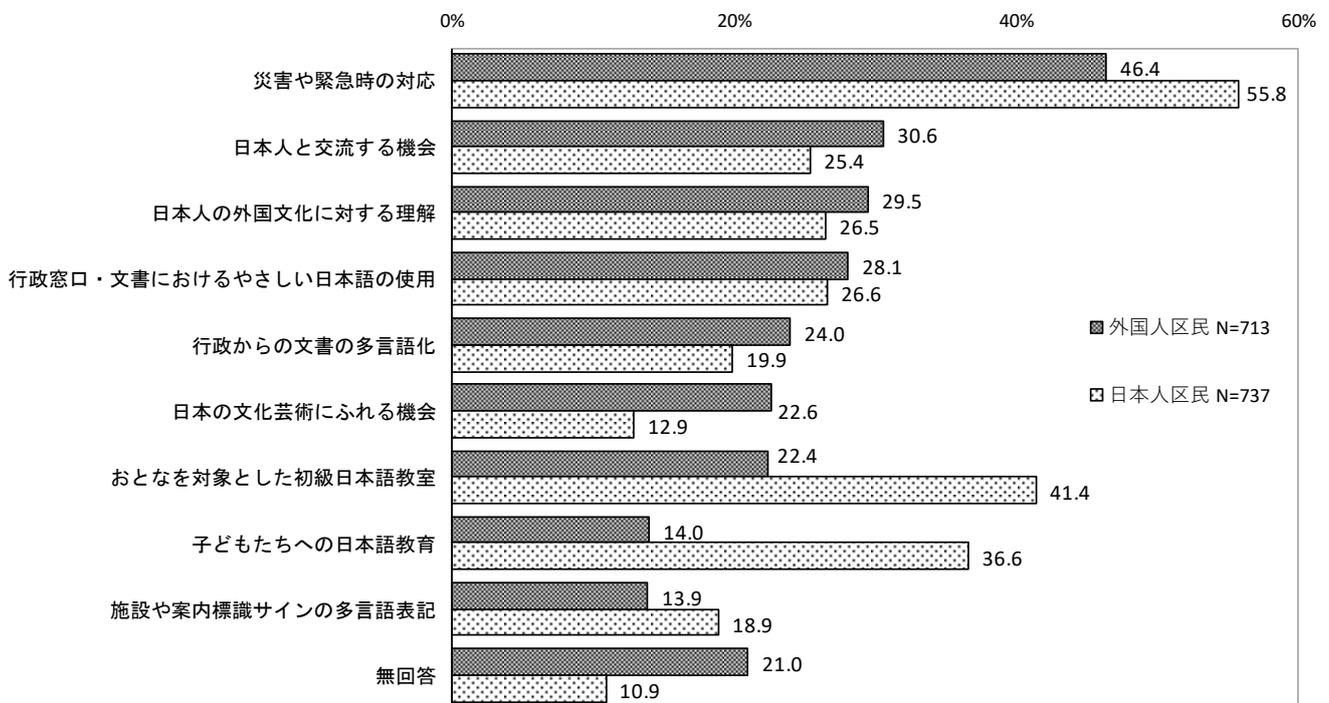
■ 満足 ■ まあ満足 ■ どちらともいえない ■ 少し不満 ■ 不満 ■ 無回答

(外国人：N=713、日本人：N=737)

外国人区民	問45 問44のA～Iの選択肢の中で、今後重点的に取り組むべきだと考える施策を3つ選んでください。
日本人区民	問24 問23のA～Iの選択肢の中で、今後重点的に取り組むべきだと考える施策を3つ選んでください。

板橋区が今後重点的に取り組むべきだと考える施策は、外国人・日本人ともに「災害や緊急時の対応」が最も高く（外国人46.4%、日本人55.8%）、日本人が外国人に比べ9ポイント以上高くなっている。

図表 155 板橋区が今後重点的に取り組むべきだと考える施策



第3部 分析

第3部 分析

1. 前回調査との比較

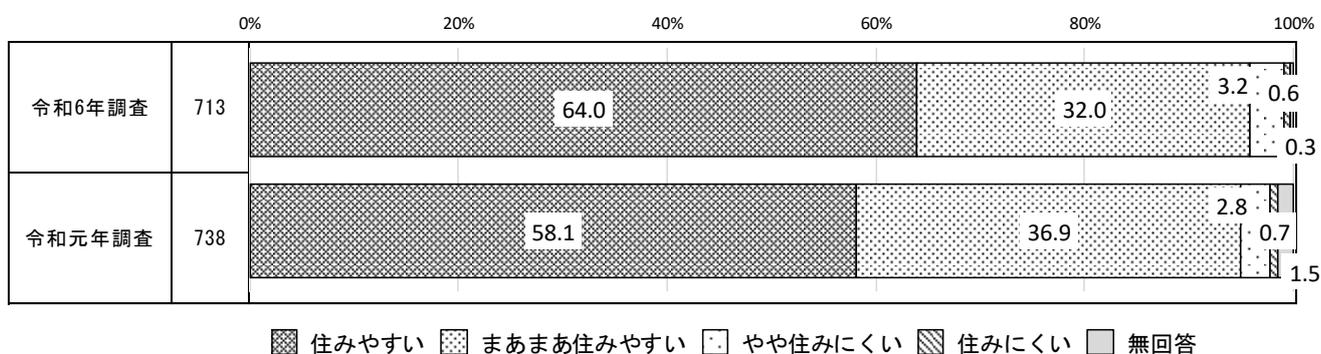
(1) 外国人区民

①板橋区の住みやすさと定住意向

「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」を合わせた割合は96.0%で前回調査（令和元年調査）の95.0%より1ポイント増加している。

また、「一生住みつけたい」と「当分の間、住みつけたい」を合わせた定住意向は92.1%で、前回調査の87.9%から4.2ポイント増加している。

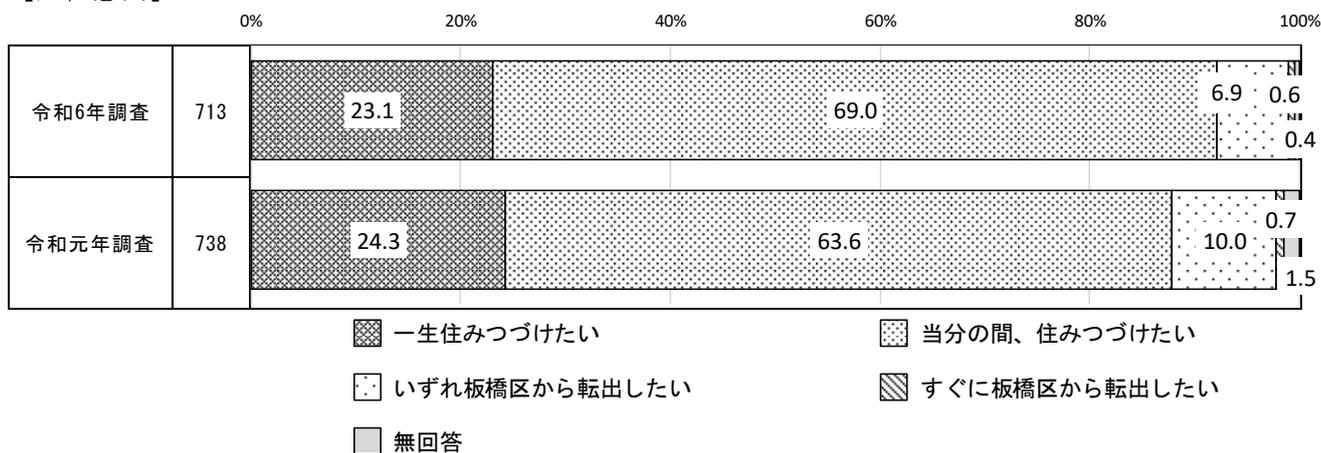
【住みやすさ】



【全体】

	N=	住みやすい	まあまあ住みやすい	やや住みにくい	住みにくい	無回答	
令和6年調査	713	456	228	23	4	2	
		100.0	64.0	32.0	3.2	0.6	0.3
令和元年調査	738	429	272	21	5	11	
		100.0	58.1	36.9	2.8	0.7	1.5

【定住意向】



【全体】

	N=	た い 一 生 住 み つ づ け	つ 当 づ 分 け の 間 、 住 み	か い ず ら 転 れ 出 し た 区 い	か す ぐ に 転 出 し た 区 い	無 回 答
令和6年調査	713	165	492	49	4	3
	100.0	23.1	69.0	6.9	0.6	0.4
令和元年調査	738	179	469	74	5	11
	100.0	24.3	63.6	10.0	0.7	1.5

②ことばについて

「中国語」の使用が令和元年調査の55.1%と比べて減少（53.4%）。「英語」を使用する人は令和元年調査の44.3%より増加している（46.7%）。

日本語に関する困りごとは、「日常会話」に困る人が令和元年調査の13.4%と比べ増加（15.4%）、「とくにない」とする人が減少した（それぞれ34.4%、30.0%）。

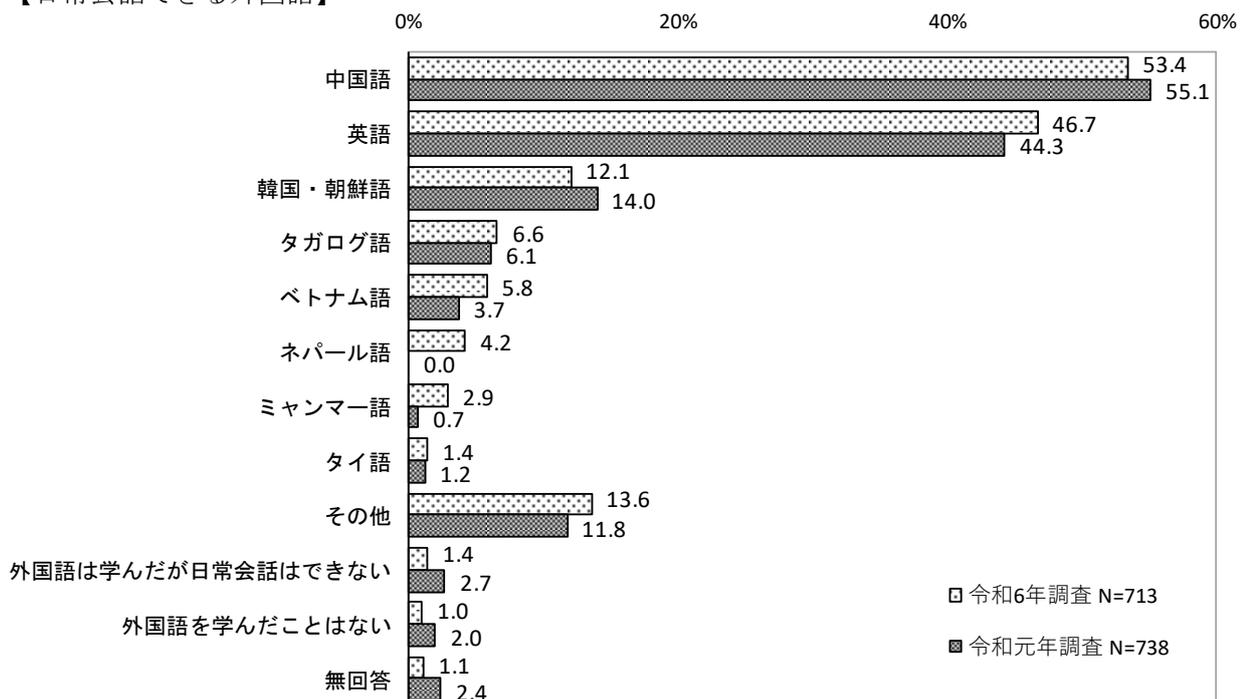
日本語を「学んでいる」人は46.8%となり、令和元年調査の47.2%より0.4ポイント減少している。学習方法は「独学」が61.1%となり、令和元年調査の53.2%より7.9ポイント増加している。

日本語の学習意向は、「積極的に学びたい」が14.9%に留まり、令和元年調査の39.0%より24ポイント以上低くなっている。

一方で、日本語教室は「知らない」が59.5%となり、令和元年調査の62.7%より3.2ポイント減少している。

小・中学校での日本語学級は「知らない」が61.2%となり、令和元年調査の64.6%より3.4ポイント減少している。

【日常会話できる外国語】

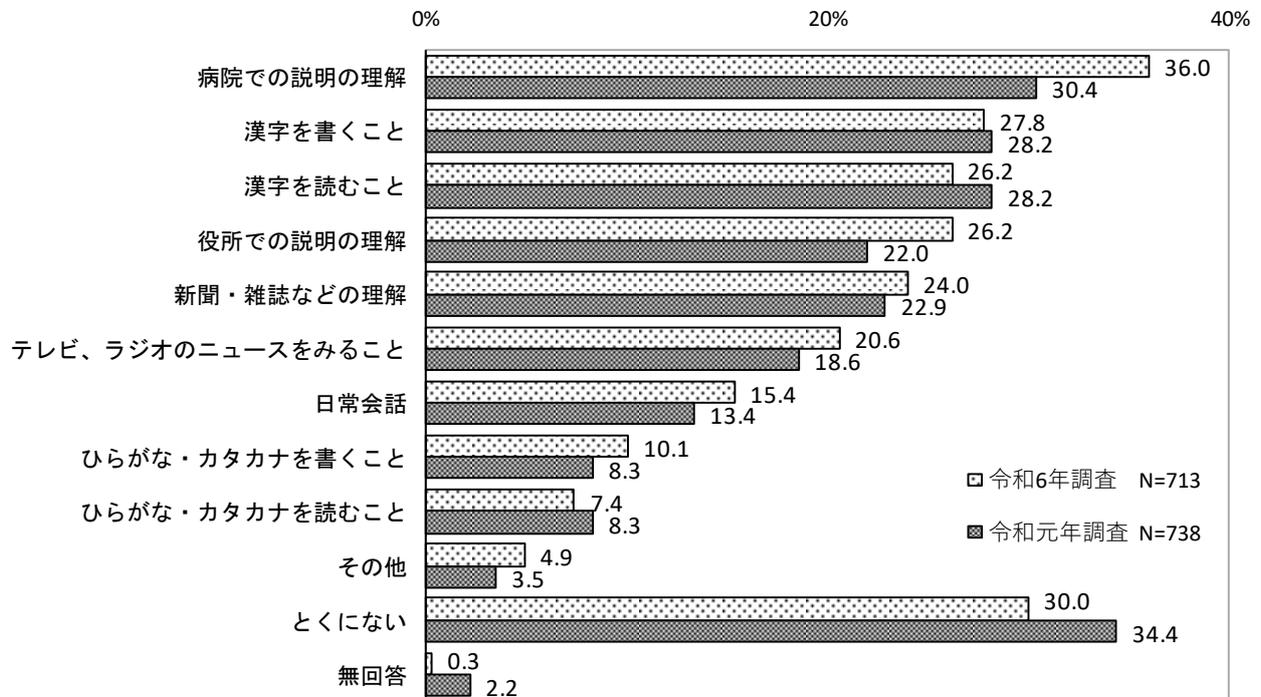


【全体】

	N=	中国語	英語	韓国・朝鮮語	タガログ語	ベトナム語	ネパール語	ミャンマー語	タイ語	その他	外国語は学んだが日常会話はできない	外国語を学んだことはない	無回答
令和6年調査	713	381	333	86	47	41	30	21	10	97	10	7	8
	100.0	53.4	46.7	12.1	6.6	5.8	4.2	2.9	1.4	13.6	1.4	1.0	1.1
令和元年調査	738	407	327	103	45	27	-	5	9	87	20	15	18
	100.0	55.1	44.3	14.0	6.1	3.7	-	0.7	1.2	11.8	2.7	2.0	2.4

※「-」の項目は令和元年調査で選択肢になかったもの

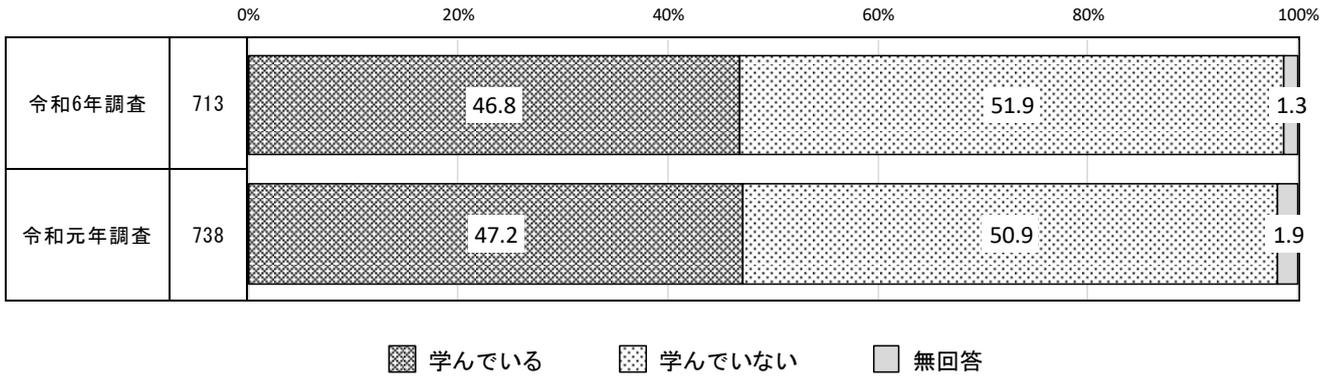
【日本語に関する困りごと】



【全体】

	N=	病院での説明の理解	漢字を書くこと	漢字を読むこと	役所での説明の理解	新聞・雑誌などの理解	テレビ、ラジオのニュースをみること	日常会話	ひらがな・カタカナを書くこと	ひらがな・カタカナを読むこと	その他	とくにない	無回答
令和6年調査	713	257	198	187	187	171	147	110	72	53	35	214	2
	100.0	36.0	27.8	26.2	26.2	24.0	20.6	15.4	10.1	7.4	4.9	30.0	0.3
令和元年調査	738	224	208	208	162	169	137	99	61	61	26	254	16
	100.0	30.4	28.2	28.2	22.0	22.9	18.6	13.4	8.3	8.3	3.5	34.4	2.2

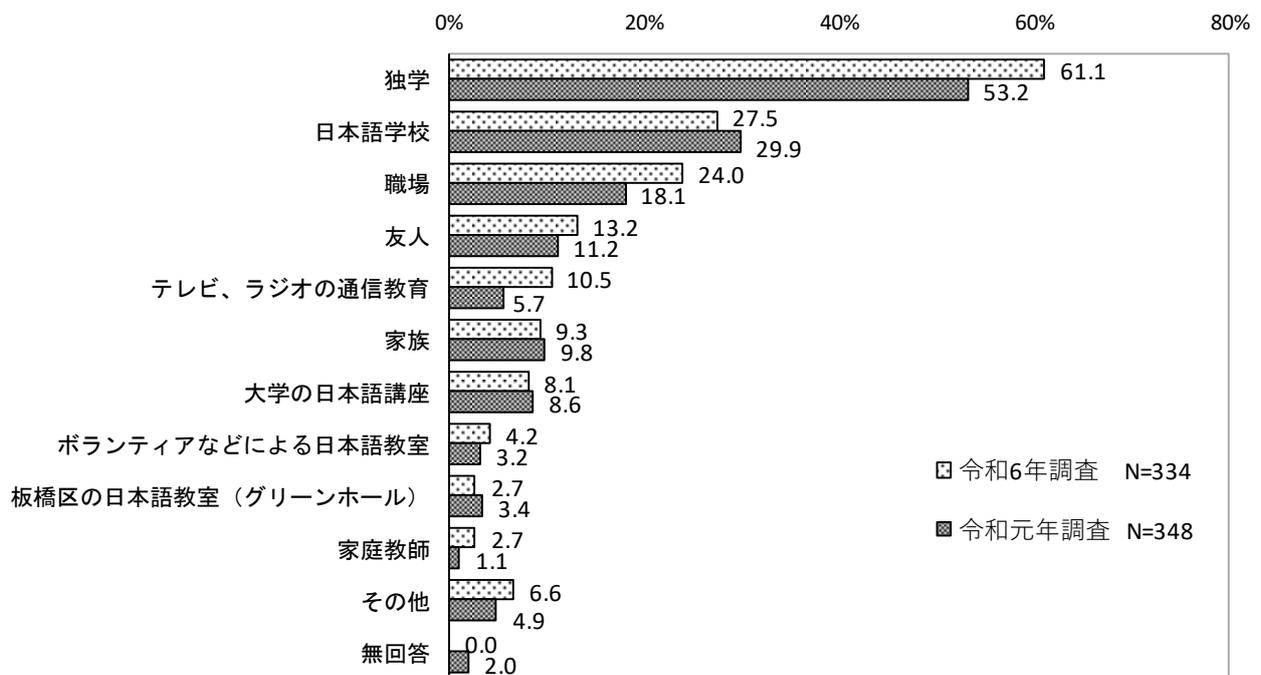
【日本語の学習状況】



【全体】

	N=	学んでいる	学んでいない	無回答
令和6年調査	713	334	370	9
	100.0	46.8	51.9	1.3
令和元年調査	738	348	376	14
	100.0	47.2	50.9	1.9

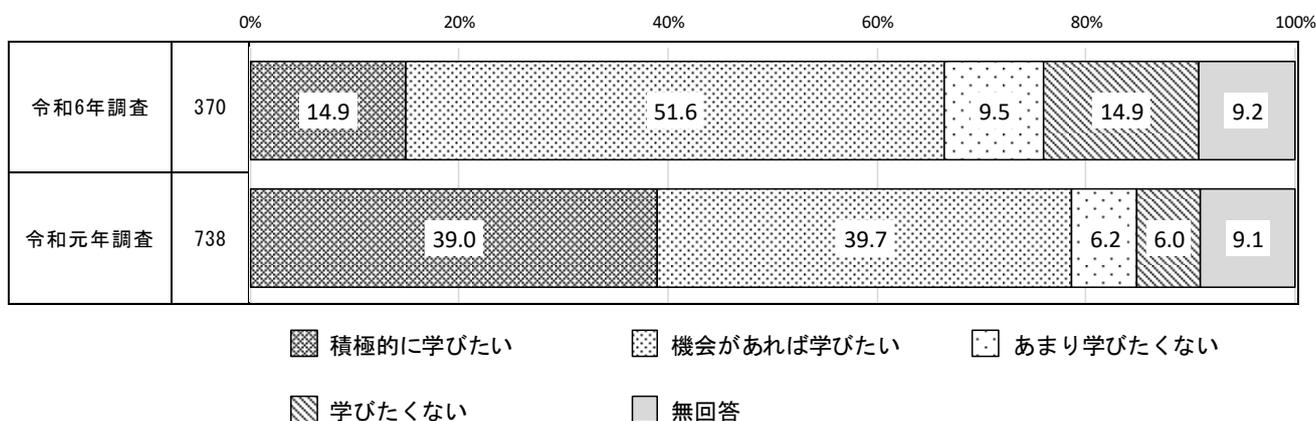
【日本語の学習方法】 (※「学んでいる」と回答した人)



【全体】

	N=	独学	日本語学校	職場	友人	テレビ、ラジオの通信教育	家族	大学の日本語講座	ボランティアなどによる日本語教室	板橋区の日本語教室（グリーンホール）	家庭教師	その他	無回答
令和6年調査	334	204	92	80	44	35	31	27	14	9	9	22	0
	100.0	61.1	27.5	24.0	13.2	10.5	9.3	8.1	4.2	2.7	2.7	6.6	0.0
令和元年調査	348	185	104	63	39	20	34	30	11	12	4	17	7
	100.0	53.2	29.9	18.1	11.2	5.7	9.8	8.6	3.2	3.4	1.1	4.9	2.0

【日本語の学習意向】

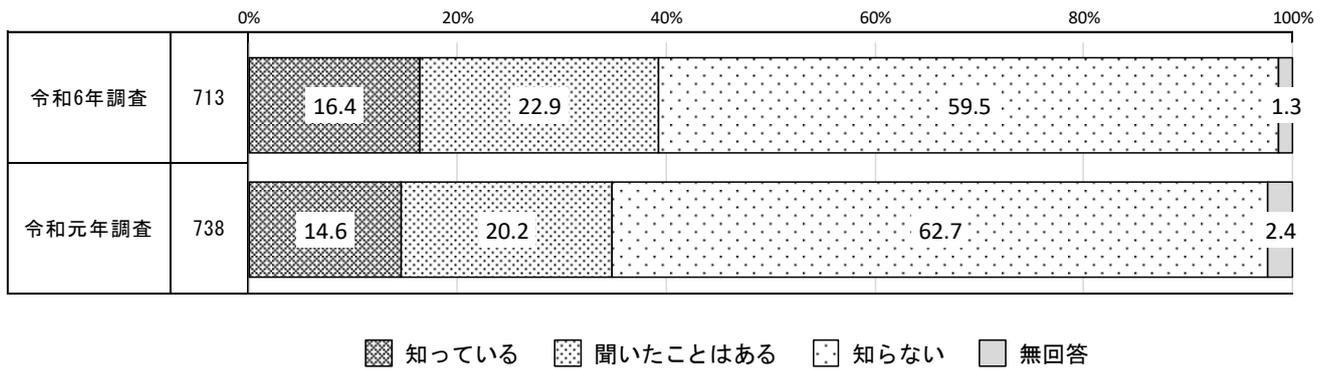


【全体】

	N=	積極的に学びたい	機会があれば学びたい	あまり学びたくない	学びたくない	無回答
令和6年調査	370	55	191	35	55	34
	100.0	14.9	51.6	9.5	14.9	9.2
令和元年調査	738	288	293	46	44	67
	100.0	39.0	39.7	6.2	6.0	9.1

(※令和6年度は「学んでいない」と回答した方を対象、令和元年度は全員を対象)

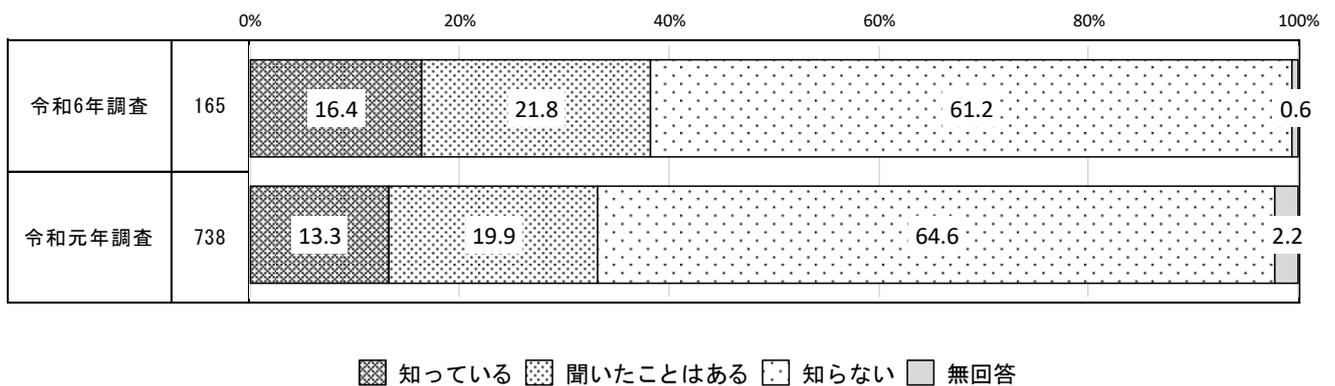
【日本語教室の認知度】



【全体】

	N=	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
令和6年調査	713	117	163	424	9
	100.0	16.4	22.9	59.5	1.3
令和元年調査	738	108	149	463	18
	100.0	14.6	20.2	62.7	2.4

【日本語学級の認知度】



【全体】

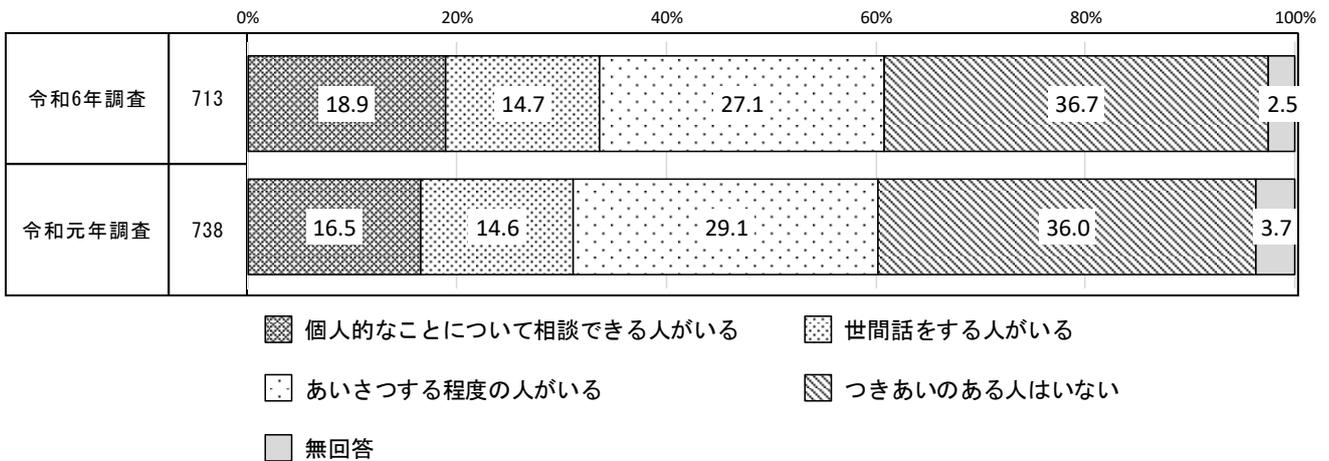
	N=	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
令和6年調査	165	27	36	101	1
	100.0	16.4	21.8	61.2	0.6
令和元年調査	738	24	36	117	4
	100.0	13.3	19.9	64.6	2.2

③地域での生活や活動について

「あいさつする程度の人がある」以上のつきあいのある人の割合は60.7%で、令和元年調査の60.2%とほぼ変わらない。

困りごとを相談する相手は令和元年調査と同様「家族、親戚」と回答した人が最も多い（56.7%）。

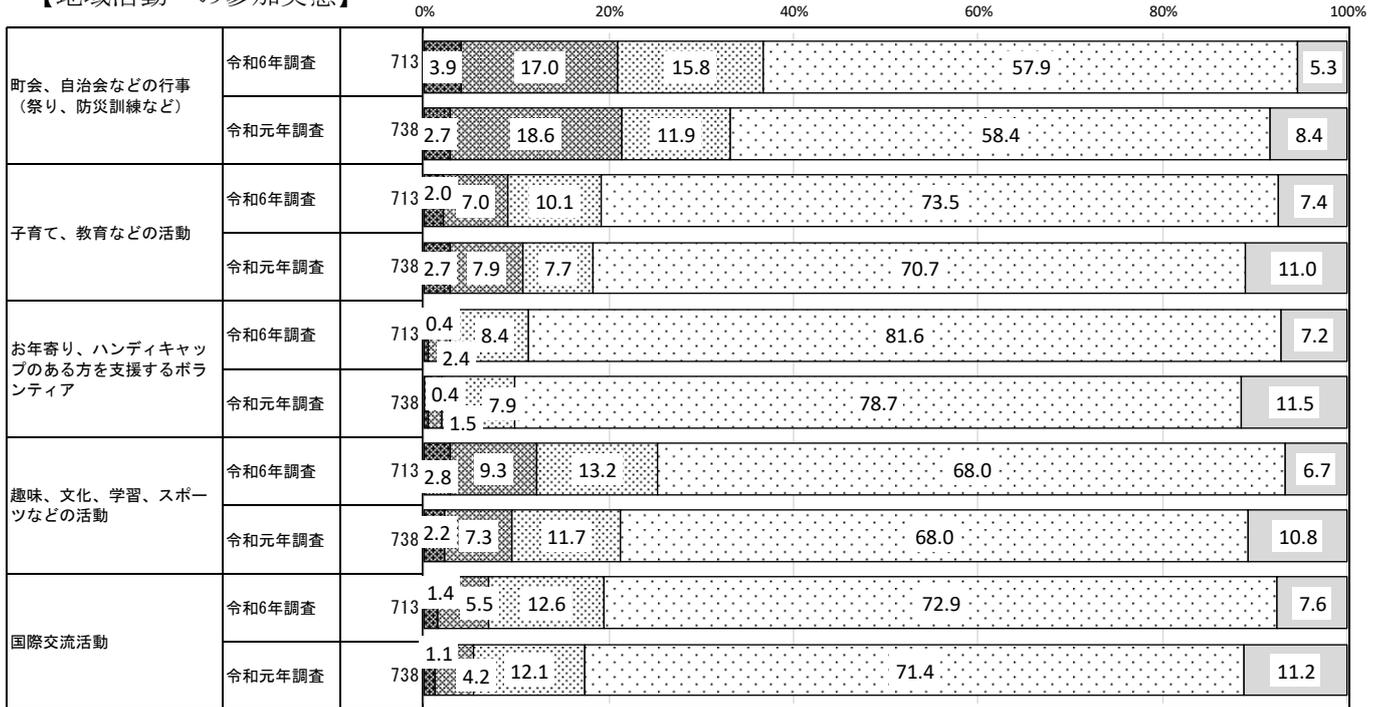
【日本人とのつきあいの程度】



【全体】

	N=	個人なことについて相談できる人がある	世間話をする人がある	あいさつする程度の人がある	ないきあいのある人はい	無回答
令和6年調査	713	135	105	193	262	18
	100.0	18.9	14.7	27.1	36.7	2.5
令和元年調査	738	122	108	215	266	27
	100.0	16.5	14.6	29.1	36.0	3.7

【地域活動への参加実態】

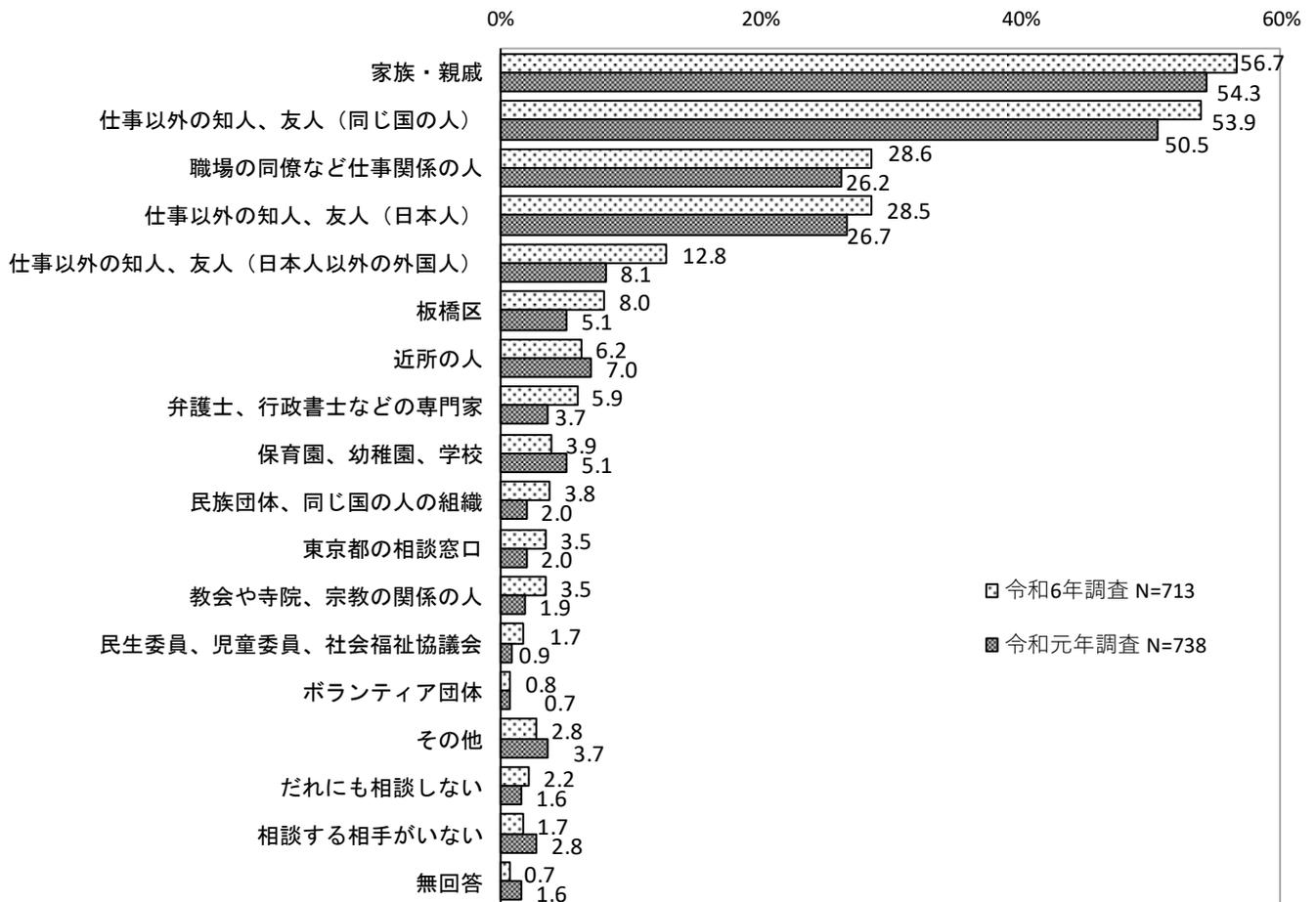


よく参加している
 ときどき参加している
 あまり参加していない
 参加していない
 無回答

【全体】

活動の種類	調査年度	N	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	参加していない	無回答
町会、自治会などの 行事(祭り、防災訓練 など)	令和6年調査	713	28	121	113	413	38
		100.0	3.9	17.0	15.8	57.9	5.3
	令和元年調査	738	20	137	88	431	62
		100.0	2.7	18.6	11.9	58.4	8.4
子育て、教育などの 活動	令和6年調査	713	14	50	72	524	53
		100.0	2.0	7.0	10.1	73.5	7.4
	令和元年調査	738	20	58	57	522	81
		100.0	2.7	7.9	7.7	70.7	11.0
お年寄り、ハンディ キャップのある方を 支援するボランティア	令和6年調査	713	3	17	60	582	51
		100.0	0.4	2.4	8.4	81.6	7.2
	令和元年調査	738	3	11	58	581	85
		100.0	0.4	1.5	7.9	78.7	11.5
趣味、文化、学習、 スポーツなどの活動	令和6年調査	713	20	66	94	485	48
		100.0	2.8	9.3	13.2	68.0	6.7
	令和元年調査	738	16	54	86	502	80
		100.0	2.2	7.3	11.7	68.0	10.8
国際交流活動	令和6年調査	713	10	39	90	520	54
		100.0	1.4	5.5	12.6	72.9	7.6
	令和元年調査	738	8	31	89	527	83
		100.0	1.1	4.2	12.1	71.4	11.2

【相談相手】



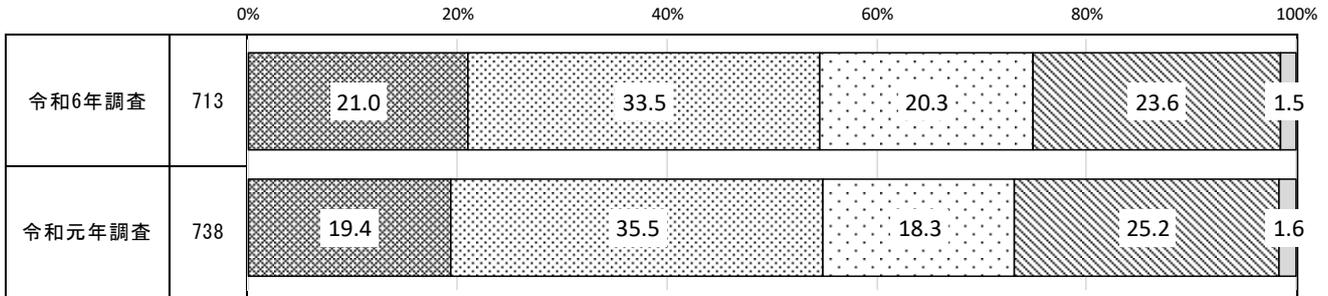
【全体】

	N=	家族・親戚	仕事以外の知人、友人（同じ国の人）	職場の同僚など仕事関係の人	仕事以外の知人、友人（日本人）	仕事以外の知人、友人（日本人以外の外国人）	板橋区	近所の人	弁護士、行政書士などの専門家	保育園、幼稚園、学校	民族団体、同じ国の人の組織	東京都の相談窓口	教会や寺院、宗教の関係の人	民生委員、児童委員、社会福祉協議会	ボランティア団体	その他	だれにも相談しない	相談する相手がいない	無回答
令和6年調査	713	404	384	204	203	91	57	44	42	28	27	25	25	12	6	20	16	12	5
	100.0	56.7	53.9	28.6	28.5	12.8	8.0	6.2	5.9	3.9	3.8	3.5	3.5	1.7	0.8	2.8	2.2	1.7	0.7
令和元年調査	738	401	373	193	197	60	38	52	27	38	15	15	14	7	5	27	12	21	12
	100.0	54.3	50.5	26.2	26.7	8.1	5.1	7.0	3.7	5.1	2.0	2.0	1.9	0.9	0.7	3.7	1.6	2.8	1.6

④災害時・緊急時の対応

避難場所の認知度は「よく知っている」が21.0%となり、令和元年調査の19.4%より微増した。一方で、災害に関する活動への参加意識（とても参加したい、参加したいの計）はいずれも令和元年調査より減少している。

【避難場所等の認知】

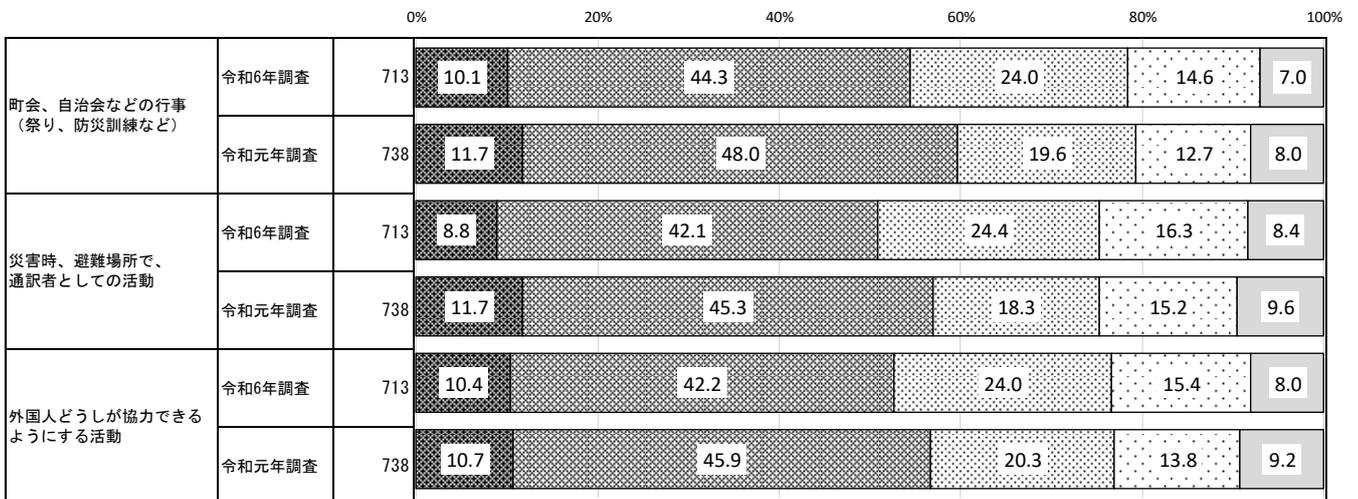


■ よく知っている ■ すこし知っている ■ 聞いたことはある ■ 知らない ■ 無回答

【全体】

	N=	よく知っている	すこし知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
令和6年調査	713	150	239	145	168	11
	100.0	21.0	33.5	20.3	23.6	1.5
令和元年調査	738	143	262	135	186	12
	100.0	19.4	35.5	18.3	25.2	1.6

【災害に関する活動への参加意識】



■ とても参加したい ■ 参加したい ■ できれば参加したくない
■ 参加したくない ■ 無回答

【全体】

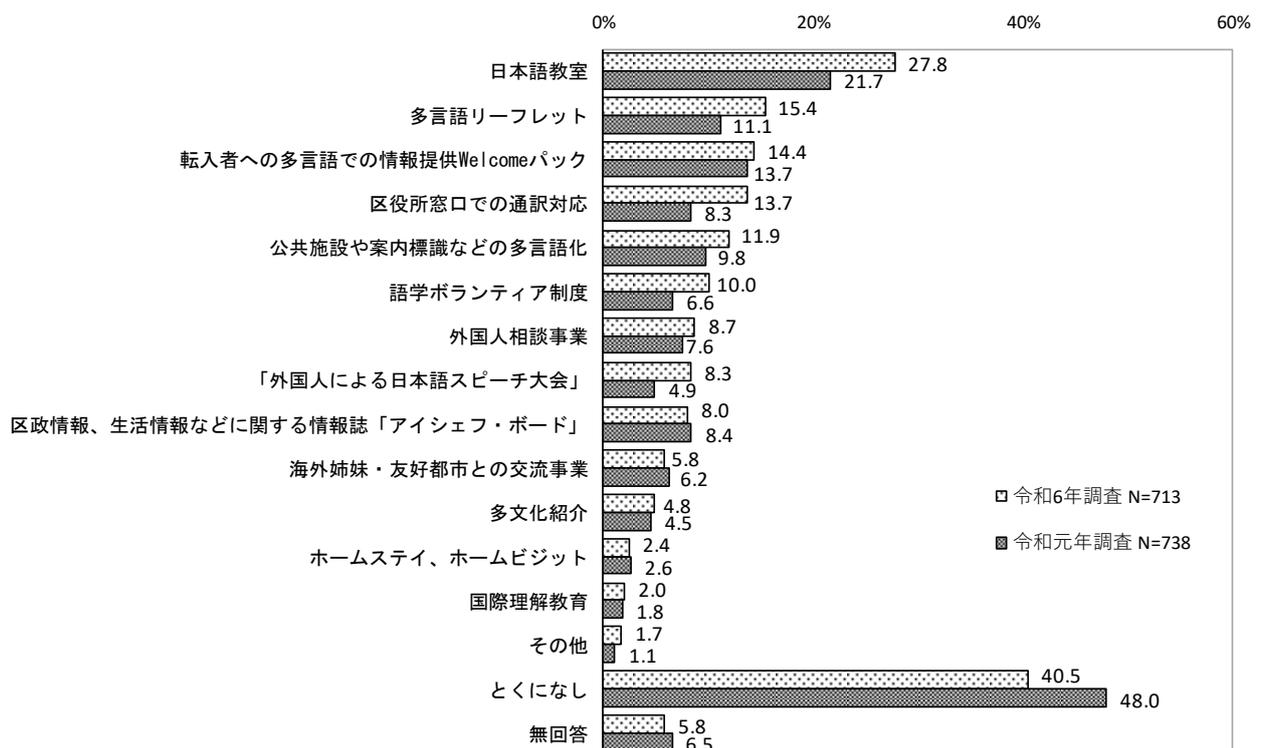
		N=	しと たても 参加	参 加 し た い	し で た き く れ ば な い 参 加	な 参 加 し た く	無 回 答
町会、自治会などの行事 (祭り、防災訓練など)	令和6年調査	713	72	316	171	104	50
		100.0	10.1	44.3	24.0	14.6	7.0
	令和元年調査	738	86	354	145	94	59
		100.0	11.7	48.0	19.6	12.7	8.0
災害時、避難場所で、 通訳者としての活動	令和6年調査	713	63	300	174	116	60
		100.0	8.8	42.1	24.4	16.3	8.4
	令和元年調査	738	86	334	135	112	71
		100.0	11.7	45.3	18.3	15.2	9.6
外国人どうしが協力 できるようにする活動	令和6年調査	713	74	301	171	110	57
		100.0	10.4	42.2	24.0	15.4	8.0
	令和元年調査	738	79	339	150	102	68
		100.0	10.7	45.9	20.3	13.8	9.2

⑤多文化共生に対する意識

多文化共生事業の認知は、令和元年調査より「とくになし」が48.0%から40.5%へと減少しており、全体的な認知度は増加している。

板橋区の交流事業は、「文化交流」への期待が51.5%で最も高いが、令和元年調査の60.7%と比べると9.2ポイント減少している。

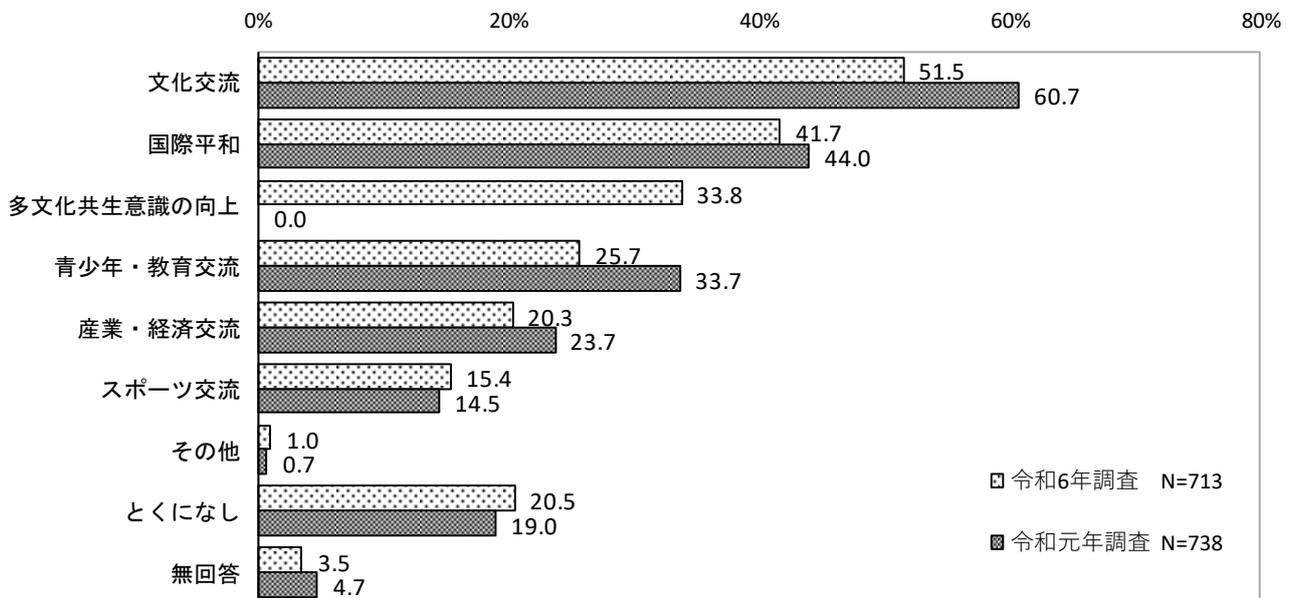
【多文化共生事業についての認知度】



【全体】

	N=	日本語教室	多言語リーフレット	W e l c o m e パック 転入者への多言語での情報提供	区役所窓口での通訳対応	公共施設や案内標識などの多言語化	語学ボランティア制度	外国人相談事業	「外国人による日本語スピーチ大会」	情報誌「アイシエフ・ボード」 区政情報、生活情報などに関する	海外姉妹・友好都市との交流事業	多文化紹介	ホームステイ、ホームビジット	国際理解教育	その他	とくになし	無回答
令和6年調査	713	198	110	103	98	85	71	62	59	57	41	34	17	14	12	289	41
	100.0	27.8	15.4	14.4	13.7	11.9	10.0	8.7	8.3	8.0	5.8	4.8	2.4	2.0	1.7	40.5	5.8
令和元年調査	738	160	82	101	61	72	49	56	36	62	46	33	19	13	8	354	48
	100.0	21.7	11.1	13.7	8.3	9.8	6.6	7.6	4.9	8.4	6.2	4.5	2.6	1.8	1.1	48.0	6.5

【板橋区の交流事業に期待するもの】



【全体】

	N=	文化交流	国際平和	多文化共生意識の向上	青少年・教育交流	産業・経済交流	スポーツ交流	その他	とくになし	無回答
令和6年調査	713	367	297	241	183	145	110	7	146	25
	100.0	51.5	41.7	33.8	25.7	20.3	15.4	1.0	20.5	3.5
令和元年調査	738	448	325	-	249	175	107	5	140	35
	100.0	60.7	44.0	-	33.7	23.7	14.5	0.7	19.0	4.7

※「-」の項目は令和元年調査で選択肢になかったもの

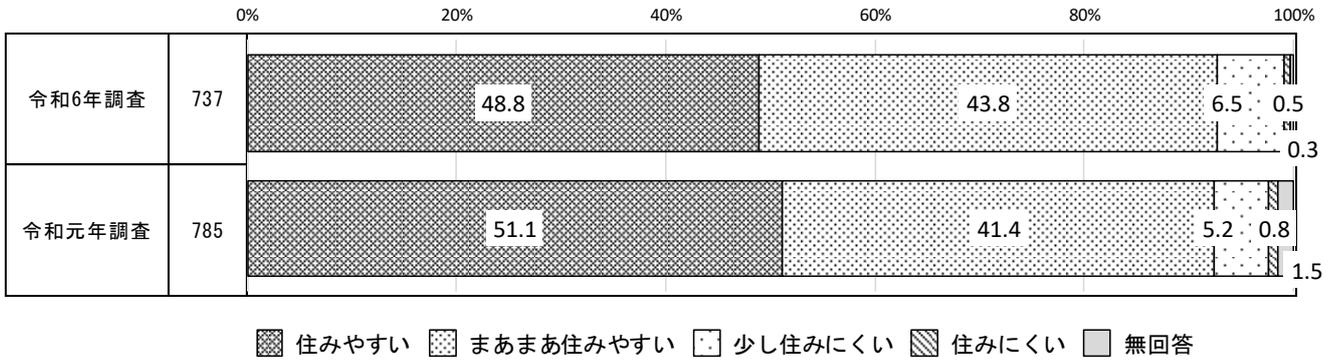
(2) 日本人区民

①板橋区の住みやすさと定住意向

「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」を合わせた住みやすさは92.6%であり、前回調査の92.5%とほぼ同数となっている。

定住意向は88.2%となり、前回調査の87.9%より微増している。

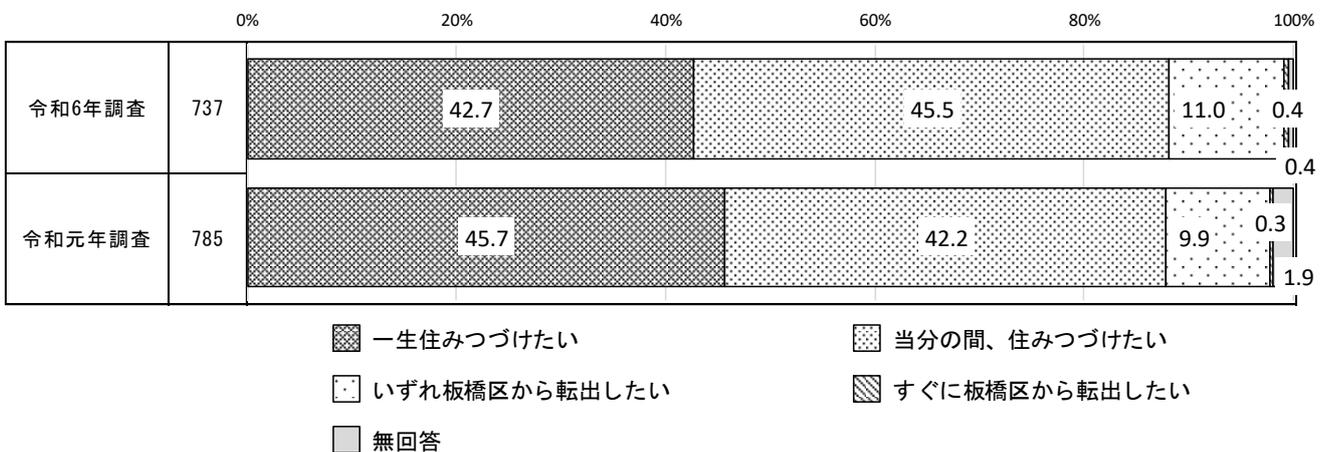
【板橋区の住みやすさ】



【全体】

	N=	住みやすい	まあまあ住みやすい	少し住みにくい	住みにくい	無回答
令和6年調査	737	360	323	48	4	2
	100.0	48.8	43.8	6.5	0.5	0.3
令和元年調査	785	401	325	41	6	12
	100.0	51.1	41.4	5.2	0.8	1.5

【定住意向】



【全体】

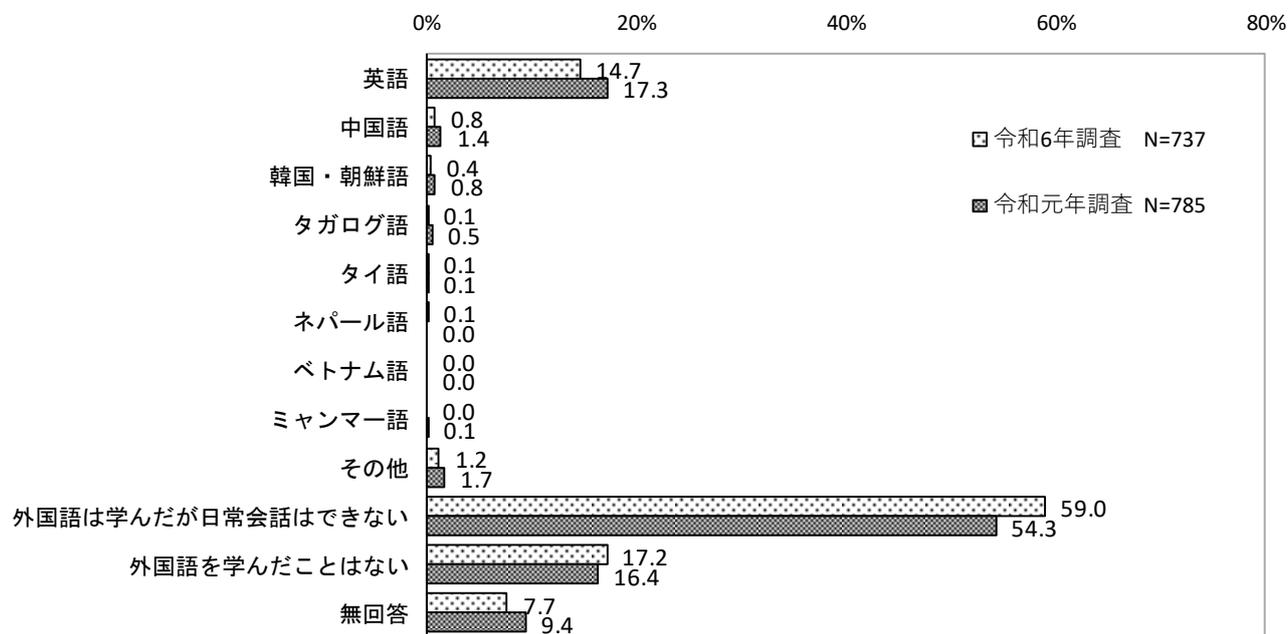
	N=	一生住みつけたい	つづけた間、住み	転出したい板橋区から	転出したい板橋区から	無回答
令和6年調査	737	315	335	81	3	3
	100.0	42.7	45.5	11.0	0.4	0.4
令和元年調査	785	359	331	78	2	15
	100.0	45.7	42.2	9.9	0.3	1.9

②ことばについて

日常会話レベルでできる外国語は、令和元年調査と同様「英語」が最も多く14.7%となっている。

日本語教師のボランティア参加意向は「あまりやってみたいとは思わない」が18.9%で、令和元年調査（20.3%）より減少した。

【日常会話のできる外国語】

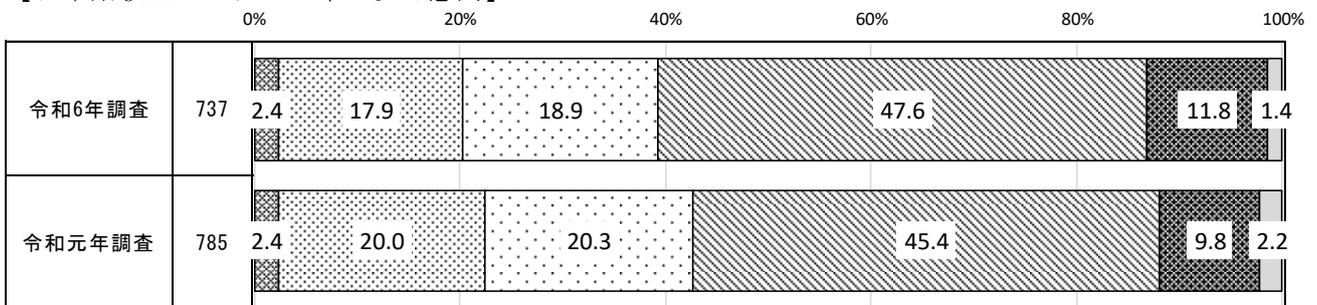


【全体】

	N=	英語	中国語	韓国・朝鮮語	タガログ語	タイ語	ネパール語	ベトナム語	ミャンマー語	その他	外国語は学んだが日常会話はできない	外国語を学んだことはない	無回答
令和6年調査	737	108	6	3	1	1	1	0	0	9	435	127	57
	100.0	14.7	0.8	0.4	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	1.2	59.0	17.2	7.7
令和元年調査	785	136	11	6	4	1	-	0	1	13	426	129	74
	100.0	17.3	1.4	0.8	0.5	0.1	-	0.0	0.1	1.7	54.3	16.4	9.4

※「-」の項目は令和元年調査で選択肢になかったもの

【日本語教室のボランティア参加意向】



- とてもやってみたいと思う
- 機会があればやってみたいと思う
- あまりやってみたいと思わない
- ボランティアの内容がわからない
- 無回答

【全体】

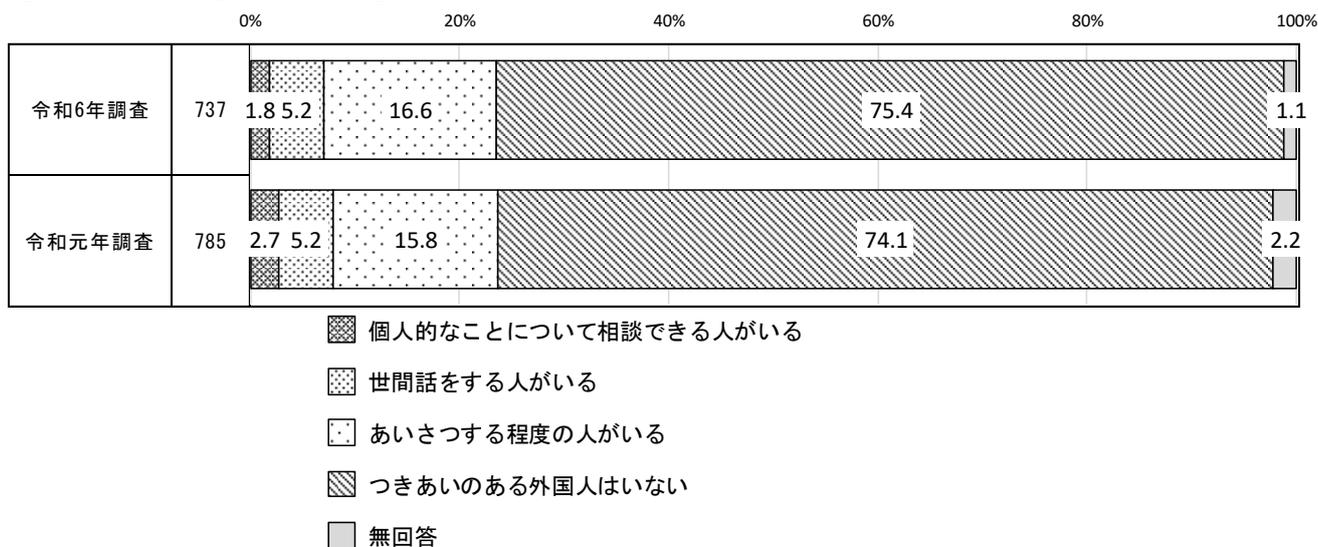
	N=	とてもやってみたいと思う	機会があればやってみたいと思う	あまりやってみたいと思わない	ボランティアの内容がわからない	無回答
令和6年調査	737	18	132	139	351	87
	100.0	2.4	17.9	18.9	47.6	11.8
令和元年調査	785	19	157	159	356	77
	100.0	2.4	20.0	20.3	45.4	9.8

③地域での生活や活動について

「あいさつをする程度の人がある」以上のつきあいのある人は23.6%となり、前回調査の23.7%とほぼ同じとなっている。

近隣に外国人区民が増加することについては、「治安が悪化するおそれがある/犯罪が増加する」と思う人が「そう思う」と「ややそう思う」を合わせると前回調査の60.7%から70.5%へと約10ポイント増加している。

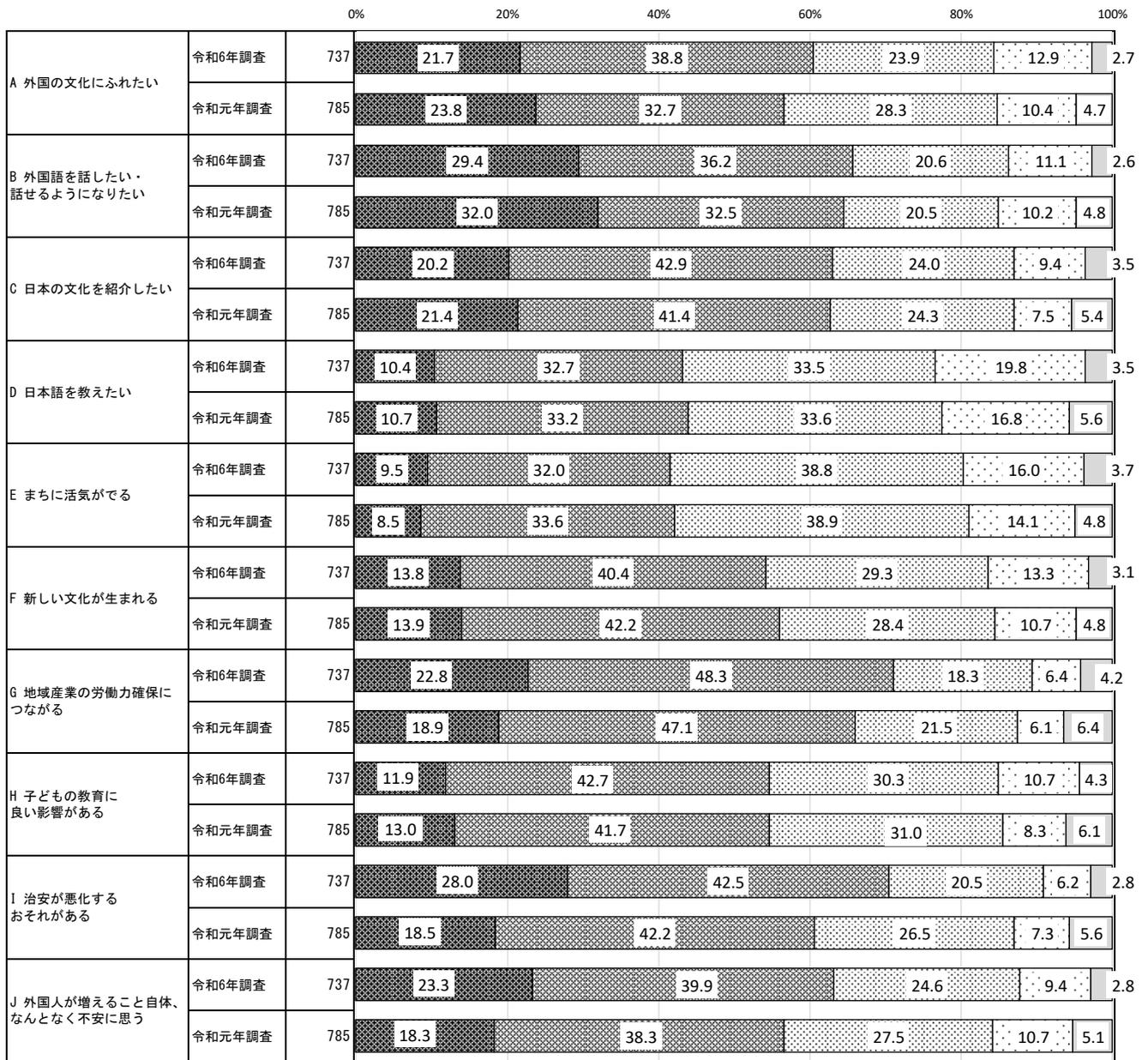
【外国人とのつきあいの程度】



【全体】

	N=	個人的なことについて相談できる人がある	世間話をする人がある	あいさつする程度の人がある	つきあいない外国人がある	無回答
令和6年調査	737	13	38	122	556	8
	100.0	1.8	5.2	16.6	75.4	1.1
令和元年調査	785	21	41	124	582	17
	100.0	2.7	5.2	15.8	74.1	2.2

【外国人区民が増えることによる影響】



■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

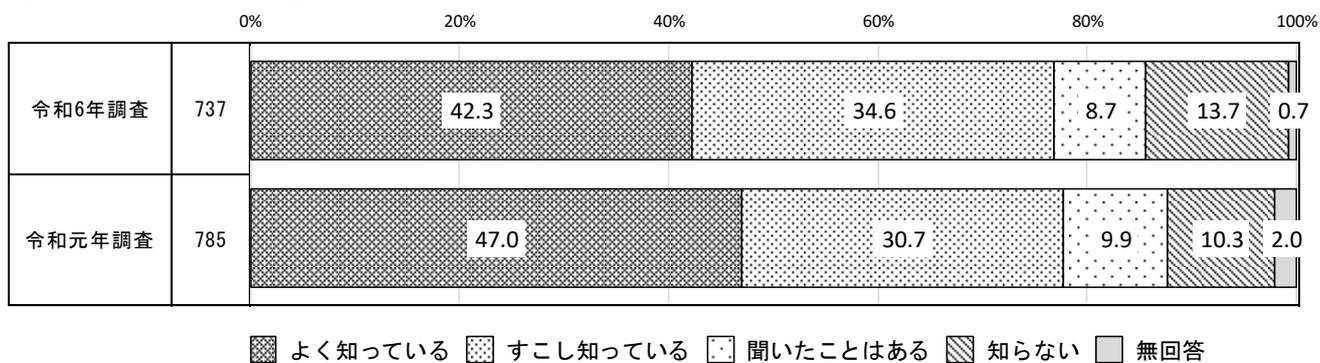
【全体】

		N=	そう 思う	やや そう 思う	あまり そう 思わない	そう 思わない	無 回 答
A 外国の文化にふれたい	令和6年調査	737	160	286	176	95	20
		100.0	21.7	38.8	23.9	12.9	2.7
	令和元年調査	785	187	257	222	82	37
		100.0	23.8	32.7	28.3	10.4	4.7
B 外国語を話したい・ 話せるようになりたい	令和6年調査	737	217	267	152	82	19
		100.0	29.4	36.2	20.6	11.1	2.6
	令和元年調査	785	251	255	161	80	38
		100.0	32.0	32.5	20.5	10.2	4.8
C 日本の文化を紹介したい	令和6年調査	737	149	316	177	69	26
		100.0	20.2	42.9	24.0	9.4	3.5
	令和元年調査	785	168	325	191	59	42
		100.0	21.4	41.4	24.3	7.5	5.4
D 日本語を教えたい	令和6年調査	737	77	241	247	146	26
		100.0	10.4	32.7	33.5	19.8	3.5
	令和元年調査	785	84	261	264	132	44
		100.0	10.7	33.2	33.6	16.8	5.6
E まちに活気がでる	令和6年調査	737	70	236	286	118	27
		100.0	9.5	32.0	38.8	16.0	3.7
	令和元年調査	785	67	264	305	111	38
		100.0	8.5	33.6	38.9	14.1	4.8
F 新しい文化が生まれる	令和6年調査	737	102	298	216	98	23
		100.0	13.8	40.4	29.3	13.3	3.1
	令和元年調査	785	109	331	223	84	38
		100.0	13.9	42.2	28.4	10.7	4.8
G 地域産業の労働力確保につながる	令和6年調査	737	168	356	135	47	31
		100.0	22.8	48.3	18.3	6.4	4.2
	令和元年調査	785	148	370	169	48	50
		100.0	18.9	47.1	21.5	6.1	6.4
H 子どもの教育に良い影響がある	令和6年調査	737	88	315	223	79	32
		100.0	11.9	42.7	30.3	10.7	4.3
	令和元年調査	785	102	327	243	65	48
		100.0	13.0	41.7	31.0	8.3	6.1
I 治安が悪化するおそれがある	令和6年調査	737	206	313	151	46	21
		100.0	28.0	42.5	20.5	6.2	2.8
	令和元年調査	785	145	331	208	57	44
		100.0	18.5	42.2	26.5	7.3	5.6
J 外国人が増えること自体、なんとなく不安に思う	令和6年調査	737	172	294	181	69	21
		100.0	23.3	39.9	24.6	9.4	2.8
	令和元年調査	785	144	301	216	84	40
		100.0	18.3	38.3	27.5	10.7	5.1

④災害時・緊急時の対応

居住地域の避難場所は「よく知っている」が42.3%となり、令和元年調査の47.0%より4.7ポイント減少している。

【避難場所等の認知度】



【全体】

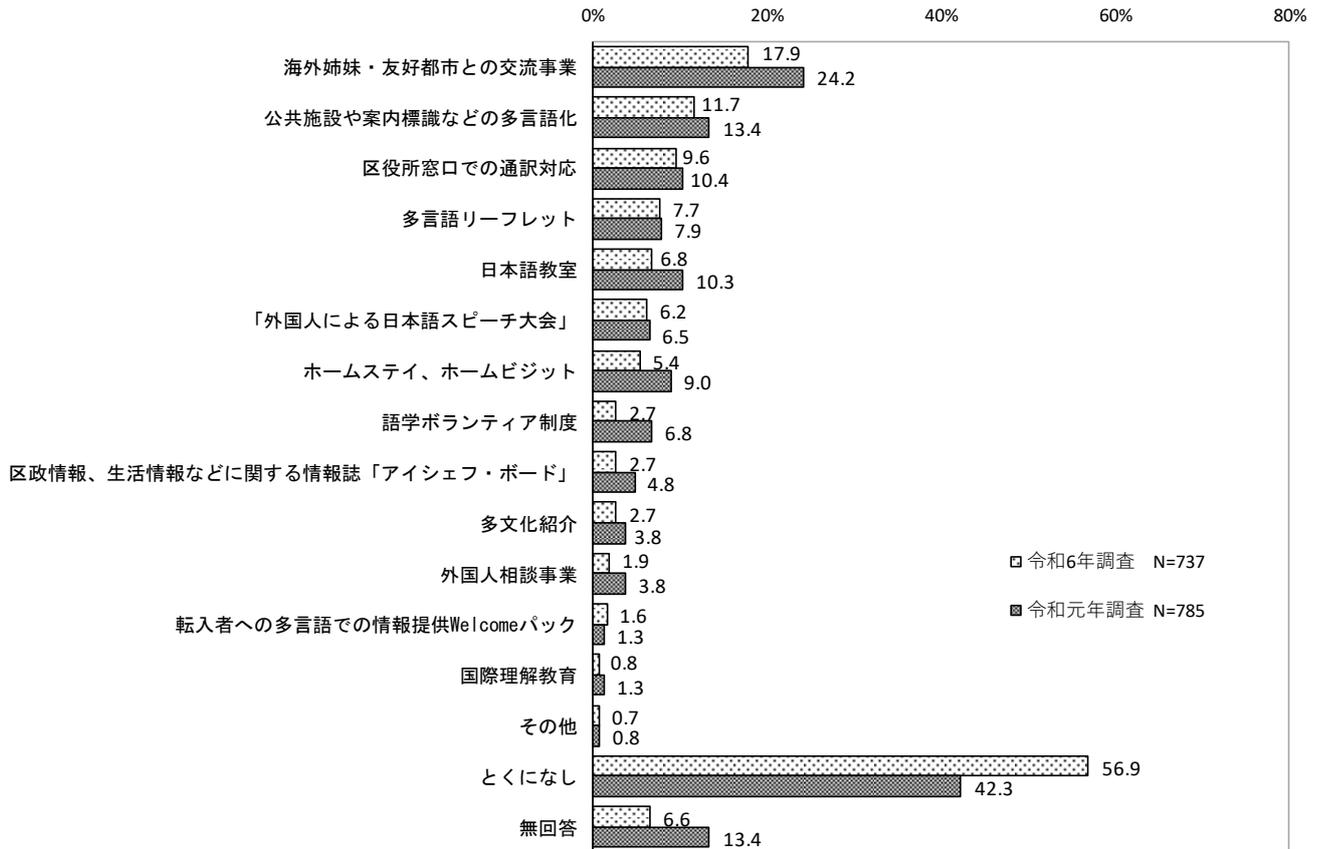
	N=	よく知っている	すこし知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
令和6年調査	737	312	255	64	101	5
	100.0	42.3	34.6	8.7	13.7	0.7
令和元年調査	785	369	241	78	81	16
	100.0	47.0	30.7	9.9	10.3	2.0

⑤多文化共生に対する意識

多文化共生事業に関する認知度について「とくになし」（56.9%）とした回答が令和元年調査（42.3%）より増加し、全体的な認知度は減少している。「海外姉妹・友好都市との交流事業」（17.9%）の認知度が一番高いが、令和元年の24.2%から6.3ポイント減少している。

板橋区の交流事業に期待するものについては、「文化交流」への期待度が58.3%で最も高いが、令和元年調査の60.9%から2.6ポイント減少している。

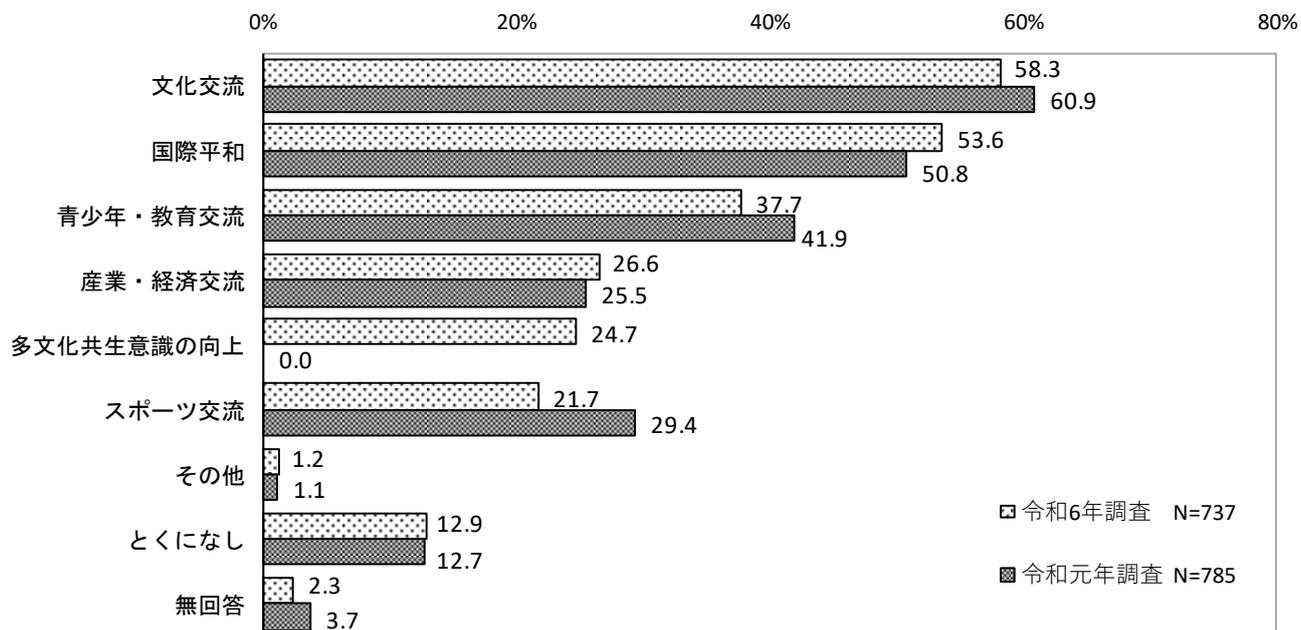
【多文化共生事業の認知】



【全体】

	N=	海外姉妹・友好都市との交流事業	公共施設や案内標識などの多言語化	区役所窓口での通訳対応	多言語リーフレット	日本語教室	「外国人による日本語スピーチ大会」	ホームステイ、ホームビジット	語学ボランティア制度	区政情報、生活情報などに関する情報誌「アイシェフ・ボード」	多文化紹介	外国人相談事業	転入者への多言語での情報提供Welcomeパック	国際理解教育	その他	とくになし	無回答
令和6年調査	737	132	86	71	57	50	46	40	20	20	20	14	12	6	5	419	49
	100.0	17.9	11.7	9.6	7.7	6.8	6.2	5.4	2.7	2.7	2.7	1.9	1.6	0.8	0.7	56.9	6.6
令和元年調査	785	190	105	82	62	81	51	71	53	38	30	30	10	10	6	332	105
	100.0	24.2	13.4	10.4	7.9	10.3	6.5	9.0	6.8	4.8	3.8	3.8	1.3	1.3	0.8	42.3	13.4

【板橋区の交流事業について期待するもの】



【全体】

	N=	文化交流	国際平和	青少年・教育交流	産業・経済交流	多文化共生意識の向上	スポーツ交流	その他	とくになし	無回答
令和6年調査	737	430	395	278	196	182	160	9	95	17
	100.0	58.3	53.6	37.7	26.6	24.7	21.7	1.2	12.9	2.3
令和元年調査	785	478	399	329	200	-	231	9	100	29
	100.0	60.9	50.8	41.9	25.5	-	29.4	1.1	12.7	3.7

※「-」の項目は令和元年調査で選択肢になかったもの

2. 属性ごとの特徴

外国人区民 属性分析

調査項目		
属性	問 2 国籍 ①中国 49.4% ②韓国、朝鮮 11.1% ③フィリピン 7.0% ④ベトナム 5.8% ⑤ネパール 3.9%	問 11 日常会話のできる外国語 ①中国語 53.4% ②英語 46.7% ③その他 13.6% ④韓国・朝鮮語 12.1% ⑤タガログ語 6.6%
居住地域別	<高い> 赤塚地域・志村地域 中国 60.4%・中国 60.2% <低い> 常盤台地域 中国 38.6%	
国籍別		<高い> 中国 中国語 93.5% 韓国、朝鮮 韓国・朝鮮語 89.9% フィリピン 英語 66.0%、タガログ語 94.0%

調査項目		
属性	問 6 板橋区の住みやすさ 住みやすい 64.0% まあまあ住みやすい 32.0% 少し住みにくい 3.2% 住みにくい 0.6%	問 7 板橋区の定住意向 一生住みつづけたい 23.1% 当分の間、住みつづけたい 69.0% いずれ板橋区から転出したい 6.9% すぐに板橋区から転出したい 0.6%
年齢別		<高い> 30～39 歳 当分の間、住みつづけたい 79.4% 50～59 歳 一生住みつづけたい 48.7% 60～69 歳 一生住みつづけたい 56.3% 70 歳以上 一生住みつづけたい 56.5%
国籍別	<高い> 韓国、朝鮮、ネパール まあまあ住みやすい 45.6%、42.9% <低い> 韓国、朝鮮 住みやすい 46.8%	<高い> フィリピン、ネパール 一生住みつづけたい 44.0%、53.6% ベトナム 当分の間、住みつづけたい 80.5%

調査項目		
属性	問 9 知りたい区政・暮らしの情報 ①区で受けられるサービス 52.3% ②医療・保険に関する情報 46.7% ③税金・年金に関する情報 43.3% ④福祉に関する情報 38.3% ⑤防災や地震に関する情報 37.0%	問 10 情報の入手方法 ①ホームページや SNS 51.5% ②転入手続き時にお渡ししている Welcome パック 26.4% ③その他 13.5% ④区に置いてある多言語リーフレット 12.3% ⑤区が発行している情報誌アイシェフ・ボード 9.4%
年齢別	<高い> 30～39 歳 子育て・教育に関する情報 34.8% 40～49 歳 子育て・教育に関する情報 46.0% 医療・保険に関する情報 59.5% 税金・年金に関する情報 58.7% 60～69 歳 防災や地震に関する情報 50.0% 福祉に関する情報 54.2% 70 歳以上 区のお知らせや案内 30.4%	<高い> 18～29 歳 転入手続き時にお渡ししている Welcome パック 37.5% ホームページや SNS 62.7% 60～69 歳 区が発行している情報誌アイシェフ・ボード 27.1% <低い> 60～69 歳、70 歳以上 ホームページや SNS 37.5%、13.0%
国籍別	<高い> 韓国、朝鮮 区で受けられるサービス 81.0% 福祉に関する情報 49.4% フィリピン 区で受けられるサービス 70.0% 区の事業 28.0% 税金・年金に関する情報 60.0% ベトナム 福祉に関する情報 48.8% ネパール 区で受けられるサービス 64.3% <低い> ネパール 福祉に関する情報 3.6%	
職業別	<高い> 学生（アルバイトをしていない方） お祭り・スポーツなどのイベント情報 46.6% 派遣社員、契約社員、請負・委託業務 お祭り・スポーツなどのイベント情報 43.5% 自営業主または家族従業者 税金・年金に関する情報 64.0% 経営者、会社・団体役員 子育て・教育に関する情報 60.9%	<高い> 学生（アルバイトをしていない方） 転入手続き時にお渡ししている Welcome パック 42.5% 経営者、会社・団体役員 ホームページや SNS 69.6% <低い> 自営業主または家族従業者 転入手続き時にお渡ししている Welcome パック 8.0%
居住年数別		<高い> 1 年未満 転入手続き時にお渡ししている Welcome パック 39.7%

調査項目			
属性	<p>問 12 日本語能力</p> <p>■話す 日常会話以上 76.3%</p> <p>■読む 日常会話以上 74.5%</p> <p>■書く 日常会話以上 68.7%</p>		
年齢別	<p><高い> 60～69 歳 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■話す 37.5% ■書く 31.3%</p>		
国籍別	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p><高い> 韓国、朝鮮 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■話す 65.8% ■読む 60.8% ■書く 51.9%</p> <p>ベトナム 仕事で使える程度できる ■話す 46.3% ■読む 43.9% ■書く 39.0%</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p><低い> フィリピン できない・ほとんどできない ■読む 20.0% ■書く 30.0%</p> </td> </tr> </table>	<p><高い> 韓国、朝鮮 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■話す 65.8% ■読む 60.8% ■書く 51.9%</p> <p>ベトナム 仕事で使える程度できる ■話す 46.3% ■読む 43.9% ■書く 39.0%</p>	<p><低い> フィリピン できない・ほとんどできない ■読む 20.0% ■書く 30.0%</p>
<p><高い> 韓国、朝鮮 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■話す 65.8% ■読む 60.8% ■書く 51.9%</p> <p>ベトナム 仕事で使える程度できる ■話す 46.3% ■読む 43.9% ■書く 39.0%</p>	<p><低い> フィリピン できない・ほとんどできない ■読む 20.0% ■書く 30.0%</p>		
職業別	<p><高い> 学生（アルバイトをしていない方） 日常会話ができる ■話す 49.3% ■読む 35.6% ■書く 39.7%</p> <p>正規雇用されている一般社員、一般職員（公務員・教員を含む） 仕事で使える程度できる ■話す 38.0% ■書く 39.2%</p> <p>自営業主または家族従業者 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■話す 48.0% ■読む 40.0% ■書く 36.0%</p> <p>経営者、会社・団体役員 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■話す 47.8% ■読む 47.8% ■書く 39.1%</p>		
居住年数別	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p><高い> 1 年未満 日常会話ができる ■読む 28.1%</p> <p>5 年以上 10 年未満 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■読む 38.7%</p> <p>10 年以上 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■話す 40.5% ■読む 38.9% ■書く 32.6%</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p><低い> 1 年未満 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■話す 5.5% ■読む 12.3% ■書く 7.5%</p> </td> </tr> </table>	<p><高い> 1 年未満 日常会話ができる ■読む 28.1%</p> <p>5 年以上 10 年未満 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■読む 38.7%</p> <p>10 年以上 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■話す 40.5% ■読む 38.9% ■書く 32.6%</p>	<p><低い> 1 年未満 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■話す 5.5% ■読む 12.3% ■書く 7.5%</p>
<p><高い> 1 年未満 日常会話ができる ■読む 28.1%</p> <p>5 年以上 10 年未満 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■読む 38.7%</p> <p>10 年以上 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■話す 40.5% ■読む 38.9% ■書く 32.6%</p>	<p><低い> 1 年未満 複雑で難しい日本語でも会話ができる ■話す 5.5% ■読む 12.3% ■書く 7.5%</p>		

調査項目		
属性	問 13 日本語で困ること ①病院での説明の理解 36.0% ②とくにない 30.0% ③漢字を書くこと 27.8% ④漢字を読むこと 26.2% 役所での説明の理解 26.2%	問 14 日本語の学習状況 学んでいる 46.8% 学んでいない 51.9%
年齢別		<高い> 18～29 歳 学んでいる 70.2% 40～49 歳、50～59 歳、60～69 歳、70 歳以上 学んでいない 71.4%、76.3%、89.6%、65.2% <低い> 40～49 歳、50～59 歳、60～69 歳、70 歳以上 学んでいる 28.6%、21.1%、10.4%、13.0%
国籍別	<高い> 韓国、朝鮮 とくにない 68.4% フィリピン 漢字を読むこと 84.0% 漢字を書くこと 82.0% ベトナム 新聞・雑誌などの理解 48.8% ネパール 漢字を読むこと 64.3% 漢字を書くこと 75.0%	
職業別	<高い> 学生（アルバイトをしていない方） 役所での説明の理解 42.5% 病院での説明の理解 52.1% テレビ、ラジオのニュースをみること 39.7% 派遣社員、契約社員、請負・委託業務 病院での説明の理解 53.2% 自営業主または家族従業者 漢字を書くこと 44.0%	
居住年数別	<高い> 1 年未満 役所での説明の理解 41.8% テレビ、ラジオのニュースをみること 33.6% 新聞・雑誌などの理解 41.1%	

調査項目		
属性	問 15 日本語の学習方法 ①独学 61.1% ②日本語学校 27.5% ③職場 24.0% ④友人 13.2% ⑤テレビ、ラジオの通信教育 10.5%	問 16 日本語学習意欲 積極的に学びたい 14.9% 機会があれば学びたい 51.6% あまり学びたくない 9.5% 学びたくない 14.9%
年齢別	<高い> 18～29 歳 日本語学校 45.2% 50～59 歳、60～69 歳 家族 31.3%、40.0% 70 歳以上 ボランティアなどによる日本語教室 33.3%	<高い> 60～69 歳、70 歳以上 あまり学びたくない 23.3%、20.0% <低い> 60～69 歳、70 歳以上 機会があれば学びたい 32.6%、20.0%
国籍別		<高い> フィリピン、ネパール 機会があれば学びたい 75.0%、75.0% ベトナム 積極的に学びたい 28.6% 韓国、朝鮮 学びたくない 38.2% <低い> 韓国、朝鮮 機会があれば学びたい 33.8% ベトナム、ネパール 学びたくない 0.0%、0.0%
職業別	<高い> 無職（専業主婦・主夫、学生以外の方） 家族 28.6% 独学 100.0% 学生（アルバイトをしていない方） 日本語学校 73.0% 学生（アルバイトしている方） 日本語学校 58.5% 臨時雇用、パート、アルバイト 職場 44.8%	<高い> 学生（アルバイトしている方） 積極的に学びたい 28.6% 派遣社員、契約社員、請負・委託業務 機会があれば学びたい 69.2% 無職（専業主婦・主夫、学生以外の方） 経営者、会社・団体役員 あまり学びたくない 33.3%、20.0%
居住年数別	<高い> 1 年未満 日本語学校 53.3% 10 年以上 家族 30.3%	<高い> 1 年未満 機会があれば学びたい 62.2% <低い> 1 年未満 学びたくない 2.7%
子どもの有無別	<高い> 子どもあり 家族 25.0%	

調査項目		
属性	問 17 板橋区の日本語教室の認知度 認知度 39.3% ※認知度は「知っている」と「聞いたことはある」の合計値 知っている 16.4% 聞いたことはある 22.9% 知らない 59.5%	問 18 日本語教室開催方法の重要事項 ①初級から上級まで幅広いレベル別のクラスがある 46.6% ②会話を中心としたクラスがある 42.4% ③日本語の学習以外に日本文化紹介などレクリエーションの時間がある 32.7% ④オンライン教室を開催している 30.2% ⑤日本語教室の案内が多言語でわかりやすいこと 28.3%
年齢別	<低い> 50～59 歳 知らない 47.4% (認知度 51.3%) 70 歳以上 知らない 43.5% (認知度 47.8%)	<低い> 60～69 歳 会話を中心としたクラスがある 22.9% 70 歳以上 初級から上級まで幅広いレベル別のクラスがある 8.7% 会話を中心としたクラスがある 13.0%
国籍別	<高い> ベトナム 知らない 85.4% (認知度 14.6%) ネパール 聞いたことはある 42.9% (認知度 50.0%) <低い> ベトナム 知っている 2.4% (認知度 14.6%) 聞いたことはある 12.2% (認知度 14.6%)	<高い> フィリピン、ベトナム、ネパール 日本語教室の案内が多言語でわかりやすいこと 52.0%、48.8%、42.9% フィリピン 日本語の学習以外に日本文化紹介などレクリエーションの時間がある 54.0% フィリピン、ベトナム 子どもが日本語を学ぶため、学校内の日本語教育が充実している 20.0%、17.1% ネパール 会話を中心としたクラスがある 57.1%
職業別	<高い> 自営業主または家族従業者 知っている 28.0% (認知度 48.0%) <低い> 専業主婦・主夫 (パート、内職、家族従業をしていない方) 知らない 47.8% (認知度 47.8%) 無職 (専業主婦・主夫、学生以外の方) 聞いたことはある 11.8% (認知度 35.3%) 経営者、会社・団体役員 知らない 39.1% (認知度 56.5%)	
居住年数別	<低い> 10 年以上 知らない 48.9% (認知度 49.5%)	<低い> 10 年以上 土日に開催している 16.8% 会社を中心としたクラスがある 30.5%
子どもの有無別	<低い> 子どもあり 知らない 46.1% (認知度 52.7%)	<高い> 子どもあり 子ども連れで参加できる 22.4%

調査項目		
属性	問 19 地域住民との交流 つきあいのある日本人がいる 60.7% ※あいさつする程度の人がいる以上の回答の合計 個人的なことについて相談できる人がある 18.9% 世間話をする人がある 14.7% あいさつする程度の人がある 27.1% つきあいのある日本人はいない 36.7%	問 22 地域活動への参加実態 A 町会、自治会などのイベント よく参加している 3.9% ときどき参加している 17.0% あまり参加していない 15.8% 参加していない 57.9%
年齢別	<高い> 18～29 歳 つきあいのある日本人はいない 52.9% 50～59 歳 個人的なことについて相談できる人がある 36.8% 70 歳以上 あいさつする程度の人がある 56.5% <低い> 40～49 歳、50～59 歳、60～69 歳、70 歳以上 つきあいのある日本人はいない 24.6%、19.7%、18.8%、4.3%	
国籍別	<高い> フィリピン 個人的なことについて相談できる人がある 32.0% 世間話をする人がある 28.0% ベトナム、ネパール つきあいのある日本人はいない 58.5%、50.0%	
居住年数別	<高い> 1 年未満、1 年以上 5 年未満 つきあいのある日本人はいない 58.9%、47.3% 10 年以上 個人的なことについて相談できる人がある 33.2%	

調査項目		
属性	問 23 地域活動への今後の参加意向 A. 町会、自治会などのイベント 今後（も）とても参加したい 16.7% 今後（も）ときどき参加したい 43.5% 今後（も）あまり参加したくない 13.3% 今後（も）参加したくない 16.3%	問 23 地域活動への今後の参加意向 B. 子育て、教育などの活動 今後（も）とても参加したい 11.2% 今後（も）ときどき参加したい 26.1% 今後（も）あまり参加したくない 16.1% 今後（も）参加したくない 32.8%
国籍別	<高い> ネパール 今後（も）とても参加したい 46.4% ベトナム 今後（も）ときどき参加したい 53.7%	
子どもの有無別		<高い> 子どもあり 今後（も）とても参加したい 26.1% 今後（も）ときどき参加したい 46.7%

調査項目		
属性	問 23 地域活動への今後の参加意向 D. 趣味、文化、学習、スポーツなどの活動 今後（も）とても参加したい 21.3% 今後（も）ときどき参加したい 45.4% 今後（も）あまり参加したくない 11.1% 今後（も）参加したくない 13.2%	問 23 地域活動への今後の参加意向 E. 国際交流活動 今後（も）とても参加したい 20.1% 今後（も）ときどき参加したい 41.8% 今後（も）あまり参加したくない 14.6% 今後（も）参加したくない 13.6%
国籍別	<高い> ネパール 今後（も）とても参加したい 39.3%	<高い> ネパール 今後（も）とても参加したい 39.3%

調査項目		
属性	問 24 日本の生活での困りごと・心配なこと ①国民健康保険・年金・税金などの制度 38.3% ②災害時・緊急時の対応 28.8% ③病院・医療のこと 27.2% ④とくになし 23.4% ⑤行政情報の日本語の難しさ 23.3%	問 25 日常生活における相談相手 ①家族・親戚 56.7% ②仕事以外の知人、友人（同じ国の人） 53.9% ③仕事の仲間など仕事関係の人 28.6% ④仕事以外の知人、友人（日本人） 28.5% ⑤仕事以外の知人、友人（日本人以外の外国人） 12.8%
年齢別	<高い> 40～49 歳 子どもの教育 24.6% <低い> 60～69 歳 仕事 6.3%、日本語の学習 6.3% 70 歳以上 国民健康保険・年金・税金などの制度 17.4% 日本語の学習 0.0%	<高い> 18～29 歳 仕事以外の知人、友人（同じ国の人） 68.3% 30～39 歳 仕事の仲間など仕事関係の人 38.7% 50～59 歳、60～69 歳 家族・親戚 71.1%、75.0% 70 歳以上 民生委員、児童委員、社会福祉協議会 13.0%
国籍別	<高い> フィリピン、ベトナム、ネパール 行政情報の日本語の難しさ 58.0%、43.9%、42.9% フィリピン、ベトナム 病院・医療のこと 42.0%、39.0% フィリピン、ネパール 外国語での相談窓口 28.0%、21.4%	
居住年数別	<高い> 1 年未満 日本語の学習 34.2% 5 年以上 10 年未満 子どもの教育 25.2%	<高い> 1 年未満 仕事以外の知人、友人（同じ国の人） 67.1% 10 年以上 家族・親戚 71.1%
子どもの有無別	<高い> 子どもあり 子どもの教育 40.0%	

調査項目		
属性	問 29 災害時の備え ①食料や飲料水、日用品などを用意している 74.2% ②近くの学校や公園など、にげる場所を決めている 45.7% ③停電時に使う足元灯や懐中電灯などを用意している 39.7% ④家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止している 30.2% ⑤自宅建物や家財の地震保険（地震共済を含む）に加入している 22.9%	問 34 区内の日本語学級の認知度 認知度 38.2% ※認知度は「知っている」と「聞いたことはある」の合計値 知っている 16.4% 聞いたことはある 21.8% 知らない 61.2%
年齢別	<高い> 40～49 歳 自宅建物や家財の地震保険（地震共済を含む）に加入している 38.9% 50～59 歳、60～69 歳 停電時に使う足元灯や懐中電灯などを用意している 50.0%、68.8% 60～69 歳 家族の安否確認の方法などを決めている 39.6% <低い> 18～29 歳 停電時に使う足元灯や懐中電灯などを用意している 23.6% 70 歳以上 食料や飲料水、日用品などを用意している 60.9% 近くの学校や公園など、にげる場所を決めている 34.8%	
居住地域別		<低い> 常盤台地域 知っている 0.0%（認知度 30.0%） 赤塚地域 知っている 4.3%（認知度 26.0%） 高島平地域 知らない 48.6%（認知度 51.3%）

調査項目		
属性	問 40 多文化共生事業の認知度 ①とくになし 40.5% ②日本語教室 27.8% ③多言語リーフレット 15.4% ④転入者への多言語での情報提供 Welcome パック 14.4% ⑤区役所窓口での通訳対応 13.7%	問 41 国際交流事業への期待 ①文化交流 51.5% ②国際平和 41.7% ③多文化共生意識の向上 33.8% ④青少年・教育交流 25.7% ⑤産業・経済交流 20.3%
年齢別	<高い> 70 歳以上 海外姉妹・友好都市との交流事業 17.4% <低い> 60～69 歳 転入者への多言語での情報提供 Welcome パック 2.1% 70 歳以上 転入者への多言語での情報提供 Welcome パック 0.0% 多言語リーフレット 4.3%	<高い> 40～49 歳 青少年・教育交流 37.3% 60～69 歳 国際平和 54.2% <低い> 50～59 歳・60～69 歳 文化交流 34.2%・33.3% 70 歳以上 青少年・教育交流 8.7% 多文化共生意識の向上 8.7%
国籍別		<高い> ベトナム スポーツ交流 26.8% ネパール スポーツ交流 28.6% 産業・経済交流 35.7% <低い> 韓国、朝鮮 産業・経済交流 8.9% フィリピン スポーツ交流 2.0% 青少年・教育交流 8.0% 文化交流 22.0% 多文化共生意識の向上 20.0% ベトナム 国際平和 31.7% 産業・経済交流 9.8%

調査項目		
属性	問 42 日本に暮らす外国人が生活する上でしたいこと ①日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解する 52.3% ②日本語を話せるようになる 36.9% ③日頃から地域住民と言葉を交わしたり、あいさつをする 32.4% ④地域活動（お祭りなどの行事や町会・自治会活動）へ参加する 23.6% ⑤外国の言葉や文化を教える 15.0%	問 43 日本人住民に対して取り組んで欲しいこと ①外国の文化、生活習慣を理解してほしい 27.1% ②日本語、日本の習慣を外国人住民におしえてほしい 20.3% ③日頃から外国人にあいさつや、声をかけてほしい 15.4% ④地域の外国人住民との交流会など、国際交流の行事に参加してほしい 10.1% ⑤外国語を学んでほしい 4.6%
年齢別	<低い> 70 歳以上 日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解する 26.1% 日本語を話せるようになる 17.4% 地域活動（お祭りなどの行事や町会・自治会活動）へ参加する 4.3%	
国籍別	<高い> フィリピン 日本や地域の生活習慣、ルール、文化等を理解する 66.0% 日本語を話せるようになる 48.0% ベトナム 日本語を話せるようになる 48.8% ネパール 日頃から地域住民と言葉を交わしたり、あいさつをする 46.4% 外国の言葉や文化を教える 28.6% <低い> 韓国、朝鮮 日本語を話せるようになる 11.4%	<高い> 韓国、朝鮮 外国の文化、生活習慣を理解してほしい 41.8% <低い> ベトナム 外国の文化、生活習慣を理解してほしい 14.6%

調査項目		
属性	問 44 多文化共生のまちづくり事業の満足度 A. 子どもたちへの日本語教育 満足 22.6% まあ満足 14.0% どちらともいえない 42.5% 少し不満 0.4% 不満 0.8%	問 44 多文化共生のまちづくり事業の満足度 B. おとなを対象とした初級日本語教室 満足 19.5% まあ満足 15.0% どちらともいえない 43.3% 少し不満 2.4% 不満 1.1%
年齢別	<低い> 60～69 歳、70 歳以上 どちらともいえない 27.1%、30.4%	
国籍別	<高い> フィリピン、ベトナム、ネパール 満足 48.0%、39.0%、35.7% 韓国、朝鮮 どちらともいえない 62.0%	<高い> フィリピン、ネパール 満足 40.0%、35.7% 韓国、朝鮮 どちらともいえない 63.3%

調査項目		
属性	問 44 多文化共生のまちづくり事業の満足度 C. 行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用 満足 25.5% まあ満足 23.7% どちらともいえない 29.2% 少し不満 3.9% 不満 1.7%	問 44 多文化共生のまちづくり事業の満足度 D. 施設や案内標識サインの多言語表記 満足 27.6% まあ満足 26.4% どちらともいえない 25.7% 少し不満 2.5% 不満 1.0%
国籍別	<高い> フィリピン 満足 36.0% 韓国、朝鮮 どちらともいえない 41.8%	<高い> ベトナム どちらともいえない 36.6%

調査項目		
属性	問 44 多文化共生のまちづくり事業の満足度 E. 行政からの文書の多言語化 満足 26.1% まあ満足 23.6% どちらともいえない 28.6% 少し不満 3.4% 不満 1.7%	問 44 多文化共生のまちづくり事業の満足度 F. 日本の文化芸術にふれる機会 満足 17.3% まあ満足 19.8% どちらともいえない 41.2% 少し不満 4.1% 不満 0.8%
国籍別	<高い> フィリピン 満足 40.0% 韓国、朝鮮 どちらともいえない 40.5%	<高い> フィリピン、ネパール 満足 32.0%、35.7% 韓国、朝鮮 どちらともいえない 54.4%

調査項目	
属性	<p>問 45 今後重点的に取り組むべき施策</p> <p>①災害や緊急時の対応 46.4%</p> <p>②日本人と交流する機会 30.6%</p> <p>③日本人の外国文化に対する理解 29.5%</p> <p>④行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用 28.1%</p> <p>⑤行政からの文書の多言語化 24.0%</p>
年齢別	<p><高い></p> <p>40～49 歳</p> <p>日本人の外国文化に対する理解 39.7%</p> <p>60～69 歳</p> <p>施設や案内標識サインの多言語表記 27.1%</p> <p><低い></p> <p>50～59 歳、60～69 歳、70 歳以上</p> <p>日本人と交流する機会 17.1%、16.7%、8.7%</p> <p>60～69 歳、70 歳以上</p> <p>日本の文化芸術にふれる機会 8.3%、4.3%</p>
国籍別	<p><高い></p> <p>韓国、朝鮮</p> <p>災害や緊急時の対応 63.3%</p> <p>フィリピン</p> <p>おとなを対象とした初級日本語教室 44.0%</p> <p>行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用 48.0%</p> <p>行政からの文書の多言語化 40.0%</p> <p>ネパール</p> <p>子どもたちへの日本語教育 32.1%</p> <p><低い></p> <p>フィリピン、ベトナム</p> <p>日本の文化芸術にふれる機会 4.0%、2.4%</p> <p>日本人と交流する機会 14.0%、12.2%</p>
職業別	<p><高い></p> <p>専業主婦・主夫（パート、内職、家族従業をしていない方）</p> <p>子どもたちへの日本語教育 26.1%</p> <p>無職（専業主婦・主夫、学生以外の方）</p> <p>行政窓口・文書におけるやさしい日本語の使用 38.2%</p> <p>学生（アルバイトをしていない方）</p> <p>日本人と交流する機会 53.4%</p> <p>自営業主または家族従業者</p> <p>子どもたちへの日本語教育 28.0%</p> <p>日本人の外国文化に対する理解 40.0%</p> <p>日本人と交流する機会 44.0%</p>

日本人区民 属性分析

調査項目		
属性	<p>問4 板橋区の定住意向</p> <p>一生住みつづけたい 42.7%</p> <p>当分の間、住みつづけたい 45.5%</p> <p>いずれ板橋区から転出したい 11.0%</p> <p>すぐに板橋区から転出したい 0.4%</p>	<p>問6 日常会話のできる外国語</p> <p>①外国語は学んだが日常会話はできない 59.0%</p> <p>②外国語を学んだことはない 17.2%</p> <p>③英語 14.7%</p> <p>④その他 1.2%</p> <p>⑤中国語 0.8%</p>
年齢別		<p><高い></p> <p>18～29歳</p> <p>外国語は学んだが日常会話はできない 74.3%</p> <p>70歳以上</p> <p>外国語を学んだことはない 32.8%</p> <p><低い></p> <p>18～29歳</p> <p>外国語を学んだことはない 4.1%</p> <p>70歳以上</p> <p>外国語は学んだが日常会話はできない 40.1%</p>
居住年数別	<p><高い></p> <p>1年以上5年未満</p> <p>当分の間、住みつづけたい 55.7%</p> <p>いずれ板橋区から転出したい 29.1%</p> <p>5年以上10年未満</p> <p>当分の間、住みつづけたい 66.7%</p> <p><低い></p> <p>1年未満、1年以上5年未満、5年以上10年未満</p> <p>一生住みつづけたい 23.5%、15.2%、17.4%</p>	

調査項目		
属性	<p>問7 外国人向けボランティア日本語講師の意向</p> <p>とてもやってみたいと思う 2.4%</p> <p>機会があればやってみたいと思う 17.9%</p> <p>あまりやってみたいと思わない 18.9%</p> <p>やってみたいと思わない 47.6%</p> <p>ボランティアの内容がわからない 11.8%</p>	<p>問8 外国人区民との交流</p> <p>つきあいのある外国人がいる 23.6%</p> <p>※あいさつする程度の人がいる以上の回答の合計</p> <p>個人的なことについて相談できる人がある 1.8%</p> <p>世間話をする人がある 5.2%</p> <p>あいさつする程度の人がある 16.6%</p> <p>つきあいのある外国人はいない 75.4%</p>
年齢別	<p><高い></p> <p>40～49歳</p> <p>ボランティアの内容がわからない 22.0%</p> <p>70歳以上</p> <p>やってみたいと思わない 58.9%</p> <p><低い></p> <p>40～49歳</p> <p>やってみたいと思わない 36.2%</p>	<p><高い></p> <p>18～29歳</p> <p>つきあいのある外国人はいない 87.8%</p>

調査項目		
属性	問 11 外国人区民増加の影響 B. 外国語を話したい・話せるようになりたい そう思う 29.4% 少しそう思う 36.2% あまりそう思わない 20.6% そう思わない 11.1%	問 11 外国人区民増加の影響 I. 治安が悪化するおそれがある そう思う 28.0% 少しそう思う 42.5% あまりそう思わない 20.5% そう思わない 6.2%
年齢別	<高い> 40～49 歳 そう思う 40.9% 60～69 歳 あまりそう思わない 31.2%	<高い> 18～29 歳 そう思う 39.2% 30～39 歳 そう思う 39.1%

調査項目		
属性	問 20 多文化共生事業の認知 ①とくになし 56.9% ②海外姉妹・友好都市との交流事業 17.9% ③公共施設や案内標識などの多言語化 11.7% ④区役所窓口での通訳対応 9.6% ⑤多言語リーフレット 7.7%	問 23 多文化共生まちづくりの現状 D. 施設や案内標識サインの多言語表記 満足 3.5% まあ満足 17.0% どちらともいえない 61.6% あまりそう思わない 5.4% そう思わない 2.6%
年齢別	<高い> 18～29 歳 とくになし 70.3% <低い> 18～29 歳 海外姉妹・友好都市との交流事業 5.4%	<低い> 70 歳以上 どちらともいえない 49.0%

調査項目		
属性	問 24 今後重点的に取り組むべき施策 ①(外国人に対する)災害や緊急時の対応 55.8% ②(外国人の)おとなを対象とした日本語教室 41.4% ③(外国人の)子どもたちへの日本語教育 36.6% ④行政窓口・文書でのやさしい日本語の使用 26.6% ⑤日本人の外国文化に対する理解 26.5%	問 25 外国人住民のために取り組むと良いと思うこと ①外国の文化、生活習慣を理解するようにつとめる 27.3% ②日本語、日本の習慣を外国人住民に紹介する 26.3% ③日頃から、外国人の住民と言葉をかわす 20.1% ④外国語を習得するようにつとめる 9.2% ⑤地域の外国人住民との交流会など、国際交流の行事に参加する 7.9%
年齢別	<高い> 18～29 歳 行政からの文書の多言語化 33.8% (外国人に対する)災害や緊急時の対応 77.0% <低い> 18～29 歳 (外国人の)子どもたちへの日本語教育 24.3% 70 歳以上 行政からの文書の多言語化 8.9% (外国人に対する)災害や緊急時の対応 41.1%	<高い> 18～29 歳 外国語を習得するようにつとめる 21.6%

板橋区多文化共生に関する意識調査報告書

令和7年1月発行

板橋区文化・国際交流課 文化・国際交流係
〒173-8501 東京都板橋区板橋二丁目66番1号
TEL 03-3579-2018
刊行物番号 R06-113